

大学番号：037

注3

[平成30年度設置]

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

事前伺い

富山大学 経済学部 経済学科
経営学科
経営法学科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 富山大学
平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	総務部 企画評価課
職名・氏名	主任 フナダ シンヤ 舟田 真也

電話番号 076-445-6241

（夜間） 076-445-6241

F A X 076-445-6244

e-mail sokikaku@adm.u-toyama.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

経済学部

<経済学科（昼間主コース）>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	4
2. 授業科目の概要	8
3. 施設・設備の整備状況、経費	23
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	25
5. 教員組織の状況	30
6. 留意事項等に対する履行状況等	63
7. その他全般的事項	64

<経営学科（昼間主コース）>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	67
2. 授業科目の概要	71
3. 施設・設備の整備状況、経費	86
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	88
5. 教員組織の状況	93
6. 留意事項等に対する履行状況等	126
7. その他全般的事項	127

<経営法学科（昼間主コース）>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	130
2. 授業科目の概要	134
3. 施設・設備の整備状況、経費	148
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	150
5. 教員組織の状況	155
6. 留意事項等に対する履行状況等	189
7. その他全般的事項	190

＜経済学科（夜間主コース）＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	193
2. 授業科目の概要	197
3. 施設・設備の整備状況、経費	207
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	209
5. 教員組織の状況	214
6. 留意事項等に対する履行状況等	245
7. その他全般的事項	246

＜経営学科（夜間主コース）＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	249
2. 授業科目の概要	253
3. 施設・設備の整備状況、経費	263
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	265
5. 教員組織の状況	270
6. 留意事項等に対する履行状況等	301
7. その他全般的事項	302

＜経営法学科（夜間主コース）＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	305
2. 授業科目の概要	309
3. 施設・設備の整備状況、経費	318
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	320
5. 教員組織の状況	325
6. 留意事項等に対する履行状況等	356
7. その他全般的事項	357

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 富山大学

(2) 大学名

富山大学

(3) 大学の位置

〒930-8555
富山県富山市五福3190番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(エンドウ シュンロウ) 遠藤 俊郎 (平成23年4月)		
学部長	(フクイ オサム) 福井 修 (平成30年4月)		
学科長 (経済学科)	(キン ボンキル) 金 奉吉 (平成30年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 経済学科 (昼間主コース) 学士(経済学)	経済学関係	4年	120人	3年次 4人	488人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	120人 () []	—人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	1.06倍	
志願者数	480 (—) [2]	(—) () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	371 (—) [2]	(—) () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	135 (—) [1]	(—) () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	128 (—) [1]	(—) () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.06									

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	128 [1] (-)	[] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	128 [1] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	128 人	0 人	平成30年度	人	人	
平成31年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合 計	128 人	0 人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{128} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数(a)}}{\text{平成33年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	自然科学系	物理の世界	1前・後	2							2
		化学物質の世界	1前・後	2							2
		自然と情報の数理	1前・後	2							1
		社会と情報の数理	1前・後	2							1
		技術の世界	1前・後	2							2
		材料の科学	1前・後	2							4
		生活の科学	1前・後	2							1
		コンピュータの話	1前・後	2							2
デザインと生物	1前・後	2							1		
医療・健康科学系	医療・健康科学系	医療心理学	1前・後	2							1
		認知科学	1前・後	2							1
		脳科学入門	1前・後	2							1
		免疫学入門	1前・後	2							1
		身近な医学	1前・後	2							1
		障害とアクセシビリティ	1前・後	2							1
		医療と地域社会	1前・後	2							2
総合科目系	総合科目系	環境	1前・後	2		1					
		ジェンダー	1前・後	2							1
		技術と社会	1前・後	2							2
		現代文化	1前・後	2							1
		人権と福祉	1前・後	2		1					
		環日本海	1前・後	2							1
		科学と社会	1前・後	2							1
		アカデミック・デザイン	1前・後	2							1
		ビジネス思考	1前・後	2							1
		平和学入門	1前・後	2							1
		東アジア共同体論—政治・経済・文化—	1前・後	2		1					
		富山から考える震災・復興学	1前・後	2		1					
		環境と安全管理	1前・後	2							1
万葉学	1前・後	2							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	自然科学系	物理の世界	1前・後	2								3
		化学物質の世界	1前・後	2								4
		自然と情報の数理	1前・後	2								4
		社会と情報の数理(未開講)	1前・後	2								1
		技術の世界	1前・後	2								4
		材料の科学	1後	2								3
		生活の科学	1前	2								1
		コンピュータの話	1前	2								2
デザインと生物	1後	2								3		
医療・健康科学系	医療・健康科学系	医療心理学	1前	2								2
		認知科学	1後	2								1
		脳科学入門	1後	2								2
		免疫学入門	1前	2								2
		身近な医学	1後	2								1
		障害とアクセシビリティ	1前	2								5
		医療と地域社会	1後	2								1
総合科目系	総合科目系	環境	1前・後	2		1						2
		ジェンダー	1前・後	2								1
		技術と社会	1前・後	2								4
		現代文化	1後	2								1
		人権と福祉	1前・後	2								1
		環日本海	1前	2		1						1
		科学と社会	1前・後	2								7
		アカデミック・デザイン	1後	2								2
		ビジネス思考	1後	2								2
		平和学入門	1前	2								1
		東アジア共同体論—政治・経済・文化—	1前	2		1						
		新聞投稿に挑戦	1後	2								1
		富山から考える震災・復興学	1後	2		1						
環境と安全管理	1後	2								2		
万葉学	1前	2								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	総合科目系	日本海学	1前・後	2							1
		富山大学学	1前・後	2							1
		とやま地域学	1前・後	2							1
		時事的問題	1前・後	2			1				
		災害救援ボランティア論	1前・後	2							1
		感性をはぐくむ	1前・後	2							1
		日本事情／芸術文化	1前・後	2							1
		日本事情／自然社会	1前・後	2							1
		富山学	1前・後	2							3
		地域ライフプラン	1前・後	2							3
		産業観光学	1前・後	2							3
		富山のものづくり概論	1前・後	2							4
		富山の地域づくり	1前・後	2							3
		外国語系	英語リテラシーⅠ-A	1前	1						
英語リテラシーⅡ-A	1後		1							7	
英語コミュニケーションⅠ-A	1前		1							7	
英語コミュニケーションⅡ-A	1後		1							7	
ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1							1	
ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1							1	
ドイツ語コミュニケーションⅠ	1前		1							1	
ドイツ語コミュニケーションⅡ	1後		1							1	
フランス語基礎Ⅰ	1前		1							1	
フランス語基礎Ⅱ	1後		1							1	
フランス語コミュニケーションⅠ	1前		1							1	
フランス語コミュニケーションⅡ	1後		1							1	
中国語基礎Ⅰ	1前		1							1	
中国語基礎Ⅱ	1後		1							1	
中国語コミュニケーションⅠ	1前		1							1	
中国語コミュニケーションⅡ	1後		1							1	
朝鮮語基礎Ⅰ	1前	1							1		
朝鮮語基礎Ⅱ	1後	1							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	総合科目系	日本海学	1後	2							1
		富山大学学	1前	2							1
		とやま地域学	1前	2							1
		時事的問題	1前	2			1				
		災害救援ボランティア論	1後	2							1
		感性をはぐくむ	1前	2							1
		日本事情／芸術文化	1後	2							1
		日本事情／自然社会	1前	2							1
		富山学	1前	2							1
		地域ライフプラン	1前・後	2							3
		産業観光学	1後	2							1
		富山のものづくり概論	1前	2							1
		富山の地域づくり	1前	2							4
		外国語系	英語リテラシーⅠ-A	1前	1						
英語リテラシーⅡ-A	1後		1							9	
英語コミュニケーションⅠ-A	1前		1							9	
英語コミュニケーションⅡ-A	1後		1							10	
ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1							10	
ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1							7	
ドイツ語コミュニケーションⅠ	1前		1							9	
ドイツ語コミュニケーションⅡ	1後		1							7	
フランス語基礎Ⅰ	1前		1							1	
フランス語基礎Ⅱ	1後		1							1	
フランス語コミュニケーションⅠ	1前		1							5	
フランス語コミュニケーションⅡ	1後		1							5	
中国語基礎Ⅰ	1前		1							10	
中国語基礎Ⅱ	1後		1							10	
中国語コミュニケーションⅠ	1前		1							7	
中国語コミュニケーションⅡ	1後		1							7	
朝鮮語基礎Ⅰ	1前	1							2		
朝鮮語基礎Ⅱ	1後	1							2		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	外国語系	朝鮮語コミュニケーションⅠ	1前	1							1
		朝鮮語コミュニケーションⅡ	1後	1							1
		ロシア語基礎Ⅰ	1前	1							1
		ロシア語基礎Ⅱ	1後	1							1
		ロシア語コミュニケーションⅠ	1前	1							1
		ロシア語コミュニケーションⅡ	1後	1							1
		日本語リテラシーⅠ	1前	1							2
		日本語リテラシーⅡ	1後	1							2
		日本語コミュニケーションⅠ	1前	1							2
		日本語コミュニケーションⅡ	1後	1							2
		発展多言語演習ドイツ語	2前		1						1
		発展多言語演習中国語	2前		1						1
		発展多言語演習ラテン語Ⅰ	2前		1						1
		発展多言語演習ラテン語Ⅱ	2後		1						1
		日本語コミュニケーションⅢ	2前		1						1
		日本語リテラシーⅢ	2前		1						1
		日本語／専門研究	2後		1						1
	日本語／ビジネス	2後		1						1	
	保健体育系	健康・スポーツ／講義	1前・後	1							1
			1前	1							1
健康・スポーツ／実技		1前	1							1	
情報処理系	情報処理—A	1前	2							5	
	応用情報処理	1後	2							1	
専門科目	学部共通科目	導入科目	1-①②	2		10	12				37
		初年次教育	1-③④	2		10	12				37
		入門ゼミナール	1-①②③④	2		1	1				
		基礎数学	1-①②	2		2	3				
		現代経済入門	1-③④	2		3	2				
		経済学入門	1-①②	2							2
		経営学入門	1-③④	2							2
		会計学入門	1-①②	2							2
入門法学Ⅰ	1-③④	2							6		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	外国語系	朝鮮語コミュニケーションⅠ	1前	1							2
		朝鮮語コミュニケーションⅡ	1後	1							2
		ロシア語基礎Ⅰ	1前	1							2
		ロシア語基礎Ⅱ	1後	1							2
		ロシア語コミュニケーションⅠ	1前	1							1
		ロシア語コミュニケーションⅡ	1後	1							1
		日本語リテラシーⅠ	1前	1							2
		日本語リテラシーⅡ	1後	1							2
		日本語コミュニケーションⅠ	1前	1							2
		日本語コミュニケーションⅡ	1後	1							2
		発展多言語演習ドイツ語	2前		1						1
		発展多言語演習中国語	2前		1						1
		発展多言語演習ラテン語Ⅰ	2前		1						1
		発展多言語演習ラテン語Ⅱ	2後		1						1
		日本語コミュニケーションⅢ	2前		1						1
		日本語リテラシーⅢ	2前		1						1
		日本語／専門研究	2後		1						1
	日本語／ビジネス	2後		1						1	
	保健体育系	健康・スポーツ／講義	1前・後	1							8
			1前	1							16
健康・スポーツ／実技		1前	1							1	
情報処理系	情報処理—A	1前	2							9	
	応用情報処理	1後	2							4	
専門科目	学部共通科目	導入科目	1-①②	2			5	3			
		初年次教育	1-③④	2			5	3			
		入門ゼミナール	1-①②③④	2							2
		基礎数学	1-①②	2							
		現代経済入門	1-③④	2				1	1		
		経済学入門	1-①②	2					2		
		経営学入門	1-③④	2							2
		会計学入門	1-①②	2							2
入門法学Ⅰ	1-③④	2							2		

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	学部共通科目	導入科目 入門法学Ⅱ	1-③④	2								6	
		基礎科目 基礎ゼミナール	2-①②	2			10	12				37	
		発展科目	専門ゼミナールⅠ	2-③④	2			10	12				
			専門ゼミナールⅡ	3-①②	2			10	12				
			専門ゼミナールⅢ	3-③④	2			10	12				
			専門ゼミナールⅣ	4-①②	2			10	12				
			卒業論文	4通年	4			10	12				
			自由ゼミナールⅠ	2-③④	2			10	12				
			自由ゼミナールⅡ	3-①②	2			10	12				
			自由ゼミナールⅢ	3-③④	2			10	12				
	自由ゼミナールⅣ	4-①②	2			10	12						
	外国書講読Ⅰ	2-3-①②	2			2	3						
	外国書講読Ⅱ	2-3-③④	2			3	3						
	社会連携科目	リテラシー特殊講義	2-3-③④	1			1					1	
		キャリア・デザイン特殊講義	2-3-③④	2			1					1	
		地域ビジネス特殊講義	2-3-③④	2			1					1	
		地域ビジネス特殊演習	2-3-③④	2			1					1	
国内インターンシップⅠ		3-④	1			10	12				37		
国内インターンシップⅡ		3-④	2			10	12				37		
国際インターンシップ	3-④	1			10	12				37			
国際インターンシップ	3-④	2			10	12				37			
学科学目	基礎科目	【自学科科目】											
		ミクロ経済学Ⅰ-A	2-3-①③	2			2						
		ミクロ経済学Ⅰ-B	2-3-②④	2			2						
		マクロ経済学Ⅰ-A	2-3-①③	2			1	1					
		マクロ経済学Ⅰ-B	2-3-②④	2			1	1					
		政治経済学-A	2-3-①③	2				1					
政治経済学-B	2-3-②④	2				1							

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	学部共通科目	導入科目 入門法学Ⅱ	1-③④	2								2	
		基礎科目 基礎ゼミナール	2-①②	2				14	9	1		22	
		発展科目	専門ゼミナールⅠ	2-③④	2				14	9	1		22
			専門ゼミナールⅡ	3-①②	2				14	9	1		22
			専門ゼミナールⅢ	3-③④	2				14	9	1		22
			専門ゼミナールⅣ	4-①②	2				14	9	1		22
			卒業論文	4通年	4				14	9	1		22
			自由ゼミナールⅠ	2-③④	2				14	9	1		22
			自由ゼミナールⅡ	3-①②	2				14	9	1		22
			自由ゼミナールⅢ	3-③④	2				14	9	1		22
	自由ゼミナールⅣ	4-①②	2				14	9	1		22		
	外国書講読Ⅰ	2-3-①②	2				2	2			1		
	外国書講読Ⅱ	2-3-③④	2				3	3					
	社会連携科目	リテラシー特殊講義	2-3-③④	1								1	
		キャリア・デザイン特殊講義	2-3-③④	2								1	
		地域ビジネス特殊講義	2-3-③④	2								1	
		地域ビジネス特殊演習	2-3-③④	2								1	
		地域政策特殊講義	2-3-③④	2				1					
		地域政策特殊演習	2-3-③④	2				1					
国内インターンシップⅠ		3-④	1				14	9	1		39		
国内インターンシップⅡ		3-④	2				14	9	1		39		
国際インターンシップ	3-④	1				14	9	1		39			
国際インターンシップ	3-④	2				14	9	1		39			
学科学目	基礎科目	【自学科科目】											
		ミクロ経済学Ⅰ-A	2-3-①③	2			2						
		ミクロ経済学Ⅰ-B	2-3-②④	2			2						
		マクロ経済学Ⅰ-A	2-3-①③	2			1	1		1			
		マクロ経済学Ⅰ-B	2-3-②④	2			1	1		1			
		政治経済学-A	2-3-①③	2					1				
政治経済学-B	2-3-②④	2					1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 学科科目 基礎科目	社会経済学概論	2-1-024	2			1						
	社会政策-A	2-3-103	2			1						
	社会政策-B	2-3-24	2			1						
	農業政策-A	2-3-103	2								1	
	農業政策-B	2-3-24	2								1	
	労働経済論-A	2-3-103	2			1						
	労働経済論-B	2-3-24	2			1						
	社会調査論	2-1-024	2			1						
	経済史総論-A	2-3-103	2			2						
	経済史総論-B	2-3-24	2			2						
	西洋経済史-A	2-3-103	2			1						
	西洋経済史-B	2-3-24	2			1						
	日本経済史-A	2-3-103	2			1						
	日本経済史-B	2-3-24	2			1						
	社会学総論-A	2-3-103	2			2						
	社会学総論-B	2-3-24	2			2						
	産業社会学	2-3-103	2			1						
	地域社会学	2-3-103	2			1						
	日本産業論-A	2-3-103	2			1						
	日本産業論-B	2-3-24	2			1						
	国際経済学-A	2-3-103	2			1						
	国際経済学-B	2-3-24	2			1						
	開発経済学-A	2-3-103	2			1						
	開発経済学-B	2-3-24	2			1						
	地域経済論-A	2-3-103	2			1						
	地域経済論-B	2-3-24	2			1						
財政学-A	2-3-103	2			1							
財政学-B	2-3-24	2			1							
金融機関論	2-3-103	2			1							
統計学-A	2-3-103	2			2							
統計学-B	2-3-24	2			2							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 学科科目 基礎科目	社会経済学概論	2-1-024	2			1						
	社会政策-A	2-3-103	2			1						
	社会政策-B	2-3-24	2			1						
	農業政策-A	2-3-103	2								1	
	農業政策-B	2-3-24	2								1	
	労働経済論-A	2-3-103	2			1						
	労働経済論-B	2-3-24	2			1						
	社会調査論	2-1-024	2					1				
	経済史総論-A	2-3-103	2			2						
	経済史総論-B	2-3-24	2			2						
	西洋経済史-A	2-3-103	2			1						
	西洋経済史-B	2-3-24	2			1						
	日本経済史-A	2-3-103	2			1						
	日本経済史-B	2-3-24	2			1						
	社会学総論-A	2-3-103	2			2		1	1			
	社会学総論-B	2-3-24	2			2		1	1			
	産業社会学	2-3-103	2			1				1		
	地域社会学	2-3-103	2			1			1			
	日本産業論-A	2-3-103	2			1						
	日本産業論-B	2-3-24	2			1						
	国際経済学-A	2-3-103	2			1						
	国際経済学-B	2-3-24	2			1						
	開発経済学-A	2-3-103	2			1						
	開発経済学-B	2-3-24	2			1						
	地域経済論-A	2-3-103	2			1						
	地域経済論-B	2-3-24	2			1						
財政学-A	2-3-103	2			1			1				
財政学-B	2-3-24	2			1			1				
金融機関論	2-3-103	2			1							
統計学-A	2-3-103	2			2							
統計学-B	2-3-24	2			2							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目 学科学目 基礎科目	【他学科科目】 経営学と経済学で出る数学	1・2-④	2								2
	経営戦略論-A	2・3-①②	2								1
	経営戦略論-B	2・3-②④	2								1
	経営組織論-A	2・3-①②	2								1
	経営組織論-B	2・3-②④	2								1
	人的資源管理-A	2・3-①②	2								1
	人的資源管理-B	2・3-②④	2								1
	流通論-A	2・3-①②	2								1
	流通論-B	2・3-②④	2								1
	マーケティング論-A	2・3-①②	2								1
	マーケティング論-B	2・3-②④	2								1
	貿易論-A	2・3-①②	2								1
	貿易論-B	2・3-②④	2								1
	簿記論-A	2・3-①②	2								1
	簿記論-B	2・3-②④	2								1
	財務会計論-A	2・3-①②	2								1
	財務会計論-B	2・3-②④	2								1
	原価計算論-A	2・3-①②	2								1
	原価計算論-B	2・3-②④	2	2							1
	ファイナンスの基礎	2・3-①②③④	2								2
	経営数学-A	2・3-①②	2								1
	経営数学-B	2・3-②④	2								1
	情報システム論-A	2・3-①②	2								1
	情報システム論-B	2・3-②④	2								1
	消費者行動論-A	2・3-①②	2								1
	消費者行動論-B	2・3-②④	2								1
ゲーム分析-A	2・3-①②	2								1	
ゲーム分析-B	2・3-②④	2								1	
オペレーションズ・リサーチ-A	2・3-①②	2								1	
オペレーションズ・リサーチ-B	2・3-②④	2								1	
憲法 I (人権)-A	2・3-①②	2								3	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目 学科学目 基礎科目	【他学科科目】 経営学と経済学で出る数学	1・2-④	2								2
	経営戦略論-A	2・3-①②	2								1
	経営戦略論-B	2・3-②④	2								1
	経営組織論-A	2・3-①②	2								1
	経営組織論-B	2・3-②④	2								1
	人的資源管理-A	2・3-①②	2								1
	人的資源管理-B	2・3-②④	2								1
	流通論-A	2・3-①②	2								1
	流通論-B	2・3-②④	2								1
	マーケティング論-A	2・3-①②	2								1
	マーケティング論-B	2・3-②④	2								1
	貿易論-A	2・3-①②	2								1
	貿易論-B	2・3-②④	2								1
	簿記論-A	2・3-①②	2								1
	簿記論-B	2・3-②④	2								1
	財務会計論-A	2・3-①②	2								1
	財務会計論-B	2・3-②④	2								1
	原価計算論-A	2・3-①②	2								1
	原価計算論-B	2・3-②④	2	2							1
	ファイナンスの基礎	2・3-①②③④	2								2
	経営数学-A	2・3-①②	2								1
	経営数学-B	2・3-②④	2								1
	情報システム論-A	2・3-①②	2								1
	情報システム論-B	2・3-②④	2								1
	消費者行動論-A	2・3-①②	2								1
	消費者行動論-B	2・3-②④	2								1
ゲーム分析-A	2・3-①②	2								1	
ゲーム分析-B	2・3-②④	2								1	
オペレーションズ・リサーチ-A	2・3-①②	2								1	
オペレーションズ・リサーチ-B	2・3-②④	2								1	
憲法 I (人権)-A	2・3-①②	2								3	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	学科学科基礎科目	憲法Ⅰ(人権)-B	2-3-2/4	2								3
		憲法Ⅱ(統治機構)-A	2-3-1/3	2								3
		憲法Ⅱ(統治機構)-B	2-3-2/4	2								3
		刑法総論-A	2-3-1/3	2								2
		刑法総論-B	2-3-2/4	2								2
		刑法各論-A	2-3-1/3	2								2
		刑法各論-B	2-3-2/4	2								2
		民法総則-A	2-3-1/3	2								4
		民法総則-B	2-3-2/4	2	2							4
		物権法-A	2-3-3/5	2								4
		物権法-B	2-3-4/6	2								4
		債権法Ⅰ(総論)-A	2-3-1/3	2								4
		債権法Ⅰ(総論)-B	2-3-2/4	2								4
		債権法Ⅱ(各論)-A	2-3-3/5	2								4
		債権法Ⅱ(各論)-B	2-3-4/6	2								4
		会社法-A	2-3-1/3	2								2
		会社法-B	2-3-2/4	2								2
		発展科目	【自学科科目】	ミクロ経済学Ⅱ-A	2-3-1/3	2		1	1			
ミクロ経済学Ⅱ-B	2-3-2/4			2		1	1					
マクロ経済学Ⅱ-A	2-3-1/3			2		1	1					
マクロ経済学Ⅱ-B	2-3-2/4			2		1	1					
景気循環論	2-3-3/5			2		1						
調査データ解析	2-3-2/4			2			1					
質的調査法	2-3-2/4			2			1					
ロシア経済論-A	2-3-1/3			2								1
ロシア経済論-B	2-3-2/4			2								1
アジア経済論-A	2-3-1/3			2		1						
アジア経済論-B	2-3-2/4			2		1						
国際マクロ経済学	2-3-1/3			2		1						
環境経済学-A	2-3-1/3			2		1						
環境経済学-B	2-3-2/4			2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	学科学科基礎科目	憲法Ⅰ(人権)-B	2-3-2/4	2								3
		憲法Ⅱ(統治機構)-A	2-3-1/3	2								3
		憲法Ⅱ(統治機構)-B	2-3-2/4	2								3
		刑法総論-A	2-3-1/3	2								2
		刑法総論-B	2-3-2/4	2								2
		刑法各論-A	2-3-1/3	2								2
		刑法各論-B	2-3-2/4	2								2
		民法総則-A	2-3-1/3	2								5
		民法総則-B	2-3-2/4	2	2							5
		物権法-A	2-3-3/5	2								5
		物権法-B	2-3-4/6	2								5
		債権法Ⅰ(総論)-A	2-3-1/3	2								5
		債権法Ⅰ(総論)-B	2-3-2/4	2								5
		債権法Ⅱ(各論)-A	2-3-3/5	2								5
		債権法Ⅱ(各論)-B	2-3-4/6	2								5
		会社法-A	2-3-1/3	2								2
		会社法-B	2-3-2/4	2								2
		発展科目	【自学科科目】	ミクロ経済学Ⅱ-A	2-3-1/3	2		1	1			
ミクロ経済学Ⅱ-B	2-3-2/4			2		1	1					
マクロ経済学Ⅱ-A	2-3-1/3			2		1	1		1			
マクロ経済学Ⅱ-B	2-3-2/4			2		1	1		1			
景気循環論	2-3-3/5			2		1						
調査データ解析	2-3-2/4			2			1					
質的調査法	2-3-2/4			2			1					
ロシア経済論-A	2-3-1/3			2								1
ロシア経済論-B	2-3-2/4			2								1
アジア経済論-A	2-3-1/3			2		1						
アジア経済論-B	2-3-2/4			2		1						
国際マクロ経済学	2-3-1/3			2		1						
環境経済学-A	2-3-1/3			2		1						
環境経済学-B	2-3-2/4			2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	学 科 目 展 開 科 目	環境政策論-A	2-3-1/3	2							1	
		環境政策論-B	2-3-2/4	2							1	
		産業経済学	2-3-1/2	2							1	
		地方財政論-A	2-3-1/3	2			1					
		地方財政論-B	2-3-2/4	2			1					
		金融論 I-A	2-3-1/3	2			1					
		金融論 I-B	2-3-2/4	2			1					
		金融論 II-A	2-3-1/3	2				1				
		金融論 II-B	2-3-1/3	2				1				
		証券市場論	2-3-3/4	2			1					
		計量経済学-A	2-3-1/3	2			2					
		計量経済学-B	2-3-2/4	2			2					
		経済情報処理	2-3-1/3	2			4					
		【他学科学目】										
		経営史-A	2-3-1/3	2								1
		経営史-B	2-3-2/4	2								1
		国際経営論-A	2-3-1/3	2								1
		国際経営論-B	2-3-2/4	2								1
		比較経営論-A	2-3-1/3	2								1
		比較経営論-B	2-3-2/4	2								1
		コーポレート・ファイナンス-A	2-3-1/3	2								1
		コーポレート・ファイナンス-B	2-3-2/4	2								1
		経営システム-A	2-3-1/3	2								1
		経営システム-B	2-3-2/4	2								1
		管理会計論-A	2-3-1/3	2								1
		管理会計論-B	2-3-2/4	2								1
		経営モデル分析	2-3-1/2	2								1
国際マーケティング論	2-3-1/2	2								1		
会計情報システム論	2-3-3/4	2								1		
行政法-A	2-3-1/3	2								2		
行政法-B	2-3-2/4	2								2		
税法-A	2-3-1/3	2								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	学 科 目 展 開 科 目	環境政策論-A	2-3-1/3	2							1	
		環境政策論-B	2-3-2/4	2							1	
		産業経済学	2-3-1/2	2							1	
		地方財政論-A	2-3-1/3	2			1					
		地方財政論-B	2-3-2/4	2			1					
		金融論 I-A	2-3-1/3	2			1					
		金融論 I-B	2-3-2/4	2			1					
		金融論 II-A	2-3-1/3	2				1				
		金融論 II-B	2-3-1/3	2				1				
		証券市場論	2-3-3/4	2			1					
		計量経済学-A	2-3-1/3	2			2					
		計量経済学-B	2-3-2/4	2			2					
		経済情報処理	2-3-1/3	2			4					
		【他学科学目】										
		経営史-A	2-3-1/3	2								1
		経営史-B	2-3-2/4	2								1
		国際経営論-A	2-3-1/3	2								1
		国際経営論-B	2-3-2/4	2								1
		比較経営論-A	2-3-1/3	2								1
		比較経営論-B	2-3-2/4	2								1
		コーポレート・ファイナンス-A	2-3-1/3	2								1
		コーポレート・ファイナンス-B	2-3-2/4	2								1
		経営システム-A	2-3-1/3	2								1
		経営システム-B	2-3-2/4	2								1
		管理会計論-A	2-3-1/3	2								1
		管理会計論-B	2-3-2/4	2								1
		経営モデル分析	2-3-1/2	2								1
国際マーケティング論	2-3-1/2	2								1		
会計情報システム論	2-3-3/4	2								1		
行政法-A	2-3-1/3	2								2		
行政法-B	2-3-2/4	2								2		
税法-A	2-3-1/3	2								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	学 科 目 展 開 科 目	税法-B	2-3-2/4	2							1
		刑事訴訟法-A	2-3-1/3	2							1
		刑事訴訟法-B	2-3-2/4	2							1
		政治学-A	2-3-1/3	2							1
		政治学-B	2-3-2/4	2							1
		環境法-A	2-3-1/3	2							1
		環境法-B	2-3-2/4	2							1
		家族法	2-3-1/3	2							4
		金融取引法-A	2-3-1/3	2							1
		金融取引法-B	2-3-2/4	2							1
		民事訴訟法-A	2-3-1/3	2							1
		民事訴訟法-B	2-3-2/4	2							1
		民事執行法	2-3-1/3	2							1
		商法総則・商行為法-A	2-3-1/3	2							2
		商法総則・商行為法-B	2-3-2/4	2							2
		手形小切手法	2-3-1/3	2							2
		経済法-A	2-3-1/3	2							1
		経済法-B	2-3-2/4	2							1
		労働法 I-A	2-3-1	2							1
		労働法 I-B	2-3-2	2							1
労働法 II-A	2-3-3	2							1		
労働法 II-B	2-3-4	2							1		
国際取引法-A	2-3-1/3	2							1		
国際取引法-B	2-3-2/4	2							1		
国際私法	2-3-1/3	2							1		
■ アドバンスト・プログラム											
専門科目	アドバンス・プログラム科目	国際ビジネス	【プログラムコア科目】								
			国際経済学-A	2-3-1/3	2		1				
			国際経済学-B	2-3-2/4	2		1				
			開発経済学-A	2-3-1/3	2		1				
			開発経済学-B	2-3-2/4	2		1				
経営戦略論-A	2-3-1/3	2							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	学 科 目 展 開 科 目	税法-B	2-3-2/4	2							1
		刑事訴訟法-A	2-3-1/3	2							1
		刑事訴訟法-B	2-3-2/4	2							1
		政治学-A	2-3-1/3	2							1
		政治学-B	2-3-2/4	2							1
		環境法-A	2-3-1/3	2							1
		環境法-B	2-3-2/4	2							1
		家族法	2-3-1/3	2							5
		金融取引法-A	2-3-1/3	2							1
		金融取引法-B	2-3-2/4	2							1
		民事訴訟法-A	2-3-1/3	2							1
		民事訴訟法-B	2-3-2/4	2							1
		民事執行法	2-3-1/3	2							1
		商法総則・商行為法-A	2-3-1/3	2							2
		商法総則・商行為法-B	2-3-2/4	2							2
		手形小切手法	2-3-1/3	2							2
		経済法-A	2-3-1/3	2							1
		経済法-B	2-3-2/4	2							1
		労働法 I-A	2-3-1	2							1
		労働法 I-B	2-3-2	2							1
労働法 II-A	2-3-3	2							1		
労働法 II-B	2-3-4	2							1		
国際取引法-A	2-3-1/3	2							2		
国際取引法-B	2-3-2/4	2							2		
国際私法	2-3-1/3	2							1		
■ アドバンスト・プログラム											
専門科目	アドバンス・プログラム科目	国際ビジネス	【プログラムコア科目】								
			国際経済学-A	2-3-1/3	2		1				
			国際経済学-B	2-3-2/4	2		1				
			開発経済学-A	2-3-1/3	2		1				
			開発経済学-B	2-3-2/4	2		1				
経営戦略論-A	2-3-1/3	2							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	アドバンス・プログラム科目 国際ビジネス	経営戦略論-B	2-3-2/4	2							1		
		国際経営論-A	2-3-1/3	2							1		
		国際経営論-B	2-3-2/4	2							1		
		貿易論-A	2-3-1/3	2							1		
		貿易論-B	2-3-2/4	2							1		
		国際マーケティング論	2-3-1/2	2							1		
		国際取引法-A	2-3-1/3	2							1		
		国際取引法-B	2-3-2/4	2							1		
		国際私法	2-3-1/2/3/4	2							1		
		【社会連携科目】											
		リテラシー特殊講義	2-3-3/4	1			1					1	
		キャリア・デザイン特殊講義	2-3-3/4	2			1					1	
		地域ビジネス特殊講義	2-3-3/4	2			1					1	
		地域ビジネス特殊演習	2-3-3/4	2			1					1	
		地域政策特殊講義	2-3-3/4	2			1					1	
		地域政策特殊演習	2-3-3/4	2			1					1	
		国内インターンシップ I	3-④	1			10	12				37	
		国内インターンシップ II	3-④	2			10	12				37	
		国際インターンシップ I	3-④	1			10	12				37	
		国際インターンシップ II	3-④	2			10	12				37	
		【プログラム演習】											
		プログラム演習 I	2-③/4	2			1					1	
		プログラム演習 II	3通年	2			1					1	
		金融・財務	【プログラムコア科目】										
			金融論 I-A	2-3-1/3	2			1					
			金融論 I-B	2-3-2/4	2			1					
金融論 II-A	2-3-1/3		2				1						
金融論 II-B	2-3-1/3		2				1						
コーポレート・ファイナンス-A	2-3-1/3		2							1			
コーポレート・ファイナンス-B	2-3-2/4		2							1			
財務会計論-A	2-3-1/3		2							1			
財務会計論-B	2-3-2/4		2							1			
管理会計論-A	2-3-1/3		2							1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	アドバンス・プログラム科目 国際ビジネス	経営戦略論-B	2-3-2/4	2							1		
		国際経営論-A	2-3-1/3	2							1		
		国際経営論-B	2-3-2/4	2							1		
		貿易論-A	2-3-1/3	2							1		
		貿易論-B	2-3-2/4	2							1		
		国際マーケティング論	2-3-1/2	2							1		
		国際取引法-A	2-3-1/3	2							2		
		国際取引法-B	2-3-2/4	2							2		
		国際私法	2-3-1/2/3/4	2							1		
		【社会連携科目】											
		リテラシー特殊講義	2-3-3/4	1								1	
		キャリア・デザイン特殊講義	2-3-3/4	2								1	
		地域ビジネス特殊講義	2-3-3/4	2								1	
		地域ビジネス特殊演習	2-3-3/4	2								1	
		地域政策特殊講義	2-3-3/4	2				1					
		地域政策特殊演習	2-3-3/4	2				1					
		国内インターンシップ I	3-④	1				14	9	1		39	
		国内インターンシップ II	3-④	2				14	9	1		39	
		国際インターンシップ I	3-④	1				14	9	1		39	
		国際インターンシップ II	3-④	2				14	9	1		39	
		【プログラム演習】											
		プログラム演習 I	2-③/4	2								1	
		プログラム演習 II	3通年	2								1	
		金融・財務	【プログラムコア科目】										
			金融論 I-A	2-3-1/3	2			1					
			金融論 I-B	2-3-2/4	2			1					
金融論 II-A	2-3-1/3		2				1						
金融論 II-B	2-3-1/3		2				1						
コーポレート・ファイナンス-A	2-3-1/3		2							1			
コーポレート・ファイナンス-B	2-3-2/4		2							1			
財務会計論-A	2-3-1/3		2							1			
財務会計論-B	2-3-2/4		2							1			
管理会計論-A	2-3-1/3		2							1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	金融・財務 アドバンス・プログラム科目	管理会計論-B	2-3-2/4	2								1	
		金融取引法-A	2-3-1/3	2								1	
		金融取引法-B	2-3-2/4	2								1	
		会社法-A	2-3-1/3	2								2	
		会社法-B	2-3-2/4	2								2	
		【社会連携科目】											
		リテラシー特殊講義	2-3-3/4	1			1						1
		キャリア・デザイン特殊講義	2-3-3/4	2			1						1
		地域ビジネス特殊講義	2-3-3/4	2			1						1
		地域ビジネス特殊演習	2-3-3/4	2			1						1
		地域政策特殊演習	2-3-3/4	2			1						1
		国内インターンシップ I	3-④	1			10	12					37
		国内インターンシップ II	3-④	2			10	12					37
		国際インターンシップ I	3-④	1			10	12					37
		国際インターンシップ II	3-④	2			10	12					37
		【プログラム演習】											
		プログラム演習 I	2-③/4	2			1						1
		プログラム演習 II	3通年	2			1						1
		行政マネジメント	【プログラムコア科目】										
	地域経済論-A		2-3-1/3	2			1						
地域経済論-B	2-3-2/4		2			1							
財政学-A	2-3-1/3		2			1							
財政学-B	2-3-2/4		2			1							
経営組織論-A	2-3-1/3		2									1	
経営組織論-B	2-3-2/4		2									1	
人的資源管理-A	2-3-1/3		2									1	
人的資源管理-B	2-3-2/4		2									1	
情報システム論-A	2-3-1/3		2									1	
情報システム論-B	2-3-2/4		2									1	
行政法-A	2-3-1/3		2									2	
行政法-B	2-3-1/3		2									2	
政治学-A	2-3-1/3	2									1		
政治学-B	2-3-2/4	2									1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	金融・財務 アドバンス・プログラム科目	管理会計論-B	2-3-2/4	2								1	
		金融取引法-A	2-3-1/3	2								1	
		金融取引法-B	2-3-2/4	2								1	
		会社法-A	2-3-1/3	2								2	
		会社法-B	2-3-2/4	2								2	
		【社会連携科目】											
		リテラシー特殊講義	2-3-3/4	1									1
		キャリア・デザイン特殊講義	2-3-3/4	2									1
		地域ビジネス特殊講義	2-3-3/4	2									1
		地域ビジネス特殊演習	2-3-3/4	2									1
		地域政策特殊演習	2-3-3/4	2					1				
		国内インターンシップ I	3-④	1					14	9	1		39
		国内インターンシップ II	3-④	2					14	9	1		39
		国際インターンシップ I	3-④	1					14	9	1		39
		国際インターンシップ II	3-④	2					14	9	1		39
		【プログラム演習】											
		プログラム演習 I	2-③/4	2									1
		プログラム演習 II	3通年	2									1
		行政マネジメント	【プログラムコア科目】										
	地域経済論-A		2-3-1/3	2			1						
地域経済論-B	2-3-2/4		2			1							
財政学-A	2-3-1/3		2			1		1					
財政学-B	2-3-2/4		2			1		1					
経営組織論-A	2-3-1/3		2									1	
経営組織論-B	2-3-2/4		2									1	
人的資源管理-A	2-3-1/3		2									1	
人的資源管理-B	2-3-2/4		2									1	
情報システム論-A	2-3-1/3		2									1	
情報システム論-B	2-3-2/4		2									1	
行政法-A	2-3-1/3		2									2	
行政法-B	2-3-1/3		2									2	
政治学-A	2-3-1/3	2									1		
政治学-B	2-3-2/4	2									1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	行政マナジメント アドバンス・プログラム科目	【社会連携科目】											
		リテラシー特殊講義	2-3-③/4	1			1						1
		キャリア・デザイン特殊講義	2-3-③/4	2			1						1
		地域ビジネス特殊講義	2-3-③/4	2			1						1
		地域ビジネス特殊演習	2-3-③/4	2			1						1
		地域政策特殊講義	2-3-③/4	2			1						1
		地域政策特殊演習	2-3-③/4	2			1						1
		国内インターンシップ I	3-④	1			10	12					37
		国内インターンシップ II	3-④	2			10	12					37
		国際インターンシップ I	3-④	1			10	12					37
		国際インターンシップ II	3-④	2			10	12					37
		【プログラム演習】											
		プログラム演習 I	2-③/4	2			1						1
プログラム演習 II	3通年	2			1						1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	行政マナジメント アドバンス・プログラム科目	【社会連携科目】											
		リテラシー特殊講義	2-3-③/4	1									1
		キャリア・デザイン特殊講義	2-3-③/4	2									1
		地域ビジネス特殊講義	2-3-③/4	2									1
		地域ビジネス特殊演習	2-3-③/4	2									1
		地域政策特殊講義	2-3-③/4	2					1				
		地域政策特殊演習	2-3-③/4	2					1				
		国内インターンシップ I	3-④	1			14	9	1				39
		国内インターンシップ II	3-④	2			14	9	1				39
		国際インターンシップ I	3-④	1			14	9	1				39
		国際インターンシップ II	3-④	2			14	9	1				39
		【プログラム演習】											
		プログラム演習 I	2-③/4	2			1						1
プログラム演習 II	3通年	2			1						1		

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 - ・ その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、結めてください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】			
○教養教育科目における新規科目の追加 東洋の歴史と社会／国家と市民／新聞投稿に挑戦			
○教養教育科目における配当年次の変更 言語表現／異文化理解／材料の科学／生活の科学／コンピュータの話／デザインと生物／医療心理学／認知科学／脳科学入門 免疫学入門／身近な医学／障害とアクセシビリティ／医療と地域社会／現代文化／環日本海／アカデミック・デザイン ビジネス思考／平和学入門／東アジア共同体論-政治・経済・文化-／富山から考える震災・復興学／環境と安全管理／万葉学 日本海学／富山大学学／とやま地域学／時事的問題／災害救援ボランティア論／感性をはぐくむ／日本事情／芸術文化 日本事情／自然社会／富山学／産業観光学／富山のものづくり概論／富山の地域づくり／発展多言語演習ラテン語Ⅰ 発展多言語演習ラテン語Ⅱ／健康・スポーツ／実技			
○教養教育科目における教員配置の変更 担当教員変更のため、上記以外の教養教育科目における教員配置を変更する。			
○専門科目における教員配置の変更 ・担当教員昇任により、「社会調査論」、「地域社会学」、「質的調査法」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更 ・担当教員昇任により、「社会学総論-A、B」の専任教員等の配置を「准教授2」から「教授1、准教授1」に変更 ・担当教員採用により、「マクロ経済学Ⅰ-A、B」、「マクロ経済学Ⅱ-A、B」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1、准教授1、講師1」に変更 ・担当教員採用により、「財政学-A」、「財政学-B」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、准教授1」に変更 ・担当教員採用により、「民法総則-A、B」、「物権法-A、B」、「債権法Ⅰ（総論）-A、B」、「債権法Ⅱ（各論）-A、B」、「家族法」の兼担の配置を「4」から「5」に変更 ・担当教員採用により、「国際取引法-A、B」の兼担の配置を「1」から「2」に変更 ・科目内容を充実するため、担当を専任教員全員とすることとし、「基礎ゼミナール」、「専門ゼミナールⅠ」、「専門ゼミナールⅡ」、「専門ゼミナールⅢ」、「専門ゼミナールⅣ」、「卒業論文」、「自由ゼミナールⅠ」、「自由ゼミナールⅡ」、「自由ゼミナールⅢ」、「自由ゼミナールⅣ」、「国内インターンシップⅠ」、「国内インターンシップⅡ」、「国際インターンシップⅠ」、「国際インターンシップⅡ」において、専任教員の配置を「教授14、准教授9、講師1」に変更する。 ・担当教員変更のため、「初年次教育」、「入門ゼミナール」、「基礎数学」、「現代経済入門」、「経済学入門」、「入門法学Ⅰ」、「入門法学Ⅱ」、「外国書講読Ⅰ」、「リテラシー特殊講義」、「キャリア・デザイン特殊講義」、「地域ビジネス特殊講義」、「地域ビジネス特殊演習」、「プログラム演習Ⅰ」、「プログラム演習Ⅱ」における教員配置を変更する。			
○専門科目における配当年次の変更 学生への教育効果向上のため「経済学と経営学で出る数学」の開講時期を1・2-④から1・2-①②③④へ修正する。			
○専門科目における新規科目の追加 学部共通科目の社会連携科目に「地域政策特殊講義」、「地域政策特殊演習」を追加する。			
○設置計画書誤記修正のための専門科目（導入科目）における教員配置内容変更 設置計画書誤記修正のため「基礎数学」、「会計学入門」、「入門法学Ⅰ」、「入門法学Ⅱ」記載の教員は兼担として配置する。 その上で、上記のとおり教員配置を変更する。			

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。
 ・ 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
20 科目	265 科目	8 科目	293 科目	20 科目 [0]	270 科目 [5]	8 科目 [0]	298 科目 [5]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	異文化間コミュニケーション	2	1前・後	一般	選択	開講年次再検討のため1年次前期の科目を未開講とするが、年次を改めて開講予定
2	社会と情報の数理	2	1前・後	一般	選択	開講年次再検討のため1年次前期の科目を未開講とするが、年次を改めて開講予定
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

該当なし

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

開講年次再検討のために未開講となった科目についても、年次を改めて確実に開講することにより、影響を最小限に抑えることとしている。
 学生には履修案内や学務情報システム等において、開講科目を周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{2}{293} = \boxed{0.68}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考				
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計					
	校舎敷地	518,141 m ²	- m ²	- m ²	518,141 m ²					
	運動場用地	105,572 m ²	- m ²	- m ²	105,572 m ²					
	小 計	623,713 m ²	- m ²	- m ²	623,713 m ²					
	そ の 他	89,909 m ²	- m ²	- m ²	89,909 m ²					
	合 計	713,622 m ²	- m ²	- m ²	713,622 m ²					
(2) 校 舎	専 用	223,262 m ² 222,893 m ² (223,262 m ²) 222,893 m ²	共 用	- m ²	共用する他の学校等の専用	- m ²	計	223,262 m ² 222,893 m ² (223,262 m ²) 222,893 m ²	第2大学食堂の増築等のため(30)	
	講 義 室	133 室	演 習 室	215 室 217 室	実験実習室	635 室 630 室	情報処理学習施設	30 室 29 室 (補助職員 12 人)	語学学習施設	4 室 (補助職員 1 人)
(3) 教 室 等	新設学部等の名称				室 数					
(4) 専任教員研究室	経済学部				63 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点			
	経済学部	1,370,847 [438,793] +363,030 [437,165] (1,370,847 [438,793]) (+363,030 [437,165])	24,815 [7,663] 24,760 [7,653] (24,815 [7,663]) (24,760 [7,653])	12,790 [11,427] 13,004 [11,720] (12,790 [11,427]) (13,004 [11,720])	18,297 18,179 (18,297) (18,179)	38	0		学部単位での特定 不能なため、大学 全体の数 新規受入、図書の整理 のため(30)	
	計	1,370,847 [438,793] +363,030 [437,165] (1,370,847 [438,793]) (+363,030 [437,165])	24,815 [7,663] 24,760 [7,653] (24,815 [7,663]) (24,760 [7,653])	12,790 [11,427] 13,004 [11,720] (12,790 [11,427]) (13,004 [11,720])	18,297 18,179 (18,297) (18,179)	38 (38)	0			
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				【閲覧座席数】学習環境整備のため 【収納可能冊数】書架を購入して、書棚を増やしたため、収納できる冊数が増加した(30)	
	13,855 m ²		1,566 1,567		1,056,750 1,043,783					
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要							大学全体
	7,112 m ²		弓 道 場 ・ 武 道 館 プ ール ・ テ ニ ス コ ー ト							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度			
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円		
	共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円			
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			
		千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	学生納付金以外の維持方法の概要									

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	富山大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部			3年次						
人文学科	4	170	7	725	学士(文学)	1.02	昭和52	富山県富山市五福3190番地	収容定員における編入学者数は、学部計に含める
計		170	14	739					
人間発達科学部									
発達教育学科	4	80	-	320	学士(教育学)	1.04	平成17	富山県富山市五福3190番地	
人間環境システム学科	4	90	-	360	学士(教育学)	1.05	平成17	同上	
計		170	-	680					
経済学部									
(昼間主コース)			3年次						
経済学科	4	120	4	525	学士(経済学)	1.04	昭和28	富山県富山市五福3190番地	
経営学科	4	100	4	445	学士(経営学)	1.01	昭和49	同上	
経営法学科	4	85	2	370	学士(法学)	1.03	昭和54	同上	
(夜間主コース)			3年次10(各学科共通)						
経済学科	4	10		70	学士(経済学)	1.07	昭和61	同上	
経営学科	4	10		70	学士(経営学)	1.06	昭和61	同上	
経営法学科	4	10		70	学士(法学)	1.07	昭和61	同上	
計		335	20	1,570					収容定員における編入学者数は、学部計に含める
理学部			3年次4(各学科共通)						
数学科	4	50		200	学士(理学)	1.04	昭和52	富山県富山市五福3190番地	
物理学科	4	40	1	160	学士(理学)	1.04	昭和52	同上	
化学科	4	35	1	140	学士(理学)	1.04	昭和52	同上	
生物学科	4	35	1	140	学士(理学)	1.08	昭和52	同上	
地球科学科	4	-	-	-	学士(理学)	-	昭和52	同上	平成30年より学生募集停止
生物圏環境科学科	4	30	1	120	学士(理学)	1.10	平成5	同上	収容定員における編入学者数は、学部計に含める
計		190	8	768					

<u>医学部</u>									
医学科	6	105	2年次5	630	学士 (医学)	1.00	昭和50	富山県富山市杉谷2630番地	
看護学科	4	80	3年次10	320	学士 (看護学)	1.00	平成5	同上	
計		185	45	995					収容定員における編入学生数は、学部計に含める
<u>薬学部</u>									
薬学科	6	55	-	330	学士 (薬学)	1.04	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
創薬科学科	4	50	-	200	学士 (薬科学)	1.05	平成18	同上	
計		105	-	530					
<u>工学部</u>									
工学科	4	365		365	学士 (工学)	1.01	平成30	富山県富山市五福3190番地	
電気電子システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
知能情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
機械知能システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
生命工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
環境応用化学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
材料機能工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
計		365	-	365					
<u>芸術文化学部</u>									
芸術文化学科	4	110	-	455	学士 (芸術文化学)	1.03	平成17	富山県高岡市二上町180番地	
計		110	-	455					
<u>都市デザイン学部</u>									
地球システム科学科	4	40	-	40	学士 (理学)	1.02	平成30	富山県富山市五福3190番地	
都市・交通デザイン学科	4	40	-	40	学士 (工学)	1.05	平成30	同上	
材料デザイン工学科	4	60	-	60	学士 (工学)	1.10	平成30	同上	
計		140	-	140					

大学の名称	富山大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
人文科学研究科 (修士課程)									
人文科学専攻	2	8	-	16	修士 (文学)	1.06	平成23	富山県富山市五福3190番地	
計		8	-	16					
人間発達科学研究科 (修士課程)									
発達教育専攻	2	6	-	12	修士 (教育学)	0.58	平成23	富山県富山市五福3190番地	
発達環境専攻	2	6	-	12	修士 (教育学)	1.24	平成23	同上	
計		12	-	24					
経済学研究科 (修士課程)									
地域・経済政策専攻	2	6	-	12	修士 (経済学)	1.33	平成3	富山県富山市五福3190番地	
企業経営専攻	2	12	-	24	修士 (経営学)	0.95	平成3	同上	
計		18	-	36					
芸術文化科学研究科 (修士課程)									
芸術文化専攻	2	8	-	16	修士 (芸術文化 学)	1.06	平成23	富山県高岡市二上町180番地	
計		8	-	16					
生命融合科学教育部 (博士課程)									
認知・情動脳科学専攻	4	9	-	36	博士 (医学)	0.74	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
生体情報システム科学専攻	3	4	-	12	博士 (薬科学、 理学又は工 学)	0.41	平成18	富山県富山市五福3190番地	
先端ナノ・バイオ科学専攻	3	4	-	12	博士 (薬科学、 理学又は工 学)	0.83	平成18	同上	
計		17	-	60					

医学薬学教育部									
(修士課程)									
医科学専攻	2	15	-	30	修士 (医科学)	0.30	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
看護学専攻	2	-	-	-	修士 (看護学)	-	平成18	同上	平成27年より学生募集停止
計		15	-	30					
(博士前期課程)									
看護学専攻	2	16	-	32	修士 (看護学)	0.46	平成27	富山県富山市杉谷2630番地	
薬科学専攻	2	35	-	70	修士 (薬科学)	1.25	平成22	同上	
計		51	-	102					
(博士後期課程)									
看護学専攻	3	3	-	9	修士 (看護学)	1.22	平成27	富山県富山市杉谷2630番地	
薬科学専攻	3	8	-	24	修士 (薬科学)	1.33	平成24	同上	
計		11	-	33					
(博士課程)									
生命・臨床医学専攻	4	18	-	72	博士 (医学)	0.95	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
東西統合医学専攻	4	7	-	28	博士 (医学)	0.53	平成18	同上	
薬学専攻	4	4	-	16	博士 (薬学)	0.43	平成24	同上	
生命薬科学専攻	3	-	-	-	博士 (薬学)	-	平成18	同上	平成24年より学生募集停止
計		29		116					
理工学教育部									
(修士課程)									
数学専攻	2	8	-	16	修士 (理学)	0.81	平成18	富山県富山市五福3190番地	
物理学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1.24	平成18	同上	
化学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1.62	平成18	同上	
生物学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1.45	平成18	同上	
地球科学専攻	2	10	-	20	修士 (理学)	1.05	平成18	同上	
生物環境科学専攻	2	10	-	20	修士 (理学)	1.10	平成18	同上	
電気電子システム工学専攻	2	33	-	66	修士 (工学)	1.36	平成18	同上	
知能情報工学専攻	2	27	-	54	修士 (工学)	1.27	平成18	同上	
機械知能システム工学専攻	2	33	-	66	修士 (工学)	1.14	平成18	同上	
生命工学専攻	2	18	-	36	修士 (工学)	1.24	平成24	同上	
環境応用化学専攻	2	22	-	44	修士 (工学)	1.20	平成24	同上	
材料機能工学専攻	2	20	-	40	修士 (工学)	1.05	平成24	同上	
計		217	-	434					

(博士課程)								
数理・ヒューマンシステム科学専攻	3	5	-	15	博士 (理学又は工学)	1.46	平成18	富山県富山市五福3190番地
ナノ新機能物質科学専攻	3	4	-	12	博士 (理学又は工学)	1.25	平成18	同上
新エネルギー科学専攻	3	3	-	9	博士 (理学又は工学)	0.77	平成18	同上
地球生命環境科学専攻	3	4	-	12	博士 (理学又は工学)	0.66	平成18	同上
計		16	-	48				
教職実践開発研究科 (専門職学位課程)								
教職実践開発専攻	2	14	-	28	教職修士 (専門職)	0.96	平成28	富山県富山市五福3190番地
計		14	-	28				

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 経済学科（昼間主コース）>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	新里 泰孝 <平成30年4月>
		マクロ経済学 I-A、B 景気循環論 経済情報処理 外国書購読 I 外国書購読 II 現代経済入門
専	教授	堂谷 昌孝 <平成30年4月>
		ミクロ経済学 I-A、B ミクロ経済学 II-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
専	教授	金 奉吉 <平成30年4月>
		開発経済学-A、B 国際マクロ経済学 外国書購読 II 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
専	教授	岩田 真一郎 <平成30年4月>
		ミクロ経済学 I-A、B ミクロ経済学 II-A、B 経済学入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	新里 泰孝 <平成30年4月>
		富山から考える震災・復興学 マクロ経済学 I-A、B 景気循環論 経済情報処理 外国書購読 I 外国書購読 II 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
専	教授	堂谷 昌孝 <平成30年4月>
		市場と企業の関係 ミクロ経済学 I-A、B ミクロ経済学 II-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
専	教授	金 奉吉 <平成30年4月>
		開発経済学-A、B 国際マクロ経済学 外国書購読 II 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
専	教授	岩田 真一郎 <平成30年4月>
		はじめての経済学 ミクロ経済学 I-A、B ミクロ経済学 II-A、B 経済学入門 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名		
専	教授	松井 隆幸 <平成30年4月>	専	教授	松井 隆幸 <平成30年4月>
		人権と福祉 日本産業論 外国書購読Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ プロジェクト演習Ⅰ プロジェクト演習Ⅱ			環日本海 日本産業論 外国書購読Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	龍 世祥 <平成30年4月>	専	教授	龍 世祥 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 環境 富山から考える震災・復興学 環境経済学-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ			産業と経済を学ぶ 環境 環境経済学-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	王 大鵬 <平成30年4月>	専	教授	王 大鵬 <平成30年4月>
		経済学入門 アジア経済論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ			アジア経済論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	小柳津 英知 <平成30年4月>	専	教授	小柳津 英知 <平成30年4月>
		東アジア共同体論-政治・経済・文化- 地域経済論-A、B 経済情報処理 外国書購読Ⅰ 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ			産業と経済を学ぶ 東アジア共同体論-政治・経済・文化- 地域経済論-A、B 経済情報処理 外国書購読Ⅰ 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	高山 龍太郎 <平成30年4月>
		時事的問題 初年次教育 社会調査論-A、B 社会学総論-A、B 地域社会学 質的調査法 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	唐渡 広志 <平成30年4月>
		はじめての経済学 統計学-A、B 計量経済学-A、B 経済情報処理 現代経済入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	MOVSHUK Oleksandr <平成30年4月>
		初年次教育 統計学-A、B 計量経済学-A、B 経済情報処理 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	垣田 直樹 <平成30年4月>
		初年次教育 国際経済学-A、B 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	中村 和之 <平成30年4月>
		初年次教育 財政学-A、B 地方財政論-A、B 経済学入門 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	高山 龍太郎 <平成30年4月>
		時事的問題 社会調査論-A、B 社会学総論-A、B 地域社会学 質的調査法 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	唐渡 広志 <平成30年4月>
		はじめての経済学 統計学-A、B 計量経済学-A、B 経済情報処理 現代経済入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	MOVSHUK Oleksandr <平成30年4月>
		統計学-A、B 計量経済学-A、B 経済情報処理 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	垣田 直樹 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 国際経済学-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	中村 和之 <平成30年4月>
		財政学-A、B 地方財政論-A、B 経済学入門 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	本間 哲志 <平成30年4月>
		金融論 I-A、B 金融機関論 証券市場論 地域政策特殊講義 地域政策特殊演習 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
専	准教授	大坂 洋 <平成30年4月>
		初年次教育 外国書購読 II 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
専	准教授	若林 文靖 <平成30年4月>
		初年次教育 ミクロ経済学 II-A、B マクロ経済学 I-A、B マクロ経済学 II-A、B 外国書購読 II 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
専	准教授	松山 淳 <平成30年4月>
		政治経済学-A、B 社会経済学 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II 現代経済入門
専	准教授	大西 吉之 <平成30年4月>
		初年次教育 経済史総論-A、B 西洋経済史-A、B 外国書購読 I 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II 現代経済入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	本間 哲志 <平成30年4月>
		金融論 I-A、B 金融機関論 証券市場論 地域政策特殊講義 地域政策特殊演習 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
専	准教授	大坂 洋 <平成30年4月>
		外国書購読 II 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
専	准教授	若林 文靖 <平成30年4月>
		市場と企業の関係 ミクロ経済学 II-A、B マクロ経済学 I-A、B マクロ経済学 II-A、B 外国書購読 II 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
専	准教授	松山 淳 <平成30年4月>
		はじめての経済学 政治経済学-A、B 社会経済学 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
専	准教授	大西 吉之 <平成30年4月>
		西洋の歴史と社会 経済史総論-A、B 西洋経済史-A、B 外国書購読 I 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	中村 真由美 <平成30年4月>	専	准教授	中村 真由美 <平成30年4月>
		社会学総論-A、B 産業社会学 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ			現代社会学 社会学総論-A、B 産業社会学 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	准教授	矢島 桂 <平成30年4月>	専	准教授	矢島 桂 <平成30年4月>
		経済史総論-A、B 経済学入門 日本経済史-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ			経済史総論-A、B 日本経済史-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	准教授	両角 良子 <平成30年4月>	専	准教授	両角 良子 <平成30年4月>
		初年次教育 社会政策-A、B 外国書購読Ⅰ 外国書購読Ⅱ 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ			社会政策-A、B 外国書購読Ⅰ 外国書購読Ⅱ 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	准教授	山田 潤司 <平成30年4月>	専	准教授	山田 潤司 <平成30年4月>
		初年次教育 金融論Ⅱ-A、B 現代経済入門 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 経済学入門			はじめての経済学 金融論Ⅱ-A、B 現代経済入門 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	准教授	小寺 剛 <平成30年4月>	専	准教授	小寺 剛 <平成30年4月>
		初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ			財政学-A、B 労働経済論-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	酒井 富夫 <平成30年4月> 農業政策-A、B
兼任	教授	堀江 典生 <平成30年4月> ロシア経済論-A、B
兼任	教授	山本 雅資 <平成30年4月> 環境政策論-A、B
兼任	教授	森岡 裕 <平成30年4月> 市場と企業の関係 環日本海 比較経営論-A、B 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール
兼任	教授	岩内 秀徳 <平成30年4月> 国際経営論-A、B 経営学入門 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール
兼任	教授	馬 駿 <平成30年4月> 人的資源管理-A、B 地域ビジネス特殊講義 地域ビジネス特殊演習 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		本山 卓実 <平成30年4月> マクロ経済学Ⅰ-A、B マクロ経済学Ⅱ-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	酒井 富夫 <平成30年4月> 産業と経済を学ぶ 農業政策-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ
兼任	教授	堀江 典生 <平成30年4月> ロシア経済論-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ
兼任	教授	山本 雅資 <平成30年4月> 環境政策論-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ
兼任	教授	森岡 裕 <平成30年4月> 比較経営論-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	岩内 秀徳 <平成30年4月> 環日本海 国際経営論-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	馬 駿 <平成30年4月> 経営資源のとらえ方 人的資源管理-A、B 地域ビジネス特殊講義 地域ビジネス特殊演習 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	教授	岸本 壽生 <平成30年4月>	岸本 壽生 <平成30年4月>
		貿易論-A、B リテラシー特殊講義 キャリア・デザイン特殊講義 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール	貿易論-A、B リテラシー特殊講義 キャリア・デザイン特殊講義 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	森口 毅彦 <平成30年4月>	森口 毅彦 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 管理会計論-A、B 会計学入門 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール	経営資源のとらえ方 管理会計論-A、B 会計学入門 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	坂田 博美 <平成30年4月>	坂田 博美 <平成30年4月>
		消費者行動論-A、B 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール	市場と企業の関係 消費者行動論-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	鳥羽 達郎 <平成30年4月>	鳥羽 達郎 <平成30年4月>
		流通論-A、B マーケティング論-A、B 国際マーケティング論 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール	流通論-A、B マーケティング論-A、B 国際マーケティング論 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	上東 正和 <平成30年4月>	上東 正和 <平成30年4月>
		コーポレート・ファイナンス-A、B 会計情報システム論 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール	コーポレート・ファイナンス-A、B 会計情報システム論 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	横山 一憲 <平成30年4月>	横山 一憲 <平成30年4月>
		社会と情報の数理 経営学と経済学で出る数学 ファイナンスの基礎 オペレーションズ・リサーチ-A、B 基礎数学 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール	経営学と経済学で出る数学 ファイナンスの基礎 オペレーションズ・リサーチ-A、B 基礎数学 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	教授	内田 康郎 <平成30年4月>	
		経営戦略論-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ	
兼任	教授	白石 俊輔 <平成30年4月>	白石 俊輔 <平成30年4月>
		経営学と経済学で出る数学 ファイナンスの基礎 経営モデル分析 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール	経営学と経済学で出る数学 ファイナンスの基礎 経営モデル分析 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	古川 勝 <平成30年4月>	古川 勝 <平成30年4月>
		経営システム-A、B 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール	経営システム-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	柳原 佐智子 <平成30年4月>	柳原 佐智子 <平成30年4月>
		情報システム論-A、B 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール	情報処理-A 情報システム論-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	宮井 清暢 <平成30年4月>	宮井 清暢 <平成30年4月>
		憲法Ⅰ(人権)-A、B 憲法Ⅱ(統治機構)-A、B 入門法学Ⅱ 基礎ゼミナール 初年次教育 入門ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ	日本国憲法 憲法Ⅰ(人権)-A、B 憲法Ⅱ(統治機構)-A、B 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	秋葉 悦子 <平成30年4月>	秋葉 悦子 <平成30年4月>
		刑法総論-A、B 刑法各論-A、B 入門法学Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ	国家と市民 刑法総論-A、B 刑法各論-A、B 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	青木 一益 <平成30年4月>
		政治学-A、B プログラム演習Ⅰ プログラム演習Ⅱ 入門法学Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	福井 修 <平成30年4月>
		金融取引法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	香川 崇 <平成30年4月>
		民法総則-A、B 物権法-A、B 債権法Ⅰ(総論)-A、B 債権法Ⅱ(各論)-A、B 家族法 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	橋口 賢一 <平成30年4月>
		民法総則-A、B 物権法-A、B 債権法Ⅰ(総論)-A、B 債権法Ⅱ(各論)-A、B 家族法 入門法学Ⅰ 入門法学Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	立石 孝夫 <平成30年4月>
		国際取引法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	竹地 潔 <平成30年4月>
		労働法Ⅰ-A、B 労働法Ⅱ-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	青木 一益 <平成30年4月>
		政治学-A、B プログラム演習Ⅰ プログラム演習Ⅱ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	福井 修 <平成30年4月>
		市民生活と法 金融取引法-A、B 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	香川 崇 <平成30年4月>
		市民生活と法 民法総則-A、B 物権法-A、B 債権法Ⅰ(総論)-A、B 債権法Ⅱ(各論)-A、B 家族法 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	橋口 賢一 <平成30年4月>
		市民生活と法 民法総則-A、B 物権法-A、B 債権法Ⅰ(総論)-A、B 債権法Ⅱ(各論)-A、B 家族法 入門法学Ⅰ 入門法学Ⅱ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	立石 孝夫 <平成30年4月>
		経済生活と法 市民生活と法 国際取引法-A、B 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	竹地 潔 <平成30年4月>
		経済生活と法 労働法Ⅰ-A、B 労働法Ⅱ-A、B 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	中出 孝典 <平成30年4月>
		経済生活と法 経済法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	教授	喜田 裕子 <平成30年4月>
		こころの科学
兼任	教授	杉浦 幸之助 <平成30年4月>
		地球と環境 日本海学
兼任	教授	星野 一宏 <平成30年4月>
		生命の世界
兼任	教授	西村 克彦 <平成30年4月>
		物理の世界
兼任	教授	會澤 宣一 <平成30年4月>
		化学物質の世界
兼任	教授	柘植 清志 <平成30年4月>
		化学物質の世界
兼任	教授	古田 高士 <平成30年4月>
		自然と情報の数理 情報処理-A
兼任	教授	岡田 裕之 <平成30年4月>
		技術の世界 情報処理-A
兼任	教授	砂田 聡 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	堀田 裕弘 <平成30年4月>
		コンピュータの話 情報処理-A
兼任	教授	安永 数明 <平成30年4月>
		科学と社会
兼任	教授	木村 裕三 <平成30年4月>
		英語リテラシー I-A 英語リテラシー II-A 英語コミュニケーション I-A 英語コミュニケーション II-A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	中出 孝典 <平成30年4月>
		経済法-A、B 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	教授	Wolfgang Zoubek <平成30年4月>
		ドイツ語コミュニケーション I ドイツ語コミュニケーション II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	バハウ サイモン ピーター <平成30年4月>
		異文化理解 日本事情/自然社会 日本語リテラシーⅢ 日本語/ビジネス
兼任	教授	木原 淳 <平成30年4月>
		日本国憲法 市民生活と法 医療と地域社会
兼任	教授	ヨフコバ四位 エレオノラ <平成30年4月>
		異文化間コミュニケーション 日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ 日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	奥村 謙 <平成30年4月>
		英語リテラシーⅠ-A 英語リテラシーⅡ-A 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	カザケウヰチ マルガリータ アレクサンドロヴナ <平成30年4月>
		ロシア語コミュニケーションⅠ ロシア語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	バハウ サイモン ピーター <平成30年4月>
		異文化理解 日本事情/自然社会 日本語リテラシーⅢ 日本語/ビジネス
兼任	講師	木原 淳 <平成30年4月>
		日本国憲法
兼任	教授	ヨフコバ四位 エレオノラ <平成30年4月>
		日本語リテラシーⅠ
兼任	教授	阿部 孝之 <平成30年4月>
		科学と社会
兼任	教授	阿部 仁 <平成30年4月>
		科学と社会
兼任	教授	井川 善也 <平成30年4月>
		化学物質の世界
兼任	教授	權部 祐子 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	教授	磯崎 尚子 <平成30年4月>
		現代と教育
兼任	教授	永井 龍男 <平成30年4月>
		哲学のすすめ
兼任	教授	遠田 浩司 <平成30年4月>
		環境
兼任	教授	奥寺 敬 <平成30年4月>
		災害教授ボランティア論
兼任	教授	奥村 謙 <平成30年4月>
		英語リテラシーⅡ-A
兼任	教授	萩原 洋 <平成30年4月>
		英語リテラシーⅠ-A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	宮島 光志 <平成30年4月> 哲学のすすめ 人間と倫理 医療と地域社会
兼任	教授	金岡 省吾 <平成30年4月> 富山学 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
兼任	教授	隅 敦 <平成30年4月> 美術
兼任	教授	根岸 秀行 <平成30年4月> 地域の経済と社会・文化

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	丸茂 克美 <平成30年4月> 地球と環境
兼任	教授	岩坪 美兼 <平成30年4月> デザインと生物
兼任	教授	菊池 万里 <平成30年4月> 自然と情報の数理
兼任	教授	宮 一志 <平成30年4月> 障害とアクセシビリティ
兼任	教授	宮島 光志 <平成30年4月> 医療と地域社会
兼任	教授	宮内 伸子 <平成30年4月> ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	橋爪 和夫 <平成30年4月> 健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技
兼任	教授	橋本 勝 <平成30年4月> 現代社会論 新聞投稿に挑戦
兼任	教授	金岡 省吾 <平成30年4月> 地域ライフプラン 産業観光学 富山の地域づくり
兼任	教授	隅 敦 <平成30年4月> 美術
兼任	教授	後藤 敏伸 <平成30年4月> 美術
兼任	教授	高橋 誠一 <平成30年4月> 美術
兼任	教授	高橋 満彦 <平成30年4月> 日本国憲法
兼任	教授	黒田 康 <平成30年4月> ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ
兼任	教授	根岸 秀行 <平成30年4月> 地域の経済と社会・文化

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	佐藤 真基子 <平成30年4月>
		外国文学 発展多言語演習ラテン語Ⅰ 発展多言語演習ラテン語Ⅱ
兼任	教授	佐伯 淳 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	才川 清二 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	笹田 茂樹 <平成30年4月>
		現代と教育
兼任	教授	柴田 啓司 <平成30年4月>
		コンピュータの話 情報処理-A 日本語/専門研究
兼任	教授	柴柳 敏哉 <平成30年4月>
		富山のものづくり概論
兼任	教授	小助川 真次 <平成30年4月>
		言語と文化 アカデミック・デザイン

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	佐藤 真基子 <平成30年4月>
		外国文学 発展多言語演習ラテン語Ⅰ 発展多言語演習ラテン語Ⅱ
兼任	教授	佐藤 徳 <平成30年4月>
		こころの科学
兼任	教授	佐藤 裕 <平成30年4月>
		ジェンダー
兼任	教授	佐伯 淳 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	才川 清二 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	坂本 麻実子 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	笹田 茂樹 <平成30年4月>
		現代と教育
兼任	教授	山根 拓 <平成30年4月>
		地域の経済と社会・文化
兼任	教授	山田 真一 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	教授	山崎 けい子 <平成30年4月>
		日本語リテラシーⅡ
兼任	教授	柴田 啓司 <平成30年4月>
		情報処理-A 日本語/専門研究
兼任	教授	柴柳 敏哉 <平成30年4月>
		富山のものづくり概論
兼任	教授	手崎 衆 <平成30年4月>
		技術の世界
兼任	教授	小助川 真次 <平成30年4月>
		アカデミック・デザイン
兼任	教授	小川 亮 <平成30年4月>
		情報処理-A
兼任	教授	小野 直子 <平成30年4月>
		西洋の歴史と社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	松田 健二 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	西田谷 洋 <平成30年4月>
		日本文学
兼任	教授	石崎 泰男 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	千田 恭子 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	大森 清人 <平成30年4月>
		ビジネス思考

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	松田 健二 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	松田 恒平 <平成30年4月>
		生命の世界
兼任	教授	上山 輝 <平成30年4月>
		美術
兼任	教授	新夕 義典 <平成30年4月>
		現代と教育
兼任	教授	森 寿 <平成30年4月>
		脳科学入門
兼任	教授	森賀 一恵 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	教授	成瀬 喜則 <平成30年4月>
		情報処理-A
兼任	教授	西田谷 洋 <平成30年4月>
		日本文学
兼任	教授	青木 恭子 <平成30年4月>
		ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ
兼任	教授	石崎 泰男 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	赤尾 千波 <平成30年4月>
		外国文学 英語リテラシーⅡ-A
兼任	教授	千田 恭子 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	川口 清司 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	倉光 英樹 <平成30年4月>
		化学物質の世界
兼任	教授	大森 清人 <平成30年4月>
		ビジネス思考
兼任	教授	大川 慎行 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/読書
兼任	教授	大坪 史尚 <平成30年4月>
		音楽

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	大藤 茂 <平成30年4月>	地球と環境
兼任	教授	池田 真行 <平成30年4月>	デザインと生物
兼任	教授	中島 淑恵 <平成30年4月>	フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	渡邊 了 <平成30年4月>	地球と環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	大藤 茂 <平成30年4月>	地球と環境
兼任	教授	大野 圭介 <平成30年4月>	中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	教授	大路 貴久 <平成30年4月>	技術の世界
兼任	教授	池田 真行 <平成30年4月>	デザインと生物
兼任	教授	池本 弘之 <平成30年4月>	物理の世界
兼任	教授	竹村 哲 <平成30年4月>	現代と教育
兼任	教授	中井 精一 <平成30年4月>	言語と文化
兼任	教授	中島 淑恵 <平成30年4月>	アカデミック・デザイン フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	鳥海 清司 <平成30年4月>	健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技
兼任	教授	柘植 清志 <平成30年4月>	化学物質の世界
兼任	教授	田村 俊介 <平成30年4月>	日本文学 万葉学
兼任	教授	田代 発造 <平成30年4月>	技術と社会
兼任	教授	田端 俊英 <平成30年4月>	生命の世界
兼任	教授	田畑 真美 <平成30年4月>	人間と倫理
兼任	教授	渡邊 了 <平成30年4月>	地球と環境
兼任	教授	藤田 景子 <平成30年4月>	自然と情報の数理

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	楠本 成寿 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	布村 紀男 <平成30年4月>
		応用情報処理
兼任	教授	副島 健治 <平成30年4月>
		日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	堀 悦郎 <平成30年4月>
		医療心理学 認知科学 脳科学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	藤田 秀樹 <平成30年4月>
		英語コミュニケーションⅠ-A
兼任	教授	藤本 武 <平成30年4月>
		現代社会論
兼任	教授	徳永 洋介 <平成30年4月>
		東洋の歴史と社会
兼任	教授	徳橋 曜 <平成30年4月>
		西洋の歴史と社会
兼任	教授	楠本 成寿 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	波多野 雄治 <平成30年4月>
		科学と社会
兼任	教授	比嘉 勇人 <平成30年4月>
		医療心理学
兼任	教授	布村 紀男 <平成30年4月>
		情報処理-A
兼任	教授	布村 忠弘 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技(特別体育)
兼任	教授	副島 健治 <平成30年4月>
		日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ
兼任	教授	平澤 良男 <平成30年4月>
		技術の世界
兼任	教授	米田 猛 <平成30年4月>
		言語表現
兼任	教授	堀 悦郎 <平成30年4月>
		医療心理学 脳科学入門 身近な医学
兼任	教授	堀江 秀夫 <平成30年4月>
		生活の科学
兼任	教授	堀田 朋基 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技
兼任	教授	末岡 宏 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	名執 基樹 <平成30年4月>
		ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習ドイツ語
兼任	教授	野崎 浩一 <平成30年4月>
		環境と安全管理
兼任	教授	鈴木 景二 <平成30年4月>
		日本の歴史と社会 万葉学
兼任	教授	會田 哲夫 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	濱田 美和 <平成30年4月>
		日本事情/芸術文化 日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ
兼任	准教授	長谷部 宏一 <平成30年4月>
		経営史-A、B 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール
兼任	准教授	廣橋 祥 <平成30年4月>
		簿記論-A、B 財務会計論-A、B 会計学入門 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	名執 基樹 <平成30年4月>
		ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習ドイツ語
兼任	教授	野崎 浩一 <平成30年4月>
		環境と安全管理
兼任	教授	鈴木 景二 <平成30年4月>
		日本の歴史と社会
兼任	教授	鈴木 慎昭 <平成30年4月>
		人権と福祉
兼任	教授	和田 直也 <平成30年4月>
		日本海学
兼任	教授	會田 哲夫 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	濱田 美和 <平成30年4月>
		日本事情/芸術文化
兼任	教授	齊藤 晴之 <平成30年4月>
		美術
兼任	教授	齊藤 大紀 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	准教授	長谷部 宏一 <平成30年4月>
		経営史-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	廣橋 祥 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 簿記論-A、B 財務会計論-A、B 会計学入門 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	櫻田 貴道 <平成30年4月>
		経営組織論-A、B 経営学入門 基礎ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II 初年次教育 入門ゼミナール
兼任	准教授	真部 典久 <平成30年4月>
		原価計算論-A、B 基礎ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II 初年次教育 入門ゼミナール
兼任	准教授	平井 俊行 <平成30年4月>
		ゲーム分析-A、B 基礎ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II 初年次教育 入門ゼミナール 基礎数学
兼任	准教授	伊藤 嘉規 <平成30年4月>
		憲法 I (人権) -A、B 憲法 II (統治機構) -A、B 税法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	准教授	神山 智美 <平成30年4月>
		行政法-A、B 環境法-A、B 外国書購読 II 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II 入門法学 I
兼任	准教授	辻本 淳史 <平成30年4月>
		刑法総論-A、B 刑法各論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	櫻田 貴道 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 経営組織論-A、B 経営学入門 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	准教授	真部 典久 <平成30年4月>
		原価計算論-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	准教授	平井 俊行 <平成30年4月>
		ゲーム分析-A、B 基礎数学 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	准教授	伊藤 嘉規 <平成30年4月>
		憲法 I (人権) -A、B 憲法 II (統治機構) -A、B 税法-A、B 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	准教授	神山 智美 <平成30年4月>
		日本国憲法 行政法-A、B 環境法-A、B 外国書購読 II 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	准教授	辻本 淳史 <平成30年4月>
		国家と市民 刑法総論-A、B 刑法各論-A、B 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	藤本 孝子 <平成30年4月> 生活の科学
兼任	准教授	中川 圭子 <平成30年4月> 身近な医学
兼任	准教授	入江 幸二 <平成30年4月> 西洋の歴史と社会 富山大学学
兼任	准教授	若杉 雅浩 <平成30年4月> 災害救援ボランティア論
兼任	准教授	松倉 茂 <平成30年4月> 英語リテラシーⅠ-A 英語リテラシーⅡ-A 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A
兼任	准教授	深谷 公宣 <平成30年4月> 英語リテラシーⅠ-A 英語リテラシーⅡ-A 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A
兼任	准教授	水野 真理子 <平成30年4月> 英語リテラシーⅠ-A 英語リテラシーⅡ-A 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A
兼任	准教授	山岸 倫子 <平成30年4月> 英語リテラシーⅠ-A 英語リテラシーⅡ-A 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	阿部 美規 <平成30年4月> ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	船井 賢治 <平成30年4月> 技術の世界
兼任	准教授	安藤 智子 <平成30年4月> 言語と文化
兼任	准教授	伊藤 智樹 <平成30年4月> 現代社会論
兼任	准教授	奥 敬一 <平成30年4月> 富山大学学 富山学
兼任	准教授	沖 和宏 <平成30年4月> 美術

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	水谷 秀樹 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技
兼任	准教授	谷口 美樹 <平成30年4月>
		日本の歴史と社会 治療の文化史 ジェンダー
兼任	准教授	池田 文佑 <平成30年4月>
		現代社会論 現代文化 平和学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	上保 敏 <平成30年4月>
		朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語基礎Ⅱ
兼任	准教授	上木 佐季子 <平成30年4月>
		応用情報処理
兼任	准教授	水谷 秀樹 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/実技
兼任	准教授	水内 豊和 <平成30年4月>
		障害とアクセシビリティ
兼任	准教授	西村 優紀美 <平成30年4月>
		障害とアクセシビリティ
兼任	准教授	石津 憲一郎 <平成30年4月>
		こころの科学
兼任	准教授	大西 宏治 <平成30年4月>
		富山の地域づくり
兼任	准教授	大澤 カ <平成30年4月>
		化学物質の世界
兼任	准教授	谷口 美樹 <平成30年4月>
		日本の歴史と社会 治療の文化史
兼任	准教授	池田 文佑 <平成30年4月>
		現代文化 平和学入門
兼任	准教授	池田 真治 <平成30年4月>
		哲学のすすめ
兼任	准教授	竹腰 佳書子 <平成30年4月>
		英語リテラシーⅠ-A
兼任	准教授	仲嶺 政光 <平成30年4月>
		現代と教育
兼任	准教授	辻合 秀一 <平成30年4月>
		コンピュータの話
兼任	准教授	坪見 博之 <平成30年4月>
		こころの科学
兼任	准教授	田中 いずみ <平成30年4月>
		障害とアクセシビリティ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	渡邊 雅志 ＜平成30年4月＞
		感性をはぐくむ
兼任	准教授	晶山 賢彦 ＜平成30年4月＞
		材料の科学
兼任	准教授	武田 昭文 ＜平成30年4月＞
		ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ ロシア語コミュニケーションⅠ ロシア語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	福田 翔 ＜平成30年4月＞
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 中国語コミュニケーションⅠ 中国語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習中国語
兼任	准教授	片桐 達雄 ＜平成30年4月＞
		免疫学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	田中 慎之 ＜平成30年4月＞
		日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	渡邊 雅志 ＜平成30年4月＞
		感性をはぐくむ
兼任	准教授	鳥添 貴美子 ＜平成30年4月＞
		音楽
兼任	准教授	南 祐三 ＜平成30年4月＞
		西洋の歴史と社会
兼任	准教授	梅澤 礼 ＜平成30年4月＞
		フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	萩原 英久 ＜平成30年4月＞
		科学と社会
兼任	准教授	晶山 賢彦 ＜平成30年4月＞
		材料の科学
兼任	准教授	武田 昭文 ＜平成30年4月＞
		ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ
兼任	准教授	福田 翔 ＜平成30年4月＞
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 発展多言語演習中国語
兼任	准教授	福島 洋樹 ＜平成30年4月＞
		健康・スポーツ／講義 健康・スポーツ／実技
兼任	准教授	片桐 達雄 ＜平成30年4月＞
		免疫学入門
兼任	准教授	野澤 豊一 ＜平成30年4月＞
		言語と文化
兼任	准教授	梁 有紀 ＜平成30年4月＞
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	准教授	林 夏生 ＜平成30年4月＞
		現代社会論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	和田 とも美 <平成30年4月>
		朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語基礎Ⅱ 朝鮮語コミュニケーションⅠ 朝鮮語コミュニケーションⅡ
兼任	特命准教授	尾山 真 <平成30年4月>
		富山学 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
兼任	講師	古賀 さゆり <平成30年4月>
		経営数学-A、B 基礎ゼミナール 初年次教育 入門ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	講師	木戸 茜 <平成30年4月>
		初年次教育 入門ゼミナール 入門法学Ⅰ 入門法学Ⅱ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	講師	増田 友樹 <平成30年4月>
		商法総則・商行為法-A、B 会社法-A、B 手形小切手法 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール
兼任	講師	小田 夕香理 <平成30年4月>
		英語リテラシーⅠ-A 英語リテラシーⅡ-A 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	和田 とも美 <平成30年4月>
		朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語基礎Ⅱ 朝鮮語コミュニケーションⅠ 朝鮮語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	澤田 哲生 <平成30年4月>
		人間と倫理
兼任	准教授	高崎 一朗 <平成30年4月>
		生命の世界
兼任	特命准教授	尾山 真 <平成30年4月>
		地域ライフプラン 富山の地域づくり
兼任	講師	古賀 さゆり <平成30年4月>
		経営数学-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	講師	木戸 茜 <平成30年4月>
		市民生活と法 民法総則-A、B 物権法-A、B 債権法Ⅰ(総論)-A、B 債権法Ⅱ(各論)-A、B 家族法 入門法学Ⅰ 入門法学Ⅱ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	講師	増田 友樹 <平成30年4月>
		経済生活と法 商法総則・商行為法-A、B 会社法-A、B 手形小切手法 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	講師	
兼任	講師	稲積 泰宏 <平成30年4月>
		コンピュータの話
兼任	講師	遠山 和大 <平成30年4月>
		情報処理-A 応用情報処理

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

<p>○教養教育科目の全学的見直しに拠る担当科目及び担当教員の増</p> <ul style="list-style-type: none">・徳永 洋介「東洋の歴史と社会」・秋葉 悦子／八百 章嘉／辻本 淳史／松本 和彦「国家と市民」・橋本 勝 「新聞投稿に挑戦」 <p>○教養教育科目における担当教員変更</p> <ul style="list-style-type: none">・上記以外の教養教育科目における変更 <p>○専門科目における担当教員変更</p> <ul style="list-style-type: none">・平成30年4月 本山卓美 特命講師就任・平成30年4月 小池未菜 特命講師就任・平成30年4月 高木修一 特命講師就任 <p>○専門科目における担当教員職位変更</p> <ul style="list-style-type: none">・高山龍太郎：准教授→教授・柳原佐智子：准教授→教授 <p>○専門科目における担当教員の変更</p> <ul style="list-style-type: none">・上記以外の専門科目における担当教員の変更
--

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
11 名	6 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
10	12	0	0	22	14	9	1	0	24	10	12	0	0	22
(13)	(10)	0	0	(23)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{22}{22} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{0} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1										
2										
該当なし										
合計 (D)					後任補充状況の集計 (E)					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
〇〇	人	必修	#VALUE!	科目	必修	〇〇	科目	必修	〇〇	科目
		選択	#VALUE!	科目	選択	〇〇	科目	選択	〇〇	科目
		自由	#VALUE!	科目	自由	〇〇	科目	自由	〇〇	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1										
2										
該当なし										
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
〇〇	人	必修	#VALUE!	科目	必修	〇〇	科目	必修	〇〇	科目
		選択	#VALUE!	科目	選択	〇〇	科目	選択	〇〇	科目
		自由	#VALUE!	科目	自由	〇〇	科目	自由	〇〇	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記 (3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
#VALUE!	人	必修	#VALUE!	科目	必修	#####	科目	必修	#####	科目
		選択	#VALUE!	科目	選択	#####	科目	選択	#####	科目
		自由	#VALUE!	科目	自由	#####	科目	自由	#####	科目
		計	#VALUE!	科目	計	#####	科目	計	#####	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計 (D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{0}{22} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1									
2									
合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
〇〇	人	必修	#VALUE! 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼任教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
該当なし			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<経済学部 経済学科（昼間主コース）>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;">該当なし</div>	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

- a 委員会の設置状況
経済学部FD委員会

【富山大学経済学部FD委員会内規（抜粋）】

（設置）

第1条 富山大学経済学部（以下「本学部」という。）に、本学部における教育内容及び方法の改善（ファカルティ・ディベロップメント（以下「FD」という。））を図るため、FD委員会（以下「委員会」という。）を置く。

（所掌事項）

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項を所掌する。

- (1) 教育方法の改善に関する事。
- (2) 教育内容と教育施設の改善に関する事。
- (3) 教育に関する講演会、研究会の開催の企画とその実施に関する事。
- (4) その他教育の改善に関する事。

（組織）

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 学部長
- (2) 各学科教員 各2人
- (3) 経済学部目標・評価委員会委員 1人
- (4) その他委員長が適任と認めた者

- b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成30年4月2日 開催（構成員7名中5名出席）

- c 委員会の審議事項等

平成30年度のFD活動について

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 学生指導に関する研修会
- ・ 推薦入試時の面接試験対策に関する研修
- ・ ゼミナールの指導法に関する研修会など実施することを検討

b 実施方法

- ・ 経済学部教職員向けFD研修会を開催し、講演や討議を行う。
- ・ 授業のない水曜日の午後または教授会内で実施

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ テーマを決めて年に数回開催する予定

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ FD委員を中心に検討する予定

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・ 各学期期末試験前に実施予定

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・ 教員に対し、担当科目の結果及び学部全体の成績の状況をフィードバックする

・ アンケート集計結果については、本学ウェブサイトにおいて、学生を始め、学外に対し公表することとしている

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

学部改組を行った平成30年度、入学定員120名に対し128名が入学した。入試においては、志願者数480名に対し、合格者数は135名と3.56倍と十分な競争環境を得ている。

設置の趣旨・目的に沿った教育体制の整備及び活動は順調に行われていると考えており、引き続き、更なる充実・発展を目指していきたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・ 未定

b 公表方法

- ・ 未定

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成35年度以降に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（4）情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無 （ 有 ・ 無 ）

b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 （ 30年 7月 1日 ）

（注）・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 富山大学

(2) 大学名

富山大学

(3) 大学の位置

〒930-8555
富山県富山市五福3190番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(エンドウ シュンロウ) 遠藤 俊郎 (平成23年4月)		
学部長	(フクイ オサム) 福井 修 (平成30年4月)		
学科長 (経営学科)	(イワウチ ヒデノリ) 岩内 秀徳 (平成30年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 経営学科 (昼間主コース) 学士(経営学)	経済学関係	4年	100人	3年次 4人	408人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	100人 () []	—人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	1.00倍	
志願者数	405 (—) [3]	(—) () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	356 (—) [3]	(—) () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	112 (—) [1]	(—) () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	100 (—) [1]	(—) () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.00									

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	100 [1] (-)	[] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	100 [1] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	100 人	0 人	平成30年度	人	人	
平成31年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合 計	100 人	0 人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{100} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数(a)}}{\text{平成33年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<経済学部 経営学科(昼間主コース)>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	人文科学系											
	哲学のすすめ	1前・後		2								1
	人間と倫理	1前・後		2								1
	こころの科学	1前・後		2								1
	現代と教育	1前・後		2								1
	日本の歴史と社会	1前・後		2								2
	西洋の歴史と社会	1前・後		2								1
	日本文学	1前・後		2								1
	外国文学	1前・後		2								1
	言語と文化	1前・後		2								1
	音楽	1前・後		2								1
	美術	1前・後		2								1
	言語表現	1前・後		2								1
	治療の文化史	1前・後		2								1
	異文化間コミュニケーション	1前・後		2								1
異文化理解	1前・後		2								1	
社会科学系	現代社会論	1前・後		2								1
	日本国憲法	1前・後		2								1
	経済生活と法	1前・後		2								1
	市民生活と法	1前・後		2								1
	はじめての経済学	1前・後		2		1						
	産業と経済を学ぶ	1前・後		2		1						
	経営資源のとらえ方	1前・後		2								1
	市場と企業の関係	1前・後		2								1
	地域の経済と社会・文化	1前・後		2								1
自然科学系	地球と環境	1前・後		2								6
	生命の世界	1前・後		2								1

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	人文科学系											
	哲学のすすめ	1前・後		2								3
	人間と倫理	1前・後		2								2
	こころの科学	1前・後		2								4
	現代と教育	1前・後		2								7
	日本の歴史と社会	1前・後		2								4
	東洋の歴史と社会	1前		2								1
	西洋の歴史と社会	1前・後		2								4
	日本文学	1前・後		2								6
	外国文学	1前・後		2								2
	言語と文化	1前・後		2								5
	音楽	1前・後		2								4
	美術	1前・後		2								8
	言語表現	1後		2								2
	治療の文化史	1前・後		2								1
異文化間コミュニケーション(本履修)	1前・後		2								1	
異文化理解	1前		2								1	
社会科学系	現代社会論	1前・後		2								6
	日本国憲法	1前・後		2								5
	国家と市民	1前・後		2								4
	経済生活と法	1前・後		2								3
	市民生活と法	1前・後		2								8
	はじめての経済学	1前・後		2								4
	産業と経済を学ぶ	1前・後		2								4
	経営資源のとらえ方	1前・後		2			2	2				
	市場と企業の関係	1前・後		2			1					2
地域の経済と社会・文化	1前・後		2								2	
自然科学系	地球と環境	1前・後		2								5
	生命の世界	1前・後		2								3

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	自然科学系	物理の世界	1前・後	2							2
		化学物質の世界	1前・後	2							2
		自然と情報の数理	1前・後	2							1
		社会と情報の数理	1前・後	2		1					
		技術の世界	1前・後	2							2
		材料の科学	1前・後	2							3
		生活の科学	1前・後	2							1
		コンピュータの話	1前・後	2							2
デザインと生物	1前・後	2							1		
医療・健康科学系	医療・健康科学系	医療心理学	1前・後	2							1
		認知科学	1前・後	2							1
		脳科学入門	1前・後	2							1
		免疫学入門	1前・後	2							1
		身近な医学	1前・後	2							1
		障害とアクセシビリティ	1前・後	2							1
		医療と地域社会	1前・後	2							2
総合科目系	総合科目系	環境	1前・後	2							1
		ジェンダー	1前・後	2							1
		技術と社会	1前・後	2							2
		現代文化	1前・後	2							1
		人権と福祉	1前・後	2							1
		環日本海	1前・後	2		1					
		科学と社会	1前・後	2							1
		アカデミック・デザイン	1前・後	2							1
		ビジネス思考	1前・後	2							1
		平和学入門	1前・後	2							1
		東アジア共同圏論—政治・経済・文化—	1前・後	2							1
		富山から考える震災・復興学	1前・後	2							1
		環境と安全管理	1前・後	2							1
		万葉学	1前・後	2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	自然科学系	物理の世界	1前・後	2								3
		化学物質の世界	1前・後	2								4
		自然と情報の数理	1前・後	2								4
		社会と情報の数理(未開講)	1前・後	2		1						
		技術の世界	1前・後	2								4
		材料の科学	1後	2								3
		生活の科学	1前	2								1
		コンピュータの話	1前	2								2
デザインと生物	1後	2								3		
医療・健康科学系	医療・健康科学系	医療心理学	1前	2								2
		認知科学	1後	2								1
		脳科学入門	1後	2								2
		免疫学入門	1前	2								2
		身近な医学	1後	2								1
		障害とアクセシビリティ	1前	2								5
		医療と地域社会	1後	2								1
総合科目系	総合科目系	環境	1前・後	2								3
		ジェンダー	1前・後	2								1
		技術と社会	1前・後	2								4
		現代文化	1後	2								1
		人権と福祉	1前・後	2								1
		環日本海	1前	2		1						1
		科学と社会	1前・後	2								7
		アカデミック・デザイン	1後	2								2
		ビジネス思考	1後	2								2
		平和学入門	1前	2								1
		東アジア共同圏論—政治・経済・文化—	1前	2								1
		新聞投稿に挑戦	1後	2								1
		富山から考える震災・復興学	1後	2								1
		環境と安全管理	1後	2								2
		万葉学	1前	2								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	総合科目系											
	日本海学	1前・後	2									1
	富山大学学	1前・後	2									1
	とやま地域学	1前・後	2									1
	時事的問題	1前・後	2									1
	災害救援ボランティア論	1前・後	2									1
	感性をはぐくむ	1前・後	2									1
	日本事情／芸術文化	1前・後	2									1
	日本事情／自然社会	1前・後	2									1
	富山学	1前・後	2									3
	地域ライフプラン	1前・後	2									3
	産業観光学	1前・後	2									3
	富山のものづくり概論	1前・後	2									4
	富山の地域づくり	1前・後	2									3
外国語系	英語リテラシーⅠ-A	1前	1									7
	英語リテラシーⅡ-A	1後	1									7
	英語コミュニケーションⅠ-A	1前	1									7
	英語コミュニケーションⅡ-A	1後	1									7
	ドイツ語基礎Ⅰ	1前	1									1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1後	1									1
	ドイツ語コミュニケーションⅠ	1前	1									1
	ドイツ語コミュニケーションⅡ	1後	1									1
	フランス語基礎Ⅰ	1前	1									1
	フランス語基礎Ⅱ	1後	1									1
	フランス語コミュニケーションⅠ	1前	1									1
	フランス語コミュニケーションⅡ	1後	1									1
	中国語基礎Ⅰ	1前	1									2
	中国語基礎Ⅱ	1後	1									2
	中国語コミュニケーションⅠ	1前	1									2
	中国語コミュニケーションⅡ	1後	1									2
朝鮮語基礎Ⅰ	1前	1									1	
朝鮮語基礎Ⅱ	1後	1									1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	総合科目系											
	日本海学	1後	2									1
	富山大学学	1前	2									1
	とやま地域学	1前	2									1
	時事的問題	1前	2									1
	災害救援ボランティア論	1後	2									1
	感性をはぐくむ	1前	2									1
	日本事情／芸術文化	1後	2									1
	日本事情／自然社会	1前	2									1
	富山学	1前	2									1
	地域ライフプラン	1前・後	2									3
	産業観光学	1後	2									1
	富山のものづくり概論	1前	2									1
	富山の地域づくり	1前	2									4
外国語系	英語リテラシーⅠ-A	1前	1									9
	英語リテラシーⅡ-A	1後	1									9
	英語コミュニケーションⅠ-A	1前	1									9
	英語コミュニケーションⅡ-A	1後	1									10
	ドイツ語基礎Ⅰ	1前	1									10
	ドイツ語基礎Ⅱ	1後	1									7
	ドイツ語コミュニケーションⅠ	1前	1									9
	ドイツ語コミュニケーションⅡ	1後	1									7
	フランス語基礎Ⅰ	1前	1									1
	フランス語基礎Ⅱ	1後	1									1
	フランス語コミュニケーションⅠ	1前	1									5
	フランス語コミュニケーションⅡ	1後	1									5
	中国語基礎Ⅰ	1前	1									10
	中国語基礎Ⅱ	1後	1									10
	中国語コミュニケーションⅠ	1前	1									7
	中国語コミュニケーションⅡ	1後	1									7
朝鮮語基礎Ⅰ	1前	1									2	
朝鮮語基礎Ⅱ	1後	1									2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	外国語系	朝鮮語コミュニケーションⅠ	1前	1							1
		朝鮮語コミュニケーションⅡ	1後	1							1
		ロシア語基礎Ⅰ	1前	1							1
		ロシア語基礎Ⅱ	1後	1							1
		ロシア語コミュニケーションⅠ	1前	1							1
		ロシア語コミュニケーションⅡ	1後	1							1
		日本語リテラシーⅠ	1前	1							2
		日本語リテラシーⅡ	1後	1							2
		日本語コミュニケーションⅠ	1前	1							2
		日本語コミュニケーションⅡ	1後	1							2
		発展多言語演習ドイツ語	2前		1						1
		発展多言語演習中国語	2前		1						1
		発展多言語演習ラテン語Ⅰ	2前		1						1
		発展多言語演習ラテン語Ⅱ	2後		1						1
		日本語コミュニケーションⅢ	2前		1						1
		日本語リテラシーⅢ	2前		1						1
		日本語／専門研究	2後		1						1
		日本語／ビジネス	2後		1						1
		保健体育系	健康・スポーツ／講義	1前・後	1						
健康・スポーツ／実技	1前			1						2	
情報処理系	情報処理—A			1前	2						5
	応用情報処理	1後	2						1		
専門科目	学部共通科目	導入科目	初年次教育	1-①②	2		10	7	2		40
			入門ゼミナール	1-③④	2		10	7	2		40
			基礎数学	1-②③④	2		1	1			
			現代経済入門	1-①②	2		2	3			
			経済学入門	1-③④	2		3	2			
			経営学入門	1-①②	2						
			会計学入門	1-③④	2						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	外国語系	朝鮮語コミュニケーションⅠ	1前	1							2
		朝鮮語コミュニケーションⅡ	1後	1							2
		ロシア語基礎Ⅰ	1前	1							2
		ロシア語基礎Ⅱ	1後	1							2
		ロシア語コミュニケーションⅠ	1前	1							1
		ロシア語コミュニケーションⅡ	1後	1							1
		日本語リテラシーⅠ	1前	1							2
		日本語リテラシーⅡ	1後	1							2
		日本語コミュニケーションⅠ	1前	1							2
		日本語コミュニケーションⅡ	1後	1							2
		発展多言語演習ドイツ語	2前		1						1
		発展多言語演習中国語	2前		1						1
		発展多言語演習ラテン語Ⅰ	2前		1						1
		発展多言語演習ラテン語Ⅱ	2後		1						1
		日本語コミュニケーションⅢ	2前		1						1
		日本語リテラシーⅢ	2前		1						1
		日本語／専門研究	2後		1						1
		日本語／ビジネス	2後		1						1
		保健体育系	健康・スポーツ／講義	1前・後	1						
健康・スポーツ／実技	1前・後			1						16	
情報処理系	情報処理—A			1前	2			1			8
	応用情報処理	1後	2						4		
専門科目	学部共通科目	導入科目	初年次教育	1-①②	2			5	2		
			入門ゼミナール	1-③④	2			5	2		
			基礎数学	1-②③④	2			1	1		
			現代経済入門	1-①②	2						
			経済学入門	1-③④	2						
			経営学入門	1-①②	2					1	1
			会計学入門	1-③④	2					1	1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任																																																													
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手																																																															
											専任		非常勤	兼任																																																											
専門科目	学部共通科目	導入科目	入門法学Ⅰ	1-①②	2														6																																																						
			入門法学Ⅱ	1-③④	2															6																																																					
	基礎科目	基礎ゼミナール	2-①②	2			10	7	2											40																																																					
																				発展科目	専門ゼミナールⅠ	2-③④	2		10	7	2																																														
																																								専門ゼミナールⅡ	3-①②	2	10	7	2																												
																																																										専門ゼミナールⅢ	3-③④	2	10	7	2										
																				卒業論文	4通年	4	10	7	2																																																
																				自由ゼミナールⅠ	2-③④	2	10	7	2																																																
																				自由ゼミナールⅡ	3-①②	2	10	7	2																																																
																				自由ゼミナールⅢ	3-③④	2	10	7	2																																																
																				自由ゼミナールⅣ	4-①②	2	10	7	2																																																
																				外国書講読Ⅰ	2-3-①②	2	2	3																																																	
																				外国書講読Ⅱ	2-3-③④	2	3	3																																																	
																				社会連携科目	社会連携科目	2-3-③④	1		1															1																																	
																																								キャリア・デザイン特殊講義	2-3-③④	2	1																														
																																								地域ビジネス特殊講義	2-3-③④	2	1																														
																																								地域ビジネス特殊演習	2-3-③④	2	1																														
																																								国内インターンシップⅠ	3-④	1	10	8	1																												
国内インターンシップⅡ	3-④	2	10	8	1																																																																				
国際インターンシップⅠ	3-④	1	10	8	1																																																																				
国際インターンシップⅡ	3-④	2	10	8	1																																																																				
学科学目	基礎科目	【自学科科目】	経営学と経済学で出る数学	1-2-④	2	2																																																																			
																					経営戦略論-A	2-3-①③	2	1																																																	
																					経営戦略論-B	2-3-②④	2	1																																																	
																					経営組織論-A	2-3-①③	2	1																																																	
																					経営組織論-B	2-3-②④	2	1																																																	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任																																																																	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手																																																																			
											専任		非常勤	兼任																																																															
専門科目	学部共通科目	導入科目	入門法学Ⅰ	1-①②	2															2																																																									
			入門法学Ⅱ	1-③④	2																2																																																								
	基礎科目	基礎ゼミナール	2-①②	2			12	5	2												27																																																								
																					発展科目	専門ゼミナールⅠ	2-③④	2		12	5	2																																																	
																																										専門ゼミナールⅡ	3-①②	2	12	5	2																														
																																																													専門ゼミナールⅢ	3-③④	2	12	5	2											
																					卒業論文	4通年	4	12	5	2																																																			
																					自由ゼミナールⅠ	2-③④	2	12	5	2																																																			
																					自由ゼミナールⅡ	3-①②	2	12	5	2																																																			
																					自由ゼミナールⅢ	3-③④	2	12	5	2																																																			
																					自由ゼミナールⅣ	4-①②	2	12	5	2																																																			
																					外国書講読Ⅰ	2-3-①②	2																	5																																					
																					外国書講読Ⅱ	2-3-③④	2																	6																																					
																					社会連携科目	社会連携科目	2-3-③④	1		1																1																																			
																																										キャリア・デザイン特殊講義	2-3-③④	2	1																																
																																										地域ビジネス特殊講義	2-3-③④	2	1																																
																																										地域ビジネス特殊演習	2-3-③④	2	1																																
																																										地域政策特殊講義	2-3-③④	2																																	
地域政策特殊演習	2-3-③④	2																																																																											
国内インターンシップⅠ	3-④	1	12	5	2																																																																								
国内インターンシップⅡ	3-④	2	12	5	2																																																																								
国際インターンシップⅠ	3-④	1	12	5	2																																																																								
国際インターンシップⅡ	3-④	2	12	5	2																																																																								
学科学目	基礎科目	【自学科科目】	経営学と経済学で出る数学	1-2-④	2	2															1																																																								
																					経営戦略論-A	2-3-①③	2																																																						
																					経営戦略論-B	2-3-②④	2																																																						
																					経営組織論-A	2-3-①③	2																																																						
																					経営組織論-B	2-3-②④	2																																																						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 学科科目 基礎科目	人的資源管理-A	2-3-03	2		1							
	人的資源管理-B	2-3-24	2		1							
	流通論-A	2-3-03	2			1						
	流通論-B	2-3-24	2			1						
	マーケティング論-A	2-3-03	2		1							
	マーケティング論-B	2-3-24	2		1							
	貿易論-A	2-3-03	2		1							
	貿易論-B	2-3-24	2		1							
	簿記論-A	2-3-03	2			1						
	簿記論-B	2-3-24	2			1						
	財務会計論-A	2-3-03	2			1						
	財務会計論-B	2-3-24	2			1						
	原価計算論-A	2-3-03	2			1						
	原価計算論-B	2-3-24	2			1						
	ファイナンスの基礎	2-3-03+4	2		2							
	経営数学-A	2-3-03	2				1					
	経営数学-B	2-3-24	2				1					
	情報システム論-A	2-3-03	2			1						
	情報システム論-B	2-3-24	2			1						
	消費者行動論-A	2-3-03	2		1							
	消費者行動論-B	2-3-24	2		1							
	ゲーム分析-A	2-3-03	2			1						
	ゲーム分析-B	2-3-24	2			1						
	オペレーションズ・リサーチ-A	2-3-03	2		1							
オペレーションズ・リサーチ-B	2-3-24	2		1								
【他学科科目】												
ミクロ経済学 I-A	2-3-03	2								2		
ミクロ経済学 I-B	2-3-24	2								2		
マクロ経済学 I-A	2-3-03	2								2	3	
マクロ経済学 I-B	2-3-24	2								2	3	
政治経済学-A	2-3-03	2								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 学科科目 基礎科目	人的資源管理-A	2-3-03	2		1							
	人的資源管理-B	2-3-24	2		1							
	流通論-A	2-3-03	2			1						
	流通論-B	2-3-24	2			1						
	マーケティング論-A	2-3-03	2		1							
	マーケティング論-B	2-3-24	2		1							
	貿易論-A	2-3-03	2		1							
	貿易論-B	2-3-24	2		1							
	簿記論-A	2-3-03	2			1						
	簿記論-B	2-3-24	2			1						
	財務会計論-A	2-3-03	2			1						
	財務会計論-B	2-3-24	2			1						
	原価計算論-A	2-3-03	2			1						
	原価計算論-B	2-3-24	2			1						
	ファイナンスの基礎	2-3-03+4	2		2							
	経営数学-A	2-3-03	2				1					
	経営数学-B	2-3-24	2				1					
	情報システム論-A	2-3-03	2			1						
	情報システム論-B	2-3-24	2			1						
	消費者行動論-A	2-3-03	2		1							
	消費者行動論-B	2-3-24	2		1							
	ゲーム分析-A	2-3-03	2			1						
	ゲーム分析-B	2-3-24	2			1						
	オペレーションズ・リサーチ-A	2-3-03	2		1							
オペレーションズ・リサーチ-B	2-3-24	2		1								
【他学科科目】												
ミクロ経済学 I-A	2-3-03	2								2		
ミクロ経済学 I-B	2-3-24	2								2		
マクロ経済学 I-A	2-3-03	2								2	3	
マクロ経済学 I-B	2-3-24	2								2	3	
政治経済学-A	2-3-03	2								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	学科学目 基礎科目	政治経済学-B	2-3-24	2							1
		社会経済学概論	1-10-24	2							1
		社会政策-A	2-3-10	2							1
		社会政策-B	2-3-24	2							1
		農業政策-A	2-3-10	2							1
		農業政策-B	2-3-24	2							1
		労働経済論-A	2-3-10	2							1
		労働経済論-B	2-3-24	2							1
		社会調査論	1-10-24	2							1
		経済史総論-A	2-3-10	2							2
		経済史総論-B	2-3-24	2							2
		西洋経済史-A	2-3-10	2							1
		西洋経済史-B	2-3-24	2							1
		日本経済史-A	2-3-10	2							1
		日本経済史-B	2-3-24	2							1
		社会学総論-A	2-3-10	2							2
		社会学総論-B	2-3-24	2							2
		産業社会学	2-3-10	2							1
		地域社会学	2-3-10	2							1
		日本産業論-A	2-3-10	2							1
		日本産業論-B	2-3-24	2							1
		国際経済学-A	2-3-10	2							1
		国際経済学-B	2-3-24	2							1
		開発経済学-A	2-3-10	2							1
開発経済学-B	2-3-24	2							1		
地域経済論-A	2-3-10	2							1		
地域経済論-B	2-3-24	2							1		
財政学-A	2-3-10	2							1		
財政学-B	2-3-24	2							1		
金融機関論	2-3-10	2							1		
統計学-A	2-3-10	2							2		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	学科学目 基礎科目	政治経済学-B	2-3-24	2							1
		社会経済学概論	1-10-24	2							1
		社会政策-A	2-3-10	2							1
		社会政策-B	2-3-24	2							1
		農業政策-A	2-3-10	2							1
		農業政策-B	2-3-24	2							1
		労働経済論-A	2-3-10	2							1
		労働経済論-B	2-3-24	2							1
		社会調査論	1-10-24	2							1
		経済史総論-A	2-3-10	2							2
		経済史総論-B	2-3-24	2							2
		西洋経済史-A	2-3-10	2							1
		西洋経済史-B	2-3-24	2							1
		日本経済史-A	2-3-10	2							1
		日本経済史-B	2-3-24	2							1
		社会学総論-A	2-3-10	2							2
		社会学総論-B	2-3-24	2							2
		産業社会学	2-3-10	2							1
		地域社会学	2-3-10	2							1
		日本産業論-A	2-3-10	2							1
		日本産業論-B	2-3-24	2							1
		国際経済学-A	2-3-10	2							1
		国際経済学-B	2-3-24	2							1
		開発経済学-A	2-3-10	2							1
開発経済学-B	2-3-24	2							1		
地域経済論-A	2-3-10	2							1		
地域経済論-B	2-3-24	2							1		
財政学-A	2-3-10	2							2		
財政学-B	2-3-24	2							2		
金融機関論	2-3-10	2							1		
統計学-A	2-3-10	2							2		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	学科学目 基礎科目	統計学-B	2-3-2-4	2							2
		憲法 I (人権)-A	2-3-1-3	2							3
		憲法 I (人権)-B	2-3-2-4	2							3
		憲法 II (統治機構)-A	2-3-1-3	2							3
		憲法 II (統治機構)-B	2-3-2-4	2							3
		刑法総論-A	2-3-1-3	2							2
		刑法総論-B	2-3-2-4	2							2
		刑法各論-A	2-3-1-3	2							2
		刑法各論-B	2-3-2-4	2							2
		民法総則-A	2-3-1-3	2							4
		民法総則-B	2-3-2-4	2							4
		物権法-A	2-3-3-3	2							4
		物権法-B	2-3-4-4	2							4
		債権法 I (総論)-A	2-3-1-3	2							4
		債権法 I (総論)-B	2-3-2-4	2							4
		債権法 II (各論)-A	2-3-3-3	2							4
		債権法 II (各論)-B	2-3-4-4	2							4
		会社法-A	2-3-1-3	2							2
		会社法-B	2-3-2-4	2							2
		発展科目	【自学科科目】	経営史-A	2-3-1-3	2			1		
経営史-B	2-3-2-4			2			1				
国際経営論-A	2-3-1-3			2			1				
国際経営論-B	2-3-2-4			2			1				
比較経営論-A	2-3-1-3			2			1				
比較経営論-B	2-3-2-4			2			1				
コーポレート・ファイナンス-A	2-3-1-3			2			1				
コーポレート・ファイナンス-B	2-3-2-4			2			1				
経営システム-A	2-3-1-3			2			1				
経営システム-B	2-3-2-4			2			1				
管理会計論-A	2-3-1-3			2			1				
管理会計論-B	2-3-2-4			2			1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	学科学目 基礎科目	統計学-B	2-3-2-4	2							2
		憲法 I (人権)-A	2-3-1-3	2							3
		憲法 I (人権)-B	2-3-2-4	2							3
		憲法 II (統治機構)-A	2-3-1-3	2							3
		憲法 II (統治機構)-B	2-3-2-4	2							3
		刑法総論-A	2-3-1-3	2							2
		刑法総論-B	2-3-2-4	2							2
		刑法各論-A	2-3-1-3	2							2
		刑法各論-B	2-3-2-4	2							2
		民法総則-A	2-3-1-3	2							5
		民法総則-B	2-3-2-4	2							5
		物権法-A	2-3-3-3	2							5
		物権法-B	2-3-4-4	2							5
		債権法 I (総論)-A	2-3-1-3	2							5
		債権法 I (総論)-B	2-3-2-4	2							5
		債権法 II (各論)-A	2-3-3-3	2							5
		債権法 II (各論)-B	2-3-4-4	2							5
		会社法-A	2-3-1-3	2							2
		会社法-B	2-3-2-4	2							2
		発展科目	【自学科科目】	経営史-A	2-3-1-3	2			1		
経営史-B	2-3-2-4			2			1				
国際経営論-A	2-3-1-3			2			1				
国際経営論-B	2-3-2-4			2			1				
比較経営論-A	2-3-1-3			2			1				
比較経営論-B	2-3-2-4			2			1				
コーポレート・ファイナンス-A	2-3-1-3			2			1				
コーポレート・ファイナンス-B	2-3-2-4			2			1				
経営システム-A	2-3-1-3			2			1				
経営システム-B	2-3-2-4			2			1				
管理会計論-A	2-3-1-3			2			1				
管理会計論-B	2-3-2-4			2			1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 学科科目 発展科目	経営モデル分析	2-3-02	2			1						
	国際マーケティング論	2-3-02	2			1						
	会計情報システム論	2-3-04	2			1						
	【他学科学目】											
	ミクロ経済学Ⅱ-A	2-3-03	2								2	
	ミクロ経済学Ⅱ-B	2-3-04	2								2	
	マクロ経済学Ⅱ-A	2-3-03	2								2	
	マクロ経済学Ⅱ-B	2-3-04	2								2	
	景気循環論	2-3-04	2							1		
	調査データ解析	2-3-04	2							1		
	質的調査法	2-3-04	2							1		
	ロシア経済論-A	2-3-03	2							1		
	ロシア経済論-B	2-3-04	2							1		
	アジア経済論-A	2-3-03	2							1		
	アジア経済論-B	2-3-04	2							1		
	国際マクロ経済学	2-3-03	2							1		
	環境経済学-A	2-3-03	2							1		
	環境経済学-B	2-3-04	2							1		
	環境政策論-A	2-3-03	2							1		
	環境政策論-B	2-3-04	2							1		
	産業経済学	2-3-02	2							1		
	地方財政論-A	2-3-03	2							1		
	地方財政論-B	2-3-04	2							1		
	金融論Ⅰ-A	2-3-03	2							1		
	金融論Ⅰ-B	2-3-04	2							1		
	金融論Ⅱ-A	2-3-03	2							1		
	金融論Ⅱ-B	2-3-04	2							1		
証券市場論	2-3-04	2							1			
計量経済学-A	2-3-03	2							2			
計量経済学-B	2-3-04	2							2			
経済情報処理	2-3-04	2							4			
行政法-A	2-3-03	2							2			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 学科科目 発展科目	経営モデル分析	2-3-02	2			1						
	国際マーケティング論	2-3-02	2			1						
	会計情報システム論	2-3-04	2			1						
	【他学科学目】											
	ミクロ経済学Ⅱ-A	2-3-03	2								2	
	ミクロ経済学Ⅱ-B	2-3-04	2								2	
	マクロ経済学Ⅱ-A	2-3-03	2								3	
	マクロ経済学Ⅱ-B	2-3-04	2								3	
	景気循環論	2-3-04	2							1		
	調査データ解析	2-3-04	2							1		
	質的調査法	2-3-04	2							1		
	ロシア経済論-A	2-3-03	2							1		
	ロシア経済論-B	2-3-04	2							1		
	アジア経済論-A	2-3-03	2							1		
	アジア経済論-B	2-3-04	2							1		
	国際マクロ経済学	2-3-03	2							1		
	環境経済学-A	2-3-03	2							1		
	環境経済学-B	2-3-04	2							1		
	環境政策論-A	2-3-03	2							1		
	環境政策論-B	2-3-04	2							1		
	産業経済学	2-3-02	2							1		
	地方財政論-A	2-3-03	2							1		
	地方財政論-B	2-3-04	2							1		
	金融論Ⅰ-A	2-3-03	2							1		
	金融論Ⅰ-B	2-3-04	2							1		
	金融論Ⅱ-A	2-3-03	2							1		
	金融論Ⅱ-B	2-3-04	2							1		
証券市場論	2-3-04	2							1			
計量経済学-A	2-3-03	2							2			
計量経済学-B	2-3-04	2							2			
経済情報処理	2-3-04	2							4			
行政法-A	2-3-03	2							2			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	学 科 目 展 開 科 目	行政法-B	2-3-24	2							2
		税法-A	2-3-10	2							1
		税法-B	2-3-24	2							1
		刑事訴訟法-A	2-3-10	2							1
		刑事訴訟法-B	2-3-24	2							1
		政治学-A	2-3-10	2							1
		政治学-B	2-3-24	2							1
		環境法-A	2-3-10	2							1
		環境法-B	2-3-24	2							1
		家族法	2-3-10	2							4
		金融取引法-A	2-3-10	2							1
		金融取引法-B	2-3-24	2							1
		民事訴訟法-A	2-3-10	2							1
		民事訴訟法-B	2-3-24	2							1
		民事執行法	2-3-10	2							1
		商法総則・商行為法-A	2-3-10	2							2
		商法総則・商行為法-B	2-3-24	2							2
		手形小切手法	2-3-10	2							2
		経済法-A	2-3-10	2							1
		経済法-B	2-3-24	2							1
労働法 I-A	2-3-10	2							1		
労働法 I-B	2-3-24	2							1		
労働法 II-A	2-3-10	2							1		
労働法 II-B	2-3-24	2							1		
国際取引法-A	2-3-10	2							1		
国際取引法-B	2-3-24	2							1		
国際私法	2-3-10	2							1		
■ アドバンスト・プログラム											
専門科目	アドバンスト・プログラム 国際ビジネス	【プログラムコア科目】									
		国際経済学-A	2-3-10	2							1
		国際経済学-B	2-3-24	2							1
		開発経済学-A	2-3-10	2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	学 科 目 展 開 科 目	行政法-B	2-3-24	2							2
		税法-A	2-3-10	2							1
		税法-B	2-3-24	2							1
		刑事訴訟法-A	2-3-10	2							1
		刑事訴訟法-B	2-3-24	2							1
		政治学-A	2-3-10	2							1
		政治学-B	2-3-24	2							1
		環境法-A	2-3-10	2							1
		環境法-B	2-3-24	2							1
		家族法	2-3-10	2							5
		金融取引法-A	2-3-10	2							1
		金融取引法-B	2-3-24	2							1
		民事訴訟法-A	2-3-10	2							1
		民事訴訟法-B	2-3-24	2							1
		民事執行法	2-3-10	2							1
		商法総則・商行為法-A	2-3-10	2							2
		商法総則・商行為法-B	2-3-24	2							2
		手形小切手法	2-3-10	2							2
		経済法-A	2-3-10	2							1
		経済法-B	2-3-24	2							1
労働法 I-A	2-3-10	2							1		
労働法 I-B	2-3-24	2							1		
労働法 II-A	2-3-10	2							1		
労働法 II-B	2-3-24	2							1		
国際取引法-A	2-3-10	2							2		
国際取引法-B	2-3-24	2							2		
国際私法	2-3-10	2							1		
■ アドバンスト・プログラム											
専門科目	アドバンスト・プログラム 国際ビジネス	【プログラムコア科目】									
		国際経済学-A	2-3-10	2							1
		国際経済学-B	2-3-24	2							1
		開発経済学-A	2-3-10	2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	国際ビジネス アドバンスト・プログラム科目	開発経済学-B	2-3-24	2								1	
		経営戦略論-A	2-3-10	2		1							
		経営戦略論-B	2-3-24	2		1							
		国際経営論-A	2-3-10	2		1							
		国際経営論-B	2-3-24	2		1							
		貿易論-A	2-3-10	2		1							
		貿易論-B	2-3-24	2		1							
		国際マーケティング論	2-3-10	2		1							
		国際取引法-A	2-3-10	2								1	
		国際取引法-B	2-3-24	2								1	
		国際私法	2-3-24	2								1	
		【社会連携科目】											
		リテラシー特殊講義	2-3-34	1		1							1
		キャリア・デザイン特殊講義	2-3-34	2		1							1
		地域ビジネス特殊講義	2-3-34	2		1							1
		地域ビジネス特殊演習	2-3-34	2		1							1
		地域政策特殊講義	2-3-34	2		1							1
		地域政策特殊演習	2-3-34	2		1							1
		国内インターンシップI	3-④	1		10	8	1					40
		国内インターンシップII	3-④	2		10	8	1					40
		国際インターンシップI	3-④	1		10	8	1					40
		国際インターンシップII	3-④	2		10	8	1					40
		【プログラム演習】											
プログラム演習I	2-③④	2		1							1		
プログラム演習II	3通年	2		1							1		
金融・財務	【プログラムコア科目】												
	金融論I-A	2-3-10	2								1		
	金融論I-B	2-3-24	2								1		
	金融論II-A	2-3-10	2								1		
	金融論II-B	2-3-10	2								1		
	コーポレート・ファイナンス-A	2-3-10	2		1								
	コーポレート・ファイナンス-B	2-3-24	2		1								
財務会計論-A	2-3-10	2			1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	国際ビジネス アドバンスト・プログラム科目	開発経済学-B	2-3-24	2								1	
		経営戦略論-A	2-3-10	2					1				
		経営戦略論-B	2-3-24	2						1			
		国際経営論-A	2-3-10	2		1							
		国際経営論-B	2-3-24	2		1							
		貿易論-A	2-3-10	2		1							
		貿易論-B	2-3-24	2		1							
		国際マーケティング論	2-3-10	2		1							
		国際取引法-A	2-3-10	2									2
		国際取引法-B	2-3-24	2									2
		国際私法	2-3-24	2									1
		【社会連携科目】											
		リテラシー特殊講義	2-3-34	1						1			
		キャリア・デザイン特殊講義	2-3-34	2							1		
		地域ビジネス特殊講義	2-3-34	2								1	
		地域ビジネス特殊演習	2-3-34	2								1	
		地域政策特殊講義	2-3-34	2									1
		地域政策特殊演習	2-3-34	2									1
		国内インターンシップI	3-④	1			12	5	2				44
		国内インターンシップII	3-④	2			12	5	2				44
		国際インターンシップI	3-④	1			12	5	2				44
		国際インターンシップII	3-④	2			12	5	2				44
		【プログラム演習】											
プログラム演習I	2-③④	2									1		
プログラム演習II	3通年	2									1		
金融・財務	【プログラムコア科目】												
	金融論I-A	2-3-10	2								1		
	金融論I-B	2-3-24	2								1		
	金融論II-A	2-3-10	2								1		
	金融論II-B	2-3-10	2								1		
	コーポレート・ファイナンス-A	2-3-10	2		1								
	コーポレート・ファイナンス-B	2-3-24	2		1								
財務会計論-A	2-3-10	2						1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門科目	金融・財務 アドバンスト・プログラム科目	財務会計論-B	2-3-24	2			1							
		管理会計論-A	2-3-10	2			1							
		管理会計論-B	2-3-24	2			1							
		金融取引法-A	2-3-10	2								1		
		金融取引法-B	2-3-24	2								1		
		会社法-A	2-3-10	2								2		
		会社法-B	2-3-24	2								2		
		【社会連携科目】												
		リテラシー特殊講義	2-3-34	1			1					1		
		キャリア・デザイン特殊講義	2-3-24	2			1					1		
		地域ビジネス特殊講義	2-3-34	2			1					1		
		地域ビジネス特殊演習	2-3-34	2			1					1		
		地域政策特殊講義	2-3-34	2			1					1		
		地域政策特殊演習	2-3-34	2			1					1		
		国内インターンシップI	3-④	1			10	8	1				40	
		国内インターンシップII	3-④	2			10	8	1				40	
		国際インターンシップI	3-④	1			10	8	1				40	
		国際インターンシップII	3-④	2			10	8	1				40	
		【プログラム演習】												
		プログラム演習I	2-③④	2			1						1	
プログラム演習II	3通年	2			1						1			
行政マネジメント	【プログラムコア科目】 行政マネジメント	地域経済論-A	2-3-10	2								1		
		地域経済論-B	2-3-24	2								1		
		財政学-A	2-3-10	2								1		
		財政学-B	2-3-24	2								1		
		経営組織論-A	2-3-10	2			1							
		経営組織論-B	2-3-24	2			1							
		人的資源管理-A	2-3-10	2			1							
		人的資源管理-B	2-3-24	2			1							
		情報システム論-A	2-3-10	2			1							
		情報システム論-B	2-3-24	2			1							
		行政法-A	2-3-10	2									2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門科目	金融・財務 アドバンスト・プログラム科目	財務会計論-B	2-3-24	2			1							
		管理会計論-A	2-3-10	2			1							
		管理会計論-B	2-3-24	2			1							
		金融取引法-A	2-3-10	2									1	
		金融取引法-B	2-3-24	2									1	
		会社法-A	2-3-10	2									2	
		会社法-B	2-3-24	2									2	
		【社会連携科目】												
		リテラシー特殊講義	2-3-34	1						1				
		キャリア・デザイン特殊講義	2-3-24	2						1				
		地域ビジネス特殊講義	2-3-34	2						1				
		地域ビジネス特殊演習	2-3-34	2						1				
		地域政策特殊講義	2-3-34	2										1
		地域政策特殊演習	2-3-34	2										1
		国内インターンシップI	3-④	1						12	5	2		44
		国内インターンシップII	3-④	2						12	5	2		44
		国際インターンシップI	3-④	1						12	5	2		44
		国際インターンシップII	3-④	2						12	5	2		44
		【プログラム演習】												
		プログラム演習I	2-③④	2										1
プログラム演習II	3通年	2										1		
行政マネジメント	【プログラムコア科目】 行政マネジメント	地域経済論-A	2-3-10	2									1	
		地域経済論-B	2-3-24	2									1	
		財政学-A	2-3-10	2									2	
		財政学-B	2-3-24	2									2	
		経営組織論-A	2-3-10	2						1				
		経営組織論-B	2-3-24	2						1				
		人的資源管理-A	2-3-10	2			1							
		人的資源管理-B	2-3-24	2			1							
		情報システム論-A	2-3-10	2						1				
		情報システム論-B	2-3-24	2						1				
		行政法-A	2-3-10	2										2

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	行政マナジメント	2-3-2④	2										2
	行政法-B	2-3-2④	2										2
	政治学-A	2-3-1③	2										1
	政治学-B	2-3-2④	2										1
	【社会連携科目】												
	リテラシー特殊講義	2-3-3④	1			1							1
	キャリア・デザイン特殊講義	2-3-3④	2			1							1
	地域ビジネス特殊講義	2-3-3④	2			1							1
	地域ビジネス特殊演習	2-3-3④	2			1							1
	地域政策特殊講義	2-3-3④	2			1							1
	地域政策特殊演習	2-3-3④	2			1							1
	国内インターンシップⅠ	3-④	1			10	8	1					40
	国内インターンシップⅡ	3-④	2			10	8	1					40
	国際インターンシップⅠ	3-④	1			10	8	1					40
	国際インターンシップⅡ	3-④	2			10	8	1					40
【プログラム演習】													
プログラム演習Ⅰ	2-③④	2			1								1
プログラム演習Ⅱ	3通年	2			1								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	行政マナジメント	2-3-2④	2										2
	行政法-B	2-3-2④	2										2
	政治学-A	2-3-1③	2										1
	政治学-B	2-3-2④	2										1
	【社会連携科目】												
	リテラシー特殊講義	2-3-3④	1						1				
	キャリア・デザイン特殊講義	2-3-3④	2						1				
	地域ビジネス特殊講義	2-3-3④	2						1				
	地域ビジネス特殊演習	2-3-3④	2						1				
	地域政策特殊講義	2-3-3④	2										1
	地域政策特殊演習	2-3-3④	2										1
	国内インターンシップⅠ	3-④	1						12	5	2		44
	国内インターンシップⅡ	3-④	2						12	5	2		44
	国際インターンシップⅠ	3-④	1						12	5	2		44
	国際インターンシップⅡ	3-④	2						12	5	2		44
【プログラム演習】													
プログラム演習Ⅰ	2-③④	2											1
プログラム演習Ⅱ	3通年	2											1

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】			
○教養教育科目における新規科目の追加 東洋の歴史と社会／国家と市民／新聞投稿に挑戦			
○教養教育科目における配当年次の変更 言語表現／異文化理解／材料の科学／生活の科学／コンピュータの話／デザインと生物／医療心理学／認知科学／脳科学入門 免疫学入門／身近な医学／障害とアクセシビリティ／医療と地域社会／現代文化／環日本海／アカデミック・デザイン ビジネス思考／平和学入門／東アジア共同体論-政治・経済・文化-／富山から考える震災・復興学／環境と安全管理／万葉学 日本海学／富山大学学／とやま地域学／時事的問題／災害救援ボランティア論／感性をはぐくむ／日本事情／芸術文化 日本事情／自然社会／富山学／産業観光学／富山のものづくり概論／富山の地域づくり／発展多言語演習ラテン語Ⅰ 発展多言語演習ラテン語Ⅱ／健康・スポーツ／実技			
○教養教育科目における教員配置の変更 担当教員変更のため、上記以外の教養教育科目における教員配置を変更する。			
○専門科目における教員配置の変更 ・担当教員昇任により、「情報システム論-A、B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更 ・担当教員変更により、「経営戦略論-A、B」の専任教員等の配置を「教授1」から「講師1」に変更 ・担当教員採用により、「マクロ経済学Ⅰ-A、B」、「マクロ経済学Ⅱ-A、B」の兼任の配置を「2」から「3」に変更 ・担当教員採用により、「財政学-A、B」の兼任の配置を「1」から「2」に変更 ・担当教員採用により、「民法総則-A、B」、「物権法-A、B」、「債権法Ⅰ（総論）-A、B」、「債権法Ⅱ（各論）-A、B」、「家族法」の兼任の配置を「4」から「5」に変更 ・担当教員採用により、「国際取引法-A、B」の兼任の配置を「1」から「2」に変更 ・科目内容を充実するため、担当を専任教員全員とすることとし、「基礎ゼミナール」、「専門ゼミナールⅠ」、「専門ゼミナールⅡ」、「専門ゼミナールⅢ」、「専門ゼミナールⅣ」、「卒業論文」、「自由ゼミナールⅠ」、「自由ゼミナールⅡ」、「自由ゼミナールⅢ」、「自由ゼミナールⅣ」、「国内インターンシップⅠ」、「国内インターンシップⅡ」、「国際インターンシップⅠ」、「国際インターンシップⅡ」において、専任教員の配置を「教授12、准教授5、講師2」に変更する。 ・担当教員変更のため、「初年次教育」、「入門ゼミナール」、「現代経済入門」、「経済学入門」、「経営学入門」、「会計学入門」、「入門法学Ⅰ」、「入門法学Ⅱ」、「外国書講読Ⅰ」、「外国書講読Ⅱ」、「リテラシー特殊講義」、「キャリア・デザイン特殊講義」、「地域ビジネス特殊講義」、「地域ビジネス特殊演習」、「プログラム演習Ⅰ」、「プログラム演習Ⅱ」における教員配置を変更する。			
○専門科目における配当年次の変更 学生への教育効果向上のため「経済学と経営学で出る数学」の開講時期を1・2-④から1・2-①②③④へ修正する。			
○専門科目における新規科目の追加 学部共通科目の社会連携科目に「地域政策特殊講義」、「地域政策特殊演習」を追加する。			
○設置計画書誤記修正のための専門科目（導入科目）における教員配置内容変更 設置計画書誤記修正のため「現代経済入門」、「経済学入門」、「入門法学Ⅰ」、「入門法学Ⅱ」記載の教員は兼任として配置する。 その上で、上記のとおり教員配置を変更する。			

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
20 科目	265 科目	8 科目	293 科目	20 科目 [0]	270 科目 [5]	8 科目 [0]	298 科目 [5]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	異文化間コミュニケーション	2	1前・後	一般	選択	開講年次再検討のため1年次前期の科目を未開講とするが、年次を改めて開講予定
2	社会と情報の数理	2	1前・後	一般	選択	開講年次再検討のため1年次前期の科目を未開講とするが、年次を改めて開講予定
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

該当なし

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

開講年次再検討のために未開講となった科目についても、年次を改めて確実に開講することにより、影響を最小限に抑えることとしている。
 学生には履修案内や学務情報システム等において、開講科目を周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{2}{293} = \boxed{0.68}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	校舎敷地	518,141 m ²	- m ²	- m ²	518,141 m ²				
	運動場用地	105,572 m ²	- m ²	- m ²	105,572 m ²				
	小 計	623,713 m ²	- m ²	- m ²	623,713 m ²				
	そ の 他	89,909 m ²	- m ²	- m ²	89,909 m ²				
	合 計	713,622 m ²	- m ²	- m ²	713,622 m ²				
(2) 校 舎	専 用	223,262 m ² 222,893 m ² (223,262 m ²) (222,893 m ²)	共 用	- m ² (m ²)	共用する他の学校等の専用	- m ² (m ²)	計	223,262 m ² 222,893 m ² (223,262 m ²) (222,893 m ²)	第2大学食堂の増築等のため(30)
	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
(3) 教 室 等	133 室	215 室 217 室	635 室 630 室	30 室 29 室 (補助職員 12 人)	4 室 (補助職員 1 人)	学生の修学環境を改善するため(30)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	経済学部			63 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能なため、大学全体の数	
	経済学部	1,370,847 [438,793] +363,030 [437,165] (1,370,847 [438,793]) (+363,030 [437,165])	24,815 [7,663] 24,760 [7,653] (24,815 [7,663]) (24,760 [7,653])	12,790 [11,427] 13,004 [11,720] (12,790 [11,427]) (13,004 [11,720])	18,297 18,179 18,297 18,179	38 (38)	0 0	新規受入、図書の整理のため(30)	
	計	1,370,847 [438,793] +363,030 [437,165] (1,370,847 [438,793]) (+363,030 [437,165])	24,815 [7,663] 24,760 [7,653] (24,815 [7,663]) (24,760 [7,653])	12,790 [11,427] 13,004 [11,720] (12,790 [11,427]) (13,004 [11,720])	18,297 18,179 18,297 18,179	38 (38)	0 0		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		【閲覧座席数】学習環境整備のため 【収納可能冊数】書架を購入して、書棚を増やしたため、収納できる冊数が増加した(30)		
	13,855 m ²		1,566 1,567		1,056,750 1,043,783				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体		
	7,112 m ²		弓 道 場 ・ 武 道 館 プ ール ・ テ ニ ス コ ー ト						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度		
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要								

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	富山大学							備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地
人文学部	年	人	年次人	人		倍		
人文学科	4	170	7	725	学士(文学)	1.02	昭和52	富山県富山市五福3190番地
計		170	14	739				
人間発達科学部								
発達教育学科	4	80	-	320	学士(教育学)	1.04	平成17	富山県富山市五福3190番地
人間環境システム学科	4	90	-	360	学士(教育学)	1.05	平成17	同上
計		170	-	680				
経済学部								
(昼間主コース)			3年次					
経済学科	4	120	4	525	学士(経済学)	1.04	昭和28	富山県富山市五福3190番地
経営学科	4	100	4	445	学士(経営学)	1.01	昭和49	同上
経営法学科	4	85	2	370	学士(法学)	1.03	昭和54	同上
(夜間主コース)			3年次10(各学科共通)					
経済学科	4	10		70	学士(経済学)	1.07	昭和61	同上
経営学科	4	10		70	学士(経営学)	1.06	昭和61	同上
経営法学科	4	10		70	学士(法学)	1.07	昭和61	同上
計		335	20	1,570				
理学部			3年次4(各学科共通)					
数学科	4	50		200	学士(理学)	1.04	昭和52	富山県富山市五福3190番地
物理学科	4	40	1	160	学士(理学)	1.04	昭和52	同上
化学科	4	35	1	140	学士(理学)	1.04	昭和52	同上
生物学科	4	35	1	140	学士(理学)	1.08	昭和52	同上
地球科学科	4	-	-	-	学士(理学)	-	昭和52	同上
生物圏環境科学科	4	30	1	120	学士(理学)	1.10	平成5	同上
計		190	8	768				

収容定員における編入学者数は、学部計に含める

収容定員における編入学者数は、学部計に含める

平成30年より学生募集停止

収容定員における編入学者数は、学部計に含める

<u>医学部</u>									
医学科	6	105	2年次5	630	学士 (医学)	1.00	昭和50	富山県富山市杉谷2630番地	
看護学科	4	80	3年次10	320	学士 (看護学)	1.00	平成5	同上	
計		185	45	995					収容定員における編入学生数は、学部計に含める
<u>薬学部</u>									
薬学科	6	55	-	330	学士 (薬学)	1.04	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
創薬科学科	4	50	-	200	学士 (薬科学)	1.05	平成18	同上	
計		105	-	530					
<u>工学部</u>									
工学科	4	365		365	学士 (工学)	1.01	平成30	富山県富山市五福3190番地	
電気電子システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
知能情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
機械知能システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
生命工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
環境応用化学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
材料機能工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
計		365	-	365					
<u>芸術文化学部</u>									
芸術文化学科	4	110	-	455	学士 (芸術文化学)	1.03	平成17	富山県高岡市二上町180番地	
計		110	-	455					
<u>都市デザイン学部</u>									
地球システム科学科	4	40	-	40	学士 (理学)	1.02	平成30	富山県富山市五福3190番地	
都市・交通デザイン学科	4	40	-	40	学士 (工学)	1.05	平成30	同上	
材料デザイン工学科	4	60	-	60	学士 (工学)	1.10	平成30	同上	
計		140	-	140					

大学の名称	富山大学大学院							備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員 定 員	編入学 員 定 員	収 容 員 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地
	年	人	年次 人	人		倍		
人文科学研究科 (修士課程)								
人文科学専攻	2	8	-	16	修士 (文学)	1.06	平成23	富山県富山市五福3190番地
計		8	-	16				
人間発達科学研究科 (修士課程)								
発達教育専攻	2	6	-	12	修士 (教育学)	0.58	平成23	富山県富山市五福3190番地
発達環境専攻	2	6	-	12	修士 (教育学)	1.24	平成23	同上
計		12	-	24				
経済学研究科 (修士課程)								
地域・経済政策専攻	2	6	-	12	修士 (経済学)	1.33	平成3	富山県富山市五福3190番地
企業経営専攻	2	12	-	24	修士 (経営学)	0.95	平成3	同上
計		18	-	36				
芸術文化科学研究科 (修士課程)								
芸術文化学専攻	2	8	-	16	修士 (芸術文化 学)	1.06	平成23	富山県高岡市二上町180番地
計		8	-	16				
生命融合科学教育部 (博士課程)								
認知・情動脳科学専攻	4	9	-	36	博士 (医学)	0.74	平成18	富山県富山市杉谷2630番地
生体情報システム科学専攻	3	4	-	12	博士 (薬科学、 理学又は工 学)	0.41	平成18	富山県富山市五福3190番地
先端ナノ・バイオ科学専攻	3	4	-	12	博士 (薬科学、 理学又は工 学)	0.83	平成18	同上
計		17	-	60				

医学薬学教育部									
(修士課程)									
医科学専攻	2	15	-	30	修士 (医科学)	0.30	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
看護学専攻	2	-	-	-	修士 (看護学)	-	平成18	同上	平成27年より学生募集停止
計		15	-	30					
(博士前期課程)									
看護学専攻	2	16	-	32	修士 (看護学)	0.46	平成27	富山県富山市杉谷2630番地	
薬科学専攻	2	35	-	70	修士 (薬科学)	1.25	平成22	同上	
計		51	-	102					
(博士後期課程)									
看護学専攻	3	3	-	9	修士 (看護学)	1.22	平成27	富山県富山市杉谷2630番地	
薬科学専攻	3	8	-	24	修士 (薬科学)	1.33	平成24	同上	
計		11	-	33					
(博士課程)									
生命・臨床医学専攻	4	18	-	72	博士 (医学)	0.95	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
東西統合医学専攻	4	7	-	28	博士 (医学)	0.53	平成18	同上	
薬学専攻	4	4	-	16	博士 (薬学)	0.43	平成24	同上	
生命薬科学専攻	3	-	-	-	博士 (薬学)	-	平成18	同上	平成24年より学生募集停止
計		29		116					
理工学教育部									
(修士課程)									
数学専攻	2	8	-	16	修士 (理学)	0.81	平成18	富山県富山市五福3190番地	
物理学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1.24	平成18	同上	
化学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1.62	平成18	同上	
生物学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1.45	平成18	同上	
地球科学専攻	2	10	-	20	修士 (理学)	1.05	平成18	同上	
生物環境科学専攻	2	10	-	20	修士 (理学)	1.10	平成18	同上	
電気電子システム工学専攻	2	33	-	66	修士 (工学)	1.36	平成18	同上	
知能情報工学専攻	2	27	-	54	修士 (工学)	1.27	平成18	同上	
機械知能システム工学専攻	2	33	-	66	修士 (工学)	1.14	平成18	同上	
生命工学専攻	2	18	-	36	修士 (工学)	1.24	平成24	同上	
環境応用化学専攻	2	22	-	44	修士 (工学)	1.20	平成24	同上	
材料機能工学専攻	2	20	-	40	修士 (工学)	1.05	平成24	同上	
計		217	-	434					

(博士課程)								
数理・ヒューマンシステム科学専攻	3	5	-	15	博士 (理学又は工学)	1.46	平成18	富山県富山市五福3190番地
ナノ新機能物質科学専攻	3	4	-	12	博士 (理学又は工学)	1.25	平成18	同上
新エネルギー科学専攻	3	3	-	9	博士 (理学又は工学)	0.77	平成18	同上
地球生命環境科学専攻	3	4	-	12	博士 (理学又は工学)	0.66	平成18	同上
計		16	-	48				
教職実践開発研究科 (専門職学位課程)								
教職実践開発専攻	2	14	-	28	教職修士 (専門職)	0.96	平成28	富山県富山市五福3190番地
計		14	-	28				

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 経営学科(昼間主コース)>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	森岡 裕 <平成30年4月>
		市場と企業の関係 環日本海 比較経営論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	岩内 秀徳 <平成30年4月>
		国際経営論-A、B 外国書購読Ⅰ 外国書購読Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 経営学入門
専	教授	馬 駿 <平成30年4月>
		人的資源管理-A、B 地域ビジネス特殊講義 地域ビジネス特殊演習 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	岸本 壽生 <平成30年4月>
		貿易論-A、B リテラシー特殊講義 キャリア・デザイン特殊講義 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	森岡 裕 <平成30年4月>
		比較経営論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	岩内 秀徳 <平成30年4月>
		環日本海 国際経営論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	馬 駿 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 人的資源管理-A、B 地域ビジネス特殊講義 地域ビジネス特殊演習 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	岸本 壽生 <平成30年4月>
		貿易論-A、B リテラシー特殊講義 キャリア・デザイン特殊講義 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	森口 毅彦 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 管理会計論-A、B 会計学入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	坂田 博美 <平成30年4月>
		消費者行動論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	鳥羽 達郎 <平成30年4月>
		流通論-A、B マーケティング論-A、B 国際マーケティング論 外国書講読Ⅰ 外国書講読Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	上東 正和 <平成30年4月>
		コーポレート・ファイナンス-A、B 会計情報システム論 外国書講読Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	横山 一憲 <平成30年4月>
		社会と情報の数理 基礎数学 経営学と経済学で出る数学 ファイナンスの基礎 オペレーションズ・リサーチ-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ プログラム演習Ⅰ プログラム演習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	森口 毅彦 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 管理会計論-A、B 会計学入門 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	坂田 博美 <平成30年4月>
		市場と企業の関係 消費者行動論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	鳥羽 達郎 <平成30年4月>
		流通論-A、B マーケティング論-A、B 国際マーケティング論 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	上東 正和 <平成30年4月>
		コーポレート・ファイナンス-A、B 会計情報システム論 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	横山 一憲 <平成30年4月>
		経営学と経済学で出る数学 ファイナンスの基礎 オペレーションズ・リサーチ-A、B 基礎数学 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	内田 康郎 <平成30年4月>	専	教授	
		経営戦略論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ			
専	教授	白石 俊輔 <平成30年4月>	専	教授	白石 俊輔 <平成30年4月>
		経営学と経済学で出る数学 ファイナンスの基礎 経営モデル分析 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ			経営学と経済学で出る数学 ファイナンスの基礎 経営モデル分析 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	古川 勝 <平成30年4月>	専	教授	古川 勝 <平成30年4月>
		経営システム-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ			経営システム-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	准教授	柳原 佐智子 <平成30年4月>	専	教授	柳原 佐智子 <平成30年4月>
		情報システム論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ			情報処理-A 情報システム論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	准教授	長谷部 宏一 <平成30年4月>	専	准教授	長谷部 宏一 <平成30年4月>
		経営史-A、B 外国書購読Ⅰ 外国書購読Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ			経営史-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 廣橋 祥 <平成30年4月>
		簿記論-A、B 財務会計論-A、B 会計学入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	准教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 櫻田 貴道 <平成30年4月>
		経営組織論-A、B 外国書購読Ⅰ 外国書購読Ⅱ 経営学入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	准教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 真部 典久 <平成30年4月>
		原価計算論-A、B 外国書購読Ⅰ 外国書購読Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	准教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 平井 俊行 <平成30年4月>
		ゲーム分析-A、B 基礎数学 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	講師	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 古賀 さゆり <平成30年4月>
		経営数学-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 廣橋 祥 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 簿記論-A、B 財務会計論-A、B 会計学入門 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	准教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 櫻田 貴道 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 経営組織論-A、B 経営学入門 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	准教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 真部 典久 <平成30年4月>
		原価計算論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	准教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 平井 俊行 <平成30年4月>
		ゲーム分析-A、B 基礎数学 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	講師	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 古賀 さゆり <平成30年4月>
		経営数学-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	酒井 富夫 <平成30年4月> 農業政策-A、B 基礎ゼミナール
兼任	教授	堀江 典生 <平成30年4月> ロシア経済論-A、B
兼任	教授	山本 雅資 <平成30年4月> 環境政策論-A、B
兼任	教授	新里 泰孝 <平成30年4月> マクロ経済学Ⅰ-A、B 景気循環論 経済情報処理 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 現代経済入門
兼任	教授	堂谷 昌孝 <平成30年4月> ミクロ経済学Ⅰ-A、B ミクロ経済学Ⅱ-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		高木 修一 <平成30年4月> 経営戦略論-A、B 経営学入門 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	酒井 富夫 <平成30年4月> 産業と経済を学ぶ 農業政策-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ
兼任	教授	堀江 典生 <平成30年4月> ロシア経済論-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ
兼任	教授	山本 雅資 <平成30年4月> 環境政策論-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ
兼任	教授	新里 泰孝 <平成30年4月> 富山から考える震災・復興学 マクロ経済学Ⅰ-A、B 景気循環論 経済情報処理 外国書購読Ⅰ 外国書購読Ⅱ 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	堂谷 昌孝 <平成30年4月> 市場と企業の関係 ミクロ経済学Ⅰ-A、B ミクロ経済学Ⅱ-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	金 奉吉 <平成30年4月>
		開発経済学-A、B 国際マクロ経済学 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	岩田 真一郎 <平成30年4月>
		ミクロ経済学Ⅰ-A、B ミクロ経済学Ⅱ-A、B 経済学入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	松井 隆幸 <平成30年4月>
		人権と福祉 日本産業論 リテラシー特殊講義 キャリア・デザイン特殊講義 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	龍 世祥 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 環境 富山から考える震災・復興学 環境経済学-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	王 大鵬 <平成30年4月>
		アジア経済論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 経済学入門
兼任	教授	小柳津 英知 <平成30年4月>
		東アジア共同体論-政治・経済・文化- 地域経済論-A、B 経済情報処理 地域ビジネス特殊講義 地域ビジネス特殊演習 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	金 奉吉 <平成30年4月>
		開発経済学-A、B 国際マクロ経済学 外国書購読Ⅱ 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	岩田 真一郎 <平成30年4月>
		はじめての経済学 ミクロ経済学Ⅰ-A、B ミクロ経済学Ⅱ-A、B 経済学入門 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	松井 隆幸 <平成30年4月>
		環日本海 日本産業論 外国書購読Ⅱ 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	龍 世祥 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 環境 環境経済学-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	王 大鵬 <平成30年4月>
		アジア経済論-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	小柳津 英知 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 東アジア共同体論-政治・経済・文化- 地域経済論-A、B 経済情報処理 外国書購読Ⅰ 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名		
兼任	准教授	高山 龍太郎 <平成30年4月>	兼任	教授	高山 龍太郎 <平成30年4月>
		時事的問題 社会調査論-A、B 社会学総論-A、B 地域社会学 質的調査法 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II			時事的問題 社会調査論-A、B 社会学総論-A、B 地域社会学 質的調査法 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	教授	唐渡 広志 <平成30年4月>	兼任	教授	唐渡 広志 <平成30年4月>
		はじめての経済学 統計学-A、B 計量経済学-A、B 経済情報処理 現代経済入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II			はじめての経済学 統計学-A、B 計量経済学-A、B 経済情報処理 現代経済入門 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	教授	MOVSHUK Oleksandr <平成30年4月>	兼任	教授	MOVSHUK Oleksandr <平成30年4月>
		統計学-A、B 計量経済学-A、B 経済情報処理 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II			統計学-A、B 計量経済学-A、B 経済情報処理 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	教授	垣田 直樹 <平成30年4月>	兼任	教授	垣田 直樹 <平成30年4月>
		国際経済学-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II			産業と経済を学ぶ 国際経済学-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	教授	中村 和之 <平成30年4月>	兼任	教授	中村 和之 <平成30年4月>
		財政学-A、B 地方財政論-A、B 経済学入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II			財政学-A、B 地方財政論-A、B 経済学入門 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	本間 哲志 <平成30年4月>
		金融論 I-A、B 金融機関論 証券市場論 地域政策特殊講義 地域政策特殊演習 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	教授	宮井 清暢 <平成30年4月>
		憲法 I (人権)-A、B 憲法 II (統治機構)-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II 入門法学 II
兼任	教授	秋葉 悦子 <平成30年4月>
		刑法総論-A、B 刑法各論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II 入門法学 II
兼任	教授	青木 一益 <平成30年4月>
		政治学-A、B プログラム演習 I プログラム演習 II 入門法学 II 初年次教育 入門ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	教授	福井 修 <平成30年4月>
		金融取引法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	教授	香川 崇 <平成30年4月>
		民法総則-A、B 物権法-A、B 債権法 I (総論)-A、B 債権法 II (各論)-A、B 家族法 初年次教育 入門ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	本間 哲志 <平成30年4月>
		金融論 I-A、B 金融機関論 証券市場論 地域政策特殊講義 地域政策特殊演習 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	教授	宮井 清暢 <平成30年4月>
		日本国憲法 憲法 I (人権)-A、B 憲法 II (統治機構)-A、B 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	教授	秋葉 悦子 <平成30年4月>
		国家と市民 刑法総論-A、B 刑法各論-A、B 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	教授	青木 一益 <平成30年4月>
		政治学-A、B プログラム演習 I プログラム演習 II 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	教授	福井 修 <平成30年4月>
		市民生活と法 金融取引法-A、B 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	教授	香川 崇 <平成30年4月>
		市民生活と法 民法総則-A、B 物権法-A、B 債権法 I (総論)-A、B 債権法 II (各論)-A、B 家族法 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	岡田 裕之 <平成30年4月>
		技術の世界 情報処理-A
兼任	教授	砂田 聡 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	堀田 裕弘 <平成30年4月>
		コンピュータの話 情報処理-A
兼任	教授	安永 数明 <平成30年4月>
		科学と社会
兼任	教授	木村 裕三 <平成30年4月>
		英語リテラシーI-A 英語リテラシーII-A 英語コミュニケーションI-A 英語コミュニケーションII-A
兼任	教授	バハウ サイモン ピーター <平成30年4月>
		異文化理解 日本事情/自然社会 日本語リテラシーIII 日本語/ビジネス
兼任	教授	木原 淳 <平成30年4月>
		日本国憲法 市民生活と法 医療と地域社会
兼任	教授	ヨフコバ四位 エレオノラ <平成30年4月>
		異文化間コミュニケーション 日本語リテラシーI 日本語リテラシーII 日本語コミュニケーションI 日本語コミュニケーションII

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	Wolfgang Zoubek <平成30年4月>
		ドイツ語コミュニケーションI ドイツ語コミュニケーションII
兼任	教授	カザケヴィチ マルガリータ アレクサンドロヴナ <平成30年4月>
		ロシア語コミュニケーションI ロシア語コミュニケーションII
兼任	教授	バハウ サイモン ピーター <平成30年4月>
		異文化理解 日本事情/自然社会 日本語リテラシーIII 日本語/ビジネス
兼任	講師	木原 淳 <平成30年4月>
		日本国憲法
兼任	教授	ヨフコバ四位 エレオノラ <平成30年4月>
		日本語リテラシーI
兼任	教授	阿部 幸之 <平成30年4月>
		科学と社会
兼任	教授	阿部 仁 <平成30年4月>
		科学と社会
兼任	教授	井川 善也 <平成30年4月>
		化学物質の世界
兼任	教授	磯部 祐子 <平成30年4月>
		中国語基礎I 中国語基礎II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	金岡 省吾 <平成30年4月>
		富山学 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
兼任	教授	隅 敦 <平成30年4月>
		美術
兼任	教授	佐藤 真基子 <平成30年4月>
		外国文学 発展多言語演習ラテン語Ⅰ 発展多言語演習ラテン語Ⅱ
兼任	教授	佐伯 淳 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	才川 清二 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	笹田 茂樹 <平成30年4月>
		現代と教育

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	金岡 省吾 <平成30年4月>
		地域ライフプラン 産業観光学 富山の地域づくり
兼任	教授	隅 敦 <平成30年4月>
		美術
兼任	教授	後藤 敏伸 <平成30年4月>
		美術
兼任	教授	高橋 誠一 <平成30年4月>
		美術
兼任	教授	高橋 満彦 <平成30年4月>
		日本国憲法
兼任	教授	黒田 康 <平成30年4月>
		ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ
兼任	教授	根岸 秀行 <平成30年4月>
		地域の経済と社会・文化
兼任	教授	佐藤 真基子 <平成30年4月>
		外国文学 発展多言語演習ラテン語Ⅰ 発展多言語演習ラテン語Ⅱ
兼任	教授	佐藤 徳 <平成30年4月>
		こころの科学
兼任	教授	佐藤 裕 <平成30年4月>
		ジェンダー
兼任	教授	佐伯 淳 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	才川 清二 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	坂本 麻実子 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	笹田 茂樹 <平成30年4月>
		現代と教育
兼任	教授	山根 拓 <平成30年4月>
		地域の経済と社会・文化
兼任	教授	山田 真一 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	柴田 啓司 <平成30年4月> コンピュータの話 情報処理-A 日本語/専門研究
兼任	教授	柴柳 敏哉 <平成30年4月> 富山のものづくり概論
兼任	教授	小助川 真次 <平成30年4月> 言語と文化 アカデミック・デザイン
兼任	教授	松田 健二 <平成30年4月> 技術と社会
兼任	教授	石崎 泰男 <平成30年4月> 地球と環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	山崎 けい子 <平成30年4月> 日本語リテラシーⅡ
兼任	教授	柴田 啓司 <平成30年4月> 情報処理-A 日本語/専門研究
兼任	教授	柴柳 敏哉 <平成30年4月> 富山のものづくり概論
兼任	教授	手崎 衆 <平成30年4月> 技術の世界
兼任	教授	小助川 真次 <平成30年4月> アカデミック・デザイン
兼任	教授	小川 亮 <平成30年4月> 情報処理-A
兼任	教授	小野 直子 <平成30年4月> 西洋の歴史と社会
兼任	教授	松田 健二 <平成30年4月> 技術と社会
兼任	教授	松田 恒平 <平成30年4月> 生命の世界
兼任	教授	上山 輝 <平成30年4月> 美術
兼任	教授	新夕 義典 <平成30年4月> 現代と教育
兼任	教授	森 寿 <平成30年4月> 脳科学入門
兼任	教授	森實 一恵 <平成30年4月> 中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	教授	成瀬 喜則 <平成30年4月> 情報処理-A
兼任	教授	西田谷 洋 <平成30年4月> 日本文学
兼任	教授	青木 恭子 <平成30年4月> ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ
兼任	教授	石崎 泰男 <平成30年4月> 地球と環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	千田 恭子 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	大森 清人 <平成30年4月>
		ビジネス思考
兼任	教授	大藤 茂 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	池田 真行 <平成30年4月>
		デザインと生物
兼任	教授	中島 淑恵 <平成30年4月>
		フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	赤尾 千波 <平成30年4月>
		外国文学 英語リテラシーⅡ-A
兼任	教授	千田 恭子 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	川口 清司 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	倉光 英樹 <平成30年4月>
		化学物質の世界
兼任	教授	大森 清人 <平成30年4月>
		ビジネス思考
兼任	教授	大川 備行 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/講義
兼任	教授	大坪 史尚 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	大藤 茂 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	大野 圭介 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	教授	大路 貴久 <平成30年4月>
		技術の世界
兼任	教授	池田 真行 <平成30年4月>
		デザインと生物
兼任	教授	池本 弘之 <平成30年4月>
		物理の世界
兼任	教授	竹村 哲 <平成30年4月>
		現代と教育
兼任	教授	中井 精一 <平成30年4月>
		言語と文化
兼任	教授	中島 淑恵 <平成30年4月>
		アカデミック・デザイン フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	鳥海 清司 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	堀 悦郎 <平成30年4月>
		医療心理学 認知科学 脳科学入門
兼任	教授	名執 基樹 <平成30年4月>
		ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習ドイツ語
兼任	教授	野崎 浩一 <平成30年4月>
		環境と安全管理
兼任	教授	鈴木 景二 <平成30年4月>
		日本の歴史と社会 万葉学
兼任	教授	會田 哲夫 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	濱田 美和 <平成30年4月>
		日本事情/芸術文化 日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	平澤 良男 <平成30年4月>
		技術の世界
兼任	教授	米田 猛 <平成30年4月>
		言語表現
兼任	教授	堀 悦郎 <平成30年4月>
		医療心理学 脳科学入門 身近な医学
兼任	教授	堀江 秀夫 <平成30年4月>
		生活の科学
兼任	教授	堀田 朋基 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技
兼任	教授	末岡 宏 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	教授	名執 基樹 <平成30年4月>
		ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習ドイツ語
兼任	教授	野崎 浩一 <平成30年4月>
		環境と安全管理
兼任	教授	鈴木 景二 <平成30年4月>
		日本の歴史と社会
兼任	教授	鈴木 信昭 <平成30年4月>
		人権と福祉
兼任	教授	和田 直也 <平成30年4月>
		日本海学
兼任	教授	會田 哲夫 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	濱田 美和 <平成30年4月>
		日本事情/芸術文化
兼任	教授	齊藤 晴之 <平成30年4月>
		美術
兼任	教授	齊藤 大紀 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	准教授	大坂 洋 <平成30年4月>	大坂 洋 <平成30年4月>
		初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ	外国書購読Ⅱ 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	若林 文靖 <平成30年4月>	若林 文靖 <平成30年4月>
		ミクロ経済学Ⅱ-A、B マクロ経済学Ⅰ-A、B マクロ経済学Ⅱ-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ	市場と企業との関係 ミクロ経済学Ⅱ-A、B マクロ経済学Ⅰ-A、B マクロ経済学Ⅱ-A、B 外国書購読Ⅱ 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	松山 淳 <平成30年4月>	松山 淳 <平成30年4月>
		政治経済学-A、B 社会経済学 現代経済入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ	はじめての経済学 政治経済学-A、B 社会経済学 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	大西 吉之 <平成30年4月>	大西 吉之 <平成30年4月>
		経済史総論-A、B 西洋経済史-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 現代経済入門	西洋の歴史と社会 経済史総論-A、B 西洋経済史-A、B 外国書購読Ⅰ 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	中村 真由美 <平成30年4月>	中村 真由美 <平成30年4月>
		社会学総論-A、B 産業社会学 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ	現代社会論 社会学総論-A、B 産業社会学 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	矢島 桂 <平成30年4月>	矢島 桂 <平成30年4月>
		経済史総論-A、B 日本経済史-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 経済学入門	経済史総論-A、B 日本経済史-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	両角 良子 <平成30年4月>
		社会政策-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	准教授	山田 潤司 <平成30年4月>
		金融論 II-A、B 現代経済入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II 経済学入門
兼任	准教授	小寺 剛 <平成30年4月>
		初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	准教授	伊藤 嘉規 <平成30年4月>
		憲法 I (人権) -A、B 憲法 II (統治機構) -A、B 税法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	准教授	神山 智美 <平成30年4月>
		行政法-A、B 環境法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II 入門法学 I
兼任	准教授	辻本 淳史 <平成30年4月>
		刑法総論-A、B 刑法各論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	准教授	八百 章嘉 <平成30年4月>
		刑事訴訟法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II 入門法学 I

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	両角 良子 <平成30年4月>
		社会政策-A、B 外国書購読 I 外国書購読 II 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	准教授	山田 潤司 <平成30年4月>
		はじめての経済学 金融論 II-A、B 現代経済入門 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	准教授	小寺 剛 <平成30年4月>
		財政学-A、B 労働経済論-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	准教授	伊藤 嘉規 <平成30年4月>
		憲法 I (人権) -A、B 憲法 II (統治機構) -A、B 税法-A、B 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	准教授	神山 智美 <平成30年4月>
		日本国憲法 行政法-A、B 環境法-A、B 外国書購読 I 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	准教授	辻本 淳史 <平成30年4月>
		国家と市民 刑法総論-A、B 刑法各論-A、B 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	准教授	八百 章嘉 <平成30年4月>
		国家と市民 刑事訴訟法-A、B 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	畠山 賢彦 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	准教授	武田 昭文 <平成30年4月>
		ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ ロシア語コミュニケーションⅠ ロシア語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	福田 翔 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 中国語コミュニケーションⅠ 中国語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習中国語
兼任	准教授	片桐 達雄 <平成30年4月>
		免疫学入門
兼任	准教授	和田 とも美 <平成30年4月>
		朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語基礎Ⅱ 朝鮮語コミュニケーションⅠ 朝鮮語コミュニケーションⅡ
兼任	特命准教授	尾山 真 <平成30年4月>
		富山学 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	梅澤 礼 <平成30年4月>
		フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	萩原 英久 <平成30年4月>
		科学と社会
兼任	准教授	畠山 賢彦 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	准教授	武田 昭文 <平成30年4月>
		ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ
兼任	准教授	福田 翔 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 発展多言語演習中国語
兼任	准教授	福島 洋樹 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技
兼任	准教授	片桐 達雄 <平成30年4月>
		免疫学入門
兼任	准教授	野澤 豊一 <平成30年4月>
		言語と文化
兼任	准教授	梁 有紀 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	准教授	林 夏生 <平成30年4月>
		現代社会論
兼任	准教授	和田 とも美 <平成30年4月>
		朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語基礎Ⅱ 朝鮮語コミュニケーションⅠ 朝鮮語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	澤田 哲生 <平成30年4月>
		人間と倫理
兼任	准教授	高崎 一朗 <平成30年4月>
		生命の世界
兼任	特命准教授	尾山 真 <平成30年4月>
		地域ライフプラン 富山の地域づくり

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	櫻井 貴志 <平成30年4月> 健康・スポーツ/実技
兼任	講師	文 玉麗 <平成30年4月> 中国語コミュニケーションⅠ 中国語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	高橋 麻帆 <平成30年4月> ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	高島 彬 <平成30年4月> 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

<p>○教養教育科目の全学的見直しに拠る担当科目及び担当教員の増</p> <ul style="list-style-type: none">・徳永 洋介「東洋の歴史と社会」・秋葉 悦子/八百 章嘉/辻本 淳史/松本 和彦「国家と市民」・橋本 勝 「新聞投稿に挑戦」 <p>○教養教育科目における担当教員変更</p> <ul style="list-style-type: none">・上記以外の教養教育科目における変更 <p>○専門科目における担当教員変更</p> <ul style="list-style-type: none">・平成30年4月 本山卓美 特命講師就任・平成30年4月 小池未菜 特命講師就任・平成30年4月 高木修一 特命講師就任 <p>○専門科目における担当教員職位変更</p> <ul style="list-style-type: none">・高山龍太郎：准教授→教授・柳原佐智子：准教授→教授 <p>○専門科目における担当教員の変更</p> <ul style="list-style-type: none">・上記以外の専門科目における担当教員の変更
--

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
10 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
10	8	1	0	19	12	5	2	0	19	10	8	1	0	19
(12)	(6)	(1)	0	(19)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{19}{19} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{0} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	内田康郎	選択	経営戦略論-A	①	他大学に転出のため就任辞退（30）			
			選択	経営戦略論-B	①				
			必修	初年次教育	①				
			選択	入門ゼミナール	①				
			必修	基礎ゼミナール	①				
			必修	専門ゼミナールⅠ	①				
			必修	専門ゼミナールⅡ	①				
			必修	専門ゼミナールⅢ	①				
			必修	専門ゼミナールⅣ	①				
			必修	卒業論文	①				
			選択	自由ゼミナールⅠ	①				
			選択	自由ゼミナールⅡ	①				
			選択	自由ゼミナールⅢ	①				
			選択	自由ゼミナールⅣ	①				
			選択	国内インターンシップⅠ	①				
			選択	国内インターンシップⅡ	①				
選択	国際インターンシップⅠ	①							
選択	国際インターンシップⅡ	①							
2									
合計（D）				後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
1	人	必修	7 科目	必修	7 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	11 科目	選択	11 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	18 科目	計	18 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1									
2									
合計（F）				後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
〇〇	人	必修	#VALUE! 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計(D)+(F)			後任補充状況の集計(E)+(G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
1 人	必修	7 科目	必修	7 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	11 科目	選択	11 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	18 科目	計	18 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{1}{19} = \boxed{5.26} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
1								
2								
該当なし								
合計								
合計			後任補充状況の集計					
辞任した教員数	担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
〇〇 人	必修	#VALUE! 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目
	選択	#VALUE! 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目
	自由	#VALUE! 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

担当科目等開講の継続性を維持するため、後任として新たに教員を採用(専任講師)し、対応する。
なお、学生には開講年度のシラバス等において担当教員名を周知する。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
該当なし			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<経済学部 経営学科（昼間主コース）>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<div style="border: 2px solid black; padding: 20px; width: fit-content; margin: auto;">該当なし</div>	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

経済学部FD委員会

【富山大学経済学部FD委員会内規（抜粋）】

（設置）

第1条 富山大学経済学部（以下「本学部」という。）に、本学部における教育内容及び方法の改善（ファカルティ・ディベロップメント（以下「FD」という。））を図るため、FD委員会（以下「委員会」という。）を置く。

（所掌事項）

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項を所掌する。

(1) 教育方法の改善に関すること。

(2) 教育内容と教育施設の改善に関すること。

(3) 教育に関する講演会、研究会の開催の企画とその実施に関すること。

(4) その他教育の改善に関すること。

（組織）

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

(1) 学部長

(2) 各学科教員 各2人

(3) 経済学部目標・評価委員会委員 1人

(4) その他委員長が適任と認めた者

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成30年4月2日 開催（構成員7名中5名出席）

c 委員会の審議事項等

平成30年度のFD活動について

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 学生指導に関する研修会
- ・ 推薦入試時の面接試験対策に関する研修
- ・ ゼミナールの指導法に関する研修会など実施することを検討

b 実施方法

- ・ 経済学部教職員向けFD研修会を開催し、講演や討議を行う。
- ・ 授業のない水曜日の午後または教授会内で実施

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ テーマを決めて年に数回開催する予定

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ FD委員会を中心に検討する予定

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・ 各学期期末試験前に実施予定

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・ 教員に対し、担当科目の結果及び学部全体の成績の状況をフィードバックする

・ アンケート集計結果については、本学ウェブサイトにおいて、学生を始め、学外に対し公表することとしている

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

学部改組を行った平成30年度、入学定員100名に対し100名が入学した。入試においては、志願者数405名に対し、合格者数は112名と3.62倍と十分な競争環境を得ている。

設置の趣旨・目的に沿った教育体制の整備及び活動は順調に行われていると考えており、引き続き、更なる充実・発展を目指していきたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・ 未定

b 公表方法

- ・ 未定

③ 認証評価を受ける計画

- ・ 平成35年度以降に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無 (有 ・ 無)

b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 (30年 7月 1日)

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 富山大学

(2) 大学名

富山大学

(3) 大学の位置

〒930-8555
富山県富山市五福3190番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(エンドウ シュンロウ) 遠藤 俊郎 (平成23年4月)		
学部長	(フクイ オサム) 福井 修 (平成30年4月)		
学科長 (経営法学科)	(タテイシ タカオ) 立石 孝夫 (平成30年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 経営法学科 (昼間主コース) 学士(法学)	法学関係	4年	85人	2 3年次 人	344人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	85人 () []	—人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	1.03倍	
志願者数	304 (—) [—]	(—) () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	206 (—) [—]	(—) () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	94 (—) [—]	(—) () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	88 (—) [—]	(—) () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.03									

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	88 [-] (-)	[] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	88 [-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	88人	0人	平成30年度	人	人	
平成31年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合計	88人	0人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{88} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数(a)}}{\text{平成33年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<経済学部 経営法学科(昼間主コース)>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	人文科学系	哲学のすすめ	1前・後	2							1	
	人間と倫理	1前・後	2								1	
	こころの科学	1前・後	2								1	
	現代と教育	1前・後	2								1	
	日本の歴史と社会	1前・後	2								2	
	西洋の歴史と社会	1前・後	2								1	
	日本文学	1前・後	2								1	
	外国文学	1前・後	2								1	
	言語と文化	1前・後	2								1	
	音楽	1前・後	2								1	
	美術	1前・後	2								1	
	言語表現	1前・後	2								1	
	治療の文化史	1前・後	2								1	
	異文化間コミュニケーション	1前・後	2								1	
異文化理解	1前・後	2								1		
社会科学系	現代社会論	1前・後	2								1	
	日本国憲法	1前・後	2								1	
	経済生活と法	1前・後	2								1	
	市民生活と法	1前・後	2								1	
	はじめての経済学	1前・後	2		1							
	産業と経済を学ぶ	1前・後	2		1							
	経営資源のとらえ方	1前・後	2								1	
	市場と企業の関係	1前・後	2								1	
	地域の経済と社会・文化	1前・後	2								1	
自然科学系	地球と環境	1前・後	2								6	
	生命の世界	1前・後	2								1	
	物理の世界	1前・後	2								2	
	化学物質の世界	1前・後	2								2	
	自然と情報の数理	1前・後	2								1	
	社会と情報の数理	1前・後	2								1	
	技術の世界	1前・後	2								2	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	人文科学系	哲学のすすめ	1前・後	2								3
	人間と倫理	1前・後	2									2
	こころの科学	1前・後	2									4
	現代と教育	1前・後	2									7
	日本の歴史と社会	1前・後	2									4
	東洋の歴史と社会	1前	2									1
	西洋の歴史と社会	1前・後	2									4
	日本文学	1前・後	2									6
	外国文学	1前・後	2									2
	言語と文化	1前・後	2									5
	音楽	1前・後	2									4
	美術	1前・後	2									8
	言語表現	1後	2									2
	治療の文化史	1前・後	2									1
異文化間コミュニケーション(未開講)	1前・後	2									1	
異文化理解	1前	2									1	
社会科学系	現代社会論	1前・後	2									6
	日本国憲法	1前・後	2			1	1					3
	国家と市民	1前・後	2			1	2					1
	経済生活と法	1前・後	2			2		1				
	市民生活と法	1前・後	2			4	2	1				1
	はじめての経済学	1前・後	2									4
	産業と経済を学ぶ	1前・後	2									4
	経営資源のとらえ方	1前・後	2									4
	市場と企業の関係	1前・後	2									3
地域の経済と社会・文化	1前・後	2									2	
自然科学系	地球と環境	1前・後	2									5
	生命の世界	1前・後	2									3
	物理の世界	1前・後	2									3
	化学物質の世界	1前・後	2									4
	自然と情報の数理	1前・後	2									4
	社会と情報の数理(未開講)	1前・後	2									1
	技術の世界	1前・後	2									4

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	自然科学系	材料の科学	1前・後	2								3
		生活の科学	1前・後	2								1
		コンピュータの話	1前・後	2								2
		デザインと生物	1前・後	2								1
医療・健康科学系		医療心理学	1前・後	2								1
		認知科学	1前・後	2								1
		脳科学入門	1前・後	2								1
		免疫学入門	1前・後	2								1
		身近な医学	1前・後	2								1
		障害とアクセシビリティ	1前・後	2								1
		医療と地域社会	1前・後	2								2
総合科目系		環境	1前・後	2								1
		ジェンダー	1前・後	2								1
		技術と社会	1前・後	2								2
		現代文化	1前・後	2								1
		人権と福祉	1前・後	2								1
		環日本海	1前・後	2								1
		科学と社会	1前・後	2								1
		アカデミック・デザイン	1前・後	2								1
		ビジネス思考	1前・後	2								1
		平和学入門	1前・後	2								1
		東アジア共同体験—政治・経済・文化—	1前・後	2								1
		富山から考える震災・復興学	1前・後	2								1
		環境と安全管理	1前・後	2								1
		万葉学	1前・後	2								1
		日本海学	1前・後	2								1
		富山大学学	1前・後	2								1
		とやま地域学	1前・後	2								1
		時事的問題	1前・後	2								1
		災害救援ボランティア論	1前・後	2								1
		感性をはぐくむ	1前・後	2								1
		日本事情／芸術文化	1前・後	2								1
		日本事情／自然社会	1前・後	2								1
		富山学	1前・後	2								3
		地域ライフプラン	1前・後	2								3

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	自然科学系	材料の科学	1後	2								3
		生活の科学	1前	2								1
		コンピュータの話	1前	2								2
		デザインと生物	1後	2								3
医療・健康科学系		医療心理学	1前	2								2
		認知科学	1後	2								1
		脳科学入門	1後	2								2
		免疫学入門	1前	2								2
		身近な医学	1後	2								1
		障害とアクセシビリティ	1前	2								5
		医療と地域社会	1後	2								1
総合科目系		環境	1前・後	2			1					2
		ジェンダー	1前・後	2								1
		技術と社会	1前・後	2								4
		現代文化	1後	2								1
		人権と福祉	1前・後	2								1
		環日本海	1前	2								2
		科学と社会	1前・後	2								7
		アカデミック・デザイン	1後	2								2
		ビジネス思考	1後	2								2
		平和学入門	1前	2								1
		東アジア共同体験—政治・経済・文化—	1前	2								1
		新聞投稿に挑戦	1後	2								1
		富山から考える震災・復興学	1後	2								1
		環境と安全管理	1後	2								2
		万葉学	1前	2								1
		日本海学	1後	2								1
		富山大学学	1前	2								1
		とやま地域学	1前	2								1
		時事的問題	1前	2								1
		災害救援ボランティア論	1後	2								1
		感性をはぐくむ	1前	2								1
		日本事情／芸術文化	1後	2								1
		日本事情／自然社会	1前	2								1
		富山学	1前	2								1
		地域ライフプラン	1前・後	2								3

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育科目	総合科目系										
	産業観光学	1前・後		2							3
	富山のものづくり概論	1前・後		2							4
	富山の地域づくり	1前・後		2							3
外国語系	英語リテラシーⅠ-A	1前	1								7
	英語リテラシーⅡ-A	1後	1								7
	英語コミュニケーションⅠ-A	1前	1								7
	英語コミュニケーションⅡ-A	1後	1								7
	ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1							1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1							1
	ドイツ語コミュニケーションⅠ	1前		1							1
	ドイツ語コミュニケーションⅡ	1後		1							1
	フランス語基礎Ⅰ	1前		1							1
	フランス語基礎Ⅱ	1後		1							1
	フランス語コミュニケーションⅠ	1前		1							1
	フランス語コミュニケーションⅡ	1後		1							1
	中国語基礎Ⅰ	1前		1							1
	中国語基礎Ⅱ	1後		1							1
	中国語コミュニケーションⅠ	1前		1							1
	中国語コミュニケーションⅡ	1後		1							1
	朝鮮語基礎Ⅰ	1前		1							1
	朝鮮語基礎Ⅱ	1後		1							1
	朝鮮語コミュニケーションⅠ	1前		1							1
	朝鮮語コミュニケーションⅡ	1後		1							1
	ロシア語基礎Ⅰ	1前		1							1
	ロシア語基礎Ⅱ	1後		1							1
	ロシア語コミュニケーションⅠ	1前		1							1
	ロシア語コミュニケーションⅡ	1後		1							1
	日本語リテラシーⅠ	1前		1							2
	日本語リテラシーⅡ	1後		1							2
	日本語コミュニケーションⅠ	1前		1							2
	日本語コミュニケーションⅡ	1後		1							2
	発展多言語演習ドイツ語	2前			1						1
	発展多言語演習中国語	2前			1						1
発展多言語演習ラテン語Ⅰ	2前			1						1	
発展多言語演習ラテン語Ⅱ	2後			1						1	
日本語コミュニケーションⅢ	2前			1						1	
日本語リテラシーⅢ	2前			1						1	
日本語／専門研究	2後			1						1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育科目	総合科目系										
	産業観光学	1後		2							1
	富山のものづくり概論	1前		2							1
	富山の地域づくり	1前		2							4
外国語系	英語リテラシーⅠ-A	1前	1								9
	英語リテラシーⅡ-A	1後	1								9
	英語コミュニケーションⅠ-A	1前	1								9
	英語コミュニケーションⅡ-A	1後	1								10
	ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1							10
	ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1							7
	ドイツ語コミュニケーションⅠ	1前		1							9
	ドイツ語コミュニケーションⅡ	1後		1							7
	フランス語基礎Ⅰ	1前		1							1
	フランス語基礎Ⅱ	1後		1							1
	フランス語コミュニケーションⅠ	1前		1							5
	フランス語コミュニケーションⅡ	1後		1							5
	中国語基礎Ⅰ	1前		1							10
	中国語基礎Ⅱ	1後		1							10
	中国語コミュニケーションⅠ	1前		1							7
	中国語コミュニケーションⅡ	1後		1							7
	朝鮮語基礎Ⅰ	1前		1							2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1後		1							2
	朝鮮語コミュニケーションⅠ	1前		1							2
	朝鮮語コミュニケーションⅡ	1後		1							2
	ロシア語基礎Ⅰ	1前		1							2
	ロシア語基礎Ⅱ	1後		1							2
	ロシア語コミュニケーションⅠ	1前		1							1
	ロシア語コミュニケーションⅡ	1後		1							1
	日本語リテラシーⅠ	1前		1							2
	日本語リテラシーⅡ	1後		1							2
	日本語コミュニケーションⅠ	1前		1							2
	日本語コミュニケーションⅡ	1後		1							2
	発展多言語演習ドイツ語	2前			1						1
	発展多言語演習中国語	2前			1						1
発展多言語演習ラテン語Ⅰ	1前			1						1	
発展多言語演習ラテン語Ⅱ	1後			1						1	
日本語コミュニケーションⅢ	2前			1						1	
日本語リテラシーⅢ	2前			1						1	
日本語／専門研究	2後			1						1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
教養教育科目	外国語系 日本語／ビジネス	2後			1						1	
	保健体育系 健康・スポーツ／講義	1前・1後	1								1	
	保健体育系 健康・スポーツ／実技	1前	1								1	
	情報処理系 情報処理—A	1前	2								5	
	応用情報処理	1後	2								1	
専門科目	学部共通科目 導入科目	初年次教育	1-0/2	2			7	10	1			41
		入門ゼミナール	1-3/4	2			7	10	1			41
		基礎数学	1-0/2+3	2			1	1				
		現代経済入門	1-0/2	2			2	3				
		経済学入門	1-3/4	2			3	2				
		経営学入門	1-0/2	2								2
		会計学入門	1-3/4	2								2
		入門法学Ⅰ	1-0/2	2								6
		入門法学Ⅱ	1-3/4	2								6
	基礎科目 基礎ゼミナール	2-0/2	2			7	10	1				41
	発展科目	専門ゼミナールⅠ	2-3/4	2			7	10	1			41
		専門ゼミナールⅡ	3-0/2	2			7	10	1			41
		専門ゼミナールⅢ	3-3/4	2			7	10	1			41
		専門ゼミナールⅣ	4-0/2	2			7	10	1			41
卒業論文		4通年	4			7	10	1			41	
自由ゼミナールⅠ		2-3/4	2			7	10	1			41	
自由ゼミナールⅡ		3-0/2	2			7	10	1			41	
自由ゼミナールⅢ		3-3/4	2			7	10	1			41	
自由ゼミナールⅣ		4-0/2	2			7	10	1			41	
外国書講読Ⅰ		2-3-0/2	2			2	3					
外国書講読Ⅱ	2-3-3/4	2			3	3						
社会連携科目	リテラシー特殊講義	2-3-3/4	1			1					1	
	キャリア・デザイン特殊講義	2-3-3/4	2			1					1	
	地域ビジネス特殊講義	2-3-3/4	2			1					1	
	地域ビジネス特殊演習	2-3-3/4	2			1					1	
	地域政策特殊講義	1-1-0/2	2								1	
地域政策特殊演習	1-1-0/2	2								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
教養教育科目	外国語系 日本語／ビジネス	2後			1							1	
	保健体育系 健康・スポーツ／講義	1前・1後	1									8	
	保健体育系 健康・スポーツ／実技	1前・1後	1									16	
	情報処理系 情報処理—A	1前	2									9	
	応用情報処理	1後	2									4	
専門科目	学部共通科目 導入科目	初年次教育	1-0/2	2			3	2	1				
		入門ゼミナール	1-3/4	2			3	2	1				
		基礎数学	1-0/2+3	2								2	
		現代経済入門	1-0/2	2								2	
		経済学入門	1-3/4	2								2	
		経営学入門	1-0/2	2								2	
		会計学入門	1-3/4	2								2	
		入門法学Ⅰ	1-0/2	2			1		1				
		入門法学Ⅱ	1-3/4	2			1		1				
	基礎科目 基礎ゼミナール	2-0/2	2			9	8	3					
	発展科目	専門ゼミナールⅠ	2-3/4	2			9	8	3				
		専門ゼミナールⅡ	3-0/2	2			9	8	3				
		専門ゼミナールⅢ	3-3/4	2			9	8	3				
		専門ゼミナールⅣ	4-0/2	2			9	8	3				
卒業論文		4通年	4			9	8	3					
自由ゼミナールⅠ		2-3/4	2			9	8	3					
自由ゼミナールⅡ		3-0/2	2			9	8	3					
自由ゼミナールⅢ		3-3/4	2			9	8	3					
自由ゼミナールⅣ		4-0/2	2			9	8	3					
外国書講読Ⅰ		2-3-0/2	2					1				4	
外国書講読Ⅱ	2-3-3/4	2									6		
社会連携科目	リテラシー特殊講義	2-3-3/4	1									1	
	キャリア・デザイン特殊講義	2-3-3/4	2									1	
	地域ビジネス特殊講義	2-3-3/4	2									1	
	地域ビジネス特殊演習	2-3-3/4	2									1	
	地域政策特殊講義	1-1-0/2	2									1	
地域政策特殊演習	1-1-0/2	2									1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
専門科目	学科学目 基礎科目	国内インターンシップ I	3-④	1			7	10	1			41	
		国内インターンシップ II	3-④	2			7	10	1			41	
		国際インターンシップ I	3-④	1			7	10	1			41	
		国際インターンシップ II	3-④	2			7	10	1			41	
		【自学科科目】											
		憲法 I (人権)-A	2-3-03	2			1	1					1
		憲法 I (人権)-B	2-3-24	2			1	1					1
		憲法 II (統治機構)-A	2-3-03	2			1	1					1
		憲法 II (統治機構)-B	2-3-24	2			1	1					1
		刑法総論-A	2-3-03	2			1	1					
		刑法総論-B	2-3-24	2			1	1					
		刑法各論-A	2-3-03	2			1	1					
		刑法各論-B	2-3-24	2			1	1					
		民法総則-A	2-3-03	2			2	2					
		民法総則-B	2-3-24	2			2	2					
		物権法-A	2-3-03	2			2	2					
		物権法-B	2-3-24	2			2	2					
		債権法 I (総論)-A	2-3-03	2			2	2					
		債権法 I (総論)-B	2-3-24	2			2	2					
		債権法 II (各論)-A	2-3-03	2			2	2					
		債権法 II (各論)-B	2-3-24	2			2	2					
		会社法-A	2-3-03	2				1	1				
		会社法-B	2-3-24	2				1	1				
		【他学科科目】											
		ミクロ経済学 I -A	2-3-03	2									2
		ミクロ経済学 I -B	2-3-24	2									2
		マクロ経済学 I -A	2-3-03	2									3
マクロ経済学 I -B	2-3-24	2									3		
政治経済学-A	2-3-03	2									1		
政治経済学-B	2-3-24	2									1		
社会経済学概論	2-3-03	2									1		
社会政策-A	2-3-03	2									1		
社会政策-B	2-3-24	2									1		
農業政策-A	2-3-03	2									1		
農業政策-B	2-3-24	2									1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
専門科目	学科学目 基礎科目	国内インターンシップ I	3-④	1			9	8	3			43	
		国内インターンシップ II	3-④	2			9	8	3			43	
		国際インターンシップ I	3-④	1			9	8	3			43	
		国際インターンシップ II	3-④	2			9	8	3			43	
		【自学科科目】											
		憲法 I (人権)-A	2-3-03	2			1	1					1
		憲法 I (人権)-B	2-3-24	2			1	1					1
		憲法 II (統治機構)-A	2-3-03	2			1	1					1
		憲法 II (統治機構)-B	2-3-24	2			1	1					1
		刑法総論-A	2-3-03	2			1	1					
		刑法総論-B	2-3-24	2			1	1					
		刑法各論-A	2-3-03	2			1	1					
		刑法各論-B	2-3-24	2			1	1					
		民法総則-A	2-3-03	2			2	2	1				
		民法総則-B	2-3-24	2			2	2	1				
		物権法-A	2-3-03	2			2	2	1				
		物権法-B	2-3-24	2			2	2	1				
		債権法 I (総論)-A	2-3-03	2			2	2	1				
		債権法 I (総論)-B	2-3-24	2			2	2	1				
		債権法 II (各論)-A	2-3-03	2			2	2	1				
		債権法 II (各論)-B	2-3-24	2			2	2	1				
		会社法-A	2-3-03	2				1	1				
		会社法-B	2-3-24	2				1	1				
		【他学科科目】											
		ミクロ経済学 I -A	2-3-03	2									2
		ミクロ経済学 I -B	2-3-24	2									2
		マクロ経済学 I -A	2-3-03	2									3
マクロ経済学 I -B	2-3-24	2									3		
政治経済学-A	2-3-03	2									1		
政治経済学-B	2-3-24	2									1		
社会経済学概論	2-3-03	2									1		
社会政策-A	2-3-03	2									1		
社会政策-B	2-3-24	2									1		
農業政策-A	2-3-03	2									1		
農業政策-B	2-3-24	2									1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
専門科目	学科科目	基礎科目	労働経済論-A	2-3-03	2						1		
			労働経済論-B	2-3-24	2						1		
			社会調査論	2-3-04	2							1	
			経済史総論-A	2-3-03	2							2	
			経済史総論-B	2-3-24	2							2	
			西洋経済史-A	2-3-03	2							1	
			西洋経済史-B	2-3-24	2							1	
			日本経済史-A	2-3-03	2							1	
			日本経済史-B	2-3-24	2							1	
			社会学総論-A	2-3-03	2							2	
			社会学総論-B	2-3-24	2							2	
			産業社会学	2-3-03	2							1	
			地域社会学	2-3-03	2							1	
			日本産業論-A	2-3-03	2							1	
			日本産業論-B	2-3-24	2							1	
			国際経済学-A	2-3-03	2							1	
			国際経済学-B	2-3-24	2							1	
			開発経済学-A	2-3-03	2							1	
			開発経済学-B	2-3-24	2							1	
			地域経済論-A	2-3-03	2							1	
			地域経済論-B	2-3-24	2							1	
			財政学-A	2-3-03	2							1	2
			財政学-B	2-3-24	2							1	2
			金融機関論	2-3-02	2							1	
			統計学-A	2-3-03	2							2	
			統計学-B	2-3-24	2							2	
			経営学と経済学で出る数学	1-2-04	2							2	
			経営戦略論-A	2-3-03	2							1	
			経営戦略論-B	2-3-24	2							1	
			経営組織論-A	2-3-03	2							1	
経営組織論-B	2-3-24	2							1				
人的資源管理-A	2-3-03	2							1				
人的資源管理-B	2-3-24	2							1				
流通論-A	2-3-03	2							1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
専門科目	学科科目	基礎科目	労働経済論-A	2-3-03	2						1		
			労働経済論-B	2-3-24	2						1		
			社会調査論	2-3-04	2							1	
			経済史総論-A	2-3-03	2							2	
			経済史総論-B	2-3-24	2							2	
			西洋経済史-A	2-3-03	2							1	
			西洋経済史-B	2-3-24	2							1	
			日本経済史-A	2-3-03	2							1	
			日本経済史-B	2-3-24	2							1	
			社会学総論-A	2-3-03	2							2	
			社会学総論-B	2-3-24	2							2	
			産業社会学	2-3-03	2							1	
			地域社会学	2-3-03	2							1	
			日本産業論-A	2-3-03	2							1	
			日本産業論-B	2-3-24	2							1	
			国際経済学-A	2-3-03	2							1	
			国際経済学-B	2-3-24	2							1	
			開発経済学-A	2-3-03	2							1	
			開発経済学-B	2-3-24	2							1	
			地域経済論-A	2-3-03	2							1	
			地域経済論-B	2-3-24	2							1	
			財政学-A	2-3-03	2							1	2
			財政学-B	2-3-24	2							1	2
			金融機関論	2-3-02	2							1	
			統計学-A	2-3-03	2							2	
			統計学-B	2-3-24	2							2	
			経営学と経済学で出る数学	1-2-04	2							2	
			経営戦略論-A	2-3-03	2							1	
			経営戦略論-B	2-3-24	2							1	
			経営組織論-A	2-3-03	2							1	
経営組織論-B	2-3-24	2							1				
人的資源管理-A	2-3-03	2							1				
人的資源管理-B	2-3-24	2							1				
流通論-A	2-3-03	2							1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門科目	学科科目 基礎科目	流通論-B	2-3-24	2							1
		マーケティング論-A	2-3-03	2							1
		マーケティング論-B	2-3-24	2							1
		貿易論-A	2-3-03	2							1
		貿易論-B	2-3-24	2							1
		簿記論-A	2-3-03	2							1
		簿記論-B	2-3-24	2							1
		財務会計論-A	2-3-03	2							1
		財務会計論-B	2-3-24	2							1
		原価計算論-A	2-3-03	2							1
		原価計算論-B	2-3-24	2							1
		ファイナンスの基礎	2-3-04	2							2
		経営数学-A	2-3-03	2							1
		経営数学-B	2-3-24	2							1
		情報システム論-A	2-3-03	2							1
		情報システム論-B	2-3-24	2							1
		消費者行動論-A	2-3-03	2							1
		消費者行動論-B	2-3-24	2							1
		ゲーム分析-A	2-3-03	2							1
		ゲーム分析-B	2-3-24	2							1
オペレーションズ・リサーチA	2-3-03	2							1		
オペレーションズ・リサーチB	2-3-24	2							1		
発展科目	【自学科科目】	行政法-A	2-3-03	2			1				1
		行政法-B	2-3-24	2			1				1
		税法-A	2-3-03	2			1				
		税法-B	2-3-24	2			1				
		刑事訴訟法-A	2-3-03	2			1				
		刑事訴訟法-B	2-3-24	2			1				
		政治学-A	2-3-03	2		1					
		政治学-B	2-3-24	2		1					
		環境法-A	2-3-03	2			1				
		環境法-B	2-3-24	2			1				
家族法	2-3-04	2			2	2					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門科目	学科科目 基礎科目	流通論-B	2-3-24	2							1
		マーケティング論-A	2-3-03	2							1
		マーケティング論-B	2-3-24	2							1
		貿易論-A	2-3-03	2							1
		貿易論-B	2-3-24	2							1
		簿記論-A	2-3-03	2							1
		簿記論-B	2-3-24	2							1
		財務会計論-A	2-3-03	2							1
		財務会計論-B	2-3-24	2							1
		原価計算論-A	2-3-03	2							1
		原価計算論-B	2-3-24	2							1
		ファイナンスの基礎	2-3-04	2							2
		経営数学-A	2-3-03	2							1
		経営数学-B	2-3-24	2							1
		情報システム論-A	2-3-03	2							1
		情報システム論-B	2-3-24	2							1
		消費者行動論-A	2-3-03	2							1
		消費者行動論-B	2-3-24	2							1
		ゲーム分析-A	2-3-03	2							1
		ゲーム分析-B	2-3-24	2							1
オペレーションズ・リサーチA	2-3-03	2							1		
オペレーションズ・リサーチB	2-3-24	2							1		
発展科目	【自学科科目】	行政法-A	2-3-03	2			1				1
		行政法-B	2-3-24	2			1				1
		税法-A	2-3-03	2			1				
		税法-B	2-3-24	2			1				
		刑事訴訟法-A	2-3-03	2			1				
		刑事訴訟法-B	2-3-24	2			1				
		政治学-A	2-3-03	2		1					
		政治学-B	2-3-24	2		1					
		環境法-A	2-3-03	2			1				
		環境法-B	2-3-24	2			1				
家族法	2-3-04	2			2	2	2	1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
専門科目	学教科目	発展科目	金融取引法-A	2			1					
			金融取引法-B	2			1					
			民事訴訟法-A	2				1				
			民事訴訟法-B	2				1				
			民事執行法	2				1				
			商法総則・商行為法-A	2				1	1			
			商法総則・商行為法-B	2				1	1			
			手形小切手法	2				1	1			
			経済法-A	2				1				
			経済法-B	2				1				
			労働法 I-A	2				1				
			労働法 I-B	2				1				
			労働法 II-A	2				1				
			労働法 II-B	2				1				
			国際取引法-A	2				1				
			国際取引法-B	2				1				
			国際私法	2					1			
			【他学科学目】									
			ミクロ経済学 II-A	2								2
			ミクロ経済学 II-B	2								2
			マクロ経済学 II-A	2								3
			マクロ経済学 II-B	2								3
			景気循環論	2							1	
			調査データ解析	2							1	
			質的調査法	2							1	
			ロシア経済論-A	2							1	
			ロシア経済論-B	2							1	
			アジア経済論-A	2							1	
			アジア経済論-B	2							1	
			国際マクロ経済学	2							1	
			環境経済学-A	2							1	
			環境経済学-B	2							1	
環境政策論-A	2							1				
環境政策論-B	2							1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
専門科目	学教科目	発展科目	金融取引法-A	2			1					
			金融取引法-B	2			1					
			民事訴訟法-A	2					1			
			民事訴訟法-B	2					1			
			民事執行法	2					1			
			商法総則・商行為法-A	2					1	1		
			商法総則・商行為法-B	2					1	1		
			手形小切手法	2					1	1		
			経済法-A	2					1			
			経済法-B	2					1			
			労働法 I-A	2					1			
			労働法 I-B	2					1			
			労働法 II-A	2					1			
			労働法 II-B	2					1			
			国際取引法-A	2					1		1	
			国際取引法-B	2					1		1	
			国際私法	2						1		
			【他学科学目】									
			ミクロ経済学 II-A	2								2
			ミクロ経済学 II-B	2								2
			マクロ経済学 II-A	2								3
			マクロ経済学 II-B	2								3
			景気循環論	2							1	
			調査データ解析	2							1	
			質的調査法	2							1	
			ロシア経済論-A	2							1	
			ロシア経済論-B	2							1	
			アジア経済論-A	2							1	
			アジア経済論-B	2							1	
			国際マクロ経済学	2							1	
			環境経済学-A	2							1	
			環境経済学-B	2							1	
環境政策論-A	2							1				
環境政策論-B	2							1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
専門科目	発展科目 学科学目	産業経済学	2-3-02	2						1
		地方財政論-A	2-3-03	2						1
		地方財政論-B	2-3-24	2						1
		金融論 I-A	2-3-03	2						1
		金融論 I-B	2-3-24	2						1
		金融論 II-A	2-3-03	2						1
		金融論 II-B	2-3-24	2						1
		証券市場論	2-3-24	2						1
		計量経済学-A	2-3-03	2						2
		計量経済学-B	2-3-24	2						2
		経済情報処理	2-3-03+1	2						4
		経営史-A	2-3-03	2						1
		経営史-B	2-3-24	2						1
		国際経営論-A	2-3-03	2						1
		国際経営論-B	2-3-24	2						1
		比較経営論-A	2-3-03	2						1
		比較経営論-B	2-3-24	2						1
		コーポレート・ファイナンス-A	2-3-03	2						1
		コーポレート・ファイナンス-B	2-3-24	2						1
		経営システム-A	2-3-03	2						1
経営システム-B	2-3-24	2						1		
管理会計論-A	2-3-03	2						1		
管理会計論-B	2-3-24	2						1		
経営モデル分析	2-3-02	2						1		
国際マーケティング論	2-3-02	2						1		
会計情報システム論	2-3-24	2						1		
■ アドバンス・プログラム										
専門科目	アドバンス・プログラム科目	国際ビジネス	[プログラムコア科目]							
		国際経済学-A	2-3-03	2						1
		国際経済学-B	2-3-24	2						1
		開発経済学-A	2-3-03	2						1
		開発経済学-B	2-3-24	2						1
		経営戦略論-A	2-3-03	2						1
		経営戦略論-B	2-3-24	2						1
国際経営論-A	2-3-03	2						1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
専門科目	発展科目 学科学目	産業経済学	2-3-02	2						1
		地方財政論-A	2-3-03	2						1
		地方財政論-B	2-3-24	2						1
		金融論 I-A	2-3-03	2						1
		金融論 I-B	2-3-24	2						1
		金融論 II-A	2-3-03	2						1
		金融論 II-B	2-3-24	2						1
		証券市場論	2-3-24	2						1
		計量経済学-A	2-3-03	2						2
		計量経済学-B	2-3-24	2						2
		経済情報処理	2-3-03+1	2						4
		経営史-A	2-3-03	2						1
		経営史-B	2-3-24	2						1
		国際経営論-A	2-3-03	2						1
		国際経営論-B	2-3-24	2						1
		比較経営論-A	2-3-03	2						1
		比較経営論-B	2-3-24	2						1
		コーポレート・ファイナンス-A	2-3-03	2						1
		コーポレート・ファイナンス-B	2-3-24	2						1
		経営システム-A	2-3-03	2						1
経営システム-B	2-3-24	2						1		
管理会計論-A	2-3-03	2						1		
管理会計論-B	2-3-24	2						1		
経営モデル分析	2-3-02	2						1		
国際マーケティング論	2-3-02	2						1		
会計情報システム論	2-3-24	2						1		
■ アドバンス・プログラム										
専門科目	アドバンス・プログラム科目	国際ビジネス	[プログラムコア科目]							
		国際経済学-A	2-3-03	2						1
		国際経済学-B	2-3-24	2						1
		開発経済学-A	2-3-03	2						1
		開発経済学-B	2-3-24	2						1
		経営戦略論-A	2-3-03	2						1
		経営戦略論-B	2-3-24	2						1
国際経営論-A	2-3-03	2						1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門科目	アドバンスト・プログラム科目 国際ビジネス	国際経営論-B	2-3-24	2								1		
		貿易論-A	2-3-33	2								1		
		貿易論-B	2-3-24	2								1		
		国際マーケティング論	2-3-32	2								1		
		国際取引法-A	2-3-33	2			1					1		
		国際取引法-B	2-3-24	2			1					1		
		国際私法	2-3-34	2			1					1		
		【社会連携科目】 リテラシー特殊講義	2-3-34	1			1						1	
		キャリア・デザイン特殊講義	2-3-34	2			1						1	
		地域ビジネス特殊講義	2-3-34	2			1						1	
		地域ビジネス特殊演習	2-3-34	2			1						1	
		地域政策特殊講義	2-3-34	2			1						1	
		地域政策特殊演習	2-3-34	2			1						1	
		国内インターンシップ I	3-④	1			7	10	1				37	
		国内インターンシップ II	3-④	2			7	10	1				37	
		国際インターンシップ I	3-④	1			7	10	1				37	
		国際インターンシップ II	3-④	2			7	10	1				37	
		【プログラム演習】 プログラム演習 I	2-3④	2			1						1	
		プログラム演習 II	3通年	2			1						1	
		金融・財務	【プログラムコア科目】	金融論 I-A	2-3-33	2								1
				金融論 I-B	2-3-24	2								1
				金融論 II-A	2-3-33	2								1
				金融論 II-B	2-3-33	2								1
コーポレート・ファイナンス-A	2-3-33			2								1		
コーポレート・ファイナンス-B	2-3-24			2								1		
財務会計論-A	2-3-33			2								1		
財務会計論-B	2-3-24			2								1		
管理会計論-A	2-3-33			2								1		
管理会計論-B	2-3-24			2								1		
金融取引法-A	2-3-33			2			1							
金融取引法-B	2-3-24			2			1							
会社法-A	2-3-33			2			1	1						
会社法-B	2-3-24			2			1	1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門科目	アドバンスト・プログラム科目 国際ビジネス	国際経営論-B	2-3-24	2								1		
		貿易論-A	2-3-33	2								1		
		貿易論-B	2-3-24	2								1		
		国際マーケティング論	2-3-32	2								1		
		国際取引法-A	2-3-33	2			1			1				
		国際取引法-B	2-3-24	2			1			1				
		国際私法	2-3-34	2				1						
		【社会連携科目】 リテラシー特殊講義	2-3-34	1									1	
		キャリア・デザイン特殊講義	2-3-34	2									1	
		地域ビジネス特殊講義	2-3-34	2									1	
		地域ビジネス特殊演習	2-3-34	2									1	
		地域政策特殊講義	2-3-34	2									1	
		地域政策特殊演習	2-3-34	2									1	
		国内インターンシップ I	3-④	1				9	8	3			43	
		国内インターンシップ II	3-④	2				9	8	3			43	
		国際インターンシップ I	3-④	1				9	8	3			43	
		国際インターンシップ II	3-④	2				9	8	3			43	
		【プログラム演習】 プログラム演習 I	2-3④	2				1						
		プログラム演習 II	3通年	2				1						
		金融・財務	【プログラムコア科目】	金融論 I-A	2-3-33	2								1
				金融論 I-B	2-3-24	2								1
				金融論 II-A	2-3-33	2								1
				金融論 II-B	2-3-33	2								1
コーポレート・ファイナンス-A	2-3-33			2								1		
コーポレート・ファイナンス-B	2-3-24			2								1		
財務会計論-A	2-3-33			2								1		
財務会計論-B	2-3-24			2								1		
管理会計論-A	2-3-33			2								1		
管理会計論-B	2-3-24			2								1		
金融取引法-A	2-3-33			2			1							
金融取引法-B	2-3-24			2			1							
会社法-A	2-3-33			2				1	1					
会社法-B	2-3-24			2				1	1					

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
専門科目	金融・財務 アドバンス・プログラム科目	【社会連携科目】										
		リテラシー特殊講義 2-3-34	1			1					1	
		キャリア・デザイン特殊講義 2-3-34	2			1					1	
		地域ビジネス特殊講義 2-3-34	2			1					1	
		地域ビジネス特殊演習 2-3-34	2			1					1	
		地域政策特殊講義 2-3-34	2			1					1	
		地域政策特殊演習 2-3-34	2			1					1	
		国内インターンシップⅠ 3-④	1			7	10	1			37	
		国内インターンシップⅡ 3-④	2			7	10	1			37	
		国際インターンシップⅠ 3-④	1			7	10	1			37	
		国際インターンシップⅡ 3-④	2			7	10	1			37	
		【プログラム演習】										
	プログラム演習Ⅰ 2-③④	2			1					1		
	プログラム演習Ⅱ 3通年	2			1					1		
	行政マネジメント	【プログラムコア科目】	地域経済論-A 2-3-①②	2								1
			地域経済論-B 2-3-24	2								1
			財政学-A 2-3-①②	2								1
			財政学-B 2-3-24	2								1
			経営組織論-A 2-3-①②	2								1
経営組織論-B 2-3-24			2								1	
人的資源管理-A 2-3-①②			2								1	
人的資源管理-B 2-3-24			2								1	
情報システム論-A 2-3-①②			2								1	
情報システム論-B 2-3-24			2								1	
行政法-A 2-3-①②			2				1				1	
行政法-B 2-3-24			2				1				1	
政治学-A 2-3-①②			2			1					1	
政治学-B 2-3-24			2			1					1	
【社会連携科目】												
リテラシー特殊講義 2-3-34			1			1					1	
キャリア・デザイン特殊講義 2-3-34			2			1					1	
地域ビジネス特殊講義 2-3-34	2			1					1			
地域ビジネス特殊演習 2-3-34	2			1					1			
地域政策特殊講義 2-3-34	2			1					1			

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
専門科目	金融・財務 アドバンス・プログラム科目	【社会連携科目】										
		リテラシー特殊講義 2-3-34	1								1	
		キャリア・デザイン特殊講義 2-3-34	2								1	
		地域ビジネス特殊講義 2-3-34	2								1	
		地域ビジネス特殊演習 2-3-34	2								1	
		地域政策特殊講義 2-3-34	2								1	
		地域政策特殊演習 2-3-34	2								1	
		国内インターンシップⅠ 3-④	1				9	8	3		43	
		国内インターンシップⅡ 3-④	2				9	8	3		43	
		国際インターンシップⅠ 3-④	1				9	8	3		43	
		国際インターンシップⅡ 3-④	2				9	8	3		43	
		【プログラム演習】										
	プログラム演習Ⅰ 2-③④	2				1						
	プログラム演習Ⅱ 3通年	2				1						
	行政マネジメント	【プログラムコア科目】	地域経済論-A 2-3-①②	2								1
			地域経済論-B 2-3-24	2								1
			財政学-A 2-3-①②	2								2
			財政学-B 2-3-24	2								2
			経営組織論-A 2-3-①②	2								1
経営組織論-B 2-3-24			2								1	
人的資源管理-A 2-3-①②			2								1	
人的資源管理-B 2-3-24			2								1	
情報システム論-A 2-3-①②			2								1	
情報システム論-B 2-3-24			2								1	
行政法-A 2-3-①②			2					1			1	
行政法-B 2-3-24			2					1			1	
政治学-A 2-3-①②			2					1			1	
政治学-B 2-3-24			2					1			1	
【社会連携科目】												
リテラシー特殊講義 2-3-34			1								1	
キャリア・デザイン特殊講義 2-3-34			2								1	
地域ビジネス特殊講義 2-3-34	2								1			
地域ビジネス特殊演習 2-3-34	2								1			
地域政策特殊講義 2-3-34	2								1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	行政マネジメント 地域政策特殊演習	2-3-3/4		2		1						1
	国内インターンシップ I	3-④		1		7	10	1				37
	国内インターンシップ II	3-④		2		7	10	1				37
	国際インターンシップ I	3-④		1		7	10	1				37
	国際インターンシップ II	3-④		2		7	10	1				37
	【プログラム演習】 プログラム演習 I	2-3/4		2		1						1
	プログラム演習 II	3通年		2		1						1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	行政マネジメント 地域政策特殊演習	2-3-3/4		2								1
	国内インターンシップ I	3-④		1		9	8	3				43
	国内インターンシップ II	3-④		2		9	8	3				43
	国際インターンシップ I	3-④		1		9	8	3				43
	国際インターンシップ II	3-④		2		9	8	3				43
	【プログラム演習】 プログラム演習 I	2-3/4		2		1						
	プログラム演習 II	3通年		2		1						

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 - ・ その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】			
○教養教育科目における新規科目の追加 東洋の歴史と社会／国家と市民／新聞投稿に挑戦			
○教養教育科目における配当年次の変更 言語表現／異文化理解／材料の科学／生活の科学／コンピュータの話／デザインと生物／医療心理学／認知科学／脳科学入門 免疫学入門／身近な医学／障害とアクセシビリティ／医療と地域社会／現代文化／環日本海／アカデミック・デザイン ビジネス思考／平和学入門／東アジア共同体論-政治・経済・文化-／富山から考える震災・復興学／環境と安全管理／万葉学 日本海学／富山大学学／とやま地域学／時事的問題／災害救援ボランティア論／感性をはぐくむ／日本事情／芸術文化 日本事情／自然社会／富山学／産業観光学／富山のものづくり概論／富山の地域づくり／発展多言語演習ラテン語Ⅰ 発展多言語演習ラテン語Ⅱ／健康・スポーツ／実技			
○教養教育科目における教員配置の変更 担当教員変更のため、上記以外の教養教育科目における教員配置を変更する。			
○専門科目における教員配置の変更 ・担当教員採用により、「民法総則-A、B」、「物権法-A、B」、「債権法Ⅰ（総論）-A、B」、「債権法Ⅱ（各論）-A、B」、「家族法」の専任教員等の配置を「教授2、准教授2」から「教授2、准教授2、講師1」に変更する。 ・担当教員採用により、「国際取引法-A、B」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、講師1」に変更する。 ・担当教員採用により、「マクロ経済学Ⅰ-A、B」、「マクロ経済学Ⅱ-A、B」の兼任の配置を「2」から「3」に変更する。 ・担当教員採用により、「財政学-A」、「財政学-B」の兼任の配置を「1」から「2」に変更する。 ・科目内容を充実するため、担当を専任教員全員とすることとし、「基礎ゼミナール」、「専門ゼミナールⅠ」、「専門ゼミナールⅡ」、「専門ゼミナールⅢ」、「専門ゼミナールⅣ」、「卒業論文」、「自由ゼミナールⅠ」、「自由ゼミナールⅡ」、「自由ゼミナールⅢ」、「自由ゼミナールⅣ」、「国内インターンシップⅠ」、「国内インターンシップⅡ」、「国際インターンシップⅠ」、「国際インターンシップⅡ」において、専任教員の配置を「教授9、准教授8、講師3」に変更する。 ・担当教員変更のため、「初年次教育」、「入門ゼミナール」、「基礎数学」、「現代経済入門」、「経済学入門」、「入門法学Ⅰ」、「入門法学Ⅱ」、「外国書講読Ⅰ」、「外国書講読Ⅱ」、「リテラシー特殊講義」、「キャリア・デザイン特殊講義」、「地域ビジネス特殊講義」、「地域ビジネス特殊演習」、「プログラム演習Ⅰ」、「プログラム演習Ⅱ」における教員配置を変更する。			
○専門科目における配当年次の変更 学生への教育効果向上のため「経済学と経営学で出る数学」の開講時期を1・2-④から1・2-①②③④へ修正する。			
○専門科目における新規科目の追加 学部共通科目の社会連携科目に「地域政策特殊講義」、「地域政策特殊演習」を追加する。			
○設置計画書誤記修正のための専門科目（導入科目）における教員配置内容変更 設置計画書誤記修正のため「基礎数学」、「現代経済入門」、「経済学入門」、「経営学入門」、「会計学入門」記載の教員は兼任として配置する。 その上で、上記のとおり教員配置を変更する。			

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。
 ・ 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
20 科目	265 科目	8 科目	293 科目	20 科目 [0]	270 科目 [5]	8 科目 [0]	298 科目 [5]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	異文化間コミュニケーション	2	1前・後	一般	選択	開講年次再検討のため1年次前期の科目を未開講とするが、年次を改めて開講予定
2	社会と情報の数理	2	1前・後	一般	選択	開講年次再検討のため1年次前期の科目を未開講とするが、年次を改めて開講予定
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単	該当なし			必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1							
2							
3							

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

開講年次再検討のために未開講となった科目についても、年次を改めて確実に開講することにより、影響を最小限に抑えることとしている。
 学生には履修案内や学務情報システム等において、開講科目を周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{2}{293} = \boxed{0.68} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考				
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計					
	校舎敷地	518,141 m ²	- m ²	- m ²	518,141 m ²					
	運動場用地	105,572 m ²	- m ²	- m ²	105,572 m ²					
	小 計	623,713 m ²	- m ²	- m ²	623,713 m ²					
	そ の 他	89,909 m ²	- m ²	- m ²	89,909 m ²					
	合 計	713,622 m ²	- m ²	- m ²	713,622 m ²					
(2) 校舎	専 用	223,262 m ² 222,893 m ² (223,262 m ²) (222,893 m ²)	共 用	- m ² (m ²)	共用する他の学校等の専用	- m ² (m ²)	計	223,262 m ² 222,893 m ² (223,262 m ²) (222,893 m ²)	第2大学食堂の増築等のため(30)	
	講義室	133 室	演習室	215 室 217 室	実験実習室	635 室 630 室	情報処理学習施設	30 室 29 室 (補助職員 12 人)	語学学習施設	4 室 (補助職員 1 人)
(3) 教室等	新設学部等の名称				室 数					
(4) 専任教員研究室	経済学部				63 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点			
	経済学部	1,370,847 [438,793] +363,030 [437,165] (1,370,847 [438,793]) (+363,030 [437,165])	24,815 [7,663] 24,760 [7,653] (24,815 [7,663]) (24,760 [7,653])	12,790 [11,427] 13,004 [11,720] (12,790 [11,427]) (13,004 [11,720])	18,297 18,179 (18,297) (18,179)	38 (38)	0 0		学部単位での特定 不能なため、大学 全体の数 新規受入、図書の整理 のため(30)	
	計	1,370,847 [438,793] +363,030 [437,165] (1,370,847 [438,793]) (+363,030 [437,165])	24,815 [7,663] 24,760 [7,653] (24,815 [7,663]) (24,760 [7,653])	12,790 [11,427] 13,004 [11,720] (12,790 [11,427]) (13,004 [11,720])	18,297 18,179 (18,297) (18,179)	38 (38)	0 0			
(6) 図書館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				【閲覧座席数】学習環境整備のため 【収納可能冊数】書架を購入して、書棚を増やしたため、収納できる冊数が増加した(30)	
	13,855 m ²		1,566 1,567		1,056,750 1,043,783					
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						大学全体	
	7,112 m ²		弓道場・武道館プール・テニスコート							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度		
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円		
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			
		千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	学生納付金以外の維持方法の概要									

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	富山大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部			3年次						
人文学科	4	170	7	725	学士(文学)	1.02	昭和52	富山県富山市五福3190番地	収容定員における編入学者数は、学部計に含める
計		170	14	739					
人間発達科学部									
発達教育学科	4	80	-	320	学士(教育学)	1.04	平成17	富山県富山市五福3190番地	
人間環境システム学科	4	90	-	360	学士(教育学)	1.05	平成17	同上	
計		170	-	680					
経済学部									
(昼間主コース)			3年次						
経済学科	4	120	4	525	学士(経済学)	1.04	昭和28	富山県富山市五福3190番地	
経営学科	4	100	4	445	学士(経営学)	1.01	昭和49	同上	
経営法学科	4	85	2	370	学士(法学)	1.03	昭和54	同上	
(夜間主コース)			3年次10(各学科共通)						
経済学科	4	10		70	学士(経済学)	1.07	昭和61	同上	
経営学科	4	10		70	学士(経営学)	1.06	昭和61	同上	
経営法学科	4	10		70	学士(法学)	1.07	昭和61	同上	収容定員における編入学者数は、学部計に含める
計		335	20	1,570					
理学部			3年次4(各学科共通)						
数学科	4	50		200	学士(理学)	1.04	昭和52	富山県富山市五福3190番地	
物理学科	4	40	1	160	学士(理学)	1.04	昭和52	同上	
化学科	4	35	1	140	学士(理学)	1.04	昭和52	同上	
生物学科	4	35	1	140	学士(理学)	1.08	昭和52	同上	
地球科学科	4	-	-	-	学士(理学)	-	昭和52	同上	平成30年より学生募集停止
生物圏環境科学科	4	30	1	120	学士(理学)	1.10	平成5	同上	収容定員における編入学者数は、学部計に含める
計		190	8	768					

<u>医学部</u>									
医学科	6	105	2年次5	630	学士 (医学)	1.00	昭和50	富山県富山市杉谷2630番地	
看護学科	4	80	3年次10	320	学士 (看護学)	1.00	平成5	同上	
計		185	45	995					収容定員における編入学生数は、学部計に含める
<u>薬学部</u>									
薬学科	6	55	-	330	学士 (薬学)	1.04	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
創薬科学科	4	50	-	200	学士 (薬科学)	1.05	平成18	同上	
計		105	-	530					
<u>工学部</u>									
工学科	4	365		365	学士 (工学)	1.01	平成30	富山県富山市五福3190番地	
電気電子システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
知能情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
機械知能システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
生命工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
環境応用化学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
材料機能工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
計		365	-	365					
<u>芸術文化学部</u>									
芸術文化学科	4	110	-	455	学士 (芸術文化学)	1.03	平成17	富山県高岡市二上町180番地	
計		110	-	455					
<u>都市デザイン学部</u>									
地球システム科学科	4	40	-	40	学士 (理学)	1.02	平成30	富山県富山市五福3190番地	
都市・交通デザイン学科	4	40	-	40	学士 (工学)	1.05	平成30	同上	
材料デザイン工学科	4	60	-	60	学士 (工学)	1.10	平成30	同上	
計		140	-	140					

大学の名称	富山大学大学院							備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地
	年	人	年次 人	人		倍		
人文科学研究科 (修士課程)								
人文科学専攻	2	8	-	16	修士 (文学)	1.06	平成23	富山県富山市五福3190番地
計		8	-	16				
人間発達科学研究科 (修士課程)								
発達教育専攻	2	6	-	12	修士 (教育学)	0.58	平成23	富山県富山市五福3190番地
発達環境専攻	2	6	-	12	修士 (教育学)	1.24	平成23	同上
計		12	-	24				
経済学研究科 (修士課程)								
地域・経済政策専攻	2	6	-	12	修士 (経済学)	1.33	平成3	富山県富山市五福3190番地
企業経営専攻	2	12	-	24	修士 (経営学)	0.95	平成3	同上
計		18	-	36				
芸術文化科学研究科 (修士課程)								
芸術文化学専攻	2	8	-	16	修士 (芸術文化 学)	1.06	平成23	富山県高岡市二上町180番地
計		8	-	16				
生命融合科学教育部 (博士課程)								
認知・情動脳科学専攻	4	9	-	36	博士 (医学)	0.74	平成18	富山県富山市杉谷2630番地
生体情報システム科学専攻	3	4	-	12	博士 (薬科学、 理学又は工 学)	0.41	平成18	富山県富山市五福3190番地
先端ナノ・バイオ科学専攻	3	4	-	12	博士 (薬科学、 理学又は工 学)	0.83	平成18	同上
計		17	-	60				

医学薬学教育部									
(修士課程)									
医科学専攻	2	15	-	30	修士 (医科学)	0.30	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
看護学専攻	2	-	-	-	修士 (看護学)	-	平成18	同上	平成27年より学生募集停止
計		15	-	30					
(博士前期課程)									
看護学専攻	2	16	-	32	修士 (看護学)	0.46	平成27	富山県富山市杉谷2630番地	
薬科学専攻	2	35	-	70	修士 (薬科学)	1.25	平成22	同上	
計		51	-	102					
(博士後期課程)									
看護学専攻	3	3	-	9	修士 (看護学)	1.22	平成27	富山県富山市杉谷2630番地	
薬科学専攻	3	8	-	24	修士 (薬科学)	1.33	平成24	同上	
計		11	-	33					
(博士課程)									
生命・臨床医学専攻	4	18	-	72	博士 (医学)	0.95	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
東西統合医学専攻	4	7	-	28	博士 (医学)	0.53	平成18	同上	
薬学専攻	4	4	-	16	博士 (薬学)	0.43	平成24	同上	
生命薬科学専攻	3	-	-	-	博士 (薬学)	-	平成18	同上	平成24年より学生募集停止
計		29	-	116					
理工学教育部									
(修士課程)									
数学専攻	2	8	-	16	修士 (理学)	0.81	平成18	富山県富山市五福3190番地	
物理学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1.24	平成18	同上	
化学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1.62	平成18	同上	
生物学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1.45	平成18	同上	
地球科学専攻	2	10	-	20	修士 (理学)	1.05	平成18	同上	
生物環境科学専攻	2	10	-	20	修士 (理学)	1.10	平成18	同上	
電気電子システム工学専攻	2	33	-	66	修士 (工学)	1.36	平成18	同上	
知能情報工学専攻	2	27	-	54	修士 (工学)	1.27	平成18	同上	
機械知能システム工学専攻	2	33	-	66	修士 (工学)	1.14	平成18	同上	
生命工学専攻	2	18	-	36	修士 (工学)	1.24	平成24	同上	
環境応用化学専攻	2	22	-	44	修士 (工学)	1.20	平成24	同上	
材料機能工学専攻	2	20	-	40	修士 (工学)	1.05	平成24	同上	
計		217	-	434					

(博士課程)								
数理・ヒューマンシステム科学専攻	3	5	-	15	博士 (理学又は工学)	1.46	平成18	富山県富山市五福3190番地
ナノ新機能物質科学専攻	3	4	-	12	博士 (理学又は工学)	1.25	平成18	同上
新エネルギー科学専攻	3	3	-	9	博士 (理学又は工学)	0.77	平成18	同上
地球生命環境科学専攻	3	4	-	12	博士 (理学又は工学)	0.66	平成18	同上
計		16	-	48				
教職実践開発研究科 (専門職学位課程)								
教職実践開発専攻	2	14	-	28	教職修士 (専門職)	0.96	平成28	富山県富山市五福3190番地
計		14	-	28				

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 経営法学科（昼間主コース）>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	宮井 清暢 <平成30年4月>
		憲法Ⅰ(人権)-A、B 憲法Ⅱ(統治機構)-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 入門法学Ⅱ
専	教授	秋葉 悦子 <平成30年4月>
		刑法総論-A、B 刑法各論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 入門法学Ⅱ
専	教授	青木 一益 <平成30年4月>
		政治学-A、B プログラム演習Ⅰ プログラム演習Ⅱ 入門法学Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	福井 修 <平成30年4月>
		金融取引法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	宮井 清暢 <平成30年4月>
		日本国憲法 憲法Ⅰ(人権)-A、B 憲法Ⅱ(統治機構)-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	秋葉 悦子 <平成30年4月>
		国家と市民 刑法総論-A、B 刑法各論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	青木 一益 <平成30年4月>
		政治学-A、B プログラム演習Ⅰ プログラム演習Ⅱ 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	福井 修 <平成30年4月>
		市民生活と法 金融取引法-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名
専	教授	香川 崇 <平成30年4月>	香川 崇 <平成30年4月>
		民法総則-A、B 物権法-A、B 債権法Ⅰ(総論)-A、B 債権法Ⅱ(各論)-A、B 家族法 初年次教育 入門ゼミナール 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ	市民生活と法 民法総則-A、B 物権法-A、B 債権法Ⅰ(総論)-A、B 債権法Ⅱ(各論)-A、B 家族法 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
		橋口 賢一 <平成30年4月>	橋口 賢一 <平成30年4月>
		民法総則-A、B 物権法-A、B 債権法Ⅰ(総論)-A、B 債権法Ⅱ(各論)-A、B 家族法 入門法学Ⅰ 入門法学Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ	市民生活と法 民法総則-A、B 物権法-A、B 債権法Ⅰ(総論)-A、B 債権法Ⅱ(各論)-A、B 家族法 入門法学Ⅰ 入門法学Ⅱ 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	教授	立石 孝夫 <平成30年4月>	立石 孝夫 <平成30年4月>
		国際取引法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ リテラシー-特殊講義 キャリア・デザイン特殊講義	経済生活と法 市民生活と法 国際取引法-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
		竹地 潔 <平成30年4月>	竹地 潔 <平成30年4月>
		労働法Ⅰ-A、B 労働法Ⅱ-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ	経済生活と法 労働法Ⅰ-A、B 労働法Ⅱ-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名
専	教授	中出 孝典 <平成30年4月>	中出 孝典 <平成30年4月>
		経済生活と法 経済法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ	経済法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	准教授	伊藤 嘉規 <平成30年4月>	伊藤 嘉規 <平成30年4月>
		憲法Ⅰ(人権)-A、B 憲法Ⅱ(統治機構)-A、B 税法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ	憲法Ⅰ(人権)-A、B 憲法Ⅱ(統治機構)-A、B 税法-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	准教授	神山 智美 <平成30年4月>	神山 智美 <平成30年4月>
		行政法-A、B 環境法-A、B 外国書購読Ⅰ 地域ビジネス特殊講義 地域ビジネス特殊演習 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 入門法学Ⅰ	日本国憲法 行政法-A、B 環境法-A、B 外国書購読Ⅰ 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	准教授	辻本 淳史 <平成30年4月>	辻本 淳史 <平成30年4月>
		刑法総論-A、B 刑法各論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ	国家と市民 刑法総論-A、B 刑法各論-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	准教授	八百 章嘉 <平成30年4月>	八百 章嘉 <平成30年4月>
		刑事訴訟法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 入門法学Ⅰ	国家と市民 刑事訴訟法-A、B 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	森嶋 秀紀 <平成30年4月>
		民法総則-A、B 物権法-A、B 債権法Ⅰ(総論)-A、B 債権法Ⅱ(各論)-A、B 家族法 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 入門法学Ⅰ
専	准教授	雨宮 洋美 <平成30年4月>
		民法総則-A、B 物権法-A、B 債権法Ⅰ(総論)-A、B 債権法Ⅱ(各論)-A、B 家族法 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	准教授	岩本 学 <平成30年4月>
		民事訴訟法-A、B 民事執行法 国際私法 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 入門法学Ⅰ
専	准教授	石田 眞 <平成30年4月>
		商法総則・商行為法-A、B 会社法-A、B 手形小切手法 入門法学Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	森嶋 秀紀 <平成30年4月>
		市民生活と法 民法総則-A、B 物権法-A、B 債権法Ⅰ(総論)-A、B 債権法Ⅱ(各論)-A、B 家族法 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	准教授	雨宮 洋美 <平成30年4月>
		環境 民法総則-A、B 物権法-A、B 債権法Ⅰ(総論)-A、B 債権法Ⅱ(各論)-A、B 家族法 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	准教授	岩本 学 <平成30年4月>
		市民生活と法 民事訴訟法-A、B 民事執行法 国際私法 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	准教授	石田 眞 <平成30年4月>
		商法総則・商行為法-A、B 会社法-A、B 手形小切手法 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	木戸 茜 <平成30年4月>
		入門法学Ⅰ 入門法学Ⅱ
専	講師	増田 友樹 <平成30年4月>
		商法総則・商行為法-A、B 会社法-A、B 手形小切手法 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	講師	酒井 富夫 <平成30年4月>
		農業政策-A、B
専	講師	堀江 典生 <平成30年4月>
		ロシア経済論-A、B
専	講師	山本 雅資 <平成30年4月>
		環境政策論-A、B
専	講師	新里 泰孝 <平成30年4月>
		マクロ経済学Ⅰ-A、B 景気循環論 経済情報処理 外国書購読Ⅰ 外国書購読Ⅱ 現代経済入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	木戸 茜 <平成30年4月>
		市民生活と法 民法総則-A、B 物権法-A、B 債権法Ⅰ(総論)-A、B 債権法Ⅱ(各論)-A、B 家族法 入門法学Ⅰ 入門法学Ⅱ 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	講師	増田 友樹 <平成30年4月>
		経済生活と法 商法総則・商行為法-A、B 会社法-A、B 手形小切手法 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
専	特命講師	小池 未来 <平成30年4月>
		国際取引法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	酒井 富夫 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 農業政策-A、B
兼任	教授	堀江 典生 <平成30年4月>
		ロシア経済論-A、B
兼任	教授	山本 雅資 <平成30年4月>
		環境政策論-A、B
兼任	教授	新里 泰孝 <平成30年4月>
		富山から考える震災・復興学 マクロ経済学Ⅰ-A、B 景気循環論 経済情報処理 外国書購読Ⅰ 外国書購読Ⅱ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	堂谷 昌孝 <平成30年4月>
		ミクロ経済学 I-A, B ミクロ経済学 II-A, B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I, II, III, IV 卒業論文 自由ゼミナール I, II, III, IV 国内インターンシップ I, II 国際インターンシップ I, II
兼任	教授	金 奉吉 <平成30年4月>
		開発経済学-A, B 国際マクロ経済学 外国書購読 II 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I, II, III, IV 卒業論文 自由ゼミナール I, II, III, IV 国内インターンシップ I, II 国際インターンシップ I, II
兼任	教授	岩田 真一郎 <平成30年4月>
		ミクロ経済学 I-A, B ミクロ経済学 II-A, B 経済学入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I, II, III, IV 卒業論文 自由ゼミナール I, II, III, IV 国内インターンシップ I, II 国際インターンシップ I, II
兼任	教授	松井 隆幸 <平成30年4月>
		人権と福祉 日本産業論 外国書購読 II 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I, II, III, IV 卒業論文 自由ゼミナール I, II, III, IV 国内インターンシップ I, II 国際インターンシップ I, II
兼任	教授	龍 世祥 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 環境 富山から考える震災・復興学 環境経済学-A, B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I, II, III, IV 卒業論文 自由ゼミナール I, II, III, IV 国内インターンシップ I, II 国際インターンシップ I, II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	堂谷 昌孝 <平成30年4月>
		市場と企業の関係 ミクロ経済学 I-A, B ミクロ経済学 II-A, B 国内インターンシップ I, II 国際インターンシップ I, II
兼任	教授	金 奉吉 <平成30年4月>
		開発経済学-A, B 国際マクロ経済学 外国書購読 II 国内インターンシップ I, II 国際インターンシップ I, II
兼任	教授	岩田 真一郎 <平成30年4月>
		はじめての経済学 ミクロ経済学 I-A, B ミクロ経済学 II-A, B 経済学入門 国内インターンシップ I, II 国際インターンシップ I, II
兼任	教授	松井 隆幸 <平成30年4月>
		環日本海 日本産業論 外国書購読 II 国内インターンシップ I, II 国際インターンシップ I, II
兼任	教授	龍 世祥 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 環境 環境経済学-A, B 国内インターンシップ I, II 国際インターンシップ I, II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	王 大鵬 <平成30年4月>
		アジア経済論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ 経済学入門
兼任	教授	小柳津 英知 <平成30年4月>
		東アジア共同体論—政治・経済・文化— 地域経済論-A、B 経済情報処理 外国書購読Ⅰ 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	高山 龍太郎 <平成30年4月>
		時事的問題 社会調査論-A、B 社会学総論-A、B 地域社会学 質的調査法 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	唐渡 広志 <平成30年4月>
		はじめての経済学 統計学-A、B 計量経済学-A、B 経済情報処理 現代経済入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	MOVSHUK Oleksandr <平成30年4月>
		統計学-A、B 計量経済学-A、B 経済情報処理 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	王 大鵬 <平成30年4月>
		アジア経済論-A、B 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	小柳津 英知 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 東アジア共同体論—政治・経済・文化— 地域経済論-A、B 経済情報処理 外国書購読Ⅰ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	高山 龍太郎 <平成30年4月>
		時事的問題 社会調査論-A、B 社会学総論-A、B 地域社会学 質的調査法 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	唐渡 広志 <平成30年4月>
		はじめての経済学 統計学-A、B 計量経済学-A、B 経済情報処理 現代経済入門 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	MOVSHUK Oleksandr <平成30年4月>
		統計学-A、B 計量経済学-A、B 経済情報処理 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	垣田 直樹 <平成30年4月>
		国際経済学-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	中村 和之 <平成30年4月>
		財政学-A、B 地方財政論-A、B 経済学入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	本間 哲志 <平成30年4月>
		金融論Ⅰ-A、B 金融機関論 証券市場論 地域政策特殊講義 地域政策特殊演習 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	森岡 裕 <平成30年4月>
		市場と企業の関係 環日本海 比較経営論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	岩内 秀徳 <平成30年4月>
		国際経営論-A、B 経営学入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	垣田 直樹 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 国際経済学-A、B 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	中村 和之 <平成30年4月>
		財政学-A、B 地方財政論-A、B 経済学入門 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	本間 哲志 <平成30年4月>
		金融論Ⅰ-A、B 金融機関論 証券市場論 地域政策特殊講義 地域政策特殊演習 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	森岡 裕 <平成30年4月>
		比較経営論-A、B 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	岩内 秀徳 <平成30年4月>
		環日本海 国際経営論-A、B 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	馬 駿 <平成30年4月>
		人的資源管理-A、B 地域ビジネス特殊講義 地域ビジネス特殊演習 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	岸本 壽生 <平成30年4月>
		貿易論-A、B リテラシー特殊講義 キャリア・デザイン特殊講義 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	森口 毅彦 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 管理会計論-A、B 会計学入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	坂田 博美 <平成30年4月>
		消費者行動論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	鳥羽 達郎 <平成30年4月>
		流通論-A、B マーケティング論-A、B 国際マーケティング論 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	馬 駿 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 人的資源管理-A、B 地域ビジネス特殊講義 地域ビジネス特殊演習 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	岸本 壽生 <平成30年4月>
		貿易論-A、B リテラシー特殊講義 キャリア・デザイン特殊講義 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	森口 毅彦 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 管理会計論-A、B 会計学入門 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	坂田 博美 <平成30年4月>
		市場と企業の関係 消費者行動論-A、B 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	鳥羽 達郎 <平成30年4月>
		流通論-A、B マーケティング論-A、B 国際マーケティング論 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	教授	上東 正和 <平成30年4月>	上東 正和 <平成30年4月>
		コーポレート・ファイナンス-A、B 会計情報システム論 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ	コーポレート・ファイナンス-A、B 会計情報システム論 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	横山 一憲 <平成30年4月>	横山 一憲 <平成30年4月>
		社会と情報の数理 経営学と経済学で出る数学 ファイナンスの基礎 オペレーションズ・リサーチ-A、B 基礎数学 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ プログラム演習Ⅰ プログラム演習Ⅱ	経営学と経済学で出る数学 ファイナンスの基礎 オペレーションズ・リサーチ-A、B 基礎数学 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	内田 康郎 <平成30年4月>	
		経営戦略論-A、B	
兼任	教授	白石 俊輔 <平成30年4月>	白石 俊輔 <平成30年4月>
		経営学と経済学で出る数学 ファイナンスの基礎 経営モデル分析 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ	経営学と経済学で出る数学 ファイナンスの基礎 経営モデル分析 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	教授	古川 勝 <平成30年4月>	古川 勝 <平成30年4月>
		経営システム-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ	経営システム-A、B 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	柳原 佐智子 <平成30年4月>	柳原 佐智子 <平成30年4月>
		情報システム論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ	情報処理-A 情報システム論-A、B 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	喜田 裕子 <平成30年4月>
		こころの科学
兼任	教授	杉浦 幸之助 <平成30年4月>
		地球と環境 日本海学
兼任	教授	星野 一宏 <平成30年4月>
		生命の世界
兼任	教授	西村 克彦 <平成30年4月>
		物理の世界
兼任	教授	會澤 宣一 <平成30年4月>
		化学物質の世界
兼任	教授	柘植 清志 <平成30年4月>
		化学物質の世界
兼任	教授	古田 高士 <平成30年4月>
		自然と情報の数理 情報処理-A
兼任	教授	岡田 裕之 <平成30年4月>
		技術の世界 情報処理-A
兼任	教授	砂田 聡 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	堀田 裕弘 <平成30年4月>
		コンピュータの話 情報処理-A
兼任	教授	安永 数明 <平成30年4月>
		科学と社会
兼任	教授	木村 裕三 <平成30年4月>
		英語リテラシーⅠ-A 英語リテラシーⅡ-A 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A
兼任	教授	Wolfgang Zoubek <平成30年4月>
		ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	カザケヴィチ マルガリータ アレクサンドロヴナ <平成30年4月>
		ロシア語コミュニケーションⅠ ロシア語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	バハウ サイモン ピーター <平成30年4月>
		異文化理解 日本事情/自然社会 日本語リテラシーⅢ 日本語/ビジネス

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	Wolfgang Zoubek <平成30年4月>
		ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	カザケヴィチ マルガリータ アレクサンドロヴナ <平成30年4月>
		ロシア語コミュニケーションⅠ ロシア語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	バハウ サイモン ピーター <平成30年4月>
		異文化理解 日本事情/自然社会 日本語リテラシーⅢ 日本語/ビジネス

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	教授	木原 淳 <平成30年4月> 日本国憲法 市民生活と法 医療と地域社会
兼任	教授	ヨフコバ四位 エレオノラ <平成30年4月> 異文化間コミュニケーション 日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ 日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	奥村 謙 <平成30年4月> 英語リテラシーⅠ-A 英語リテラシーⅡ-A 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	木原 淳 <平成30年4月> 日本国憲法
兼任	教授	ヨフコバ四位 エレオノラ <平成30年4月> 日本語リテラシーⅠ
兼任	教授	阿部 幸之 <平成30年4月> 科学と社会
兼任	教授	阿部 仁 <平成30年4月> 科学と社会
兼任	教授	井川 善也 <平成30年4月> 化学物質の世界
兼任	教授	磯部 祐子 <平成30年4月> 中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	教授	磯崎 尚子 <平成30年4月> 現代と教育
兼任	教授	永井 龍男 <平成30年4月> 哲学のすすめ
兼任	教授	遠田 浩司 <平成30年4月> 環境
兼任	教授	奥寺 敬 <平成30年4月> 災害教授ボランティア論
兼任	教授	奥村 謙 <平成30年4月> 英語リテラシーⅡ-A
兼任	教授	萩原 洋 <平成30年4月> 英語リテラシーⅠ-A
兼任	教授	丸茂 克美 <平成30年4月> 地球と環境
兼任	教授	岩坪 美兼 <平成30年4月> デザインと生物
兼任	教授	菊池 万里 <平成30年4月> 自然と情報の数理

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	宮島 光志 <平成30年4月> 哲学のすすめ 人間と倫理 医療と地域社会
兼任	教授	金岡 省吾 <平成30年4月> 富山学 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
兼任	教授	隅 敦 <平成30年4月> 美術
兼任	教授	佐藤 真基子 <平成30年4月> 外国文学 発展多言語演習ラテン語Ⅰ 発展多言語演習ラテン語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	宮 一志 <平成30年4月> 障害とアクセシビリティ
兼任	教授	宮島 光志 <平成30年4月> 医療と地域社会
兼任	教授	宮内 伸子 <平成30年4月> ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	横爪 和夫 <平成30年4月> 健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技
兼任	教授	橋本 勝 <平成30年4月> 現代社会論 新聞投稿に挑戦
兼任	教授	金岡 省吾 <平成30年4月> 地域ライフプラン 産業観光学 富山の地域づくり
兼任	教授	隅 敦 <平成30年4月> 美術
兼任	教授	後藤 敏伸 <平成30年4月> 美術
兼任	教授	高橋 誠一 <平成30年4月> 美術
兼任	教授	高橋 満彦 <平成30年4月> 日本国憲法
兼任	教授	黒田 康 <平成30年4月> ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ
兼任	教授	根岸 秀行 <平成30年4月> 地域の経済と社会・文化
兼任	教授	佐藤 真基子 <平成30年4月> 外国文学 発展多言語演習ラテン語Ⅰ 発展多言語演習ラテン語Ⅱ
兼任	教授	佐藤 徳 <平成30年4月> こころの科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	佐伯 淳 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	才川 清二 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	笹田 茂樹 <平成30年4月>
		現代と教育
兼任	教授	柴田 啓司 <平成30年4月>
		コンピュータの話 情報処理-A 日本語/専門研究
兼任	教授	柴柳 敏哉 <平成30年4月>
		富山のものづくり概論
兼任	教授	小助川 真次 <平成30年4月>
		言語と文化 アカデミック・デザイン
兼任	教授	松田 健二 <平成30年4月>
		技術と社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	佐藤 裕 <平成30年4月>
		ジェンダー
兼任	教授	佐伯 淳 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	才川 清二 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	坂本 麻実子 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	笹田 茂樹 <平成30年4月>
		現代と教育
兼任	教授	山根 拓 <平成30年4月>
		地域の経済と社会・文化
兼任	教授	山田 真一 <平成30年4月>
		中国語基礎 I 中国語基礎 II
兼任	教授	山崎 けい子 <平成30年4月>
		日本語リテラシー II
兼任	教授	柴田 啓司 <平成30年4月>
		情報処理-A 日本語/専門研究
兼任	教授	柴柳 敏哉 <平成30年4月>
		富山のものづくり概論
兼任	教授	手崎 衆 <平成30年4月>
		技術の世界
兼任	教授	小助川 真次 <平成30年4月>
		アカデミック・デザイン
兼任	教授	小川 亮 <平成30年4月>
		情報処理-A
兼任	教授	小野 直子 <平成30年4月>
		西洋の歴史と社会
兼任	教授	松田 健二 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	松田 恒平 <平成30年4月>
		生命の世界
兼任	教授	上山 輝 <平成30年4月>
		美術

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	石崎 泰男 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	千田 恭子 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	大森 清人 <平成30年4月>
		ビジネス思考
兼任	教授	大藤 茂 <平成30年4月>
		地球と環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	新夕 義典 <平成30年4月>
		現代と教育
兼任	教授	森 寿 <平成30年4月>
		脳科学入門
兼任	教授	森賀 一恵 <平成30年4月>
		中国語基礎 I 中国語基礎 II
兼任	教授	成瀬 喜則 <平成30年4月>
		情報処理-A
兼任	教授	西田谷 洋 <平成30年4月>
		日本文学
兼任	教授	青木 恭子 <平成30年4月>
		ロシア語基礎 I ロシア語基礎 II
兼任	教授	石崎 泰男 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	赤尾 千波 <平成30年4月>
		外国文学 英語リテラシーⅡ-A
兼任	教授	千田 恭子 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	川口 清司 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	倉光 英樹 <平成30年4月>
		化学物質の世界
兼任	教授	大森 清人 <平成30年4月>
		ビジネス思考
兼任	教授	大川 慎行 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/講義
兼任	教授	大坪 史尚 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	大藤 茂 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	大野 圭介 <平成30年4月>
		中国語基礎 I 中国語基礎 II
兼任	教授	大路 貴久 <平成30年4月>
		技術の世界

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	池田 真行 <平成30年4月>
		デザインと生物
兼任	教授	中島 淑恵 <平成30年4月>
		フランス語基礎 I フランス語基礎 II フランス語コミュニケーション I フランス語コミュニケーション II
兼任	教授	渡邊 了 <平成30年4月>
		地球と環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	池田 真行 <平成30年4月>
		デザインと生物
兼任	教授	池本 弘之 <平成30年4月>
		物理の世界
兼任	教授	竹村 哲 <平成30年4月>
		現代と教育
兼任	教授	中井 精一 <平成30年4月>
		言語と文化
兼任	教授	中島 淑恵 <平成30年4月>
		アカデミック・デザイン フランス語基礎 I フランス語基礎 II フランス語コミュニケーション I フランス語コミュニケーション II
兼任	教授	鳥海 清司 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技
兼任	教授	柘植 清志 <平成30年4月>
		化学物質の世界
兼任	教授	田村 俊介 <平成30年4月>
		日本文学 万葉学
兼任	教授	田代 発造 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	田端 俊英 <平成30年4月>
		生命の世界
兼任	教授	田畑 真美 <平成30年4月>
		人間と倫理
兼任	教授	渡邊 了 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	藤田 景子 <平成30年4月>
		自然と情報の数理
兼任	教授	藤田 秀樹 <平成30年4月>
		英語コミュニケーション I-A
兼任	教授	藤本 武 <平成30年4月>
		現代社会論
兼任	教授	徳永 洋介 <平成30年4月>
		東洋の歴史と社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	楠本 成寿 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	布村 紀男 <平成30年4月>
		応用情報処理
兼任	教授	副島 健治 <平成30年4月>
		日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	堀 悦郎 <平成30年4月>
		医療心理学 認知科学 脳科学入門
兼任	教授	名執 基樹 <平成30年4月>
		ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習ドイツ語
兼任	教授	野崎 浩一 <平成30年4月>
		環境と安全管理

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	徳橋 曜 <平成30年4月>
		西洋の歴史と社会
兼任	教授	楠本 成寿 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	波多野 雄治 <平成30年4月>
		科学と社会
兼任	教授	比嘉 勇人 <平成30年4月>
		医療心理学
兼任	教授	布村 紀男 <平成30年4月>
		情報処理-A
兼任	教授	布村 忠弘 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技(特別体育)
兼任	教授	副島 健治 <平成30年4月>
		日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ
兼任	教授	平澤 良男 <平成30年4月>
		技術の世界
兼任	教授	米田 猛 <平成30年4月>
		言語表現
兼任	教授	堀 悦郎 <平成30年4月>
		医療心理学 脳科学入門 身近な医学
兼任	教授	堀江 秀夫 <平成30年4月>
		生活の科学
兼任	教授	堀田 朋基 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技
兼任	教授	末岡 宏 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	教授	名執 基樹 <平成30年4月>
		ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習ドイツ語
兼任	教授	野崎 浩一 <平成30年4月>
		環境と安全管理

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	鈴木 景二 <平成30年4月>
		日本の歴史と社会 万葉学
兼任	教授	會田 哲夫 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	濱田 美和 <平成30年4月>
		日本事情/芸術文化 日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ
兼任	准教授	大坂 洋 <平成30年4月>
		外国書購読Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	若林 文靖 <平成30年4月>
		ミクロ経済学Ⅱ-A、B マクロ経済学Ⅰ-A、B マクロ経済学Ⅱ-A、B 外国書購読Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	松山 淳 <平成30年4月>
		政治経済学-A、B 社会経済学 現代経済入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	鈴木 景二 <平成30年4月>
		日本の歴史と社会
兼任	教授	鈴木 信昭 <平成30年4月>
		人権と福祉
兼任	教授	和田 直也 <平成30年4月>
		日本海学
兼任	教授	會田 哲夫 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	濱田 美和 <平成30年4月>
		日本事情/芸術文化
兼任	教授	齊藤 晴之 <平成30年4月>
		美術
兼任	教授	齊藤 大紀 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	准教授	大坂 洋 <平成30年4月>
		外国書購読Ⅱ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	若林 文靖 <平成30年4月>
		市場と企業の関係 ミクロ経済学Ⅱ-A、B マクロ経済学Ⅰ-A、B マクロ経済学Ⅱ-A、B 外国書購読Ⅱ 初年次教育 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	松山 淳 <平成30年4月>
		はじめての経済学 政治経済学-A、B 社会経済学 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	准教授	大西 吉之 <平成30年4月>	大西 吉之 <平成30年4月>
		経済史総論-A、B 西洋経済史-A、B 外国書購読 I 現代経済入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II	西洋の歴史と社会 経済史総論-A、B 西洋経済史-A、B 外国書購読 I 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	准教授	中村 真由美 <平成30年4月>	中村 真由美 <平成30年4月>
		社会学総論-A、B 産業社会学 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II	現代社会論 社会学総論-A、B 産業社会学 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	准教授	矢島 桂 <平成30年4月>	矢島 桂 <平成30年4月>
		経済史総論-A、B 日本経済史-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II 経済学入門	経済史総論-A、B 日本経済史-A、B 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	准教授	両角 良子 <平成30年4月>	両角 良子 <平成30年4月>
		社会政策-A、B 外国書購読 I 外国書購読 II 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II	社会政策-A、B 現代経済入門 外国書購読 I 外国書購読 II 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II
兼任	准教授	山田 潤司 <平成30年4月>	山田 潤司 <平成30年4月>
		金融論 II-A、B 現代経済入門 経済学入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業論文 自由ゼミナール I、II、III、IV 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II	はじめての経済学 金融論 II-A、B 現代経済入門 国内インターンシップ I、II 国際インターンシップ I、II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	小寺 剛 <平成30年4月>
		初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	長谷部 宏一 <平成30年4月>
		経営史-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	廣橋 祥 <平成30年4月>
		簿記論-A、B 財務会計論-A、B 会計学入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	櫻田 貴道 <平成30年4月>
		経営組織論-A、B 経営学入門 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	真部 典久 <平成30年4月>
		原価計算論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業論文 自由ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	平井 俊行 <平成30年4月>
		ゲーム分析-A、B 基礎数学
兼任	准教授	川崎 一雄 <平成30年4月> 地球と環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	小寺 剛 <平成30年4月>
		財政学-A、B 労働経済論-A、B 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	長谷部 宏一 <平成30年4月>
		経営史-A、B 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	廣橋 祥 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 簿記論-A、B 財務会計論-A、B 会計学入門 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	櫻田 貴道 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 経営組織論-A、B 経営学入門 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	真部 典久 <平成30年4月>
		原価計算論-A、B 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	准教授	平井 俊行 <平成30年4月>
		ゲーム分析-A、B 基礎数学 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	並木 孝洋 <平成30年4月> 物理の世界
兼任	准教授	吉田 正道 <平成30年4月> 技術の世界
兼任	准教授	藤本 孝子 <平成30年4月> 生活の科学
兼任	准教授	中川 圭子 <平成30年4月> 身近な医学
兼任	准教授	入江 幸二 <平成30年4月> 西洋の歴史と社会 富山大学学
兼任	准教授	若杉 雅浩 <平成30年4月> 災害救援ボランティア論
兼任	准教授	松倉 茂 <平成30年4月> 英語リテラシーⅠ-A 英語リテラシーⅡ-A 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A
兼任	准教授	深谷 公宣 <平成30年4月> 英語リテラシーⅠ-A 英語リテラシーⅡ-A 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A
兼任	准教授	水野 真理子 <平成30年4月> 英語リテラシーⅠ-A 英語リテラシーⅡ-A 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A
兼任	准教授	山岸 倫子 <平成30年4月> 英語リテラシーⅠ-A 英語リテラシーⅡ-A 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	阿部 典規 <平成30年4月> ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	輪井 賢治 <平成30年4月> 技術の世界
兼任	准教授	安藤 智子 <平成30年4月> 言語と文化
兼任	准教授	伊藤 智樹 <平成30年4月> 現代社会論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	小木曾 左枝子 <平成30年4月>
		日本語コミュニケーションⅢ
兼任	准教授	水谷 秀樹 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技
兼任	准教授	谷口 美樹 <平成30年4月>
		日本の歴史と社会 治療の文化史 ジェンダー
兼任	准教授	池田 文佑 <平成30年4月>
		現代社会論 現代文化 平和学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	小木曾 左枝子 <平成30年4月>
		日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅢ
兼任	准教授	上田 肇一 <平成30年4月>
		自然と情報の数理
兼任	准教授	上保 敏 <平成30年4月>
		朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語基礎Ⅱ
兼任	准教授	上木 佐季子 <平成30年4月>
		応用情報処理
兼任	准教授	水谷 秀樹 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/実技
兼任	准教授	水内 豊和 <平成30年4月>
		障害とアクセシビリティ
兼任	准教授	西村 優紀美 <平成30年4月>
		障害とアクセシビリティ
兼任	准教授	石津 憲一郎 <平成30年4月>
		こころの科学
兼任	准教授	大西 宏治 <平成30年4月>
		富山の地域づくり
兼任	准教授	大澤 カ <平成30年4月>
		化学物質の世界
兼任	准教授	谷口 美樹 <平成30年4月>
		日本の歴史と社会 治療の文化史
兼任	准教授	池田 文佑 <平成30年4月>
		現代文化 平和学入門
兼任	准教授	池田 真治 <平成30年4月>
		哲学のすすめ
兼任	准教授	竹腰 佳誉子 <平成30年4月>
		英語リテラシーⅠ-A
兼任	准教授	仲嶺 政光 <平成30年4月>
		現代と教育
兼任	准教授	辻合 秀一 <平成30年4月>
		コンピュータの話

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	渡邊 雅志 <平成30年4月>
		感性をはぐくむ
兼任	准教授	高山 賢彦 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	准教授	武田 昭文 <平成30年4月>
		ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ ロシア語コミュニケーションⅠ ロシア語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	福田 翔 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 中国語コミュニケーションⅠ 中国語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習中国語
兼任	准教授	片桐 達雄 <平成30年4月>
		免疫学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	坪見 博之 <平成30年4月>
		こころの科学
兼任	准教授	田中 いずみ <平成30年4月>
		障害とアクセシビリティ
兼任	准教授	田中 信之 <平成30年4月>
		日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	渡邊 雅志 <平成30年4月>
		感性をはぐくむ
兼任	准教授	鳥添 貴美子 <平成30年4月>
		音楽
兼任	准教授	南 祐三 <平成30年4月>
		西洋の歴史と社会
兼任	准教授	梅澤 礼 <平成30年4月>
		フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	萩原 英久 <平成30年4月>
		科学と社会
兼任	准教授	高山 賢彦 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	准教授	武田 昭文 <平成30年4月>
		ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ
兼任	准教授	福田 翔 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 発展多言語演習中国語
兼任	准教授	福島 洋樹 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/講義 健康・スポーツ/実技
兼任	准教授	片桐 達雄 <平成30年4月>
		免疫学入門
兼任	准教授	野澤 豊一 <平成30年4月>
		言語と文化
兼任	准教授	梁 有紀 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	和田 とも美 <平成30年4月>
		朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語基礎Ⅱ 朝鮮語コミュニケーションⅠ 朝鮮語コミュニケーションⅡ
兼任	特命准教授	尾山 真 <平成30年4月>
		富山学 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
兼任	講師	古賀 さゆり <平成30年4月>
		経営数学-A、B
兼任	講師	小田 夕香理 <平成30年4月>
		英語リテラシーⅠ-A 英語リテラシーⅡ-A 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A
兼任	講師	佐山 三千雄 <平成30年4月>
		言語表現

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	林 夏生 <平成30年4月>
		現代社会論
兼任	准教授	和田 とも美 <平成30年4月>
		朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語基礎Ⅱ 朝鮮語コミュニケーションⅠ 朝鮮語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	薄田 哲生 <平成30年4月>
		人間と倫理
兼任	准教授	高崎 一朗 <平成30年4月>
		生命の世界
兼任	特命准教授	尾山 真 <平成30年4月>
		地域ライフプラン 富山の地域づくり
兼任	講師	古賀 さゆり <平成30年4月>
		経営数学-A、B 国内インターンシップⅠ、Ⅱ 国際インターンシップⅠ、Ⅱ
兼任	講師	稲積 泰宏 <平成30年4月>
		コンピュータの話
兼任	講師	遠山 和太 <平成30年4月>
		情報処理-A 応用情報処理
兼任	講師	近藤 龍彰 <平成30年4月>
		こころの科学
兼任	講師	高野 登 <平成30年4月>
		日本語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	佐山 三千雄 <平成30年4月>
		言語表現
兼任	講師	三宮 千佳 <平成30年4月>
		美術
兼任	講師	山下 和也 <平成30年4月>
		情報処理-A 応用情報処理

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	名執 純子 <平成30年4月> ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ
兼任	講師	橋 峰 <平成30年4月> 中国語コミュニケーションⅠ 中国語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	櫻井 貴志 <平成30年4月> 健康・スポーツ/実技
兼任	講師	艾 玉麗 <平成30年4月> 中国語コミュニケーションⅠ 中国語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	高橋 麻帆 <平成30年4月> ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	高島 彬 <平成30年4月> 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

<p>○教養教育科目の全学的見直しに拠る担当科目及び担当教員の増</p> <ul style="list-style-type: none">・徳永 洋介「東洋の歴史と社会」・秋葉 悦子/八百 章嘉/辻本 淳史/松本 和彦「国家と市民」・橋本 勝 「新聞投稿に挑戦」 <p>○教養教育科目における担当教員変更</p> <ul style="list-style-type: none">・上記以外の教養教育科目における変更 <p>○専門科目における担当教員変更</p> <ul style="list-style-type: none">・平成30年4月 本山卓美 特命講師就任・平成30年4月 小池未菜 特命講師就任・平成30年4月 高木修一 特命講師就任 <p>○専門科目における担当教員職位変更</p> <ul style="list-style-type: none">・高山龍太郎：准教授→教授・柳原佐智子：准教授→教授 <p>○専門科目における担当教員の変更</p> <ul style="list-style-type: none">・上記以外の専門科目における担当教員の変更
--

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
14 名	7 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
7	9	2	0	18	9	8	3	0	20	7	9	2	0	18
(9)	(8)	(2)	0	(19)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{18}{18} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{0} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1										
2										
該当なし										
合計 (D)					後任補充状況の集計 (E)					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
〇〇	人	必修	#VALUE!	科目	必修	〇〇	科目	必修	〇〇	科目
		選択	#VALUE!	科目	選択	〇〇	科目	選択	〇〇	科目
		自由	#VALUE!	科目	自由	〇〇	科目	自由	〇〇	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1										
2										
該当なし										
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
〇〇	人	必修	#VALUE!	科目	必修	〇〇	科目	必修	〇〇	科目
		選択	#VALUE!	科目	選択	〇〇	科目	選択	〇〇	科目
		自由	#VALUE!	科目	自由	〇〇	科目	自由	〇〇	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記 (3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
#VALUE!	人	必修	#VALUE!	科目	必修	#####	科目	必修	#####	科目
		選択	#VALUE!	科目	選択	#####	科目	選択	#####	科目
		自由	#VALUE!	科目	自由	#####	科目	自由	#####	科目
		計	#VALUE!	科目	計	#####	科目	計	#####	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計 (D) + (F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{0}{18} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1									
2									
該当なし									
合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
〇〇	人	必修	#VALUE! 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」 ・ 兼任兼任教員が担当する (している) 場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
該当なし			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<経済学部 経営法学科（昼間主コース）>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<div style="border: 2px solid black; padding: 20px; width: fit-content; margin: auto;">該当なし</div>	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況
経済学部FD委員会

【富山大学経済学部FD委員会内規（抜粋）】

（設置）
第1条 富山大学経済学部（以下「本学部」という。）に、本学部における教育内容及び方法の改善（ファカルティ・ディベロップメント（以下「FD」という。））を図るため、FD委員会（以下「委員会」という。）を置く。

（所掌事項）
第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項を所掌する。
 (1) 教育方法の改善に関すること。
 (2) 教育内容と教育施設の改善に関すること。
 (3) 教育に関する講演会、研究会の開催の企画とその実施に関すること。
 (4) その他教育の改善に関すること。

（組織）
第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。
 (1) 学部長
 (2) 各学科教員 各2人
 (3) 経済学部目標・評価委員会委員 1人
 (4) その他委員長が適任と認めた者

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
平成30年4月2日 開催（構成員7名中5名出席）

c 委員会の審議事項等
平成30年度のFD活動について

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 学生指導に関する研修会
- ・ 推薦入試時の面接試験対策に関する研修
- ・ ゼミナールの指導法に関する研修会など実施することを検討

b 実施方法

- ・ 経済学部教職員向けFD研修会を開催し、講演や討議を行う。
- ・ 授業のない水曜日の午後または教授会内で実施

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ テーマを決めて年に数回開催する予定

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ FD委員会を中心に検討する予定

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・ 各学期期末試験前に実施予定

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・ 教員に対し、担当科目の結果及び学部全体の成績の状況をフィードバックする

・ アンケート集計結果については、本学ウェブサイトにおいて、学生を始め、学外に対し公表することとしている

(注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

学部改組を行った平成30年度、入学定員85名に対し88名が入学した。入試においては、志願者数304名に対し、合格者数は94名と3.23倍と十分な競争環境を得ている。

設置の趣旨・目的に沿った教育体制の整備及び活動は順調に行われていると考えており、引き続き、更なる充実・発展を目指していきたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・ 未定

b 公表方法

- ・ 未定

③ 認証評価を受ける計画

- ・ 平成35年度以降に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無 (有 ・ 無)

b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 (30年 7月 1日)

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 富山大学

(2) 大学名

富山大学

(3) 大学の位置

〒930-8555
富山県富山市五福3190番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(エンドウ シュンロウ) 遠藤 俊郎 (平成23年4月)		
学部長	(フクイ オサム) 福井 修 (平成30年4月)		
学科長 (経済学科)	(キン ボンキル) 金 奉吉 (平成30年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 経済学科 (夜間主コース) 学士(経済学)	経済学関係	4年	10人	3年次 —人	40人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	10人 () []	—人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	1.10倍	
志願者数	87 (—) [—]	(—) (—) []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	55 (—) [—]	(—) (—) []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	12 (—) [—]	(—) (—) []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	11 (—) [—]	(—) (—) []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.10									

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	11 [-] (-)	[] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	11 [-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	11人	0人	平成30年度	人	人	
平成31年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合計	11人	0人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{11} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数(a)}}{\text{平成33年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<経済学部 経済学科(夜間主コース)>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	人文科学系											
	哲学のすすめ	1前・後		2								1
	人間と倫理	1前・後		2								1
	こころの科学	1前・後		2								1
	現代と教育	1前・後		2								1
	日本の歴史と社会	1前・後		2								2
	西洋の歴史と社会	1前・後		2								1
	日本文学	1前・後		2								1
	外国文学	1前・後		2								1
	言語と文化	1前・後		2								1
	音楽	1前・後		2								1
	美術	1前・後		2								1
	言語表現	1前・後		2								1
	治療の文化史	1前・後		2								1
	異文化間コミュニケーション	1前・後		2								1
異文化理解	1前・後		2								1	
社会科学系	現代社会論	1前・後		2								1
	日本国憲法	1前・後		2								1
	経済生活と法	1前・後		2								1
	市民生活と法	1前・後		2								1
	はじめての経済学	1前・後		2		1						
	産業と経済を学ぶ	1前・後		2		1						
	経営資源のとらえ方	1前・後		2								1
	市場と企業の関係	1前・後		2								1
	地域の経済と社会・文化	1前・後		2								1
自然科学系	地球と環境	1前・後		2								6
	生命の世界	1前・後		2								1
	物理の世界	1前・後		2								2
	化学物質の世界	1前・後		2								2
	自然と情報の数理	1前・後		2								1
	社会と情報の数理	1前・後		2								1
	技術の世界	1前・後		2								2
	材料の科学	1前・後		2								3
	生活の科学	1前・後		2								1

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	人文科学系											
	哲学のすすめ	1前・後		2								3
	人間と倫理	1前・後		2								2
	こころの科学	1前・後		2								4
	現代と教育	1前・後		2								7
	日本の歴史と社会	1前・後		2								4
	東洋の歴史と社会	1前・後		2								2
	西洋の歴史と社会	1前・後		2				1				3
	日本文学	1前・後		2								6
	外国文学	1前・後		2								2
	言語と文化	1前・後		2								6
	音楽	1前・後		2								4
	美術	1前・後		2								8
	言語表現	1後		2								2
	治療の文化史	1前・後		2								1
異文化間コミュニケーション(未開講)	1前・後		2								1	
異文化理解	1前		2								1	
社会科学系	現代社会論	1前・後		2				1				6
	日本国憲法	1前・後		2								5
	国家と市民	1前・後		2								4
	経済生活と法	1前・後		2								3
	市民生活と法	1前・後		2								8
	はじめての経済学	1前・後		2			2	2				
	産業と経済を学ぶ	1前・後		2			3					1
	経営資源のとらえ方	1前・後		2								4
	市場と企業の関係	1前・後		2			1	1				1
地域の経済と社会・文化	1前・後		2								3	
自然科学系	地球と環境	1前・後		2								5
	生命の世界	1前・後		2								4
	物理の世界	1前・後		2								3
	化学物質の世界	1前・後		2								4
	自然と情報の数理	1前・後		2								4
	社会と情報の数理	1前		2								1
	技術の世界	1前・後		2								4
	材料の科学	1後		2								3
	生活の科学	1前		2								1

科目区分	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
教養教育科目	自然科学系 コンピュータの話	1前・後		2								2
	デザインと生物	1前・後		2								1
医療・健康科学系	医療心理学	1前・後		2								1
	認知科学	1前・後		2								1
	脳科学入門	1前・後		2								1
	免疫学入門	1前・後		2								1
	身近な医学	1前・後		2								1
	障害とアクセシビリティ	1前・後		2								1
	医療と地域社会	1前・後		2								2
総合科目系	環境	1前・後		2		1						
	ジェンダー	1前・後		2								1
	技術と社会	1前・後		2								2
	現代文化	1前・後		2								1
	人権と福祉	1前・後		2		1						
	環日本海	1前・後		2								1
	科学と社会	1前・後		2								1
	アカデミック・デザイン	1前・後		2								1
	ビジネス思考	1前・後		2								1
	平和学入門	1前・後		2								1
	東アジア共同体論—政治・経済・文化—	1前・後		2		1						
	富山から考える震災・復興学	1前・後		2		1						
	環境と安全管理	1前・後		2								1
	万葉学	1前・後		2								1
	日本海学	1前・後		2								1
	富山大学学	1前・後		2								1
	とやま地域学	1前・後		2								1
	時事的問題	1前・後		2		1						
	災害救援ボランティア論	1前・後		2								1
	感性をはぐくむ	1前・後		2								1
	日本事情／芸術文化	1前・後		2								1
	日本事情／自然社会	1前・後		2								1
	富山学	1前・後		2								3
地域ライフプラン	1前・後		2								3	
産業観光学	1前・後		2								3	
富山のものづくり概論	1前・後		2								4	

科目区分	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
教養教育科目	自然科学系 コンピュータの話	1前		2								2
	デザインと生物	1後		2								3
医療・健康科学系	医療心理学	1前		2								2
	認知科学	1後		2								1
	脳科学入門	1後		2								2
	免疫学入門	1前		2								2
	身近な医学	1後		2								1
	障害とアクセシビリティ	1前		2								5
	医療と地域社会	1後		2								1
総合科目系	環境	1前・後		2		1						2
	ジェンダー	1前・後		2								1
	技術と社会	1前・後		2								4
	現代文化	1後		2								1
	人権と福祉	1前・後		2								1
	環日本海	1前		2		1						2
	科学と社会	1前・後		2								7
	アカデミック・デザイン	1後		2								2
	ビジネス思考	1後		2								2
	平和学入門	1前		2								1
	東アジア共同体論—政治・経済・文化—	1前		2		1						
	新聞投稿に挑戦	1後		2								1
	富山から考える震災・復興学	1後		2		1						
	環境と安全管理	1後		2								2
	万葉学	1前		2								1
	日本海学	1後		2								1
	富山大学学	1前		2								1
	とやま地域学	1前		2								1
	時事的問題	1前		2		1						
	災害救援ボランティア論	1後		2								1
	感性をはぐくむ	1前		2								1
	日本事情／芸術文化	1後		2								1
	日本事情／自然社会	1前		2								1
富山学	1前		2								1	
地域ライフプラン	1前・後		2								3	
産業観光学	1後		2								1	
富山のものづくり概論	1前		2								1	

科目区分	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
教養教育科目	総合科目系 富山の地域づくり	1前・後		2								3
	外国語系 英語リテラシーⅠ-A	1前	1									7
	英語リテラシーⅡ-A	1後	1									7
	英語コミュニケーションⅠ-A	1前	1									7
	英語コミュニケーションⅡ-A	1後	1									7
	ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1								1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1								1
	ドイツ語コミュニケーションⅠ	1前		1								1
	ドイツ語コミュニケーションⅡ	1後		1								1
	フランス語基礎Ⅰ	1前		1								1
	フランス語基礎Ⅱ	1後		1								1
	フランス語コミュニケーションⅠ	1前		1								1
	フランス語コミュニケーションⅡ	1後		1								1
	中国語基礎Ⅰ	1前		1								1
	中国語基礎Ⅱ	1後		1								1
	中国語コミュニケーションⅠ	1前		1								1
	中国語コミュニケーションⅡ	1後		1								1
	朝鮮語基礎Ⅰ	1前		1								1
	朝鮮語基礎Ⅱ	1後		1								1
	朝鮮語コミュニケーションⅠ	1前		1								1
	朝鮮語コミュニケーションⅡ	1後		1								1
	ロシア語基礎Ⅰ	1前		1								1
	ロシア語基礎Ⅱ	1後		1								1
	ロシア語コミュニケーションⅠ	1前		1								1
	ロシア語コミュニケーションⅡ	1後		1								1
	日本語リテラシーⅠ	1前		1								2
	日本語リテラシーⅡ	1後		1								2
	日本語コミュニケーションⅠ	1前		1								2
	日本語コミュニケーションⅡ	1後		1								2
	発展多言語演習ドイツ語	2前			1							1
発展多言語演習中国語	2前			1							1	
発展多言語演習ラテン語Ⅰ	2前			1							1	

科目区分	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
教養教育科目	総合科目系 富山の地域づくり	1前		2								4
	外国語系 英語リテラシーⅠ-A	1前	1									10
	英語リテラシーⅡ-A	1後	1									10
	英語コミュニケーションⅠ-A	1前	1									10
	英語コミュニケーションⅡ-A	1後	1									10
	ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1								10
	ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1								7
	ドイツ語コミュニケーションⅠ	1前		1								9
	ドイツ語コミュニケーションⅡ	1後		1								7
	フランス語基礎Ⅰ	1前		1								1
	フランス語基礎Ⅱ	1後		1								1
	フランス語コミュニケーションⅠ	1前		1								5
	フランス語コミュニケーションⅡ	1後		1								5
	中国語基礎Ⅰ	1前		1								10
	中国語基礎Ⅱ	1後		1								10
	中国語コミュニケーションⅠ	1前		1								7
	中国語コミュニケーションⅡ	1後		1								7
	朝鮮語基礎Ⅰ	1前		1								2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1後		1								2
	朝鮮語コミュニケーションⅠ	1前		1								2
	朝鮮語コミュニケーションⅡ	1後		1								2
	ロシア語基礎Ⅰ	1前		1								2
	ロシア語基礎Ⅱ	1後		1								2
	ロシア語コミュニケーションⅠ	1前		1								1
	ロシア語コミュニケーションⅡ	1後		1								1
	日本語リテラシーⅠ	1前		1								2
	日本語リテラシーⅡ	1後		1								2
	日本語コミュニケーションⅠ	1前		1								2
	日本語コミュニケーションⅡ	1後		1								2
	発展多言語演習ドイツ語	2前			1							1
発展多言語演習中国語	2前			1							1	
発展多言語演習ラテン語Ⅰ	2前			1							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
教養教育科目	外国語系	発展多言語演習ラテン語Ⅱ	2後		1							1		
		日本語コミュニケーションⅢ	2前		1							1		
		日本語リテラシーⅢ	2前		1							1		
		日本語／専門研究	2後		1							1		
		日本語／ビジネス	2後		1							1		
	保健体育系	健康・スポーツ／実技	1前	1									1	
		情報処理系	情報処理—A	1前	2								5	
	応用情報処理		1後		2								1	
	専門科目	学部共通科目	初年次教育	1-①/2	2			10	12					37
			入門ゼミナール	1-③/4		2		10	12					37
現代経済入門			1-①/2		2			2	3					
経済学入門			1-③/4		2			2	2					
経営学入門			1-①/2		2								3	
会計学入門			1-③/4		2								2	
法学入門Ⅰ			1-①/2		2								6	
法学入門Ⅱ			1-③/4		2								12	
発展科目		専門ゼミナールⅠ	2-③/4		2			10	12					37
		専門ゼミナールⅡ	3-①/2		2			10	12					37
		専門ゼミナールⅢ	3-③/4		2			10	12					37
		専門ゼミナールⅣ	4-①/2		2			10	12					37
		外国書講読Ⅰ	2-3-①/2		2			1	1					
		外国書講読Ⅱ	2-3-③/4		2				2					
		卒業研究	4-③/4		2			10	12					37
卒業論文	4通年		4			10	12					37		
自学科科目	基礎科目	ミクロ経済学Ⅰ-A	2-3-①/3		2			2						
		ミクロ経済学Ⅰ-B	2-3-②/4		2			2						
		マクロ経済学Ⅰ-A	2-3-①/3		2			1	1					
		マクロ経済学Ⅰ-B	2-3-②/4		2			1	1					
		政治経済学-A	2-3-①/3		2				1					
		政治経済学-B	2-3-②/4		2				1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
教養教育科目	外国語系	発展多言語演習ラテン語Ⅱ	1後		1								1	
		日本語コミュニケーションⅢ	2前		1								1	
		日本語リテラシーⅢ	2前		1								1	
		日本語／専門研究	2後		1								1	
		日本語／ビジネス	2後		1								1	
	保健体育系	健康・スポーツ／実技	1前	1										17
		情報処理系	情報処理—A	1前	2									9
	応用情報処理		1後		2									4
	専門科目	学部共通科目	初年次教育	1-①/2	2						1			
			入門ゼミナール	1-③/4		2						1		
現代経済入門			1-①/2		2							1		
経済学入門			1-③/4		2							1		
経営学入門			1-①/2		2								1	
会計学入門			1-③/4		2								1	
法学入門Ⅰ			1-①/2		2								1	
法学入門Ⅱ			1-③/4		2								1	
発展科目		専門ゼミナールⅠ	2-③/4		2					14	9	1		42
		専門ゼミナールⅡ	3-①/2		2					14	9	1		42
		専門ゼミナールⅢ	3-③/4		2					14	9	1		42
		専門ゼミナールⅣ	4-①/2		2					14	9	1		42
		外国書講読Ⅰ	2-3-①/2		2				1	1				
		外国書講読Ⅱ	2-3-③/4		2					2				
		卒業研究	4-③/4		2					14	9	1		42
卒業論文	4通年		4					14	9	1		42		
自学科科目	基礎科目	ミクロ経済学Ⅰ-A	2-3-①/3		2			2						
		ミクロ経済学Ⅰ-B	2-3-②/4		2			2						
		マクロ経済学Ⅰ-A	2-3-①/3		2			1	1		1			
		マクロ経済学Ⅰ-B	2-3-②/4		2			1	1		1			
		政治経済学-A	2-3-①/3		2						1			
		政治経済学-B	2-3-②/4		2						1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 自学科科目	基礎科目 社会経済学概論	2-3-100	2			1						
	社会政策-A	2-3-103	2			1						
	社会政策-B	2-3-204	2			1						
	農業政策-A	2-3-103	2								1	
	農業政策-B	2-3-204	2								1	
	労働経済論-A	2-3-103	2			1						
	労働経済論-B	2-3-204	2			1						
	経済史総論-A	2-3-103	2			2						
	経済史総論-B	2-3-204	2			2						
	社会学総論-A	2-3-103	2			2						
	社会学総論-B	2-3-204	2			2						
	日本産業論-A	2-3-103	2			1						
	日本産業論-B	2-3-204	2			1						
	国際経済学-A	2-3-103	2			1						
	国際経済学-B	2-3-204	2			1						
	開発経済学-A	2-3-103	2			1						
	開発経済学-B	2-3-204	2			1						
	地域経済論-A	2-3-103	2			1						
	地域経済論-B	2-3-204	2			1						
	財政学-A	2-3-103	2			1						
	財政学-B	2-3-204	2			1						
	統計学-A	2-3-103	2			2						
	統計学-B	2-3-204	2			2						
	発展科目	ロシア経済論-A	2-3-103	2								1
ロシア経済論-B		2-3-204	2								1	
アジア経済論-A		2-3-103	2			1						
アジア経済論-B		2-3-204	2			1						
環境経済学-A		2-3-103	2			1						
環境経済学-B		2-3-204	2			1						
環境政策論-A		2-3-103	2								1	
環境政策論-B		2-3-204	2								1	
経済情報処理		2-3-103	2			4						
地方財政論-A		2-3-103	2			1						
地方財政論-B		2-3-204	2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 自学科科目	基礎科目 社会経済学概論	2-3-100	2			1						
	社会政策-A	2-3-103	2			1						
	社会政策-B	2-3-204	2			1						
	農業政策-A	2-3-103	2								1	
	農業政策-B	2-3-204	2								1	
	労働経済論-A	2-3-103	2			1						
	労働経済論-B	2-3-204	2			1						
	経済史総論-A	2-3-103	2			2						
	経済史総論-B	2-3-204	2			2						
	社会学総論-A	2-3-103	2			1	1					
	社会学総論-B	2-3-204	2			1	1					
	日本産業論-A	2-3-103	2			1						
	日本産業論-B	2-3-204	2			1						
	国際経済学-A	2-3-103	2			1						
	国際経済学-B	2-3-204	2			1						
	開発経済学-A	2-3-103	2			1						
	開発経済学-B	2-3-204	2			1						
	地域経済論-A	2-3-103	2			1						
	地域経済論-B	2-3-204	2			1						
	財政学-A	2-3-103	2			1	1					
	財政学-B	2-3-204	2			1	1					
	統計学-A	2-3-103	2			2						
	統計学-B	2-3-204	2			2						
	発展科目	ロシア経済論-A	2-3-103	2								1
ロシア経済論-B		2-3-204	2								1	
アジア経済論-A		2-3-103	2			1						
アジア経済論-B		2-3-204	2			1						
環境経済学-A		2-3-103	2			1						
環境経済学-B		2-3-204	2			1						
環境政策論-A		2-3-103	2								1	
環境政策論-B		2-3-204	2								1	
経済情報処理		2-3-103	2			4						
地方財政論-A		2-3-103	2			1						
地方財政論-B		2-3-204	2			1						

科目区分	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専門科目	他 学 科 科 目	発 展 科 目	金融論Ⅰ-A	2			1					
			金融論Ⅰ-B	2			1					
金融論Ⅱ-A			2				1					
金融論Ⅱ-B			2				1					
専門科目	他 学 科 科 目	基 礎 科 目	経営戦略論-A	2							1	
			経営戦略論-B	2							1	
			経営組織論-A	2							1	
			経営組織論-B	2							1	
			人的資源管理-A	2							1	
			人的資源管理-B	2							1	
			流通論-A	2							1	
			流通論-B	2							1	
			マーケティング論-A	2							1	
			マーケティング論-B	2							1	
			貿易論-A	2							1	
			貿易論-B	2							1	
			簿記論-A	2							1	
			簿記論-B	2							1	
			財務会計論-A	2							1	
			財務会計論-B	2							1	
			原価計算論-A	2							1	
			原価計算論-B	2							1	
			経営数学-A	2							1	
			経営数学-B	2							1	
			情報システム論-A	2							1	
			情報システム論-B	2							1	
			消費者行動論-A	2							1	
			消費者行動論-B	2							1	
			ゲーム分析-A	2							1	
			ゲーム分析-B	2							1	
			オペレーションズ・リサーチ-A	2							1	
			オペレーションズ・リサーチ-B	2							1	
憲法Ⅰ(人権)-A	2							3				
憲法Ⅰ(人権)-B	2							3				

科目区分	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門科目	他 学 科 科 目	発 展 科 目	金融論Ⅰ-A	2			1				
			金融論Ⅰ-B	2			1				
金融論Ⅱ-A			2				1				
金融論Ⅱ-B			2				1				
専門科目	他 学 科 科 目	基 礎 科 目	経営戦略論-A	2							1
			経営戦略論-B	2							1
			経営組織論-A	2							1
			経営組織論-B	2							1
			人的資源管理-A	2							1
			人的資源管理-B	2							1
			流通論-A	2							1
			流通論-B	2							1
			マーケティング論-A	2							1
			マーケティング論-B	2							1
			貿易論-A	2							1
			貿易論-B	2							1
			簿記論-A	2							1
			簿記論-B	2							1
			財務会計論-A	2							1
			財務会計論-B	2							1
			原価計算論-A	2							1
			原価計算論-B	2							1
			経営数学-A	2							1
			経営数学-B	2							1
			情報システム論-A	2							1
			情報システム論-B	2							1
			消費者行動論-A	2							1
			消費者行動論-B	2							1
			ゲーム分析-A	2							1
			ゲーム分析-B	2							1
			オペレーションズ・リサーチ-A	2							1
			オペレーションズ・リサーチ-B	2							1
憲法Ⅰ(人権)-A	2							3			
憲法Ⅰ(人権)-B	2							3			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	他学科学科 基礎科目	刑事法-A	2-3-10	2							1
		刑事法-B	2-3-24	2							1
		財産法 I-A	2-3-10	2							4
		財産法 I-B	2-3-22	2							4
		財産法 II-A	2-3-33	2							4
		財産法 II-B	2-3-44	2							4
		会社法-A	2-3-10	2							2
		会社法-B	2-3-24	2							2
	発展科目	経営史-A	2-3-10	2							1
		経営史-B	2-3-24	2							1
		国際経営論-A	2-3-10	2							1
		国際経営論-B	2-3-24	2							1
		コーポレート・ファイナンス-A	2-3-10	2							1
		コーポレート・ファイナンス-B	2-3-24	2							1
		経営システム-A	2-3-10	2							1
		経営システム-B	2-3-24	2							1
		管理会計論-A	2-3-10	2							1
管理会計論-B		2-3-24	2							1	
行政法-A		2-3-10	2							2	
行政法-B		2-3-24	2							2	
税法-A		2-3-10	2							1	
税法-B		2-3-24	2							1	
政治学-A		2-3-10	2							1	
政治学-B		2-3-24	2							1	
環境法-A		2-3-10	2							1	
環境法-B		2-3-24	2							1	
家族法		2-3-33	2							3	
金融取引法-A		2-3-10	2							1	
金融取引法-B	2-3-24	2							1		
民事訴訟法-A	2-3-10	2							1		
民事訴訟法-B	2-3-24	2							1		
手形小切手法	2-3-33	2							2		
経済法-A	2-3-10	2							1		
経済法-B	2-3-24	2							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	他学科学科 基礎科目	刑事法-A	2-3-10	2							1
		刑事法-B	2-3-24	2							1
		財産法 I-A	2-3-10	2							5
		財産法 I-B	2-3-22	2							5
		財産法 II-A	2-3-33	2							5
		財産法 II-B	2-3-44	2							5
		会社法-A	2-3-10	2							2
		会社法-B	2-3-24	2							2
発展科目	経営史-A	2-3-10	2							1	
	経営史-B	2-3-24	2							1	
	国際経営論-A	2-3-10	2							1	
	国際経営論-B	2-3-24	2							1	
	コーポレート・ファイナンス-A	2-3-10	2							1	
	コーポレート・ファイナンス-B	2-3-24	2							1	
	経営システム-A	2-3-10	2							1	
	経営システム-B	2-3-24	2							1	
	管理会計論-A	2-3-10	2							1	
	管理会計論-B	2-3-24	2							1	
	行政法-A	2-3-10	2							2	
	行政法-B	2-3-24	2							2	
	税法-A	2-3-10	2							1	
	税法-B	2-3-24	2							1	
	政治学-A	2-3-10	2							1	
	政治学-B	2-3-24	2							1	
	環境法-A	2-3-10	2							1	
	環境法-B	2-3-24	2							1	
	家族法	2-3-33	2							3	
	金融取引法-A	2-3-10	2							1	
金融取引法-B	2-3-24	2							1		
民事訴訟法-A	2-3-10	2							1		
民事訴訟法-B	2-3-24	2							1		
手形小切手法	2-3-33	2							2		
経済法-A	2-3-10	2							1		
経済法-B	2-3-24	2							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目 他学科科目 発展科目	労働法Ⅰ-A	2-3-①	2								1
	労働法Ⅰ-B	2-3-②	2								1
	労働法Ⅱ-A	2-3-③	2								1
	労働法Ⅱ-B	2-3-④	2								1
	国際私法	2-3-⑤	2								1
	国際取引法-A	2-3-⑥	2								1
	国際取引法-B	2-3-⑦	2								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目 他学科科目 発展科目	労働法Ⅰ-A	2-3-①	2								1
	労働法Ⅰ-B	2-3-②	2								1
	労働法Ⅱ-A	2-3-③	2								1
	労働法Ⅱ-B	2-3-④	2								1
	国際私法	2-3-⑤	2								1
	国際取引法-A	2-3-⑥	2								2
	国際取引法-B	2-3-⑦	2								2

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】			
○教養教育科目における新規科目の追加 東洋の歴史と社会／国家と市民／新聞投稿に挑戦			
○教養教育科目における配当年次の変更 言語表現／異文化理解／社会と情報の教理／材料の科学／生活の科学／コンピュータの話／デザインと生物／医療心理学／認知科学 脳科学入門／免疫学入門／身近な医学／障害とアクセシビリティ／医療と地域社会／現代文化／環日本海／アカデミック・デザイン ビジネス思考／平和学入門／東アジア共同体論-政治・経済・文化-／富山から考える震災・復興学／環境と安全管理／万葉学 日本海学／富山大学学／とやま地域学／時事的問題／災害救援ボランティア論／感性をはぐくむ／日本事情/芸術文化 日本事情/自然社会／富山学／産業観光学／富山のものづくり概論／富山の地域づくり／発展多言語演習ラテン語Ⅰ 発展多言語演習ラテン語Ⅱ／健康・スポーツ/実技			
○教養教育科目における教員配置の変更 ・担当教員変更のため、上記以外の教養教育科目における教員配置を変更する。			
○専門科目における教員配置の変更 ・担当教員昇任により、「社会学総論-A、B」の専任教員等の配置を「准教授2」から「教授1、准教授1」に変更する。 ・担当教員採用により、「マクロ経済学Ⅰ-A、B」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、」から「教授1、准教授1、講師1」に変更する。 ・担当教員採用により、「財政学-A、B」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、准教授1」に変更する。 ・担当教員採用により、「財産法Ⅰ-A、B」、「財産法Ⅱ-A、B」の兼任の配置を「4」から「5」に変更する。 ・担当教員採用により、「国際取引法-A、B」の兼任の配置を「1」から「2」に変更する。 ・科目内容を充実するため、担当を専任教員全員とすることし、「専門ゼミナールⅠ」、「専門ゼミナールⅡ」、「専門ゼミナールⅢ」、「専門ゼミナールⅣ」、「卒業研究」、「卒業論文」において、専任教員の配置を「教授14、准教授9、講師1」に、兼任教員数を42に変更する。 ・担当教員変更のため、「初年次教育」、「入門ゼミナール」、「現代経済入門」、「経済学入門」、「会計学入門」、「法学入門Ⅰ」、「法学入門Ⅱ」における教員配置を変更する。			
○専門科目における配当年次の変更 ・専門科目「現代経済入門」の開講時期を「1-①②」から、「1-③④」に変更する。 ・専門科目「会計学入門」の開講時期を「1-③④」から、「2-①②」に変更する。			
○設置計画書誤記修正のための専門科目（導入科目）における教員配置内容変更 設置計画書誤記修正のため「経営学入門」、「会計学入門」、「法学入門Ⅰ」、「法学入門Ⅱ」記載の教員は兼任として配置する。 その上で、上記のとおり教員配置を変更する。			

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
17 科目	214 科目	8 科目	239 科目	17 科目 [0]	217 科目 [3]	8 科目 [0]	242 科目 [3]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	異文化間コミュニケーション	2	1前・後	一般	選択	開講年次再検討のため1年次前期の科目を未開講とするが、年次を改めて開講予定
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

該当なし

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

開講年次再検討のために未開講となった科目についても、年次を改めて確実に開講することにより、影響を最小限に抑えることとしている。
 学生には履修案内や学務情報システム等において、開講科目を周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{239} = \boxed{0.42\%}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	校舎敷地	518,141 m ²	- m ²	- m ²	518,141 m ²				
	運動場用地	105,572 m ²	- m ²	- m ²	105,572 m ²				
	小 計	623,713 m ²	- m ²	- m ²	623,713 m ²				
	そ の 他	89,909 m ²	- m ²	- m ²	89,909 m ²				
	合 計	713,622 m ²	- m ²	- m ²	713,622 m ²				
(2) 校舎	専 用	223,262 m ² 222,893 m ² (223,262 m ²) (222,893 m ²)	- m ²	- m ²	223,262 m ² 222,893 m ² (223,262 m ²) (222,893 m ²)	第2大学食堂の増築等のため(30)			
	共用								
(3) 教室等	講義室	133 室	215 室 217 室	635 室 630 室	30 室 29 室 (補助職員 12 人)	大学全体 学生の修学環境を改善するため(30)			
	演習室				4 室 (補助職員 1 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	経済学部			63 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定 不能なため、大学 全体の数 新規受入、図書の整理 のため(30)	
	経済学部	1,370,847 [438,793] +363,030 [437,165] (1,370,847 [438,793]) (+363,030 [437,165])	24,815 [7,663] 24,760 [7,653] (24,815 [7,663]) (24,760 [7,653])	12,790 [11,427] 13,004 [11,720] (12,790 [11,427]) (13,004 [11,720])	18,297 18,179 (18,297) (18,179)	38	0		
	計	1,370,847 [438,793] +363,030 [437,165] (1,370,847 [438,793]) (+363,030 [437,165])	24,815 [7,663] 24,760 [7,653] (24,815 [7,663]) (24,760 [7,653])	12,790 [11,427] 13,004 [11,720] (12,790 [11,427]) (13,004 [11,720])	18,297 18,179 (18,297) (18,179)	38	0		
					(38)	0			
(6) 図書館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		【閲覧座席数】学習環境整備のため 【収納可能冊数】書架を購入して、書棚を増やしたため、収納できる冊数が増加した(30)		
	13,855 m ²		1,566 1,567		1,056,750 1,043,783				
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体	
	7,112 m ²		弓道場・武道館プール・テニスコート						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	富山大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 定員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
人文学部			3年次						
人文学科	4	170	7	725	学士 (文学)	1.02	昭和52	富山県富山市五福3190番地	収容定員における編入学 者数は、学部計に含める
計		170	14	739					
人間発達科学部									
発達教育学科	4	80	-	320	学士 (教育学)	1.04	平成17	富山県富山市五福3190番地	
人間環境システム学科	4	90	-	360	学士 (教育学)	1.05	平成17	同上	
計		170	-	680					
経済学部									
(昼間主コース)			3年次						
経済学科	4	120	4	525	学士 (経済学)	1.04	昭和28	富山県富山市五福3190番地	
経営学科	4	100	4	445	学士 (経営学)	1.01	昭和49	同上	
経営法学科	4	85	2	370	学士 (法学)	1.03	昭和54	同上	
(夜間主コース)			3年次10 (各学科 共通)						
経済学科	4	10		70	学士 (経済学)	1.07	昭和61	同上	
経営学科	4	10		70	学士 (経営学)	1.06	昭和61	同上	
経営法学科	4	10		70	学士 (法学)	1.07	昭和61	同上	収容定員における編入学 者数は、学部計に含める
計		335	20	1,570					
理学部			3年次4 (各学 科共 通)						
数学科	4	50		200	学士 (理学)	1.04	昭和52	富山県富山市五福3190番地	
物理学科	4	40	1	160	学士 (理学)	1.04	昭和52	同上	
化学科	4	35	1	140	学士 (理学)	1.04	昭和52	同上	
生物学科	4	35	1	140	学士 (理学)	1.08	昭和52	同上	
地球科学科	4	-	-	-	学士 (理学)	-	昭和52	同上	平成30年より学生募集停止
生物圏環境科学科	4	30	1	120	学士 (理学)	1.10	平成5	同上	収容定員における編入学 者数は、学部計に含める
計		190	8	768					

<u>医学部</u>									
医学科	6	105	2年次5	630	学士 (医学)	1.00	昭和50	富山県富山市杉谷2630番地	
看護学科	4	80	3年次10	320	学士 (看護学)	1.00	平成5	同上	
計		185	45	995					収容定員における編入学生数は、学部計に含める
<u>薬学部</u>									
薬学科	6	55	-	330	学士 (薬学)	1.04	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
創薬科学科	4	50	-	200	学士 (薬科学)	1.05	平成18	同上	
計		105	-	530					
<u>工学部</u>									
工学科	4	365		365	学士 (工学)	1.01	平成30	富山県富山市五福3190番地	
電気電子システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
知能情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
機械知能システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
生命工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
環境応用化学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
材料機能工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
計		365	-	365					
<u>芸術文化学部</u>									
芸術文化学科	4	110	-	455	学士 (芸術文化学)	1.03	平成17	富山県高岡市二上町180番地	
計		110	-	455					
<u>都市デザイン学部</u>									
地球システム科学科	4	40	-	40	学士 (理学)	1.02	平成30	富山県富山市五福3190番地	
都市・交通デザイン学科	4	40	-	40	学士 (工学)	1.05	平成30	同上	
材料デザイン工学科	4	60	-	60	学士 (工学)	1.10	平成30	同上	
計		140	-	140					

大学の名称	富山大学大学院							備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地
	年	人	年次 人	人		倍		
人文科学研究科 (修士課程)								
人文科学専攻	2	8	-	16	修士 (文学)	1.06	平成23	富山県富山市五福3190番地
計		8	-	16				
人間発達科学研究科 (修士課程)								
発達教育専攻	2	6	-	12	修士 (教育学)	0.58	平成23	富山県富山市五福3190番地
発達環境専攻	2	6	-	12	修士 (教育学)	1.24	平成23	同上
計		12	-	24				
経済学研究科 (修士課程)								
地域・経済政策専攻	2	6	-	12	修士 (経済学)	1.33	平成3	富山県富山市五福3190番地
企業経営専攻	2	12	-	24	修士 (経営学)	0.95	平成3	同上
計		18	-	36				
芸術文化科学研究科 (修士課程)								
芸術文化専攻	2	8	-	16	修士 (芸術文化 学)	1.06	平成23	富山県高岡市二上町180番地
計		8	-	16				
生命融合科学教育部 (博士課程)								
認知・情動脳科学専攻	4	9	-	36	博士 (医学)	0.74	平成18	富山県富山市杉谷2630番地
生体情報システム科学専攻	3	4	-	12	博士 (薬科学、 理学又は工 学)	0.41	平成18	富山県富山市五福3190番地
先端ナノ・バイオ科学専攻	3	4	-	12	博士 (薬科学、 理学又は工 学)	0.83	平成18	同上
計		17	-	60				

医学薬学教育部									
(修士課程)									
医科学専攻	2	15	-	30	修士 (医科学)	0.30	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
看護学専攻	2	-	-	-	修士 (看護学)	-	平成18	同上	平成27年より学生募集停止
計		15	-	30					
(博士前期課程)									
看護学専攻	2	16	-	32	修士 (看護学)	0.46	平成27	富山県富山市杉谷2630番地	
薬科学専攻	2	35	-	70	修士 (薬科学)	1.25	平成22	同上	
計		51	-	102					
(博士後期課程)									
看護学専攻	3	3	-	9	修士 (看護学)	1.22	平成27	富山県富山市杉谷2630番地	
薬科学専攻	3	8	-	24	修士 (薬科学)	1.33	平成24	同上	
計		11	-	33					
(博士課程)									
生命・臨床医学専攻	4	18	-	72	博士 (医学)	0.95	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
東西統合医学専攻	4	7	-	28	博士 (医学)	0.53	平成18	同上	
薬学専攻	4	4	-	16	博士 (薬学)	0.43	平成24	同上	
生命薬科学専攻	3	-	-	-	博士 (薬学)	-	平成18	同上	平成24年より学生募集停止
計		29	-	116					
理工学教育部									
(修士課程)									
数学専攻	2	8	-	16	修士 (理学)	0.81	平成18	富山県富山市五福3190番地	
物理学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1.24	平成18	同上	
化学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1.62	平成18	同上	
生物学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1.45	平成18	同上	
地球科学専攻	2	10	-	20	修士 (理学)	1.05	平成18	同上	
生物環境科学専攻	2	10	-	20	修士 (理学)	1.10	平成18	同上	
電気電子システム工学専攻	2	33	-	66	修士 (工学)	1.36	平成18	同上	
知能情報工学専攻	2	27	-	54	修士 (工学)	1.27	平成18	同上	
機械知能システム工学専攻	2	33	-	66	修士 (工学)	1.14	平成18	同上	
生命工学専攻	2	18	-	36	修士 (工学)	1.24	平成24	同上	
環境応用化学専攻	2	22	-	44	修士 (工学)	1.20	平成24	同上	
材料機能工学専攻	2	20	-	40	修士 (工学)	1.05	平成24	同上	
計		217	-	434					

(博士課程)								
数理・ヒューマンシステム科学専攻	3	5	-	15	博士 (理学又は工学)	1.46	平成18	富山県富山市五福3190番地
ナノ新機能物質科学専攻	3	4	-	12	博士 (理学又は工学)	1.25	平成18	同上
新エネルギー科学専攻	3	3	-	9	博士 (理学又は工学)	0.77	平成18	同上
地球生命環境科学専攻	3	4	-	12	博士 (理学又は工学)	0.66	平成18	同上
計		16	-	48				
教職実践開発研究科 (専門職学位課程)								
教職実践開発専攻	2	14	-	28	教職修士 (専門職)	0.96	平成28	富山県富山市五福3190番地
計		14	-	28				

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
- ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
- ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
- ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 経済学科（夜間主コース）>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	新里 泰孝 <平成30年4月>
		マクロ経済学 I-A、B 経済情報処理 外国書購読 II 現代経済入門
専	教授	堂谷 昌孝 <平成30年4月>
		ミクロ経済学 I-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
専	教授	金 奉吉 <平成30年4月>
		開発経済学-A、B 外国書購読 II 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
専	教授	岩田 真一郎 <平成30年4月>
		ミクロ経済学 I-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文 経済学入門
専	教授	松井 隆幸 <平成30年4月>
		人権と福祉 日本産業論 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
専	教授	龍 世祥 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 環境 富山から考える震災・復興学 環境経済学-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	新里 泰孝 <平成30年4月>
		富山から考える震災・復興学 マクロ経済学 I-A、B 経済情報処理 外国書購読 II 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
専	教授	堂谷 昌孝 <平成30年4月>
		市場と企業の関係 ミクロ経済学 I-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
専	教授	金 奉吉 <平成30年4月>
		開発経済学-A、B 外国書購読 II 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
専	教授	岩田 真一郎 <平成30年4月>
		はじめの経済学 ミクロ経済学 I-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
専	教授	松井 隆幸 <平成30年4月>
		環日本海 日本産業論 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
専	教授	龍 世祥 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 環境 環境経済学-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	王 大鵬 <平成30年4月>
		アジア経済論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	小柳津 英知 <平成30年4月>
		東アジア共同体論-政治・経済・文化- 地域経済論-A、B 経済情報処理 外国書購読Ⅰ 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	准教授	高山 龍太郎 <平成30年4月>
		時事的問題 社会学総論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	唐渡 広志 <平成30年4月>
		はじめての経済学 現代経済入門 統計学-A、B 経済情報処理 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	MOVSHUK Oleksandr <平成30年4月>
		統計学-A、B 経済情報処理 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	垣田 直樹 <平成30年4月>
		国際経済学-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	中村 和之 <平成30年4月>
		財政学-A、B 地方財政論-A、B 経済学入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	王 大鵬 <平成30年4月>
		アジア経済論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	小柳津 英知 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 東アジア共同体論-政治・経済・文化- 地域経済論-A、B 経済情報処理 外国書購読Ⅰ 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	高山 龍太郎 <平成30年4月>
		時事的問題 社会学総論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	唐渡 広志 <平成30年4月>
		はじめての経済学 統計学-A、B 経済情報処理 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	MOVSHUK Oleksandr <平成30年4月>
		統計学-A、B 経済情報処理 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	垣田 直樹 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 国際経済学-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	中村 和之 <平成30年4月>
		財政学-A、B 地方財政論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名
専	教授	本間 哲志 <平成30年4月>	本間 哲志 <平成30年4月>
		金融論 I-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文	金融論 I-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
専	准教授	大坂 洋 <平成30年4月>	大坂 洋 <平成30年4月>
		経済学入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文	経済学入門 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
専	准教授	若林 文靖 <平成30年4月>	若林 文靖 <平成30年4月>
		マクロ経済学 I-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文	市場と企業の関係 マクロ経済学 I-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
専	准教授	松山 淳 <平成30年4月>	松山 淳 <平成30年4月>
		政治経済学-A、B 社会経済学概論 現代経済入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文	はじめの経済学 政治経済学-A、B 社会経済学概論 現代経済入門 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
専	准教授	大西 吉之 <平成30年4月>	大西 吉之 <平成30年4月>
		経済史総論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文 現代経済入門	西洋の歴史と社会 経済史総論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
専	准教授	中村 真由美 <平成30年4月>	中村 真由美 <平成30年4月>
		社会学総論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文	現代社会論 社会学総論-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
専	准教授	矢島 桂 <平成30年4月>	矢島 桂 <平成30年4月>
		経済史総論-A、B 経済学入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文	経済史総論-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	両角 良子 <平成30年4月>
		社会政策-A、B 外国書購読I 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールI、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
専	准教授	山田 潤司 <平成30年4月>
		金融論II-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールI、II、III、IV 卒業研究 卒業論文 現代経済入門
専	准教授	小寺 剛 <平成30年4月>
		初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールI、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼担	教授	酒井 富夫 <平成30年4月>
		農業政策-A、B
兼担	教授	堀江 典生 <平成30年4月>
		ロシア経済論-A、B
兼担	教授	山本 雅資 <平成30年4月>
		環境政策論-A、B
兼担	教授	森岡 裕 <平成30年4月>
		市場と企業の関係 環日本海 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールI、II、III、IV 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	両角 良子 <平成30年4月>
		社会政策-A、B 外国書購読I 専門ゼミナールI、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
専	准教授	山田 潤司 <平成30年4月>
		はじめての経済学 金融論II-A、B 専門ゼミナールI、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
専	准教授	小寺 剛 <平成30年4月>
		財政学-A、B 労働経済論-A、B 専門ゼミナールI、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
専	特命講師	本山 卓実 <平成30年4月>
		マクロ経済学I-A、B 専門ゼミナールI、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼担	教授	酒井 富夫 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 農業政策-A、B 専門ゼミナールI、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼担	教授	堀江 典生 <平成30年4月>
		ロシア経済論-A、B 専門ゼミナールI、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼担	教授	山本 雅資 <平成30年4月>
		環境政策論-A、B 専門ゼミナールI、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼担	教授	森岡 裕 <平成30年4月>
		専門ゼミナールI、II、III、IV 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	岩内 秀徳 <平成30年4月>
		国際経営論-A、B 経営学入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	馬 駿 <平成30年4月>
		人的資源管理-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	岸本 壽生 <平成30年4月>
		貿易論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	森口 毅彦 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 管理会計論-A、B 会計学入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	坂田 博美 <平成30年4月>
		消費者行動論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	鳥羽 達郎 <平成30年4月>
		流通論-A、B マーケティング論-A、B 経営学入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	上東 正和 <平成30年4月>
		コーポレート・ファイナンス-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	岩内 秀徳 <平成30年4月>
		環日本海 国際経営論-A、B 経営学入門 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	馬 駿 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 人的資源管理-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	岸本 壽生 <平成30年4月>
		環日本海 貿易論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	森口 毅彦 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 管理会計論-A、B 会計学入門 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	坂田 博美 <平成30年4月>
		市場と企業の関係 消費者行動論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	鳥羽 達郎 <平成30年4月>
		流通論-A、B マーケティング論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	上東 正和 <平成30年4月>
		コーポレート・ファイナンス-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	横山 一憲 <平成30年4月>
		社会と情報の数理 オペレーションズ・リサーチ-A、B 基礎数学 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	内田 康郎 <平成30年4月>
		経営戦略論-A、B
兼任	教授	白石 俊輔 <平成30年4月>
		初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	古川 勝 <平成30年4月>
		経営システム-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	柳原 佐智子 <平成30年4月>
		情報システム論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	宮井 清暢 <平成30年4月>
		憲法Ⅰ(人権)-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅱ
兼任	教授	秋葉 悦子 <平成30年4月>
		初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅱ
兼任	教授	青木 一益 <平成30年4月>
		政治学-A、B 法学入門Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	横山 一憲 <平成30年4月>
		オペレーションズ・リサーチ-A、B 基礎数学 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	白石 俊輔 <平成30年4月>
		専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	古川 勝 <平成30年4月>
		経営システム-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	柳原 佐智子 <平成30年4月>
		情報処理-A 情報システム論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	宮井 清暢 <平成30年4月>
		日本国憲法 憲法Ⅰ(人権)-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 卒業研究
兼任	教授	秋葉 悦子 <平成30年4月>
		国家と市民 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	青木 一益 <平成30年4月>
		政治学-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	福井 修 <平成30年4月>
		金融取引法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	香川 崇 <平成30年4月>
		財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 家族法 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅱ
兼任	教授	橋口 賢一 <平成30年4月>
		財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 家族法 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅰ 法学入門Ⅱ
兼任	教授	立石 孝夫 <平成30年4月>
		国際取引法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	竹地 潔 <平成30年4月>
		労働法Ⅰ-A、B 労働法Ⅱ-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅱ
兼任	教授	中出 孝典 <平成30年4月>
		経済生活と法 経済法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	喜田 裕子 <平成30年4月>
兼任	教授	杉浦 幸之助 <平成30年4月>
		地球と環境 日本海学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	福井 修 <平成30年4月>
		市民生活と法 金融取引法-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	香川 崇 <平成30年4月>
		市民生活と法 財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 家族法 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	橋口 賢一 <平成30年4月>
		市民生活と法 財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 家族法 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	立石 孝夫 <平成30年4月>
		経済生活と法 市民生活と法 国際取引法-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	竹地 潔 <平成30年4月>
		経済生活と法 労働法Ⅰ-A、B 労働法Ⅱ-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	中出 孝典 <平成30年4月>
		経済法-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	星野 一宏 ＜平成30年4月＞
		生命の世界
兼任	教授	西村 克彦 ＜平成30年4月＞
		物理の世界
兼任	教授	會澤 宣一 ＜平成30年4月＞
		化学物質の世界
兼任	教授	柘植 清志 ＜平成30年4月＞
		化学物質の世界
兼任	教授	古田 高士 ＜平成30年4月＞
		自然と情報の数理 情報処理－A
兼任	教授	岡田 裕之 ＜平成30年4月＞
		技術の世界 情報処理－A
兼任	教授	堀田 裕弘 ＜平成30年4月＞
		コンピュータの話 情報処理－A
兼任	教授	安永 数明 ＜平成30年4月＞
		科学と社会
兼任	教授	木村 裕三 ＜平成30年4月＞
		英語リテラシーⅠ－A 英語リテラシーⅡ－A 英語コミュニケーションⅠ－A 英語コミュニケーションⅡ－A
兼任	教授	バハウ サイモン ピーター ＜平成30年4月＞
		異文化理解 日本事情／自然社会 日本語リテラシーⅢ 日本語/ビジネス
兼任	教授	木原 淳 ＜平成30年4月＞
		日本国憲法 市民生活と法 医療と地域社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	Wolfgang Zoubek ＜平成30年4月＞
		ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	カザケヴィチ マルガリータ アレクサンドロヴナ ＜平成30年4月＞
		ロシア語コミュニケーションⅠ ロシア語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	呉人 憲 ＜平成30年4月＞
		言語と文化
兼任	教授	恒川 正巳 ＜平成30年4月＞
		英語コミュニケーションⅠ－A
兼任	教授	バハウ サイモン ピーター ＜平成30年4月＞
		異文化理解 日本事情／自然社会 日本語リテラシーⅢ 日本語/ビジネス
兼任	講師	木原 淳 ＜平成30年4月＞
		日本国憲法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	宮島 光志 <平成30年4月>
		哲学のすすめ 人間と倫理 医療と地域社会
兼任	教授	金岡 省吾 <平成30年4月>
		富山学 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
兼任	教授	隅 敦 <平成30年4月>
		美術
兼任	教授	佐藤 真基子 <平成30年4月>
		外国文学 発展多言語演習ラテン語Ⅰ 発展多言語演習ラテン語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	宮島 光志 <平成30年4月>
		医療と地域社会
兼任	教授	宮内 伸子 <平成30年4月>
		ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	橋爪 和夫 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/実技
兼任	教授	橋本 勝 <平成30年4月>
		現代社会論 新聞投稿に挑戦
兼任	教授	金岡 省吾 <平成30年4月>
		地域ライフプラン 産業観光学 富山の地域づくり
兼任	教授	隅 敦 <平成30年4月>
		美術
兼任	教授	後藤 敏伸 <平成30年4月>
		美術
兼任	教授	高橋 誠一 <平成30年4月>
		美術
兼任	教授	高橋 満彦 <平成30年4月>
		日本国憲法
兼任	教授	黒田 康 <平成30年4月>
		ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ
兼任	教授	根岸 秀行 <平成30年4月>
		地域の経済と社会・文化
兼任	教授	佐藤 真基子 <平成30年4月>
		外国文学 発展多言語演習ラテン語Ⅰ 発展多言語演習ラテン語Ⅱ
兼任	教授	佐藤 徳 <平成30年4月>
		こころの科学
兼任	教授	佐藤 裕 <平成30年4月>
		ジェンダー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	佐伯 淳 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	才川 清二 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	笹田 茂樹 <平成30年4月>
		現代と教育
兼任	教授	柴田 啓司 <平成30年4月>
		コンピュータの話 情報処理-A 日本語/専門研究
兼任	教授	柴柳 敏哉 <平成30年4月>
		富山のものづくり概論
兼任	教授	小助川 貞次 <平成30年4月>
		言語と文化 アカデミック・デザイン
兼任	教授	松田 健二 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	坂本 麻実子 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	笹田 茂樹 <平成30年4月>
		現代と教育
兼任	教授	山根 拓 <平成30年4月>
		地域の経済と社会・文化
兼任	教授	山田 眞一 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	教授	山崎 けい子 <平成30年4月>
		日本語リテラシーⅡ
兼任	教授	柴田 啓司 <平成30年4月>
		情報処理-A 日本語/専門研究
兼任	教授	柴柳 敏哉 <平成30年4月>
		富山のものづくり概論
兼任	教授	手嶋 衆 <平成30年4月>
		技術の世界
兼任	教授	小助川 貞次 <平成30年4月>
		アカデミック・デザイン
兼任	教授	小川 亮 <平成30年4月>
		情報処理-A
兼任	教授	小野 直子 <平成30年4月>
		西洋の歴史と社会
兼任	教授	松田 健二 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	松田 恒平 <平成30年4月>
		生命の世界
兼任	教授	上山 輝 <平成30年4月>
		美術
兼任	教授	新夕 義典 <平成30年4月>
		現代と教育

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	佐伯 淳 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	才川 清二 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	坂本 麻実子 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	笹田 茂樹 <平成30年4月>
		現代と教育
兼任	教授	山根 拓 <平成30年4月>
		地域の経済と社会・文化
兼任	教授	山田 眞一 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	教授	山崎 けい子 <平成30年4月>
		日本語リテラシーⅡ
兼任	教授	柴田 啓司 <平成30年4月>
		情報処理-A 日本語/専門研究
兼任	教授	柴柳 敏哉 <平成30年4月>
		富山のものづくり概論
兼任	教授	手嶋 衆 <平成30年4月>
		技術の世界
兼任	教授	小助川 貞次 <平成30年4月>
		アカデミック・デザイン
兼任	教授	小川 亮 <平成30年4月>
		情報処理-A
兼任	教授	小野 直子 <平成30年4月>
		西洋の歴史と社会
兼任	教授	松田 健二 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	松田 恒平 <平成30年4月>
		生命の世界
兼任	教授	上山 輝 <平成30年4月>
		美術
兼任	教授	新夕 義典 <平成30年4月>
		現代と教育

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	石崎 泰男 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	千田 恭子 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	大森 清人 <平成30年4月>
		ビジネス思考
兼任	教授	大藤 茂 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	池田 真行 <平成30年4月>
		デザインと生物

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	森 寿 <平成30年4月>
		脳科学入門
兼任	教授	森實 一恵 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	教授	成瀬 喜則 <平成30年4月>
		情報処理-A
兼任	教授	西田谷 洋 <平成30年4月>
		日本文学
兼任	教授	青木 恭子 <平成30年4月>
		ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ
兼任	教授	石崎 泰男 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	赤尾 千波 <平成30年4月>
		外国文学 英語リテラシーⅡ-A
兼任	教授	千田 恭子 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	川口 清司 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	倉光 英樹 <平成30年4月>
		化学物質の世界
兼任	教授	大森 清人 <平成30年4月>
		ビジネス思考
兼任	教授	大坪 史尚 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	大藤 茂 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	大野 圭介 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	教授	大路 貴久 <平成30年4月>
		技術の世界
兼任	教授	池田 真行 <平成30年4月>
		デザインと生物
兼任	教授	池本 弘之 <平成30年4月>
		物理の世界

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	中島 淑恵 <平成30年4月> フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	渡邊 了 <平成30年4月> 地球と環境
兼任	教授	楠本 成寿 <平成30年4月> 地球と環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	竹村 哲 <平成30年4月> 現代と教育 現代社会論
兼任	教授	中井 精一 <平成30年4月> 言語と文化
兼任	教授	中島 淑恵 <平成30年4月> アカデミック・デザイン フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	鳥海 清司 <平成30年4月> 健康・スポーツ/実技
兼任	教授	柘植 清志 <平成30年4月> 化学物質の世界
兼任	教授	田村 俊介 <平成30年4月> 日本文学 万葉学
兼任	教授	田代 発造 <平成30年4月> 技術と社会
兼任	教授	田端 俊英 <平成30年4月> 生命の世界
兼任	教授	田畑 真美 <平成30年4月> 人間と倫理
兼任	教授	渡邊 了 <平成30年4月> 地球と環境
兼任	教授	藤田 景子 <平成30年4月> 自然と情報の数理
兼任	教授	藤田 秀樹 <平成30年4月> 英語コミュニケーションⅠ-A
兼任	教授	藤本 武 <平成30年4月> 現代社会論
兼任	教授	徳永 洋介 <平成30年4月> 東洋の歴史と社会
兼任	教授	徳橋 曜 <平成30年4月> 西洋の歴史と社会
兼任	教授	楠本 成寿 <平成30年4月> 地球と環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	布村 紀男 <平成30年4月>
		応用情報処理
兼任	教授	副島 健治 <平成30年4月>
		日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	堀 悦郎 <平成30年4月>
		医療心理学 認知科学 脳科学入門
兼任	教授	名執 基樹 <平成30年4月>
		ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習ドイツ語
兼任	教授	野崎 浩一 <平成30年4月>
		環境と安全管理
兼任	教授	鈴木 景二 <平成30年4月>
		日本の歴史と社会 万葉学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	波多野 雄治 <平成30年4月>
		科学と社会
兼任	教授	比嘉 勇人 <平成30年4月>
		医療心理学
兼任	教授	布村 紀男 <平成30年4月>
		情報処理-A
兼任	教授	布村 忠弘 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/実技(特別体育)
兼任	教授	副島 健治 <平成30年4月>
		日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ
兼任	教授	平澤 良男 <平成30年4月>
		技術の世界
兼任	教授	米田 猛 <平成30年4月>
		言語表現
兼任	教授	堀 悦郎 <平成30年4月>
		医療心理学 脳科学入門 身近な医学
兼任	教授	堀江 秀夫 <平成30年4月>
		生活の科学
兼任	教授	堀田 朋基 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/実技
兼任	教授	末岡 宏 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	教授	名執 基樹 <平成30年4月>
		ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習ドイツ語
兼任	教授	野崎 浩一 <平成30年4月>
		環境と安全管理
兼任	教授	鈴木 景二 <平成30年4月>
		日本の歴史と社会
兼任	教授	鈴木 信昭 <平成30年4月>
		人権と福祉
兼任	教授	和田 直也 <平成30年4月>
		日本海学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	會田 哲夫 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	濱田 美和 <平成30年4月>
		日本事情/芸術文化 日本語リテラシー I 日本語リテラシー II
兼任	准教授	長谷部 宏一 <平成30年4月>
		経営史-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	廣橋 祥 <平成30年4月>
		簿記論-A、B 財務会計論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文 会計学入門
兼任	准教授	櫻田 貴道 <平成30年4月>
		経営組織論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文 経営学入門
兼任	准教授	真部 典久 <平成30年4月>
		原価計算論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	平井 俊行 <平成30年4月>
		ゲーム分析-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	會田 哲夫 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	澤田 稔 <平成30年4月>
		東洋の歴史と社会
兼任	教授	濱田 美和 <平成30年4月>
		日本事情/芸術文化
兼任	教授	齊藤 晴之 <平成30年4月>
		美術
兼任	教授	齊藤 大紀 <平成30年4月>
		中国語基礎 I 中国語基礎 II
兼任	准教授	長谷部 宏一 <平成30年4月>
		経営史-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	廣橋 祥 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 簿記論-A、B 財務会計論-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	櫻田 貴道 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 経営組織論-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	真部 典久 <平成30年4月>
		原価計算論-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	平井 俊行 <平成30年4月>
		ゲーム分析-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	准教授	伊藤 嘉規 <平成30年4月>	伊藤 嘉規 <平成30年4月>
		憲法Ⅰ(人権)-A、B 税法-A、B 法学入門Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文	憲法Ⅰ(人権)-A、B 税法-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	神山 智美 <平成30年4月>	神山 智美 <平成30年4月>
		行政法-A、B 環境法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅱ	日本国憲法 行政法-A、B 環境法-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	辻本 淳史 <平成30年4月>	辻本 淳史 <平成30年4月>
		初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅱ	国家と市民 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	八百 章嘉 <平成30年4月>	八百 章嘉 <平成30年4月>
		刑事法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅰ	国家と市民 刑事法-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	森嶋 秀紀 <平成30年4月>	森嶋 秀紀 <平成30年4月>
		財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 家族法 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅰ 法学入門Ⅱ	市民生活と法 財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 家族法 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	雨宮 洋美 <平成30年4月>	雨宮 洋美 <平成30年4月>
		財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 法学入門Ⅰ 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文	環境 財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 法学入門Ⅰ 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	谷口 美樹 <平成30年4月>
		日本の歴史と社会 治療の文化史 ジェンダー
兼任	准教授	池田 文佑 <平成30年4月>
		現代社会論 現代文化 平和学入門
兼任	准教授	渡邊 雅志 <平成30年4月>
		感性をはぐくむ
兼任	准教授	畠山 賢彦 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	准教授	武田 昭文 <平成30年4月>
		ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ ロシア語コミュニケーションⅠ ロシア語コミュニケーションⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	谷口 美樹 <平成30年4月>
		日本の歴史と社会 治療の文化史
兼任	准教授	池田 文佑 <平成30年4月>
		現代文化 平和学入門
兼任	准教授	池田 真治 <平成30年4月>
		哲学のすすめ
兼任	准教授	竹腰 佳誉子 <平成30年4月>
		英語リテラシーⅠ-A
兼任	准教授	仲嶺 政光 <平成30年4月>
		現代と教育
兼任	准教授	辻合 秀一 <平成30年4月>
		コンピュータの話
兼任	准教授	坪見 博之 <平成30年4月>
		こころの科学
兼任	准教授	田中 いずみ <平成30年4月>
		障害とアクセシビリティ
兼任	准教授	田中 信之 <平成30年4月>
		日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	渡邊 雅志 <平成30年4月>
		感性をはぐくむ
兼任	准教授	鳥添 貴美子 <平成30年4月>
		音楽
兼任	准教授	南 祐三 <平成30年4月>
		西洋の歴史と社会
兼任	准教授	梅澤 礼 <平成30年4月>
		フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	萩原 英久 <平成30年4月>
		科学と社会
兼任	准教授	畠山 賢彦 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	准教授	武田 昭文 <平成30年4月>
		ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	福田 翔 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 中国語コミュニケーションⅠ 中国語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習中国語
兼任	准教授	片桐 達雄 <平成30年4月>
		免疫学入門
兼任	准教授	和田 とも美 <平成30年4月>
		朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語基礎Ⅱ 朝鮮語コミュニケーションⅠ 朝鮮語コミュニケーションⅡ
兼任	特命准教授	尾山 真 <平成30年4月>
		富山学 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
兼任	講師	古賀 さゆり <平成30年4月>
		経営数学-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	講師	木戸 茜 <平成30年4月>
		初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅰ 法学入門Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	福田 翔 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 発展多言語演習中国語
兼任	准教授	福島 洋樹 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/実技
兼任	准教授	片桐 達雄 <平成30年4月>
		免疫学入門
兼任	准教授	野澤 豊一 <平成30年4月>
		言語と文化
兼任	准教授	梁 有紀 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	准教授	林 夏生 <平成30年4月>
		現代社会論
兼任	准教授	和田 とも美 <平成30年4月>
		朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語基礎Ⅱ 朝鮮語コミュニケーションⅠ 朝鮮語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	澤田 哲生 <平成30年4月>
		人間と倫理
兼任	准教授	高崎 一朗 <平成30年4月>
		生命の世界
兼任	特命准教授	尾山 真 <平成30年4月>
		地域ライフプラン 富山の地域づくり
兼任	講師	古賀 さゆり <平成30年4月>
		社会と情報の数理 経営数学-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	講師	木戸 茜 <平成30年4月>
		市民生活と法 財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	特命講師	桶谷 文哲 <平成30年4月> 障害とアクセシビリティ
兼任	助教	山根 岳志 <平成30年4月> 情報処理-A
兼任	特命助教	定村 誠 <平成30年4月> 富山学 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
兼任	講師	非常勤講師(調整中) <平成31年4月> 憲法I(人権)-A、B
兼任	講師	非常勤講師(調整中) <平成31年4月> 行政法-A、B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	特命講師	高木 修一 <平成30年4月> 経営戦略論-A、B 専門ゼミナールI、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	特命講師	小池 未来 <平成30年4月> 国際取引法-A、B 専門ゼミナールI、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	特命講師	桶谷 文哲 <平成30年4月> 障害とアクセシビリティ
兼任	助教	加瀬 篤志 <平成30年4月> 自然と情報の数理
兼任	助教	赤丸 悟士 <平成30年4月> 科学と社会
兼任	特命助教	定村 誠 <平成30年4月> 地域ライフプラン 富山の地域づくり
兼任	講師	非常勤講師(調整中) <平成31年4月> 憲法I(人権)-A、B
兼任	講師	非常勤講師(調整中) <平成31年4月> 行政法-A、B
兼任	講師	Green Owen <平成30年4月> 英語コミュニケーションII-A
兼任	講師	エアロン <平成30年4月> 英語リテラシーI-A
兼任	講師	片貝 仁子 <平成30年4月> 健康・スポーツ/実技
兼任	講師	グレイ・ケリー <平成30年4月> 英語リテラシーII-A
兼任	講師	シナリイ サイ <平成30年4月> フランス語コミュニケーションI フランス語コミュニケーションII

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	艾 玉麗 <平成30年4月> 中国語コミュニケーションⅠ 中国語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	高橋 麻帆 <平成30年4月> ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	高島 彬 <平成30年4月> 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

<p>○教養教育科目の全学的見直しに拠る担当科目及び担当教員の増</p> <ul style="list-style-type: none">・徳永 洋介／澤田 稔「東洋の歴史と社会」・秋葉 悦子／八百 章嘉／辻本 淳史／松本 和彦「国家と市民」・橋本 勝 「新聞投稿に挑戦」 <p>○教養教育科目における担当教員変更</p> <ul style="list-style-type: none">・上記以外の教養教育科目における変更 <p>○専門科目における担当教員変更</p> <ul style="list-style-type: none">・平成30年4月 本山卓美 特命講師就任・平成30年4月 小池未菜 特命講師就任・平成30年4月 高木修一 特命講師就任 <p>○専門科目における担当教員職位変更</p> <ul style="list-style-type: none">・高山龍太郎：准教授→教授・柳原佐智子：准教授→教授 <p>○専門科目における担当教員の変更</p> <ul style="list-style-type: none">・上記以外の専門科目における担当教員の変更

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
11 名	6 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
10	12	0	0	22	14	9	1	0	24	10	12	0	0	22
(13)	(10)	0	0	(23)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{22}{22} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{0} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1						該当なし			
2									
合計 (D)			後任補充状況の集計 (E)						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
〇〇	人	必修	#VALUE! 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1						該当なし			
2									
合計 (F)			後任補充状況の集計 (G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
〇〇	人	必修	#VALUE! 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記 (3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
#VALUE!	人	必修	#VALUE! 科目	必修	##### 科目	必修	##### 科目	必修	##### 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	##### 科目	選択	##### 科目	選択	##### 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	##### 科目	自由	##### 科目	自由	##### 科目
		計	#VALUE! 科目	計	##### 科目	計	##### 科目	計	##### 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計 (D) + (F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{0}{22} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1									
2									
該当なし									
合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
〇〇	人	必修	#VALUE! 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
該当なし			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<経済学部 経済学科（夜間主コース）>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<div style="border: 2px solid black; width: 200px; height: 60px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <p>該当なし</p> </div>	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況
経済学部FD委員会

【富山大学経済学部FD委員会内規（抜粋）】

（設置）
第1条 富山大学経済学部（以下「本学部」という。）に、本学部における教育内容及び方法の改善（ファカルティ・ディベロップメント（以下「FD」という。））を図るため、FD委員会（以下「委員会」という。）を置く。

（所掌事項）
第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項を所掌する。
 (1) 教育方法の改善に関すること。
 (2) 教育内容と教育施設の改善に関すること。
 (3) 教育に関する講演会、研究会の開催の企画とその実施に関すること。
 (4) その他教育の改善に関すること。

（組織）
第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。
 (1) 学部長
 (2) 各学科教員 各2人
 (3) 経済学部目標・評価委員会委員 1人
 (4) その他委員長が適任と認めた者

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
平成30年4月2日 開催（構成員7名中5名出席）

c 委員会の審議事項等
平成30年度のFD活動について

- ② 実施状況
- a 実施内容
- ・学生指導に関する研修会
 - ・推薦入試時の面接試験対策に関する研修
 - ・ゼミナールの指導法に関する研修会など実施することを検討
- b 実施方法
- ・経済学部教職員向けFD研修会を開催し、講演や討議を行う。
 - ・授業のない水曜日の午後または教授会内で実施
- c 開催状況（教員の参加状況含む）
- ・テーマを決めて年に数回開催する予定
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
- ・FD委員を中心に検討する予定
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期
- ・各学期期末試験前に実施予定
- b 教員や学生への公開状況、方法等
- ・教員に対し、担当科目の結果及び学部全体の成績の状況をフィードバックする

・アンケート集計結果については、本学ウェブサイトにおいて、学生を始め、学外に対し公表することとしている
 (注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
- 学部改組を行った平成30年度、入学定員10名に対し11名が入学した。入試においては、志願者数87名に対し、合格者数は12名と7.25倍と十分な競争環境を得ている。
 設置の趣旨・目的に沿った教育体制の整備及び活動は順調に行われていると考えており、引き続き、更なる充実・発展を目指していきたい。
- ② 自己点検・評価報告書
- a 公表（予定）時期
- ・未定
- b 公表方法
- ・未定
- ③ 認証評価を受ける計画
- ・平成35年度以降に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無 (有 ・ 無)

b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 (30年 7月 1日)

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 富山大学

(2) 大学名

富山大学

(3) 大学の位置

〒930-8555
富山県富山市五福3190番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(エンドウ シュンロウ) 遠藤 俊郎 (平成23年4月)		
学部長	(フクイ オサム) 福井 修 (平成30年4月)		
学科長 (経営学科)	(イワウチ ヒデノリ) 岩内 秀徳 (平成30年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 経営学科 (夜間主コース) 学士(経営学)	経済学関係	4年	10人	3年次 —人	40人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	10人 () []	—人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	1.00倍	
志願者数	68 (—) [—]	(—) (—) []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	43 (—) [—]	(—) (—) []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	12 (—) [—]	(—) (—) []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	10 (—) [—]	(—) (—) []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.00									

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	10 [-] (-)	[] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	10 [-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	10人	0人	平成30年度	人	人	
平成31年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合計	10人	0人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{10} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数(a)}}{\text{平成33年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<経済学部 経営学科(夜間主コース)>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	記号 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	人文科学系											
	哲学のすすめ	1前・後		2								1
	人間と倫理	1前・後		2								1
	こころの科学	1前・後		2								1
	現代と教育	1前・後		2								1
	日本の歴史と社会	1前・後		2								2
	西洋の歴史と社会	1前・後		2								1
	日本文学	1前・後		2								1
	外国文学	1前・後		2								1
	言語と文化	1前・後		2								1
	音楽	1前・後		2								1
	美術	1前・後		2								1
	言語表現	1前・後		2								1
	治療の文化史	1前・後		2								1
	異文化コミュニケーション	1前・後		2								1
異文化理解	1前・後		2								1	
社会科学系	現代社会論	1前・後		2								1
	日本国憲法	1前・後		2								1
	経済生活と法	1前・後		2								1
	市民生活と法	1前・後		2								1
	はじめての経済学	1前・後		2								1
	産業と経済を学ぶ	1前・後		2								1
	経営資源のとらえ方	1前・後		2			1					
	市場と企業の関係	1前・後		2			1					
	地域の経済と社会・文化	1前・後		2								1
自然科学系	地球と環境	1前・後		2								6
	生命の世界	1前・後		2								1
	物理の世界	1前・後		2								2
	化学物質の世界	1前・後		2								2

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	記号 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	人文科学系											
	哲学のすすめ	1前・後		2								3
	人間と倫理	1前・後		2								2
	こころの科学	1前・後		2								4
	現代と教育	1前・後		2								7
	日本の歴史と社会	1前・後		2								4
	東洋の歴史と社会	1前・後		2								2
	西洋の歴史と社会	1前・後		2								4
	日本文学	1前・後		2								6
	外国文学	1前・後		2								2
	言語と文化	1前・後		2								6
	音楽	1前・後		2								4
	美術	1前・後		2								8
	言語表現	1後		2								2
	治療の文化史	1前・後		2								1
異文化コミュニケーション(本開講)	1前・後		2								1	
異文化理解	1前		2								1	
社会科学系	現代社会論	1前・後		2								7
	日本国憲法	1前・後		2								5
	国家と市民	1前・後		2								4
	経済生活と法	1前・後		2								3
	市民生活と法	1前・後		2								8
	はじめての経済学	1前・後		2								4
	産業と経済を学ぶ	1前・後		2								4
	経営資源のとらえ方	1前・後		2			2	2				
	市場と企業の関係	1前・後		2			1					2
地域の経済と社会・文化	1前・後		2								3	
自然科学系	地球と環境	1前・後		2								5
	生命の世界	1前・後		2								4
	物理の世界	1前・後		2								3
	化学物質の世界	1前・後		2								4

科目区分	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教養教育科目	自然科学系 自然と情報の数理	1前・後	2								1
	社会と情報の数理	1前・後	2			1					
	技術の世界	1前・後	2								2
	材料の科学	1前・後	2								3
	生活の科学	1前・後	2								1
	コンピュータの話	1前・後	2								2
	デザインと生物	1前・後	2								1
医療・健康科学系	医療心理学	1前・後	2								1
	認知科学	1前・後	2								1
	脳科学入門	1前・後	2								1
	免疫学入門	1前・後	2								1
	身近な医学	1前・後	2								1
	障害とアクセシビリティ	1前・後	2								1
	医療と地域社会	1前・後	2								2
総合科目系	環境	1前・後	2								1
	ジェンダー	1前・後	2								1
	技術と社会	1前・後	2								2
	現代文化	1前・後	2								1
	人権と福祉	1前・後	2								1
	環日本海	1前・後	2			1					
	科学と社会	1前・後	2								1
	アカデミック・デザイン	1前・後	2								1
	ビジネス思考	1前・後	2								1
	平和学入門	1前・後	2								1
	英アジア共同体験—政治・経済・文化—	1前・後	2								1
	富山から考える震災・復興学	1前・後	2								1
	環境と安全管理	1前・後	2								1
	万葉学	1前・後	2								1
	日本海学	1前・後	2								1
	富山大学学	1前・後	2								1
	とやま地域学	1前・後	2								1
時事的問題	1前・後	2								1	

科目区分	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
教養教育科目	自然科学系 自然と情報の数理	1前・後	2									4
	社会と情報の数理	1前	2					1				
	技術の世界	1前・後	2									4
	材料の科学	1後	2									3
	生活の科学	1前	2									1
	コンピュータの話	1前	2									2
	デザインと生物	1後	2									3
医療・健康科学系	医療心理学	1前	2									2
	認知科学	1後	2									1
	脳科学入門	1後	2									2
	免疫学入門	1前	2									2
	身近な医学	1後	2									1
	障害とアクセシビリティ	1前	2									5
	医療と地域社会	1後	2									1
総合科目系	環境	1前・後	2									3
	ジェンダー	1前・後	2									1
	技術と社会	1前・後	2									4
	現代文化	1後	2									1
	人権と福祉	1前・後	2									1
	環日本海	1前	2			2						1
	科学と社会	1前・後	2									7
	アカデミック・デザイン	1後	2									2
	ビジネス思考	1後	2									2
	平和学入門	1前	2									1
	英アジア共同体験—政治・経済・文化—	1前	2									1
	新聞投稿に挑戦	1後	2									1
	富山から考える震災・復興学	1後	2									1
	環境と安全管理	1後	2									2
	万葉学	1前	2									1
	日本海学	1後	2									1
	富山大学学	1前	2									1
とやま地域学	1前	2									1	
時事的問題	1前	2									1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	総合科目系											
	災害救援ボランティア論	1前・語		2								1
	感性をはぐくむ	1前・語		2								1
	日本事情／芸術文化	1前・語		2								1
	日本事情／自然化学	1前・語		2								1
	富山学	1前・語		2								3
	地域ライフプラン	1前・語		2								3
	産業観光学	1前・語		2								3
富山のものづくり概論	1前・語		2								4	
富山の地域づくり	1前・語		2								3	
外国語系	英語リテラシーⅠ-A	1前	1									7
	英語リテラシーⅡ-A	1後	1									7
	英語コミュニケーションⅠ-A	1前	1									7
	英語コミュニケーションⅡ-A	1後	1									7
	ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1								1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1								1
	ドイツ語コミュニケーションⅠ	1前		1								1
	ドイツ語コミュニケーションⅡ	1後		1								1
	フランス語基礎Ⅰ	1前		1								1
	フランス語基礎Ⅱ	1後		1								1
	フランス語コミュニケーションⅠ	1前		1								1
	フランス語コミュニケーションⅡ	1後		1								1
	中国語基礎Ⅰ	1前		1								1
	中国語基礎Ⅱ	1後		1								1
	中国語コミュニケーションⅠ	1前		1								1
	中国語コミュニケーションⅡ	1後		1								1
	朝鮮語基礎Ⅰ	1前		1								1
	朝鮮語基礎Ⅱ	1後		1								1
	朝鮮語コミュニケーションⅠ	1前		1								1
	朝鮮語コミュニケーションⅡ	1後		1								1
ロシア語基礎Ⅰ	1前		1								1	
ロシア語基礎Ⅱ	1後		1								1	
ロシア語コミュニケーションⅠ	1前		1								1	
ロシア語コミュニケーションⅡ	1後		1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	総合科目系											
	災害救援ボランティア論	1後		2								1
	感性をはぐくむ	1前		2								1
	日本事情／芸術文化	1後		2								1
	日本事情／自然社会	1前		2								1
	富山学	1前		2								1
	地域ライフプラン	1前・後		2								3
	産業観光学	1後		2								1
富山のものづくり概論	1前		2								1	
富山の地域づくり	1前		2								4	
外国語系	英語リテラシーⅠ-A	1前	1									10
	英語リテラシーⅡ-A	1後	1									10
	英語コミュニケーションⅠ-A	1前	1									10
	英語コミュニケーションⅡ-A	1後	1									10
	ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1								10
	ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1								7
	ドイツ語コミュニケーションⅠ	1前		1								9
	ドイツ語コミュニケーションⅡ	1後		1								7
	フランス語基礎Ⅰ	1前		1								1
	フランス語基礎Ⅱ	1後		1								1
	フランス語コミュニケーションⅠ	1前		1								5
	フランス語コミュニケーションⅡ	1後		1								5
	中国語基礎Ⅰ	1前		1								10
	中国語基礎Ⅱ	1後		1								10
	中国語コミュニケーションⅠ	1前		1								7
	中国語コミュニケーションⅡ	1後		1								7
	朝鮮語基礎Ⅰ	1前		1								2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1後		1								2
	朝鮮語コミュニケーションⅠ	1前		1								2
	朝鮮語コミュニケーションⅡ	1後		1								2
ロシア語基礎Ⅰ	1前		1								2	
ロシア語基礎Ⅱ	1後		1								2	
ロシア語コミュニケーションⅠ	1前		1								1	
ロシア語コミュニケーションⅡ	1後		1								1	

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	外国語系	日本語リテラシーⅠ	1前	1								2
		日本語リテラシーⅡ	1後	1								2
		日本語コミュニケーションⅠ	1前	1								2
		日本語コミュニケーションⅡ	1後	1								2
		発展多言語演習ドイツ語	2前		1							1
		発展多言語演習中国語	2前		1							1
		発展多言語演習ラテン語Ⅰ	2前		1							1
		発展多言語演習ラテン語Ⅱ	2後		1							1
		日本語コミュニケーションⅢ	2前		1							1
		日本語リテラシーⅢ	2前		1							1
		日本語／専門研究	2後		1							1
		日本語／ビジネス	2後		1							1
	保健体育系	健康・スポーツ／実技	1前	1								1
1後												
情報処理系	情報処理—A	1前	2								5	
		1後	2								1	
専門科目	学部共通科目	導入科目										
		初年次教育	1-①/2	2		10	8	1				40
		入門ゼミナール	1-③/4	2		10	8	1				40
		現代経済入門	1-①/2	2		2	3					
		経済学入門	1-③/4	2		2	2					
		経営学入門	1-①/2	2								3
		会計学入門	1-③/4	2								2
		法学入門Ⅰ	1-①/2	2								6
	法学入門Ⅱ	1-③/4	2								12	
	発展科目	専門科目	専門ゼミナールⅠ	2-③/4	2		10	8	1			
専門ゼミナールⅡ			3-①/2	2		10	8	1				40
専門ゼミナールⅢ			3-③/4	2		10	8	1				40
専門ゼミナールⅣ			4-①/2	2		10	8	1				40
外国書講読Ⅰ			2-3-①/2	2		1	1					
外国書講読Ⅱ			2-3-③/4	2		2						
卒業研究			2-3-③/4	2		10	8	1				40
卒業論文			4通年	4		10	8	1				40

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	外国語系	日本語リテラシーⅠ	1前	1								2
		日本語リテラシーⅡ	1後	1								2
		日本語コミュニケーションⅠ	1前	1								2
		日本語コミュニケーションⅡ	1後	1								2
		発展多言語演習ドイツ語	2前		1							1
		発展多言語演習中国語	2前		1							1
		発展多言語演習ラテン語Ⅰ	1前		1							1
		発展多言語演習ラテン語Ⅱ	1後		1							1
		日本語コミュニケーションⅢ	2前		1							1
		日本語リテラシーⅢ	2前		1							1
		日本語／専門研究	2後		1							1
		日本語／ビジネス	2後		1							1
	保健体育系	健康・スポーツ／実技	1前	1								17
1後												
情報処理系	情報処理—A	1前	2				1				8	
		1後	2								4	
専門科目	学部共通科目	導入科目										
		初年次教育	1-①/2	2				1				
		入門ゼミナール	1-③/4	2				1				
		現代経済入門	1-①/2	2								1
		経済学入門	1-③/4	2								1
		経営学入門	1-①/2	2	1			1				
		会計学入門	1-③/4	2	1			1				
		法学入門Ⅰ	1-①/2	2								1
	法学入門Ⅱ	1-③/4	2								1	
	発展科目	専門科目	専門ゼミナールⅠ	2-③/4	2			12	5	2		
専門ゼミナールⅡ			3-①/2	2			12	5	2			47
専門ゼミナールⅢ			3-③/4	2			12	5	2			47
専門ゼミナールⅣ			4-①/2	2			12	5	2			47
外国書講読Ⅰ			2-3-①/2	2								2
外国書講読Ⅱ			2-3-③/4	2								2
卒業研究			2-3-③/4	2			12	5	2			47
卒業論文			4通年	4			12	5	2			47

科目区分	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専門科目 自 学 科 目	基礎科目 経営戦略論-A	2-9-13	2			1						
	経営戦略論-B	2-9-24	2			1						
	経営組織論-A	2-9-13	2				1					
	経営組織論-B	2-9-24	2				1					
	人的資源管理-A	2-9-13	2				1					
	人的資源管理-B	2-9-24	2				1					
	流通論-A	2-9-13	2				1					
	流通論-B	2-9-24	2				1					
	マーケティング論-A	2-9-13	2				1					
	マーケティング論-B	2-9-24	2				1					
	貿易論-A	2-9-13	2				1					
	貿易論-B	2-9-24	2				1					
	簿記論-A	2-9-13	2				1					
	簿記論-B	2-9-24	2				1					
	財務会計論-A	2-9-13	2				1					
	財務会計論-B	2-9-24	2				1					
	原価計算論-A	2-9-13	2				1					
	原価計算論-B	2-9-24	2				1					
	経営数学-A	2-9-13	2						1			
	経営数学-B	2-9-24	2						1			
	情報システム論-A	2-9-13	2				1					
	情報システム論-B	2-9-24	2				1					
	消費者行動論-A	2-9-13	2				1					
	消費者行動論-B	2-9-24	2				1					
	ゲーム分析-A	2-9-13	2				1					
	ゲーム分析-B	2-9-24	2				1					
オペレーションズ・リサーチ-A	2-9-13	2				1						
オペレーションズ・リサーチ-B	2-9-24	2				1						
発 展 科 目	経営史-A	2-9-13	2				1					
	経営史-B	2-9-24	2				1					
	国際経営論-A	2-9-13	2				1					
	国際経営論-B	2-9-24	2				1					
	コーポレート・ファイナンス-A	2-9-13	2				1					

科目区分	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専門科目 自 学 科 目	基礎科目 経営戦略論-A	2-9-13	2							1		
	経営戦略論-B	2-9-24	2							1		
	経営組織論-A	2-9-13	2					1				
	経営組織論-B	2-9-24	2					1				
	人的資源管理-A	2-9-13	2					1				
	人的資源管理-B	2-9-24	2					1				
	流通論-A	2-9-13	2					1				
	流通論-B	2-9-24	2					1				
	マーケティング論-A	2-9-13	2					1				
	マーケティング論-B	2-9-24	2					1				
	貿易論-A	2-9-13	2					1				
	貿易論-B	2-9-24	2					1				
	簿記論-A	2-9-13	2					1				
	簿記論-B	2-9-24	2					1				
	財務会計論-A	2-9-13	2					1				
	財務会計論-B	2-9-24	2					1				
	原価計算論-A	2-9-13	2					1				
	原価計算論-B	2-9-24	2					1				
	経営数学-A	2-9-13	2							1		
	経営数学-B	2-9-24	2							1		
	情報システム論-A	2-9-13	2						1			
	情報システム論-B	2-9-24	2						1			
	消費者行動論-A	2-9-13	2						1			
	消費者行動論-B	2-9-24	2						1			
	ゲーム分析-A	2-9-13	2						1			
	ゲーム分析-B	2-9-24	2						1			
オペレーションズ・リサーチ-A	2-9-13	2						1				
オペレーションズ・リサーチ-B	2-9-24	2						1				
発 展 科 目	経営史-A	2-9-13	2						1			
	経営史-B	2-9-24	2						1			
	国際経営論-A	2-9-13	2						1			
	国際経営論-B	2-9-24	2						1			
	コーポレート・ファイナンス-A	2-9-13	2						1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	発展科目 自学科科目	コーポレート・ファイナンス-B	2-3-2/4	2			1					
		経営システム-A	2-3-1/3	2			1					
		経営システム-B	2-3-2/4	2			1					
		管理会計論-A	2-3-1/3	2			1					
		管理会計論-B	2-3-2/4	2			1					
他学科科目	基礎科目	ミクロ経済学 I-A	2-3-1/3	2							2	
		ミクロ経済学 I-B	2-3-2/4	2							2	
		マクロ経済学 I-A	2-3-1/3	2							2	
		マクロ経済学 I-B	2-3-2/4	2							2	
		政治経済学-A	2-3-1/3	2							1	
		政治経済学-B	2-3-2/4	2							1	
		社会経済学概論	1-1-1/1	2							1	
		社会政策-A	2-3-1/3	2							1	
		社会政策-B	2-3-2/4	2							1	
		農業政策-A	2-3-1/3	2							1	
		農業政策-B	2-3-2/4	2							1	
		労働経済論-A	2-3-1/3	2							1	
		労働経済論-B	2-3-2/4	2							1	
		経済史総論-A	2-3-1/3	2							2	
		経済史総論-B	2-3-2/4	2							2	
		社会学総論-A	2-3-1/3	2							2	
		社会学総論-B	2-3-2/4	2							2	
		日本産業論-A	2-3-1/3	2							1	
		日本産業論-B	2-3-2/4	2							1	
		国際経済学-A	2-3-1/3	2							1	
		国際経済学-B	2-3-2/4	2							1	
		開発経済学-A	2-3-1/3	2							1	
		開発経済学-B	2-3-2/4	2							1	
		地域経済論-A	2-3-1/3	2							1	
		地域経済論-B	2-3-2/4	2							1	
		財政学-A	2-3-1/3	2							1	
財政学-B	2-3-2/4	2							1			
統計学-A	2-3-1/3	2							2			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	発展科目 自学科科目	コーポレート・ファイナンス-B	2-3-2/4	2			1				
		経営システム-A	2-3-1/3	2			1				
		経営システム-B	2-3-2/4	2			1				
		管理会計論-A	2-3-1/3	2			1				
		管理会計論-B	2-3-2/4	2			1				
他学科科目	基礎科目	ミクロ経済学 I-A	2-3-1/3	2							2
		ミクロ経済学 I-B	2-3-2/4	2							2
		マクロ経済学 I-A	2-3-1/3	2							3
		マクロ経済学 I-B	2-3-2/4	2							3
		政治経済学-A	2-3-1/3	2							1
		政治経済学-B	2-3-2/4	2							1
		社会経済学概論	1-1-1/1	2							1
		社会政策-A	2-3-1/3	2							1
		社会政策-B	2-3-2/4	2							1
		農業政策-A	2-3-1/3	2							1
		農業政策-B	2-3-2/4	2							1
		労働経済論-A	2-3-1/3	2							1
		労働経済論-B	2-3-2/4	2							1
		経済史総論-A	2-3-1/3	2							2
		経済史総論-B	2-3-2/4	2							2
		社会学総論-A	2-3-1/3	2							2
		社会学総論-B	2-3-2/4	2							2
		日本産業論-A	2-3-1/3	2							1
		日本産業論-B	2-3-2/4	2							1
		国際経済学-A	2-3-1/3	2							1
		国際経済学-B	2-3-2/4	2							1
		開発経済学-A	2-3-1/3	2							1
		開発経済学-B	2-3-2/4	2							1
		地域経済論-A	2-3-1/3	2							1
		地域経済論-B	2-3-2/4	2							1
		財政学-A	2-3-1/3	2							2
財政学-B	2-3-2/4	2							2		
統計学-A	2-3-1/3	2							2		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 他学科科目 基礎科目	統計学-B	2-3-2/4	2								2	
	憲法 I (人権)-A	2-3-1/3	2								3	
	憲法 I (人権)-B	2-3-2/4	2								3	
	刑事法-A	2-3-1/3	2								1	
	刑事法-B	2-3-2/4	2								1	
	財産法 I -A	2-3-3	2								4	
	財産法 I -B	2-3-2	2								4	
	財産法 II -A	2-3-3	2								4	
	財産法 II -B	2-3-4	2								4	
	会社法-A	2-3-1/3	2								2	
	会社法-B	2-3-2/4	2								2	
	発展科目	ロシア経済論-A	2-3-1/3	2								1
		ロシア経済論-B	2-3-2/4	2								1
		アジア経済論-A	2-3-1/3	2								1
		アジア経済論-B	2-3-2/4	2								1
		環境経済学-A	2-3-1/3	2								1
		環境経済学-B	2-3-2/4	2								1
		環境政策論-A	2-3-1/3	2								1
		環境政策論-B	2-3-2/4	2								1
		経済情報処理	1-1-1/1/1/1	2								4
地方財政論-A		2-3-1/3	2								1	
地方財政論-B		2-3-2/4	2								1	
金融論 I -A		2-3-1/3	2								1	
金融論 I -B		2-3-2/4	2								1	
金融論 II -A		2-3-1/3	2								1	
金融論 II -B		2-3-2/4	2								1	
行政法-A		2-3-1/3	2								2	
行政法-B		2-3-2/4	2								2	
税法-A		2-3-1/3	2								1	
税法-B	2-3-2/4	2								1		
政治学-A	2-3-1/3	2								1		
政治学-B	2-3-2/4	2								1		
環境法-A	2-3-1/3	2								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 他学科科目 基礎科目	統計学-B	2-3-2/4	2								2	
	憲法 I (人権)-A	2-3-1/3	2								3	
	憲法 I (人権)-B	2-3-2/4	2								3	
	刑事法-A	2-3-1/3	2								1	
	刑事法-B	2-3-2/4	2								1	
	財産法 I -A	2-3-3	2								5	
	財産法 I -B	2-3-2	2								5	
	財産法 II -A	2-3-3	2								5	
	財産法 II -B	2-3-4	2								5	
	会社法-A	2-3-1/3	2								2	
	会社法-B	2-3-2/4	2								2	
	発展科目	ロシア経済論-A	2-3-1/3	2								1
		ロシア経済論-B	2-3-2/4	2								1
		アジア経済論-A	2-3-1/3	2								1
		アジア経済論-B	2-3-2/4	2								1
		環境経済学-A	2-3-1/3	2								1
		環境経済学-B	2-3-2/4	2								1
		環境政策論-A	2-3-1/3	2								1
		環境政策論-B	2-3-2/4	2								1
		経済情報処理	1-1-1/1/1/1	2								4
地方財政論-A		2-3-1/3	2								1	
地方財政論-B		2-3-2/4	2								1	
金融論 I -A		2-3-1/3	2								1	
金融論 I -B		2-3-2/4	2								1	
金融論 II -A		2-3-1/3	2								1	
金融論 II -B		2-3-2/4	2								1	
行政法-A		2-3-1/3	2								2	
行政法-B		2-3-2/4	2								2	
税法-A		2-3-1/3	2								1	
税法-B	2-3-2/4	2								1		
政治学-A	2-3-1/3	2								1		
政治学-B	2-3-2/4	2								1		
環境法-A	2-3-1/3	2								1		

科目区分	他学 科科目	発展 科目	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
専門 科目	他学 科科目	発展 科目	環境法-B	2-3-2-4		2								1	
			家族法	2-3-2-4		2									3
			金融取引法-A	2-3-1-3		2									1
			金融取引法-B	2-3-2-4		2									1
			民事訴訟法-A	2-3-1-3		2									1
			民事訴訟法-B	2-3-2-4		2									1
			手形小切手法	2-3-2-4		2									2
			経済法-A	2-3-1-3		2									1
			経済法-B	2-3-2-4		2									1
			労働法 I-A	2-3-1-3		2									1
			労働法 I-B	2-3-2-4		2									1
			労働法 II-A	2-3-1-3		2									1
			労働法 II-B	2-3-2-4		2									1
			国際私法	2-3-2-4		2									1
			国際取引法-A	2-3-1-3		2									1
			国際取引法-B	2-3-2-4		2									1

科目区分	他学 科科目	発展 科目	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
専門 科目	他学 科科目	発展 科目	環境法-B	2-3-2-4		2								1	
			家族法	2-3-2-4		2									3
			金融取引法-A	2-3-1-3		2									1
			金融取引法-B	2-3-2-4		2									1
			民事訴訟法-A	2-3-1-3		2									1
			民事訴訟法-B	2-3-2-4		2									1
			手形小切手法	2-3-2-4		2									2
			経済法-A	2-3-1-3		2									1
			経済法-B	2-3-2-4		2									1
			労働法 I-A	2-3-1-3		2									1
			労働法 I-B	2-3-2-4		2									1
			労働法 II-A	2-3-1-3		2									1
			労働法 II-B	2-3-2-4		2									1
			国際私法	2-3-2-4		2									1
			国際取引法-A	2-3-1-3		2									2
			国際取引法-B	2-3-2-4		2									2

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】	
○教養教育科目における新規科目の追加	東洋の歴史と社会／国家と市民／新聞投稿に挑戦
○教養教育科目における配当年次の変更	言語表現／異文化理解／社会と情報の教理／材料の科学／生活の科学／コンピュータの話／デザインと生物／医療心理学／認知科学 脳科学入門／免疫学入門／身近な医学／障害とアクセシビリティ／医療と地域社会／現代文化／環日本海／アカデミック・デザイン ビジネス思考／平和学入門／東アジア共同体論-政治・経済・文化-／富山から考える震災・復興学／環境と安全管理／万葉学 日本海学／富山大学学／とやま地域学／時事的問題／災害救援ボランティア論／感性をはぐくむ／日本事情/芸術文化 日本事情/自然社会／富山学／産業観光学／富山のものづくり概論／富山の地域づくり／発展多言語演習ラテン語Ⅰ 発展多言語演習ラテン語Ⅱ／健康・スポーツ/実技
○教養教育科目における教員配置の変更	担当教員変更のため、上記以外の教養教育科目における教員配置を変更する。
○専門科目における教員配置の変更	<ul style="list-style-type: none"> ・担当教員昇任により、「情報システム論-A、B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更する。 ・担当教員変更により、「経営戦略論-A、B」の専任教員等の配置を「教授1」から「講師1」に変更する。 ・担当教員採用により、「マクロ経済学Ⅰ-A、B」の兼任の配置を「2」から「3」に変更する。 ・担当教員採用により、「財政学-A、B」の兼任の配置を「1」から「2」に変更する。 ・担当教員採用により、「財産法Ⅰ-A、B」、「財産法Ⅱ-A、B」の兼任の配置を「4」から「5」に変更する。 ・担当教員採用により、「国際取引法-A、B」の兼任の配置を「1」から「2」に変更する。 ・科目内容を充実するため、担当を専任教員全員とすることとし、「専門ゼミナールⅠ」、「専門ゼミナールⅡ」、「専門ゼミナールⅢ」、「専門ゼミナールⅣ」、「卒業研究」、「卒業論文」において、専任教員の配置を「教授12、准教授5、講師2」に、兼任教員数を47に変更する。 ・担当教員変更のため、「初年次教育」、「入門ゼミナール」、「現代経済入門」、「経済学入門」、「経営学入門」、「会計学入門」、「法学入門Ⅰ」、「法学入門Ⅱ」、「外国書講読Ⅰ」、「外国書講読Ⅱ」における教員配置を変更する。
○専門科目における配当年次の変更	<ul style="list-style-type: none"> ・専門科目「現代経済入門」の開講時期を「1-①②」から、「1-③④」に変更する。 ・専門科目「会計学入門」の開講時期を「1-③④」から、「2-①②」に変更する。
○設置計画書誤記修正のための専門科目（導入科目）における教員配置内容変更	設置計画書誤記修正のため「現代経済入門」、「経済学入門」、「法学入門Ⅰ」、「法学入門Ⅱ」記載の教員は兼任として配置する。その上で、上記のとおり教員配置を変更する。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
17 科目	214 科目	8 科目	239 科目	17 科目 [0]	217 科目 [3]	8 科目 [0]	242 科目 [3]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	異文化間コミュニケーション	2	1前・後	一般	選択	開講年次再検討のため1年次前期の科目を未開講とするが、年次を改めて開講予定
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単		選択	廃止の理由、代替措置の有無
1			該当なし		
2					
3					

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

開講年次再検討のために未開講となった科目についても、年次を改めて確実に開講することにより、影響を最小限に抑えることとしている。
 学生には履修案内や学務情報システム等において、開講科目を周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{239} = \boxed{0.42} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校 舎 敷 地	518,141 m ²	- m ²	- m ²	518,141 m ²				
	運 動 場 用 地	105,572 m ²	- m ²	- m ²	105,572 m ²				
	小 計	623,713 m ²	- m ²	- m ²	623,713 m ²				
	そ の 他	89,909 m ²	- m ²	- m ²	89,909 m ²				
	合 計	713,622 m ²	- m ²	- m ²	713,622 m ²				
(2) 校 舎	専 用	223,262 222,893 m ²	- m ²	- m ²	223,262 222,893 m ²	第2大学食堂の増築等の ため(30)			
	(223,262 222,893 m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)	(223,262 222,893 m ²)				
(3) 教 室 等	講 義 室	133 室	演 習 室 215 217 室	実 験 実 習 室 635 630 室	情 報 処 理 学 習 施 設 30 29 室 (補助職員 12 人)	語 学 学 習 施 設 4 室 (補助職員 1 人)	大学全体 学生の修学環境を改善 するため(30)		
	(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称 経済学部		室 数 63 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定 不能なため、大学 全体の数 新規受入、図書の整理 のため(30)	
	経済学部	1,370,847 [438,793] +363,030 [437,165] (1,370,847 [438,793]) (+363,030 [437,165])	24,815 [7,663] 24,760 [7,653] (24,815 [7,663]) (24,760 [7,653])	12,790 [11,427] 13,004 [11,720] (12,790 [11,427]) (13,004 [11,720])	18,297 18,179 18,297 18,179	38	0		
	計	1,370,847 [438,793] +363,030 [437,165] (1,370,847 [438,793]) (+363,030 [437,165])	24,815 [7,663] 24,760 [7,653] (24,815 [7,663]) (24,760 [7,653])	12,790 [11,427] 13,004 [11,720] (12,790 [11,427]) (13,004 [11,720])	18,297 18,179 18,297 18,179	38 (38)	0		
(6) 図 書 館	面 積	13,855 m ²		閱 覧 座 席 数 1,566 1,567	収 納 可 能 冊 数 1,056,750 1,043,783		【閲覧座席数】学習環 境整備のため 【収納可能冊数】書架 を購入して、書棚を増 やしたため、収納でき る冊数が増加した (30)		
	(7) 体 育 館	面 積	7,112 m ²		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要 弓 道 場 ・ 武 道 館 プ ー ル ・ テ ニ ス コ ー ト		大学全体		
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経費の見積り	区 分	開 設 年 度	完 成 年 度	区 分	開 設 前 年 度	開 設 年 度	完 成 年 度	
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	富山大学							備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地
人文学部	年	人	年次人	人		倍		
人文学科	4	170	7	725	学士(文学)	1.02	昭和52	富山県富山市五福3190番地
計		170	14	739				
人間発達科学部								
発達教育学科	4	80	-	320	学士(教育学)	1.04	平成17	富山県富山市五福3190番地
人間環境システム学科	4	90	-	360	学士(教育学)	1.05	平成17	同上
計		170	-	680				
経済学部								
(昼間主コース)			3年次					
経済学科	4	120	4	525	学士(経済学)	1.04	昭和28	富山県富山市五福3190番地
経営学科	4	100	4	445	学士(経営学)	1.01	昭和49	同上
経営法学科	4	85	2	370	学士(法学)	1.03	昭和54	同上
(夜間主コース)			3年次10(各学科共通)					
経済学科	4	10		70	学士(経済学)	1.07	昭和61	同上
経営学科	4	10		70	学士(経営学)	1.06	昭和61	同上
経営法学科	4	10		70	学士(法学)	1.07	昭和61	同上
計		335	20	1,570				収容定員における編入学者数は、学部計に含める
理学部			3年次4(各学科共通)					
数学科	4	50		200	学士(理学)	1.04	昭和52	富山県富山市五福3190番地
物理学科	4	40	1	160	学士(理学)	1.04	昭和52	同上
化学科	4	35	1	140	学士(理学)	1.04	昭和52	同上
生物学科	4	35	1	140	学士(理学)	1.08	昭和52	同上
地球科学科	4	-	-	-	学士(理学)	-	昭和52	同上
生物圏環境科学科	4	30	1	120	学士(理学)	1.10	平成5	同上
計		190	8	768				平成30年より学生募集停止 収容定員における編入学者数は、学部計に含める

<u>医学部</u>									
医学科	6	105	2年次5	630	学士 (医学)	1.00	昭和50	富山県富山市杉谷2630番地	
看護学科	4	80	3年次10	320	学士 (看護学)	1.00	平成5	同上	
計		185	45	995					収容定員における編入学生数は、学部計に含める
<u>薬学部</u>									
薬学科	6	55	-	330	学士 (薬学)	1.04	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
創薬科学科	4	50	-	200	学士 (薬科学)	1.05	平成18	同上	
計		105	-	530					
<u>工学部</u>									
工学科	4	365		365	学士 (工学)	1.01	平成30	富山県富山市五福3190番地	
電気電子システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
知能情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
機械知能システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
生命工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
環境応用化学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
材料機能工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
計		365	-	365					
<u>芸術文化学部</u>									
芸術文化学科	4	110	-	455	学士 (芸術文化学)	1.03	平成17	富山県高岡市二上町180番地	
計		110	-	455					
<u>都市デザイン学部</u>									
地球システム科学科	4	40	-	40	学士 (理学)	1.02	平成30	富山県富山市五福3190番地	
都市・交通デザイン学科	4	40	-	40	学士 (工学)	1.05	平成30	同上	
材料デザイン工学科	4	60	-	60	学士 (工学)	1.10	平成30	同上	
計		140	-	140					

大学の名称	富山大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
人文科学研究科 (修士課程)									
人文科学専攻	2	8	-	16	修士 (文学)	1.06	平成23	富山県富山市五福3190番地	
計		8	-	16					
人間発達科学研究科 (修士課程)									
発達教育専攻	2	6	-	12	修士 (教育学)	0.58	平成23	富山県富山市五福3190番地	
発達環境専攻	2	6	-	12	修士 (教育学)	1.24	平成23	同上	
計		12	-	24					
経済学研究科 (修士課程)									
地域・経済政策専攻	2	6	-	12	修士 (経済学)	1.33	平成3	富山県富山市五福3190番地	
企業経営専攻	2	12	-	24	修士 (経営学)	0.95	平成3	同上	
計		18	-	36					
芸術文化科学研究科 (修士課程)									
芸術文化学専攻	2	8	-	16	修士 (芸術文化 学)	1.06	平成23	富山県高岡市二上町180番地	
計		8	-	16					
生命融合科学教育部 (博士課程)									
認知・情動脳科学専攻	4	9	-	36	博士 (医学)	0.74	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
生体情報システム科学専攻	3	4	-	12	博士 (薬科学、 理学又は工 学)	0.41	平成18	富山県富山市五福3190番地	
先端ナノ・バイオ科学専攻	3	4	-	12	博士 (薬科学、 理学又は工 学)	0.83	平成18	同上	
計		17	-	60					

医学薬学教育部									
(修士課程)									
医科学専攻	2	15	-	30	修士 (医科学)	0.30	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
看護学専攻	2	-	-	-	修士 (看護学)	-	平成18	同上	平成27年より学生募集停止
計		15	-	30					
(博士前期課程)									
看護学専攻	2	16	-	32	修士 (看護学)	0.46	平成27	富山県富山市杉谷2630番地	
薬科学専攻	2	35	-	70	修士 (薬科学)	1.25	平成22	同上	
計		51	-	102					
(博士後期課程)									
看護学専攻	3	3	-	9	修士 (看護学)	1.22	平成27	富山県富山市杉谷2630番地	
薬科学専攻	3	8	-	24	修士 (薬科学)	1.33	平成24	同上	
計		11	-	33					
(博士課程)									
生命・臨床医学専攻	4	18	-	72	博士 (医学)	0.95	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
東西統合医学専攻	4	7	-	28	博士 (医学)	0.53	平成18	同上	
薬学専攻	4	4	-	16	博士 (薬学)	0.43	平成24	同上	
生命薬科学専攻	3	-	-	-	博士 (薬学)	-	平成18	同上	平成24年より学生募集停止
計		29		116					
理工学教育部									
(修士課程)									
数学専攻	2	8	-	16	修士 (理学)	0.81	平成18	富山県富山市五福3190番地	
物理学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1.24	平成18	同上	
化学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1.62	平成18	同上	
生物学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1.45	平成18	同上	
地球科学専攻	2	10	-	20	修士 (理学)	1.05	平成18	同上	
生物環境科学専攻	2	10	-	20	修士 (理学)	1.10	平成18	同上	
電気電子システム工学専攻	2	33	-	66	修士 (工学)	1.36	平成18	同上	
知能情報工学専攻	2	27	-	54	修士 (工学)	1.27	平成18	同上	
機械知能システム工学専攻	2	33	-	66	修士 (工学)	1.14	平成18	同上	
生命工学専攻	2	18	-	36	修士 (工学)	1.24	平成24	同上	
環境応用化学専攻	2	22	-	44	修士 (工学)	1.20	平成24	同上	
材料機能工学専攻	2	20	-	40	修士 (工学)	1.05	平成24	同上	
計		217	-	434					

(博士課程)								
数理・ヒューマンシステム科学専攻	3	5	-	15	博士 (理学又は工学)	1.46	平成18	富山県富山市五福3190番地
ナノ新機能物質科学専攻	3	4	-	12	博士 (理学又は工学)	1.25	平成18	同上
新エネルギー科学専攻	3	3	-	9	博士 (理学又は工学)	0.77	平成18	同上
地球生命環境科学専攻	3	4	-	12	博士 (理学又は工学)	0.66	平成18	同上
計		16	-	48				
教職実践開発研究科 (専門職学位課程)								
教職実践開発専攻	2	14	-	28	教職修士 (専門職)	0.96	平成28	富山県富山市五福3190番地
計		14	-	28				

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 経営学科（夜間主コース）>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	森岡 裕 <平成30年4月>
		市場と企業の関係 環日本海 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	岩内 秀徳 <平成30年4月>
		国際経営論-A、B 外国書購読Ⅰ 外国書購読Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 経営学入門
専	教授	馬 駿 <平成30年4月>
		人的資源管理-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	岸本 壽生 <平成30年4月>
		貿易論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	森口 毅彦 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 管理会計論-A、B 会計学入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	坂田 博美 <平成30年4月>
		消費者行動論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	森岡 裕 <平成30年4月>
		専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	岩内 秀徳 <平成30年4月>
		環日本海 国際経営論-A、B 経営学入門 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	馬 駿 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 人的資源管理-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	岸本 壽生 <平成30年4月>
		環日本海 貿易論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	森口 毅彦 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 管理会計論-A、B 会計学入門 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	坂田 博美 <平成30年4月>
		市場と企業の関係 消費者行動論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	鳥羽 達郎 <平成30年4月>
		流通論-A、B マーケティング論-A、B 外国書購読Ⅱ 経営学入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	上東 正和 <平成30年4月>
		コーポレート・ファイナンス-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	横山 一憲 <平成30年4月>
		社会と情報の数理 オペレーションズ・リサーチ-A、B 基礎数学 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	内田 康郎 <平成30年4月>
		経営戦略論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	白石 俊輔 <平成30年4月>
		初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	古川 勝 <平成30年4月>
		経営システム-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	准教授	柳原 佐智子 <平成30年4月>
		情報システム論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	鳥羽 達郎 <平成30年4月>
		流通論-A、B マーケティング論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	上東 正和 <平成30年4月>
		コーポレート・ファイナンス-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	横山 一憲 <平成30年4月>
		オペレーションズ・リサーチ-A、B 基礎数学 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	白石 俊輔 <平成30年4月>
		専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	古川 勝 <平成30年4月>
		経営システム-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	柳原 佐智子 <平成30年4月>
		情報処理-A 情報システム論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	長谷部 宏一 <平成30年4月>
		経営史-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	准教授	廣橋 祥 <平成30年4月>
		簿記論-A、B 財務会計論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 会計学入門
専	准教授	櫻田 貴道 <平成30年4月>
		経営組織論-A、B 経営学入門 外国書講読Ⅰ 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	准教授	真部 典久 <平成30年4月>
		原価計算論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	准教授	平井 俊行 <平成30年4月>
		ゲーム分析-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	講師	古賀 さゆり <平成30年4月>
		経営数学-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	特命講師	高木 修一 <平成30年4月>
		経営戦略論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	酒井 富夫 <平成30年4月>
		農業政策-A、B 産業と経済を学ぶ 農業政策-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	長谷部 宏一 <平成30年4月>
		経営史-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	准教授	廣橋 祥 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 簿記論-A、B 財務会計論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	准教授	櫻田 貴道 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 経営組織論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	准教授	真部 典久 <平成30年4月>
		原価計算論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	准教授	平井 俊行 <平成30年4月>
		ゲーム分析-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	講師	古賀 さゆり <平成30年4月>
		社会と情報の数理 経営数学-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	特命講師	高木 修一 <平成30年4月>
		経営戦略論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	酒井 富夫 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 農業政策-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	堀江 典生 <平成30年4月>
		ロシア経済論-A、B
兼任	教授	山本 雅資 <平成30年4月>
		環境政策論-A、B
兼任	教授	新里 泰孝 <平成30年4月>
		マクロ経済学 I-A、B 経済情報処理 現代経済入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	堂谷 昌孝 <平成30年4月>
		ミクロ経済学 I-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	金 奉吉 <平成30年4月>
		開発経済学-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	岩田 真一郎 <平成30年4月>
		ミクロ経済学 I-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文 経済学入門
兼任	教授	松井 隆幸 <平成30年4月>
		人権と福祉 日本産業論 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	堀江 典生 <平成30年4月>
		ロシア経済論-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	山本 雅資 <平成30年4月>
		環境政策論-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	新里 泰孝 <平成30年4月>
		富山から考える震災・復興学 マクロ経済学 I-A、B 経済情報処理 外国書購読 II 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	堂谷 昌孝 <平成30年4月>
		市場と企業の関係 ミクロ経済学 I-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	金 奉吉 <平成30年4月>
		開発経済学-A、B 外国書購読 II 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	岩田 真一郎 <平成30年4月>
		はじめての経済学 ミクロ経済学 I-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	松井 隆幸 <平成30年4月>
		環日本海 日本産業論 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	龍 世祥 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 環境 富山から考える震災・復興学 環境経済学-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	王 大鵬 <平成30年4月>
		アジア経済論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	小柳津 英知 <平成30年4月>
		東アジア共同体論-政治・経済・文化- 地域経済論-A、B 経済情報処理 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	高山 龍太郎 <平成30年4月>
		時事的問題 社会学総論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	唐渡 広志 <平成30年4月>
		はじめての経済学 統計学-A、B 経済情報処理 現代経済入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	MOVSHUK Oleksandr <平成30年4月>
		統計学-A、B 経済情報処理 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	垣田 直樹 <平成30年4月>
		国際経済学-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	龍 世祥 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 環境 環境経済学-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	王 大鵬 <平成30年4月>
		アジア経済論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	小柳津 英知 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 東アジア共同体論-政治・経済・文化- 地域経済論-A、B 経済情報処理 外国書購読Ⅰ 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	高山 龍太郎 <平成30年4月>
		時事的問題 社会学総論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	唐渡 広志 <平成30年4月>
		はじめての経済学 統計学-A、B 経済情報処理 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	MOVSHUK Oleksandr <平成30年4月>
		統計学-A、B 経済情報処理 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	垣田 直樹 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 国際経済学-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	教授	中村 和之 <平成30年4月>	中村 和之 <平成30年4月>
		財政学-A、B 地方財政論-A、B 経済学入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文	財政学-A、B 地方財政論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	本間 哲志 <平成30年4月>	本間 哲志 <平成30年4月>
		金融論Ⅰ-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文	金融論Ⅰ-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	宮井 清暢 <平成30年4月>	宮井 清暢 <平成30年4月>
		憲法Ⅰ(人権)-A、B 法学入門Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文	日本国憲法 憲法Ⅰ(人権)-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	秋葉 悦子 <平成30年4月>	秋葉 悦子 <平成30年4月>
		初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅱ	国家と市民 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	青木 一益 <平成30年4月>	青木 一益 <平成30年4月>
		政治学-A、B 法学入門Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文	政治学-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	福井 修 <平成30年4月>	福井 修 <平成30年4月>
		金融取引法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文	市民生活と法 金融取引法-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	香川 崇 <平成30年4月>	香川 崇 <平成30年4月>
		財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 家族法 法学入門Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文	市民生活と法 財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 家族法 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	岡田 裕之 <平成30年4月>
		技術の世界 情報処理-A
兼任	教授	堀田 裕弘 <平成30年4月>
		コンピュータの話 情報処理-A
兼任	教授	安永 数明 <平成30年4月>
		科学と社会
兼任	教授	木村 裕三 <平成30年4月>
		英語リテラシーI-A 英語リテラシーII-A 英語コミュニケーションI-A 英語コミュニケーションII-A
兼任	教授	バハウ サイモン ピーター <平成30年4月>
		異文化理解 日本事情/自然社会 日本語リテラシーIII 日本語/ビジネス
兼任	教授	木原 淳 <平成30年4月>
		日本国憲法 市民生活と法 医療と地域社会
兼任	教授	ヨフコバ四位 エレオノラ <平成30年4月>
		異文化間コミュニケーション 日本語リテラシーI 日本語リテラシーII 日本語コミュニケーションI 日本語コミュニケーションII

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	Wolfgang Zoubek <平成30年4月>
		ドイツ語コミュニケーションI ドイツ語コミュニケーションII
兼任	教授	カザケヴィチ マルガリータ アレクサンドロヴナ <平成30年4月>
		ロシア語コミュニケーションI ロシア語コミュニケーションII
兼任	教授	呉人 恵 <平成30年4月>
		言語と文化
兼任	教授	恒川 正巳 <平成30年4月>
		英語コミュニケーションI-A
兼任	教授	バハウ サイモン ピーター <平成30年4月>
		異文化理解 日本事情/自然社会 日本語リテラシーIII 日本語/ビジネス
兼任	講師	木原 淳 <平成30年4月>
		日本国憲法
兼任	教授	ヨフコバ四位 エレオノラ <平成30年4月>
		日本語リテラシーI
兼任	教授	阿部 幸之 <平成30年4月>
		科学と社会
兼任	教授	阿部 仁 <平成30年4月>
		科学と社会
兼任	教授	井川 善也 <平成30年4月>
		化学物質の世界

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	金岡 省吾 <平成30年4月>	富山学 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
		隅 敦 <平成30年4月>	美術
兼任	教授	佐藤 真基子 <平成30年4月>	外国文学 発展多言語演習ラテン語Ⅰ 発展多言語演習ラテン語Ⅱ
兼任	教授	佐伯 淳 <平成30年4月>	材料の科学
		才川 清二 (56) <平成30年4月>	材料の科学
兼任	教授	笹田 茂樹 <平成30年4月>	現代と教育

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	金岡 省吾 <平成30年4月>	地域ライフプラン 産業観光学 富山の地域づくり
		隅 敦 <平成30年4月>	美術
兼任	教授	後藤 敏伸 <平成30年4月>	美術
		高橋 誠一 <平成30年4月>	美術
兼任	教授	高橋 満彦 <平成30年4月>	日本国憲法
		黒田 康 <平成30年4月>	ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ
兼任	教授	根岸 秀行 <平成30年4月>	地域の経済と社会・文化
		佐藤 真基子 <平成30年4月>	外国文学 発展多言語演習ラテン語Ⅰ 発展多言語演習ラテン語Ⅱ
兼任	教授	佐藤 徳 <平成30年4月>	こころの科学
		佐藤 裕 <平成30年4月>	ジェンダー
兼任	教授	佐伯 淳 <平成30年4月>	材料の科学
		才川 清二 <平成30年4月>	材料の科学
兼任	教授	坂本 麻実子 <平成30年4月>	音楽
		笹田 茂樹 <平成30年4月>	現代と教育
兼任	教授	山根 拓 <平成30年4月>	地域の経済と社会・文化
		山田 真一 <平成30年4月>	中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	柴田 啓司 <平成30年4月> コンピュータの話 情報処理-A 日本語/専門研究
兼任	教授	柴柳 敏哉 <平成30年4月> 富山のものづくり概論
兼任	教授	小助川 真次 <平成30年4月> 言語と文化 アカデミック・デザイン
兼任	教授	松田 健二 <平成30年4月> 技術と社会
兼任	教授	石崎 泰男 <平成30年4月> 地球と環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	山崎 けい子 <平成30年4月> 日本語リテラシーⅡ
兼任	教授	柴田 啓司 <平成30年4月> 情報処理-A 日本語/専門研究
兼任	教授	柴柳 敏哉 <平成30年4月> 富山のものづくり概論
兼任	教授	手崎 衆 <平成30年4月> 技術の世界
兼任	教授	小助川 真次 <平成30年4月> アカデミック・デザイン
兼任	教授	小川 亮 <平成30年4月> 情報処理-A
兼任	教授	小野 直子 <平成30年4月> 西洋の歴史と社会
兼任	教授	松田 健二 <平成30年4月> 技術と社会
兼任	教授	松田 恒平 <平成30年4月> 生命の世界
兼任	教授	上山 輝 <平成30年4月> 美術
兼任	教授	新夕 義典 <平成30年4月> 現代と教育
兼任	教授	森 寿 <平成30年4月> 脳科学入門
兼任	教授	森實 一恵 <平成30年4月> 中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	教授	成瀬 喜則 <平成30年4月> 情報処理-A
兼任	教授	西田谷 洋 <平成30年4月> 日本文学
兼任	教授	青木 恭子 <平成30年4月> ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ
兼任	教授	石崎 泰男 <平成30年4月> 地球と環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	千田 恭子 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	大森 清人 <平成30年4月>
		ビジネス思考
兼任	教授	大藤 茂 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	池田 真行 <平成30年4月>
		デザインと生物
兼任	教授	中島 淑恵 <平成30年4月>
		フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	赤尾 千波 <平成30年4月>
		外国文学 英語リテラシーⅡ-A
兼任	教授	千田 恭子 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	川口 清司 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	倉光 英樹 <平成30年4月>
		化学物質の世界
兼任	教授	大森 清人 <平成30年4月>
		ビジネス思考
兼任	教授	大坪 史尚 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	大藤 茂 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	大野 圭介 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	教授	大路 貴久 <平成30年4月>
		技術の世界
兼任	教授	池田 真行 <平成30年4月>
		デザインと生物
兼任	教授	池本 弘之 <平成30年4月>
		物理の世界
兼任	教授	竹村 智 <平成30年4月>
		現代と教育 現代社会論
兼任	教授	中井 精一 <平成30年4月>
		言語と文化
兼任	教授	中島 淑恵 <平成30年4月>
		アカデミック・デザイン フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	鳥海 清司 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/実技
兼任	教授	柘植 清志 <平成30年4月>
		化学物質の世界

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	渡邊 了 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	楠本 成寿 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	布村 紀男 <平成30年4月>
		応用情報処理
兼任	教授	副島 健治 <平成30年4月>
		日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	田村 俊介 <平成30年4月>
		日本文学 万葉学
兼任	教授	田代 発造 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	田端 俊英 <平成30年4月>
		生命の世界
兼任	教授	田畑 真美 <平成30年4月>
		人間と倫理
兼任	教授	渡邊 了 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	藤田 景子 <平成30年4月>
		自然と情報の数理
兼任	教授	藤田 秀樹 <平成30年4月>
		英語コミュニケーションⅠ-A
兼任	教授	藤本 武 <平成30年4月>
		現代社会論
兼任	教授	徳永 洋介 <平成30年4月>
		東洋の歴史と社会
兼任	教授	徳橋 曜 <平成30年4月>
		西洋の歴史と社会
兼任	教授	楠本 成寿 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	波多野 雄治 <平成30年4月>
		科学と社会
兼任	教授	比嘉 勇人 <平成30年4月>
		医療心理学
兼任	教授	布村 紀男 <平成30年4月>
		情報処理-A
兼任	教授	布村 忠弘 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/実技(特別体育)
兼任	教授	副島 健治 <平成30年4月>
		日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ
兼任	教授	平澤 良男 <平成30年4月>
		技術の世界

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	堀 悦郎 <平成30年4月>
		医療心理学 認知科学 脳科学入門
兼任	教授	名執 基樹 <平成30年4月>
		ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習ドイツ語
兼任	教授	野崎 浩一 <平成30年4月>
		環境と安全管理
兼任	教授	鈴木 景二 <平成30年4月>
		日本の歴史と社会 万葉学
兼任	教授	會田 哲夫 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	濱田 美和 <平成30年4月>
		日本事情/芸術文化 日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	米田 猛 <平成30年4月>
		言語表現
兼任	教授	堀 悦郎 <平成30年4月>
		医療心理学 脳科学入門 身近な医学
兼任	教授	堀江 秀夫 <平成30年4月>
		生活の科学
兼任	教授	堀田 朋基 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/実技
兼任	教授	末岡 宏 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	教授	名執 基樹 <平成30年4月>
		ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習ドイツ語
兼任	教授	野崎 浩一 <平成30年4月>
		環境と安全管理
兼任	教授	鈴木 景二 <平成30年4月>
		日本の歴史と社会
兼任	教授	鈴木 信昭 <平成30年4月>
		人権と福祉
兼任	教授	和田 直也 <平成30年4月>
		日本海学
兼任	教授	會田 哲夫 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	薄田 稔 <平成30年4月>
		東洋の歴史と社会
兼任	教授	濱田 美和 (49) <平成30年4月>
		日本事情/芸術文化
兼任	教授	齊藤 晴之 <平成30年4月>
		美術
兼任	教授	齊藤 大紀 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	大坂 洋 <平成30年4月>
		経済学入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	若林 文靖 <平成30年4月>
		マクロ経済学Ⅰ-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	松山 淳 <平成30年4月>
		政治経済学-A、B 社会経済学概論 現代経済入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	大西 吉之 <平成30年4月>
		経済史総論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 現代経済入門
兼任	准教授	中村 真由美 <平成30年4月>
		社会学総論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	矢島 桂 <平成30年4月>
		経済史総論-A、B 経済学入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	両角 良子 <平成30年4月>
		社会政策-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	大坂 洋 <平成30年4月>
		経済学入門 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	若林 文靖 <平成30年4月>
		市場と企業の関係 マクロ経済学Ⅰ-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	松山 淳 <平成30年4月>
		はじめての経済学 政治経済学-A、B 社会経済学概論 現代経済入門 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	大西 吉之 <平成30年4月>
		西洋の歴史と社会 経済史総論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	中村 真由美 <平成30年4月>
		現代社会学 社会学総論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	矢島 桂 <平成30年4月>
		経済史総論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	両角 良子 <平成30年4月>
		社会政策-A、B 外国書購読Ⅰ 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	准教授	山田 潤司 <平成30年4月>	山田 潤司 <平成30年4月>
		金融論Ⅱ-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 現代経済入門	はじめての経済学 金融論Ⅱ-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	小寺 剛 <平成30年4月>	小寺 剛 <平成30年4月>
		初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文	財政学-A、B 労働経済論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	伊藤 嘉規 <平成30年4月>	伊藤 嘉規 <平成30年4月>
		憲法Ⅰ(人権)-A、B 税法-A、B 法学入門Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文	憲法Ⅰ(人権)-A、B 税法-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	神山 智美 <平成30年4月>	神山 智美 <平成30年4月>
		行政法-A、B 環境法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅱ	日本国憲法 行政法-A、B 環境法-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	辻本 淳史 <平成30年4月>	辻本 淳史 <平成30年4月>
		初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅱ	国家と市民 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	八百 章嘉 <平成30年4月>	八百 章嘉 <平成30年4月>
		刑事法-A、B 法学入門Ⅰ 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文	国家と市民 刑事法-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	森嶋 秀紀 <平成30年4月>	森嶋 秀紀 <平成30年4月>
		財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 家族法 法学入門Ⅰ 法学入門Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文	市民生活と法 財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 家族法 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	谷口 美樹 <平成30年4月>
		日本の歴史と社会 治療の文化史 ジェンダー
兼任	准教授	池田 文佑 <平成30年4月>
		現代社会論 現代文化 平和学入門
兼任	准教授	渡邊 雅志 <平成30年4月>
		感性をはぐくむ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	石津 憲一郎 <平成30年4月>
		こころの科学
兼任	准教授	大西 宏治 <平成30年4月>
		地域の経済と社会・文化 富山の地域づくり
兼任	准教授	大澤 力 <平成30年4月>
		化学物質の世界
兼任	准教授	谷口 美樹 <平成30年4月>
		日本の歴史と社会 治療の文化史
兼任	准教授	池田 文佑 <平成30年4月>
		現代文化 平和学入門
兼任	准教授	池田 真治 <平成30年4月>
		哲学のすすめ
兼任	准教授	竹腰 佳誉子 <平成30年4月>
		英語リテラシーⅠ-A
兼任	准教授	神嶺 政光 <平成30年4月>
		現代と教育
兼任	准教授	辻合 秀一 <平成30年4月>
		コンピュータの話
兼任	准教授	坪見 博之 <平成30年4月>
		こころの科学
兼任	准教授	田中 いずみ <平成30年4月>
		障害とアクセシビリティ
兼任	准教授	田中 信之 <平成30年4月>
		日本語コミュニケーションⅠ 日本語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	渡邊 雅志 <平成30年4月>
		感性をはぐくむ
兼任	准教授	鳥添 貴美子 <平成30年4月>
		音楽
兼任	准教授	南 祐三 <平成30年4月>
		西洋の歴史と社会
兼任	准教授	梅澤 礼 <平成30年4月>
		フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	畠山 賢彦 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	准教授	武田 昭文 <平成30年4月>
		ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ ロシア語コミュニケーションⅠ ロシア語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	福田 翔 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 中国語コミュニケーションⅠ 中国語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習中国語
兼任	准教授	片桐 達雄 <平成30年4月>
		免疫学入門
兼任	准教授	和田 とも美 <平成30年4月>
		朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語基礎Ⅱ 朝鮮語コミュニケーションⅠ 朝鮮語コミュニケーションⅡ
兼任	特命准教授	尾山 真 <平成30年4月>
		富山学 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	萩原 英久 <平成30年4月>
		科学と社会
兼任	准教授	畠山 賢彦 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	准教授	武田 昭文 <平成30年4月>
		ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ
兼任	准教授	福田 翔 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 発展多言語演習中国語
兼任	准教授	福島 洋樹 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/実技
兼任	准教授	片桐 達雄 <平成30年4月>
		免疫学入門
兼任	准教授	野澤 豊一 <平成30年4月>
		言語と文化
兼任	准教授	梁 有紀 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	准教授	林 夏生 <平成30年4月>
		現代社会論
兼任	准教授	和田 とも美 <平成30年4月>
		朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語基礎Ⅱ 朝鮮語コミュニケーションⅠ 朝鮮語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	澤田 哲生 <平成30年4月>
		人間と倫理
兼任	准教授	高崎 一朗 <平成30年4月>
		生命の世界
兼任	特命准教授	尾山 真 <平成30年4月>
		地域ライフプラン 富山の地域づくり

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	特命講師	桶谷 文哲 <平成30年4月> 障害とアクセシビリティ
兼任	助教	山根 岳志 <平成30年4月> 情報処理-A
兼任	特命助教	定村 誠 <平成30年4月> 富山学 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
兼任	講師	非常勤講師(調整中) <平成31年4月> 憲法I(人権)-A、B
兼任	講師	非常勤講師(調整中) <平成31年4月> 行政法-A、B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	和田 充紀 <平成30年4月> 現代と教育
兼任	講師	澤 聡美 <平成30年4月> 健康・スポーツ/実技
兼任	特命講師	本山 卓実 <平成30年4月> マクロ経済学I-A、B 専門ゼミナールI、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	特命講師	小池 未来 <平成30年4月> 国際取引法-A、B 専門ゼミナールI、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	特命講師	桶谷 文哲 <平成30年4月> 障害とアクセシビリティ
兼任	助教	加瀬 篤志 <平成30年4月> 自然と情報の数理
兼任	助教	赤丸 悟士 <平成30年4月> 科学と社会
兼任	特命助教	定村 誠 <平成30年4月> 地域ライフプラン 富山の地域づくり
兼任	講師	非常勤講師(調整中) <平成31年4月> 憲法I(人権)-A、B
兼任	講師	非常勤講師(調整中) <平成31年4月> 行政法-A、B
兼任	講師	Green Owen <平成30年4月> 英語コミュニケーションII-A
兼任	講師	エアロン <平成30年4月> 英語リテラシーI-A
兼任	講師	片貝 仁子 <平成30年4月> 健康・スポーツ/実技
兼任	講師	グレイ・ケリー <平成30年4月> 英語リテラシーII-A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	櫻井 貴志 <平成30年4月> 健康・スポーツ/実技
兼任	講師	艾 玉麗 <平成30年4月> 中国語コミュニケーションⅠ 中国語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	高橋 麻帆 <平成30年4月> ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	高島 彬 <平成30年4月> 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A

- (注)
- ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

○教養教育科目の全学的見直しに拠る担当科目及び担当教員の増 ・徳永 洋介／澤田 稔「東洋の歴史と社会」 ・秋葉 悦子／八百 章嘉／辻本 淳史／松本 和彦「国家と市民」 ・橋本 勝 「新聞投稿に挑戦」
○教養教育科目における担当教員変更 ・上記以外の教養教育科目における変更
○専門科目における担当教員変更 ・平成30年4月 本山卓美 特命講師就任 ・平成30年4月 小池未菜 特命講師就任 ・平成30年4月 高木修一 特命講師就任
○専門科目における担当教員職位変更 ・高山龍太郎：准教授→教授 ・柳原佐智子：准教授→教授
○専門科目における担当教員の変更 ・上記以外の専門科目における担当教員の変更

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
10 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
10	8	1	0	19	12	5	2	0	19	10	8	1	0	19
(12)	(6)	(1)	0	(19)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{19}{19} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{0} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	教授	内田康郎	選択	経営戦略論-A	①	他大学に転出のため就任辞退 (30)	
			選択	経営戦略論-B	①		
			必修	初年次教育	①		
			選択	入門ゼミナール	①		
			必修	専門ゼミナールⅠ	①		
			必修	専門ゼミナールⅡ	①		
			必修	専門ゼミナールⅢ	①		
			必修	専門ゼミナールⅣ	①		
			選択	卒業論文	①		
選択	卒業研究	①					
2							
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
1	人	必修	5 科目	必修	5 科目	必修	0 科目
		選択	5 科目	選択	5 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	10 科目	計	10 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1							
2							
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
〇〇	人	必修	#VALUE! 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記 (3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)			
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
1	人	必修	5 科目	必修	5 科目	必修	0 科目
		選択	5 科目	選択	5 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	10 科目	計	10 科目	計	0 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{1}{19} = \boxed{5.26} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1							
2							
該当なし							
合計							
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	
〇〇	人	必修	#VALUE! 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

担当科目等開講の継続性を維持するため、後任として新たに教員を採用(専任講師)し、対応する。
 なお、学生には開講年度のシラバス等において担当教員名を周知する。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
該当なし			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<経済学部 経営学科（夜間主コース）>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;">該当なし</div>	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

経済学部FD委員会

【富山大学経済学部FD委員会内規（抜粋）】

（設置）

第1条 富山大学経済学部（以下「本学部」という。）に、本学部における教育内容及び方法の改善（ファカルティ・ディベロップメント（以下「FD」という。））を図るため、FD委員会（以下「委員会」という。）を置く。

（所掌事項）

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項を所掌する。

- (1) 教育方法の改善に関する事。
- (2) 教育内容と教育施設の改善に関する事。
- (3) 教育に関する講演会、研究会の開催の企画とその実施に関する事。
- (4) その他教育の改善に関する事。

（組織）

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 学部長
- (2) 各学科教員 各2人
- (3) 経済学部目標・評価委員会委員 1人
- (4) その他委員長が適任と認めた者

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成30年4月2日 開催（構成員7名中5名出席）

c 委員会の審議事項等

平成30年度のFD活動について

- ② 実施状況
- a 実施内容
- ・学生指導に関する研修会
 - ・推薦入試時の面接試験対策に関する研修
 - ・ゼミナールの指導法に関する研修会など実施することを検討
- b 実施方法
- ・経済学部教職員向けFD研修会を開催し、講演や討議を行う。
 - ・授業のない水曜日の午後または教授会内で実施
- c 開催状況（教員の参加状況含む）
- ・テーマを決めて年に数回開催する予定
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
- ・FD委員を中心に検討する予定
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期
- ・各学期期末試験前に実施予定
- b 教員や学生への公開状況、方法等
- ・教員に対し、担当科目の結果及び学部全体の成績の状況をフィードバックする

・アンケート集計結果については、本学ウェブサイトにおいて、学生を始め、学外に対し公表することとしている

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
- 学部改組を行った平成30年度、入学定員10名に対し10名が入学した。入試においては、志願者数68名に対し、合格者数は12名と5.67倍と十分な競争環境を得ている。
- 設置の趣旨・目的に沿った教育体制の整備及び活動は順調に行われていると考えており、引き続き、更なる充実・発展を目指していきたい。
- ② 自己点検・評価報告書
- a 公表（予定）時期
- ・未定
- b 公表方法
- ・未定
- ③ 認証評価を受ける計画
- ・平成35年度以降に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無 (有 ・ 無)

b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 (30年 7月 1日)

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 富山大学

(2) 大学名

富山大学

(3) 大学の位置

〒930-8555
富山県富山市五福3190番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(エンドウ シュンロウ) 遠藤 俊郎 (平成23年4月)		
学部長	(フクイ オサム) 福井 修 (平成30年4月)		
学科長 (経営法学科)	(タテイシ タカオ) 立石 孝夫 (平成30年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 経営法学科 (夜間主コース) 学士(法学)	法学関係	4年	10人	3年次 —人	40人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	10人 () []	—人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	1.00倍	
志願者数	42 (—) [—]	(—) (—) []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	27 (—) [—]	(—) (—) []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	12 (—) [—]	(—) (—) []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	10 (—) [—]	(—) (—) []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.00									

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	10 [-] (-)	[] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	10 [-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	10人	0人	平成30年度	人	人	
平成31年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合計	10人	0人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{10} = \boxed{10} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数(a)}}{\text{平成33年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<経済学部 経営法学科(夜間主コース)>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	人文科学系											
	哲学のすすめ	1前・後		2								1
	人間と倫理	1前・後		2								1
	こころの科学	1前・後		2								1
	現代と教育	1前・後		2								1
	日本の歴史と社会	1前・後		2								2
	西洋の歴史と社会	1前・後		2								1
	日本文学	1前・後		2								1
	外国文学	1前・後		2								1
	言語と文化	1前・後		2								1
	音楽	1前・後		2								1
	美術	1前・後		2								1
	言語表現	1前・後		2								1
	治療の文化史	1前・後		2								1
異文化間コミュニケーション	1前・後		2								1	
異文化理解	1前・後		2								1	
社会科学系	現代社会論	1前・後		2								1
	日本国憲法	1前・後		2								1
	経済生活と法	1前・後		2		1						
	市民生活と法	1前・後		2								1
	はじめての経済学	1前・後		2								1
	産業と経済を学ぶ	1前・後		2								1
	経営資源のとらえ方	1前・後		2								1
	市場と企業の関係	1前・後		2								1
	地域の経済と社会・文化	1前・後		2								1
自然科学系	地球と環境	1前・後		2								6
	生命の世界	1前・後		2								1
	物理の世界	1前・後		2								2
	化学物質の世界	1前・後		2								2
	自然と情報の数理	1前・後		2								1
	社会と情報の数理	1前・後		2								1
	技術の世界	1前・後		2								2
	材料の科学	1前・後		2								3
	生活の科学	1前・後		2								1

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	人文科学系											
	哲学のすすめ	1前・後		2								3
	人間と倫理	1前・後		2								2
	こころの科学	1前・後		2								4
	現代と教育	1前・後		2								7
	日本の歴史と社会	1前・後		2								4
	東洋の歴史と社会	1前・後		2								2
	西洋の歴史と社会	1前・後		2								4
	日本文学	1前・後		2								6
	外国文学	1前・後		2								2
	言語と文化	1前・後		2								5
	音楽	1前・後		2								4
	美術	1前・後		2								8
	言語表現	1後		2								2
治療の文化史	1前・後		2								1	
異文化間コミュニケーション(未開講)	1前・後		2								1	
異文化理解	1前		2								1	
社会科学系	現代社会論	1前・後		2								7
	日本国憲法	1前・後		2			1	1				3
	国家と市民	1前・後		2			1	2				1
	経済生活と法	1前・後		2			2		1			
	市民生活と法	1前・後		2			4	2	1			1
	はじめての経済学	1前・後		2								4
	産業と経済を学ぶ	1前・後		2								4
	経営資源のとらえ方	1前・後		2								4
	市場と企業の関係	1前・後		2								3
地域の経済と社会・文化	1前・後		2								3	
自然科学系	地球と環境	1前・後		2								5
	生命の世界	1前・後		2								4
	物理の世界	1前・後		2								3
	化学物質の世界	1前・後		2								4
	自然と情報の数理	1前・後		2								4
	社会と情報の数理	1前		2								1
	技術の世界	1前・後		2								4
	材料の科学	1後		2								3
	生活の科学	1前		2								1

科目区分	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教養教育科目	自然科学系 コンピュータの話	1前・後	2								2
	デザインと生物	1前・後	2								1
医療・健康科学系	医療心理学	1前・後	2								1
	認知科学	1前・後	2								1
	脳科学入門	1前・後	2								1
	免疫学入門	1前・後	2								1
	身近な医学	1前・後	2								1
	障害とアクセシビリティ	1前・後	2								1
	医療と地域社会	1前・後	2								2
総合科目系	環境	1前・後	2								1
	ジェンダー	1前・後	2								1
	技術と社会	1前・後	2								2
	現代文化	1前・後	2								1
	人権と福祉	1前・後	2								1
	環日本海	1前・後	2								1
	科学と社会	1前・後	2								1
	アカデミック・デザイン	1前・後	2								1
	ビジネス思考	1前・後	2								1
	平和学入門	1前・後	2								1
	東アジア共同体論—政治・経済・文化—	1前・後	2								1
	富山から考える震災・復興学	1前・後	2								1
	環境と安全管理	1前・後	2								1
	万葉学	1前・後	2								1
	日本海学	1前・後	2								1
	富山大学学	1前・後	2								1
	とやま地域学	1前・後	2								1
	時事的問題	1前・後	2								1
	災害救援ボランティア論	1前・後	2								1
	感性をはぐくむ	1前・後	2								1
	日本事情／芸術文化	1前・後	2								1
	日本事情／自然社会	1前・後	2								1
	富山学	1前・後	2								3
地域ライフプラン	1前・後	2								3	
産業観光学	1前・後	2								3	
富山のものづくり概論	1前・後	2								4	
富山の地域づくり	1前・後	2								3	

科目区分	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教養教育科目	自然科学系 コンピュータの話	1前	2								2
	デザインと生物	1後	2								3
医療・健康科学系	医療心理学	1前	2								2
	認知科学	1後	2								1
	脳科学入門	1後	2								2
	免疫学入門	1前	2								2
	身近な医学	1後	2								1
	障害とアクセシビリティ	1前	2								5
	医療と地域社会	1後	2								1
総合科目系	環境	1前・後	2				1				2
	ジェンダー	1前・後	2								1
	技術と社会	1前・後	2								4
	現代文化	1後	2								1
	人権と福祉	1前・後	2								1
	環日本海	1前	2								3
	科学と社会	1前・後	2								7
	アカデミック・デザイン	1後	2								2
	ビジネス思考	1後	2								2
	平和学入門	1前	2								1
	東アジア共同体論—政治・経済・文化—	1前	2								1
	新聞投稿に挑戦	1後	2								1
	富山から考える震災・復興学	1後	2								1
	環境と安全管理	1後	2								2
	万葉学	1前	2								1
	日本海学	1後	2								1
	富山大学学	1前	2								1
	とやま地域学	1前	2								1
	時事的問題	1前	2								1
	災害救援ボランティア論	1後	2								1
	感性をはぐくむ	1前	2								1
	日本事情／芸術文化	1後	2								1
	日本事情／自然社会	1前	2								1
富山学	1前	2								1	
地域ライフプラン	1前・後	2								3	
産業観光学	1後	2								1	
富山のものづくり概論	1前	2								1	
富山の地域づくり	1前	2								4	

科目区分	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
教養教育科目	外国語系											
	英語リテラシーⅠ-A	1前	1									7
	英語リテラシーⅡ-A	1後	1									7
	英語コミュニケーションⅠ-A	1前	1									7
	英語コミュニケーションⅡ-A	1後	1									7
	ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1								1
	ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1								1
	ドイツ語コミュニケーションⅠ	1前		1								1
	ドイツ語コミュニケーションⅡ	1後		1								1
	フランス語基礎Ⅰ	1前		1								1
	フランス語基礎Ⅱ	1後		1								1
	フランス語コミュニケーションⅠ	1前		1								1
	フランス語コミュニケーションⅡ	1後		1								1
	中国語基礎Ⅰ	1前		1								1
	中国語基礎Ⅱ	1後		1								1
	中国語コミュニケーションⅠ	1前		1								1
	中国語コミュニケーションⅡ	1後		1								1
	朝鮮語基礎Ⅰ	1前		1								1
	朝鮮語基礎Ⅱ	1後		1								1
	朝鮮語コミュニケーションⅠ	1前		1								1
	朝鮮語コミュニケーションⅡ	1後		1								1
	ロシア語基礎Ⅰ	1前		1								1
	ロシア語基礎Ⅱ	1後		1								1
	ロシア語コミュニケーションⅠ	1前		1								1
	ロシア語コミュニケーションⅡ	1後		1								1
	日本語リテラシーⅠ	1前		1								2
日本語リテラシーⅡ	1後		1								2	
日本語コミュニケーションⅠ	1前		1								2	
日本語コミュニケーションⅡ	1後		1								2	
発展多言語演習ドイツ語	2前			1							1	
発展多言語演習中国語	2前			1							1	
発展多言語演習ラテン語Ⅰ	2前			1							1	
発展多言語演習ラテン語Ⅱ	2後			1							1	
日本語コミュニケーションⅢ	2前			1							1	

科目区分	授業科目の名称	記 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
教養教育科目	外国語系											
	英語リテラシーⅠ-A	1前	1									10
	英語リテラシーⅡ-A	1後	1									10
	英語コミュニケーションⅠ-A	1前	1									10
	英語コミュニケーションⅡ-A	1後	1									10
	ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1								10
	ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1								7
	ドイツ語コミュニケーションⅠ	1前		1								9
	ドイツ語コミュニケーションⅡ	1後		1								7
	フランス語基礎Ⅰ	1前		1								1
	フランス語基礎Ⅱ	1後		1								1
	フランス語コミュニケーションⅠ	1前		1								5
	フランス語コミュニケーションⅡ	1後		1								5
	中国語基礎Ⅰ	1前		1								10
	中国語基礎Ⅱ	1後		1								10
	中国語コミュニケーションⅠ	1前		1								7
	中国語コミュニケーションⅡ	1後		1								7
	朝鮮語基礎Ⅰ	1前		1								2
	朝鮮語基礎Ⅱ	1後		1								2
	朝鮮語コミュニケーションⅠ	1前		1								2
	朝鮮語コミュニケーションⅡ	1後		1								2
	ロシア語基礎Ⅰ	1前		1								2
	ロシア語基礎Ⅱ	1後		1								2
	ロシア語コミュニケーションⅠ	1前		1								1
	ロシア語コミュニケーションⅡ	1後		1								1
	日本語リテラシーⅠ	1前		1								2
日本語リテラシーⅡ	1後		1								2	
日本語コミュニケーションⅠ	1前		1								2	
日本語コミュニケーションⅡ	1後		1								2	
発展多言語演習ドイツ語	2前			1							1	
発展多言語演習中国語	2前			1							1	
発展多言語演習ラテン語Ⅰ	2前			1							1	
発展多言語演習ラテン語Ⅱ	2後			1							1	
日本語コミュニケーションⅢ	2前			1							1	

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
教養教育科目	外国語系	日本語リテラシーⅢ	2前		1							1		
		日本語／専門研究	2後		1							1		
		日本語／ビジネス	2後		1							1		
	保健体育系	健康・スポーツ／実技	1前	1									1	
		情報処理系	情報処理—A	1前	2								5	
応用情報処理	1後			2								1		
専門科目	学部共通科目	導入科目												
		初年次教育	1-①②	2		7	10	1					41	
		入門ゼミナール	1-③④	2		7	10	1					41	
		現代経済入門	1-①②	2		2	3							
		経済学入門	1-③④	2		2	2							
		経営学入門	1-①②	2									3	
		会計学入門	1-③④	2									2	
		法学入門Ⅰ	1-①②	2									6	
		法学入門Ⅱ	1-③④	2									12	
		発展科目	専門ゼミナールⅠ	2-③④	2		7	10	1					41
	専門ゼミナールⅡ		3-①②	2		7	10	1					41	
	専門ゼミナールⅢ		3-③④	2		7	10	1					41	
	専門ゼミナールⅣ		4-①②	2		7	10	1					41	
	外国書講読Ⅰ		2-①②	2		1	1							
	外国書講読Ⅱ		2-③④	2		2								
	卒業研究		4-③④	2		7	10	1					41	
	卒業論文		4通年	4		7	10	1					41	
	自学科科目	基礎科目	憲法Ⅰ(人権)-A	2-①③	2		1	1						1
			憲法Ⅰ(人権)-B	2-①④	2		1	1						1
			刑事法-A	2-①③	2			1						
			刑事法-B	2-①④	2			1						
			財産法Ⅰ-A	2-①③	2		2	2						
			財産法Ⅰ-B	2-①④	2		2	2						
財産法Ⅱ-A			2-③⑤	2		2	2							
財産法Ⅱ-B			2-③⑥	2		2	2							
会社法-A			2-①③	2			1	1						
会社法-B		2-①④	2			1	1							
発展科目		行政法-A	2-①③	2			1						1	
		行政法-B	2-①④	2			1						1	
		税法-A	2-①③	2			1							
		税法-B	2-①④	2			1							

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
教養教育科目	外国語系	日本語リテラシーⅢ	2前		1								1	
		日本語／専門研究	2後		1								1	
		日本語／ビジネス	2後		1								1	
	保健体育系	健康・スポーツ／実技	1前	1										17
		情報処理系	情報処理—A	1前	2									9
応用情報処理	1後			2									4	
専門科目	学部共通科目	導入科目												
		初年次教育	1-①②	2				1						
		入門ゼミナール	1-③④	2				1						
		現代経済入門	1-①②	2									1	
		経済学入門	1-③④	2									1	
		経営学入門	1-①②	2									1	
		会計学入門	1-③④	2									1	
		法学入門Ⅰ	1-①②	2					1					
		法学入門Ⅱ	1-③④	2					1					
		発展科目	専門ゼミナールⅠ	2-③④	2				9	8	3			
	専門ゼミナールⅡ		3-①②	2				9	8	3				46
	専門ゼミナールⅢ		3-③④	2				9	8	3				46
	専門ゼミナールⅣ		4-①②	2				9	8	3				46
	外国書講読Ⅰ		2-①②	2									2	
	外国書講読Ⅱ		2-③④	2									2	
	卒業研究		4-③④	2				9	8	3				46
	卒業論文		4通年	4				9	8	3				46
	自学科科目	基礎科目	憲法Ⅰ(人権)-A	2-①③	2			1	1					1
			憲法Ⅰ(人権)-B	2-①④	2			1	1					1
			刑事法-A	2-①③	2				1					
			刑事法-B	2-①④	2				1					
			財産法Ⅰ-A	2-①③	2		2	2		1				
			財産法Ⅰ-B	2-①④	2		2	2		1				
財産法Ⅱ-A			2-③⑤	2		2	2		1					
財産法Ⅱ-B			2-③⑥	2		2	2		1					
会社法-A			2-①③	2				1	1					
会社法-B		2-①④	2				1	1						
発展科目		行政法-A	2-①③	2				1					1	
		行政法-B	2-①④	2				1					1	
		税法-A	2-①③	2				1						
		税法-B	2-①④	2				1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	発展科目 自学科科目	政治学-A	2-3-1(3)	2		1							
		政治学-B	2-3-2(4)	2		1							
		環境法-A	2-3-1(3)	2			1						
		環境法-B	2-3-2(4)	2			1						
		家族法	2-3-3(4)	2			2	1					
		金融取引法-A	2-3-1(3)	2			1						
		金融取引法-B	2-3-2(4)	2			1						
		民事訴訟法-A	2-3-1(3)	2				1					
		民事訴訟法-B	2-3-2(4)	2				1					
		手形小切手法	2-3-3(4)	2			1		1				
		経済法-A	2-3-1(3)	2			1						
		経済法-B	2-3-2(4)	2			1						
		労働法 I-A	2-3-1(1)	2			1						
		労働法 I-B	2-3-2(2)	2			1						
		労働法 II-A	2-3-3(3)	2			1						
		労働法 II-B	2-3-4(4)	2			1						
		国際私法	2-3-5(4)	2				1					
		国際取引法-A	2-3-1(3)	2			1						
		国際取引法-B	2-3-2(4)	2			1						
他学科科目	基礎科目	ミクロ経済学 I-A	2-3-1(3)	2								2	
		ミクロ経済学 I-B	2-3-2(4)	2								2	
		マクロ経済学 I-A	2-3-1(3)	2								2	
		マクロ経済学 I-B	2-3-2(4)	2								2	
		政治経済学-A	2-3-1(3)	2								1	
		政治経済学-B	2-3-2(4)	2								1	
		社会経済学概論	2-3-3(4)	2								1	
		社会政策-A	2-3-1(3)	2								1	
		社会政策-B	2-3-2(4)	2								1	
		農業政策-A	2-3-1(3)	2								1	
		農業政策-B	2-3-2(4)	2								1	
		労働経済論-A	2-3-1(3)	2								1	
		労働経済論-B	2-3-2(4)	2								1	
		経済史総論-A	2-3-1(3)	2								2	
		経済史総論-B	2-3-2(4)	2								2	
		社会学総論-A	2-3-1(3)	2								2	
		社会学総論-B	2-3-2(4)	2								2	
		日本産業論-A	2-3-1(3)	2								1	
		日本産業論-B	2-3-2(4)	2								1	
国際経済学-A	2-3-1(3)	2								1			
国際経済学-B	2-3-2(4)	2								1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	発展科目 自学科科目	政治学-A	2-3-1(3)	2		1						
		政治学-B	2-3-2(4)	2		1						
		環境法-A	2-3-1(3)	2				1				
		環境法-B	2-3-2(4)	2				1				
		家族法	2-3-3(4)	2			2	1				
		金融取引法-A	2-3-1(3)	2			1					
		金融取引法-B	2-3-2(4)	2			1					
		民事訴訟法-A	2-3-1(3)	2				1				
		民事訴訟法-B	2-3-2(4)	2				1				
		手形小切手法	2-3-3(4)	2				1	1			
		経済法-A	2-3-1(3)	2			1					
		経済法-B	2-3-2(4)	2			1					
		労働法 I-A	2-3-1(1)	2			1					
		労働法 I-B	2-3-2(2)	2			1					
		労働法 II-A	2-3-3(3)	2			1					
		労働法 II-B	2-3-4(4)	2			1					
		国際私法	2-3-5(4)	2				1				
		国際取引法-A	2-3-1(3)	2			1				1	
		国際取引法-B	2-3-2(4)	2			1				1	
他学科科目	基礎科目	ミクロ経済学 I-A	2-3-1(3)	2								2
		ミクロ経済学 I-B	2-3-2(4)	2								2
		マクロ経済学 I-A	2-3-1(3)	2								3
		マクロ経済学 I-B	2-3-2(4)	2								3
		政治経済学-A	2-3-1(3)	2								1
		政治経済学-B	2-3-2(4)	2								1
		社会経済学概論	2-3-3(4)	2								1
		社会政策-A	2-3-1(3)	2								1
		社会政策-B	2-3-2(4)	2								1
		農業政策-A	2-3-1(3)	2								1
		農業政策-B	2-3-2(4)	2								1
		労働経済論-A	2-3-1(3)	2								1
		労働経済論-B	2-3-2(4)	2								1
		経済史総論-A	2-3-1(3)	2								2
		経済史総論-B	2-3-2(4)	2								2
		社会学総論-A	2-3-1(3)	2								2
		社会学総論-B	2-3-2(4)	2								2
		日本産業論-A	2-3-1(3)	2								1
		日本産業論-B	2-3-2(4)	2								1
国際経済学-A	2-3-1(3)	2								1		
国際経済学-B	2-3-2(4)	2								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	他学科学目	基礎科目	開発経済学-A	2							1	
			開発経済学-B	2							1	
			地域経済論-A	2								1
			地域経済論-B	2								1
			財政学-A	2								1
			財政学-B	2								1
			統計学-A	2								2
			統計学-B	2								2
			経営戦略論-A	2								1
			経営戦略論-B	2								1
			経営組織論-A	2								1
			経営組織論-B	2								1
			人的資源管理-A	2								1
			人的資源管理-B	2								1
			流通論-A	2								1
			流通論-B	2								1
			マーケティング論-A	2								1
			マーケティング論-B	2								1
			貿易論-A	2								1
			貿易論-B	2								1
			簿記論-A	2								1
			簿記論-B	2								1
			財務会計論-A	2								1
			財務会計論-B	2								1
			原価計算論-A	2								1
			原価計算論-B	2								1
			経営数学-A	2								1
			経営数学-B	2								1
			情報システム論-A	2								1
			情報システム論-B	2								1
			消費者行動論-A	2								1
			消費者行動論-B	2								1
ゲーム分析-A	2								1			
ゲーム分析-B	2								1			
オペレーションズ・リサーチ-A	2								1			
オペレーションズ・リサーチ-B	2								1			
発展科目			ロシア経済論-A	2							1	
			ロシア経済論-B	2							1	
			アジア経済論-A	2								1
			アジア経済論-B	2								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	他学科学目	基礎科目	開発経済学-A	2								1	
			開発経済学-B	2								1	
			地域経済論-A	2								1	
			地域経済論-B	2								1	
			財政学-A	2									2
			財政学-B	2									2
			統計学-A	2									2
			統計学-B	2									2
			経営戦略論-A	2									1
			経営戦略論-B	2									1
			経営組織論-A	2									1
			経営組織論-B	2									1
			人的資源管理-A	2									1
			人的資源管理-B	2									1
			流通論-A	2									1
			流通論-B	2									1
			マーケティング論-A	2									1
			マーケティング論-B	2									1
			貿易論-A	2									1
			貿易論-B	2									1
			簿記論-A	2									1
			簿記論-B	2									1
			財務会計論-A	2									1
			財務会計論-B	2									1
			原価計算論-A	2									1
			原価計算論-B	2									1
			経営数学-A	2									1
			経営数学-B	2									1
			情報システム論-A	2									1
			情報システム論-B	2									1
			消費者行動論-A	2									1
			消費者行動論-B	2									1
ゲーム分析-A	2									1			
ゲーム分析-B	2									1			
オペレーションズ・リサーチ-A	2									1			
オペレーションズ・リサーチ-B	2									1			
発展科目			ロシア経済論-A	2								1	
			ロシア経済論-B	2								1	
			アジア経済論-A	2								1	
			アジア経済論-B	2								1	

科目区分	他学 科科目	発展 科目	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門科目			環境経済学-A	2-3-13	2								1
			環境経済学-B	2-3-24	2								1
			環境政策論-A	2-3-13	2								1
			環境政策論-B	2-3-24	2								1
			経済情報処理	2-3-34	2							4	
			地方財政論-A	2-3-13	2								1
			地方財政論-B	2-3-24	2								1
			金融論 I-A	2-3-13	2								1
			金融論 I-B	2-3-24	2								1
			金融論 II-A	2-3-13	2								1
			金融論 II-B	2-3-24	2								1
			経営史-A	2-3-13	2								1
			経営史-B	2-3-24	2								1
			国際経営論-A	2-3-13	2								1
			国際経営論-B	2-3-24	2								1
			コーポレート・ファイナンス-A	2-3-13	2								1
			コーポレート・ファイナンス-B	2-3-24	2								1
			経営システム-A	2-3-13	2								1
			経営システム-B	2-3-24	2								1
			管理会計論-A	2-3-13	2								1
			管理会計論-B	2-3-24	2								1

科目区分	他学 科科目	発展 科目	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
専門科目			環境経済学-A	2-3-13	2								1
			環境経済学-B	2-3-24	2								1
			環境政策論-A	2-3-13	2								1
			環境政策論-B	2-3-24	2								1
			経済情報処理	2-3-34	2							4	
			地方財政論-A	2-3-13	2								1
			地方財政論-B	2-3-24	2								1
			金融論 I-A	2-3-13	2								1
			金融論 I-B	2-3-24	2								1
			金融論 II-A	2-3-13	2								1
			金融論 II-B	2-3-24	2								1
			経営史-A	2-3-13	2								1
			経営史-B	2-3-24	2								1
			国際経営論-A	2-3-13	2								1
			国際経営論-B	2-3-24	2								1
			コーポレート・ファイナンス-A	2-3-13	2								1
			コーポレート・ファイナンス-B	2-3-24	2								1
			経営システム-A	2-3-13	2								1
			経営システム-B	2-3-24	2								1
			管理会計論-A	2-3-13	2								1
			管理会計論-B	2-3-24	2								1

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

○教養教育科目における新規科目の追加
東洋の歴史と社会／国家と市民／新聞投稿に挑戦

○教養教育科目における配当年次の変更
言語表現／異文化理解／社会と情報の数理／材料の科学／生活の科学／コンピュータの話／デザインと生物／医療心理学／認知科学
脳科学入門／免疫学入門／身近な医学／障害とアクセシビリティ／医療と地域社会／現代文化／環日本海／アカデミック・デザイン
ビジネス思考／平和学入門／東アジア共同体論-政治・経済・文化-／富山から考える震災・復興学／環境と安全管理／万葉学
日本海学／富山大学学／とやま地域学／時事的問題／災害救援ボランティア論／感性をめぐむ／日本事情／芸術文化
日本事情／自然社会／富山学／産業観光学／富山のものづくり概論／富山の地域づくり／発展多言語演習ラテン語Ⅰ
発展多言語演習ラテン語Ⅱ／健康・スポーツ/実技

○教養教育科目における教員配置の変更
担当教員変更のため、上記以外の教養教育科目における教員配置を変更する。

○専門科目における教員配置の変更
・担当教員採用により、「財産法Ⅰ-A、B」、「財産法Ⅱ-A、B」の専任教員等の配置を「教授2、准教授2」から「教授2、准教授2、講師1」に変更
・担当教員採用により、「国際取引法-A、B」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、講師1」に変更
・担当教員採用により、「マクロ経済学Ⅰ-A、B」、「マクロ経済学Ⅱ-A、B」の兼任の配置を「2」から「3」に変更
・担当教員採用により、「財政学-A」、「財政学-B」の兼任の配置を「1」から「2」に変更
・科目内容を充実するため、担当を専任教員全員とすることとし、「専門ゼミナールⅠ」、「専門ゼミナールⅡ」、「専門ゼミナールⅢ」、「専門ゼミナールⅣ」、「卒業研究」、「卒業論文」において、専任教員の配置を「教授9、准教授8、講師3」に、兼任教員数を4.6に変更する。
・担当教員変更のため、「初年次教育」、「入門ゼミナール」、「現代経済入門」、「経済学入門」、「経営学入門」、「会計学入門」、「法学入門Ⅰ」、「法学入門Ⅱ」、「外国書講読Ⅰ」、「外国書講読Ⅱ」における教員配置を変更する。

○専門科目における配当年次の変更
・専門科目「現代経済入門」の開講時期を「1-①②」から、「1-③④」に変更
・専門科目「会計学入門」の開講時期を「1-③④」から、「2-①②」に変更

○設置計画書誤記修正のための専門科目（導入科目）における教員配置内容変更
設置計画書誤記修正のため「現代経済入門」、「経済学入門」、「経営学」、「会計学入門」記載の教員は兼任として配置する。
その上で、上記のとおり教員配置を変更する。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
17 科目	214 科目	8 科目	239 科目	17 科目 [0]	217 科目 [3]	8 科目 [0]	242 科目 [3]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	異文化間コミュニケーション	2	1前・後	一般	選択	開講年次再検討のため1年次前期の科目を未開講とするが、年次を改めて開講予定
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

該当なし

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

開講年次再検討のために未開講となった科目についても、年次を改めて確実に開講することにより、影響を最小限に抑えることとしている。
 学生には履修案内や学務情報システム等において、開講科目を周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{239} = \boxed{0.42\%}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校 舎 敷 地	518,141 m ²	- m ²	- m ²	518,141 m ²				
	運 動 場 用 地	105,572 m ²	- m ²	- m ²	105,572 m ²				
	小 計	623,713 m ²	- m ²	- m ²	623,713 m ²				
	そ の 他	89,909 m ²	- m ²	- m ²	89,909 m ²				
	合 計	713,622 m ²	- m ²	- m ²	713,622 m ²				
(2) 校 舎	専 用	223,262 222,893 (223,262 222,893	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	第2大学食堂の増築等の ため(30)			
	(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実 験 実 習 室	情 報 処 理 学 習 施 設	語 学 学 習 施 設	大学全体 学生の修学環境を改善 するため(30)			
	133 室	215 217 室	635 630 室	30 29 室 (補助職員 12 人)	4 室 (補助職員 1 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	経済学部			63 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	学部単位での特定 不能なため、大学 全体の数 新規受入、図書の整理 のため(30)	
	経済学部	1,370,847 [438,793] +363,030 [437,165] (1,370,847 [438,793]) (+363,030 [437,165])	24,815 [7,663] 24,760 [7,653] (24,815 [7,663]) (24,760 [7,653])	12,790 [11,427] 13,004 [11,720] (12,790 [11,427]) (13,004 [11,720])	18,297 18,179 (18,297) (18,179)	38	0		
	計	1,370,847 [438,793] +363,030 [437,165] (1,370,847 [438,793]) (+363,030 [437,165])	24,815 [7,663] 24,760 [7,653] (24,815 [7,663]) (24,760 [7,653])	12,790 [11,427] 13,004 [11,720] (12,790 [11,427]) (13,004 [11,720])	18,297 18,179 (18,297) (18,179)	(38)	0		
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		【閲覧座席数】学習環 境整備のため 【収納可能冊数】書架 を購入して、書棚を増 やしたため、収納でき る冊数が増加した (30)		
	13,855 m ²		1,566 1,567		1,056,750 1,043,783				
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					大学全体	
	7,112 m ²		弓 道 場 ・ 武 道 館 プ ー ル ・ テ ニ ス コ ー ト						
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経費の 見積り	区 分	開 設 年 度	完 成 年 度	区 分	開 設 前 年 度	開 設 年 度	完 成 年 度	
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
		共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当 り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	富山大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部			3年次						
人文学科	4	170	7	725	学士(文学)	1.02	昭和52	富山県富山市五福3190番地	収容定員における編入学者数は、学部計に含める
計		170	14	739					
人間発達科学部									
発達教育学科	4	80	-	320	学士(教育学)	1.04	平成17	富山県富山市五福3190番地	
人間環境システム学科	4	90	-	360	学士(教育学)	1.05	平成17	同上	
計		170	-	680					
経済学部									
(昼間主コース)			3年次						
経済学科	4	120	4	525	学士(経済学)	1.04	昭和28	富山県富山市五福3190番地	
経営学科	4	100	4	445	学士(経営学)	1.01	昭和49	同上	
経営法学科	4	85	2	370	学士(法学)	1.03	昭和54	同上	
(夜間主コース)			3年次10(各学科共通)						
経済学科	4	10		70	学士(経済学)	1.07	昭和61	同上	
経営学科	4	10		70	学士(経営学)	1.06	昭和61	同上	
経営法学科	4	10		70	学士(法学)	1.07	昭和61	同上	収容定員における編入学者数は、学部計に含める
計		335	20	1,570					
理学部			3年次4(各学科共通)						
数学科	4	50		200	学士(理学)	1.04	昭和52	富山県富山市五福3190番地	
物理学科	4	40	1	160	学士(理学)	1.04	昭和52	同上	
化学科	4	35	1	140	学士(理学)	1.04	昭和52	同上	
生物学科	4	35	1	140	学士(理学)	1.08	昭和52	同上	
地球科学科	4	-	-	-	学士(理学)	-	昭和52	同上	平成30年より学生募集停止
生物圏環境科学科	4	30	1	120	学士(理学)	1.10	平成5	同上	収容定員における編入学者数は、学部計に含める
計		190	8	768					

<u>医学部</u>									
医学科	6	105	2年次5	630	学士 (医学)	1.00	昭和50	富山県富山市杉谷2630番地	
看護学科	4	80	3年次10	320	学士 (看護学)	1.00	平成5	同上	
計		185	45	995					収容定員における編入学生数は、学部計に含める
<u>薬学部</u>									
薬学科	6	55	-	330	学士 (薬学)	1.04	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
創薬科学科	4	50	-	200	学士 (薬科学)	1.05	平成18	同上	
計		105	-	530					
<u>工学部</u>									
工学科	4	365		365	学士 (工学)	1.01	平成30	富山県富山市五福3190番地	
電気電子システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
知能情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
機械知能システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成9	同上	平成30年より学生募集停止
生命工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
環境応用化学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
材料機能工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成20	同上	平成30年より学生募集停止
計		365	-	365					
<u>芸術文化学部</u>									
芸術文化学科	4	110	-	455	学士 (芸術文化学)	1.03	平成17	富山県高岡市二上町180番地	
計		110	-	455					
<u>都市デザイン学部</u>									
地球システム科学科	4	40	-	40	学士 (理学)	1.02	平成30	富山県富山市五福3190番地	
都市・交通デザイン学科	4	40	-	40	学士 (工学)	1.05	平成30	同上	
材料デザイン工学科	4	60	-	60	学士 (工学)	1.10	平成30	同上	
計		140	-	140					

大学の名称	富山大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
人文科学研究科 (修士課程)									
人文科学専攻	2	8	-	16	修士 (文学)	1.06	平成23	富山県富山市五福3190番地	
計		8	-	16					
人間発達科学研究科 (修士課程)									
発達教育専攻	2	6	-	12	修士 (教育学)	0.58	平成23	富山県富山市五福3190番地	
発達環境専攻	2	6	-	12	修士 (教育学)	1.24	平成23	同上	
計		12	-	24					
経済学研究科 (修士課程)									
地域・経済政策専攻	2	6	-	12	修士 (経済学)	1.33	平成3	富山県富山市五福3190番地	
企業経営専攻	2	12	-	24	修士 (経営学)	0.95	平成3	同上	
計		18	-	36					
芸術文化科学研究科 (修士課程)									
芸術文化専攻	2	8	-	16	修士 (芸術文化 学)	1.06	平成23	富山県高岡市二上町180番地	
計		8	-	16					
生命融合科学教育部 (博士課程)									
認知・情動脳科学専攻	4	9	-	36	博士 (医学)	0.74	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
生体情報システム科学専攻	3	4	-	12	博士 (薬科学、 理学又は工 学)	0.41	平成18	富山県富山市五福3190番地	
先端ナノ・バイオ科学専攻	3	4	-	12	博士 (薬科学、 理学又は工 学)	0.83	平成18	同上	
計		17	-	60					

医学薬学教育部									
(修士課程)									
医科学専攻	2	15	-	30	修士 (医科学)	0.30	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
看護学専攻	2	-	-	-	修士 (看護学)	-	平成18	同上	平成27年より学生募集停止
計		15	-	30					
(博士前期課程)									
看護学専攻	2	16	-	32	修士 (看護学)	0.46	平成27	富山県富山市杉谷2630番地	
薬科学専攻	2	35	-	70	修士 (薬科学)	1.25	平成22	同上	
計		51	-	102					
(博士後期課程)									
看護学専攻	3	3	-	9	修士 (看護学)	1.22	平成27	富山県富山市杉谷2630番地	
薬科学専攻	3	8	-	24	修士 (薬科学)	1.33	平成24	同上	
計		11	-	33					
(博士課程)									
生命・臨床医学専攻	4	18	-	72	博士 (医学)	0.95	平成18	富山県富山市杉谷2630番地	
東西統合医学専攻	4	7	-	28	博士 (医学)	0.53	平成18	同上	
薬学専攻	4	4	-	16	博士 (薬学)	0.43	平成24	同上	
生命薬科学専攻	3	-	-	-	博士 (薬学)	-	平成18	同上	平成24年より学生募集停止
計		29		116					
理工学教育部									
(修士課程)									
数学専攻	2	8	-	16	修士 (理学)	0.81	平成18	富山県富山市五福3190番地	
物理学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1.24	平成18	同上	
化学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1.62	平成18	同上	
生物学専攻	2	12	-	24	修士 (理学)	1.45	平成18	同上	
地球科学専攻	2	10	-	20	修士 (理学)	1.05	平成18	同上	
生物環境科学専攻	2	10	-	20	修士 (理学)	1.10	平成18	同上	
電気電子システム工学専攻	2	33	-	66	修士 (工学)	1.36	平成18	同上	
知能情報工学専攻	2	27	-	54	修士 (工学)	1.27	平成18	同上	
機械知能システム工学専攻	2	33	-	66	修士 (工学)	1.14	平成18	同上	
生命工学専攻	2	18	-	36	修士 (工学)	1.24	平成24	同上	
環境応用化学専攻	2	22	-	44	修士 (工学)	1.20	平成24	同上	
材料機能工学専攻	2	20	-	40	修士 (工学)	1.05	平成24	同上	
計		217	-	434					

(博士課程)								
数理・ヒューマンシステム科学専攻	3	5	-	15	博士 (理学又は工学)	1.46	平成18	富山県富山市五福3190番地
ナノ新機能物質科学専攻	3	4	-	12	博士 (理学又は工学)	1.25	平成18	同上
新エネルギー科学専攻	3	3	-	9	博士 (理学又は工学)	0.77	平成18	同上
地球生命環境科学専攻	3	4	-	12	博士 (理学又は工学)	0.66	平成18	同上
計		16	-	48				
教職実践開発研究科 (専門職学位課程)								
教職実践開発専攻	2	14	-	28	教職修士 (専門職)	0.96	平成28	富山県富山市五福3190番地
計		14	-	28				

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 経営法学科（夜間主コース）>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	宮井 清暢 <平成30年4月>
		憲法Ⅰ（人権）-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅱ
専	教授	秋葉 悦子 <平成30年4月>
		初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅱ
専	教授	青木 一益 <平成30年4月>
		政治学-A、B 法学入門Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	福井 修 <平成30年4月>
		金融取引法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	香川 崇 <平成30年4月>
		財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 家族法 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅱ
専	教授	橋口 賢一 <平成30年4月>
		財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 家族法 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅰ 法学入門Ⅱ

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
専	教授	宮井 清暢 <平成30年4月>
		日本国憲法 憲法Ⅰ（人権）-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	秋葉 悦子 <平成30年4月>
		国家と市民 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	青木 一益 <平成30年4月>
		政治学-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	福井 修 <平成30年4月>
		市民生活と法 金融取引法-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	香川 崇 <平成30年4月>
		市民生活と法 財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 家族法 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	橋口 賢一 <平成30年4月>
		市民生活と法 財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 家族法 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名
専	教授	立石 孝夫 <平成30年4月>	立石 孝夫 <平成30年4月>
		国際取引法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文	経済生活と法 市民生活と法 国際取引法-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	竹地 潔 <平成30年4月>	竹地 潔 <平成30年4月>
		労働法Ⅰ-A、B 労働法Ⅱ-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅱ	経済生活と法 労働法Ⅰ-A、B 労働法Ⅱ-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	教授	中出 孝典 <平成30年4月>	中出 孝典 <平成30年4月>
		経済生活と法 経済法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文	経済法-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	准教授	伊藤 嘉規 <平成30年4月>	伊藤 嘉規 <平成30年4月>
		憲法Ⅰ(人権)-A、B 税法-A、B 法学入門Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文	憲法Ⅰ(人権)-A、B 税法-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	准教授	神山 智美 <平成30年4月>	神山 智美 <平成30年4月>
		行政法-A、B 環境法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅱ	日本国憲法 行政法-A、B 環境法-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	准教授	辻本 淳史 <平成30年4月>	辻本 淳史 <平成30年4月>
		初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅱ	国家と市民 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	准教授	八百 章嘉 <平成30年4月>	八百 章嘉 <平成30年4月>
		刑事法-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅰ	国家と市民 刑事法-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	森嶋 秀紀 <平成30年4月>
		財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 家族法 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 法学入門Ⅰ 法学入門Ⅱ
専	准教授	雨宮 洋美 <平成30年4月>
		財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 法学入門Ⅰ 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	准教授	岩本 学 <平成30年4月>
		民事訴訟法-A、B 国際私法 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	准教授	石田 眞 <平成30年4月>
		会社法-A、B 手形小切手法 法学入門Ⅱ 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	講師	木戸 茜 <平成30年4月>
		財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 法学入門Ⅰ 法学入門Ⅱ
専	講師	増田 友樹 <平成30年4月>
		会社法-A、B 手形小切手法 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	特命講師	小池 未来 <平成30年4月> 国際取引法-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	森嶋 秀紀 <平成30年4月>
		市民生活と法 財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 家族法 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	准教授	雨宮 洋美 <平成30年4月>
		環境 財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 法学入門Ⅰ 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	准教授	岩本 学 <平成30年4月>
		市民生活と法 民事訴訟法-A、B 国際私法 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	准教授	石田 眞 <平成30年4月>
		会社法-A、B 手形小切手法 法学入門Ⅱ 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	講師	木戸 茜 <平成30年4月>
		市民生活と法 財産法Ⅰ-A、B 財産法Ⅱ-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	講師	増田 友樹 <平成30年4月>
		経済生活と法 会社法-A、B 手形小切手法 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
専	特命講師	小池 未来 <平成30年4月> 国際取引法-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	酒井 富夫 <平成30年4月>
		農業政策-A、B
兼任	教授	堀江 典生 <平成30年4月>
		ロシア経済論-A、B
兼任	教授	山本 雅資 <平成30年4月>
		環境政策論-A、B
兼任	教授	新里 泰孝 <平成30年4月>
		マクロ経済学 I-A、B 経済情報処理 外国書購読 II 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文 現代経済入門
兼任	教授	堂谷 昌孝 <平成30年4月>
		ミクロ経済学 I-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	金 奉吉 <平成30年4月>
		開発経済学-A、B 外国書購読 II 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	岩田 真一郎 <平成30年4月>
		ミクロ経済学 I-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文 経済学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	酒井 富夫 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 農業政策-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	堀江 典生 <平成30年4月>
		ロシア経済論-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	山本 雅資 <平成30年4月>
		環境政策論-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	新里 泰孝 <平成30年4月>
		富山から考える震災・復興学 マクロ経済学 I-A、B 経済情報処理 外国書購読 II 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	堂谷 昌孝 <平成30年4月>
		市場と企業の関係 ミクロ経済学 I-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	金 奉吉 <平成30年4月>
		開発経済学-A、B 外国書購読 II 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	岩田 真一郎 <平成30年4月>
		はじめての経済学 ミクロ経済学 I-A、B 専門ゼミナール I、II、III、IV 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	松井 隆幸 <平成30年4月>
		人権と福祉 日本産業論 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	龍 世祥 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 環境 富山から考える震災・復興学 環境経済学-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	王 大鵬 <平成30年4月>
		アジア経済論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	小柳津 英知 <平成30年4月>
		東アジア共同体論-政治・経済・文化- 地域経済論-A、B 経済情報処理 外国書購読Ⅰ 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	高山 龍太郎 <平成30年4月>
		時事的問題 社会学総論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	唐渡 広志 <平成30年4月>
		はじめての経済学 統計学-A、B 経済情報処理 現代経済入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	松井 隆幸 <平成30年4月>
		環日本海 日本産業論 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	龍 世祥 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 環境 環境経済学-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	王 大鵬 <平成30年4月>
		アジア経済論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	小柳津 英知 <平成30年4月>
		産業と経済を学ぶ 東アジア共同体論-政治・経済・文化- 地域経済論-A、B 経済情報処理 外国書購読Ⅰ 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	高山 龍太郎 <平成30年4月>
		時事的問題 社会学総論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	唐渡 広志 <平成30年4月>
		はじめての経済学 統計学-A、B 経済情報処理 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名		
兼任	教授	MOVSHUK Oleksandr <平成30年4月>	兼任	教授	MOVSHUK Oleksandr <平成30年4月>
		統計学-A、B 経済情報処理 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文			統計学-A、B 経済情報処理 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	垣田 直樹 <平成30年4月>	兼任	教授	垣田 直樹 <平成30年4月>
		国際経済学-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文			産業と経済を学ぶ 国際経済学-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	中村 和之 <平成30年4月>	兼任	教授	中村 和之 <平成30年4月>
		財政学-A、B 地方財政論-A、B 経済学入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文			財政学-A、B 地方財政論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	本間 哲志 <平成30年4月>	兼任	教授	本間 哲志 <平成30年4月>
		金融論Ⅰ-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文			金融論Ⅰ-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	森岡 裕 <平成30年4月>	兼任	教授	森岡 裕 <平成30年4月>
		市場と企業の関係 環日本海 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文			専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	岩内 秀徳 <平成30年4月>	兼任	教授	岩内 秀徳 <平成30年4月>
		国際経営論-A、B 経営学入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文			環日本海 国際経営論-A、B 経営学入門 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	馬 駿 <平成30年4月>	兼任	教授	馬 駿 <平成30年4月>
		人的資源管理-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文			経営資源のとらえ方 人的資源管理-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	岸本 壽生 <平成30年4月>
		貿易論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	森口 毅彦 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 管理会計論-A、B 会計学入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	坂田 博美 <平成30年4月>
		消費者行動論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	鳥羽 達郎 <平成30年4月>
		流通論-A、B マーケティング論-A、B 経営学入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	上東 正和 <平成30年4月>
		コーポレート・ファイナンス-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	横山 一憲 <平成30年4月>
		社会と情報の数理 オペレーションズ・リサーチ-A、B 基礎数学 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	内田 康郎 <平成30年4月>
		経営戦略論-A、B
兼任	教授	白石 俊輔 <平成30年4月>
		初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	岸本 壽生 <平成30年4月>
		環日本海 貿易論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	森口 毅彦 <平成30年4月>
		経営資源のとらえ方 管理会計論-A、B 会計学入門 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	坂田 博美 <平成30年4月>
		市場と企業の関係 消費者行動論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	鳥羽 達郎 <平成30年4月>
		流通論-A、B マーケティング論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	上東 正和 <平成30年4月>
		コーポレート・ファイナンス-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	横山 一憲 <平成30年4月>
		オペレーションズ・リサーチ-A、B 基礎数学 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	教授	白石 俊輔 <平成30年4月>
		専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	奥村 謙 <平成30年4月>
		英語リテラシーⅠ-A 英語リテラシーⅡ-A 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A
兼任	教授	宮島 光志 <平成30年4月>
		哲学のすすめ 人間と倫理 医療と地域社会
兼任	教授	金岡 省吾 <平成30年4月>
		富山学 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
兼任	教授	隅 敦 <平成30年4月>
		美術

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	奥村 謙 <平成30年4月>
		英語リテラシーⅡ-A
兼任	教授	萩原 洋 <平成30年4月>
		英語リテラシーⅠ-A
兼任	教授	丸茂 克美 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	岩坪 美兼 <平成30年4月>
		生命の世界 デザインと生物
兼任	教授	菊池 万里 <平成30年4月>
		自然と情報の数理
兼任	教授	宮 一志 <平成30年4月>
		障害とアクセシビリティ
兼任	教授	宮島 光志 <平成30年4月>
		医療と地域社会
兼任	教授	宮内 伸子 <平成30年4月>
		ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	橋爪 和夫 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/実技
兼任	教授	橋本 勝 <平成30年4月>
		現代社会論 新聞投稿に挑戦
兼任	教授	金岡 省吾 <平成30年4月>
		地域ライフプラン 産業観光学 富山の地域づくり
兼任	教授	隅 敦 <平成30年4月>
		美術
兼任	教授	後藤 敏伸 <平成30年4月>
		美術
兼任	教授	高橋 誠一 <平成30年4月>
		美術

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	佐藤 真基子 <平成30年4月>
		外国文学 発展多言語演習ラテン語Ⅰ 発展多言語演習ラテン語Ⅱ
兼任	教授	佐伯 淳 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	才川 清二 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	笹田 茂樹 <平成30年4月>
		現代と教育
兼任	教授	柴田 啓司 <平成30年4月>
		コンピュータの話 情報処理-A 日本語/専門研究
兼任	教授	柴柳 敏哉 <平成30年4月>
		富山のものづくり概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	高橋 満彦 <平成30年4月>
		日本国憲法
兼任	教授	黒田 康 <平成30年4月>
		ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ
兼任	教授	根岸 秀行 <平成30年4月>
		地域の経済と社会・文化
兼任	教授	佐藤 真基子 <平成30年4月>
		外国文学 発展多言語演習ラテン語Ⅰ 発展多言語演習ラテン語Ⅱ
兼任	教授	佐藤 徳 <平成30年4月>
		こころの科学
兼任	教授	佐藤 裕 <平成30年4月>
		ジェンダー
兼任	教授	佐伯 淳 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	才川 清二 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	教授	坂本 麻実子 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	笹田 茂樹 <平成30年4月>
		現代と教育
兼任	教授	山根 拓 <平成30年4月>
		地域の経済と社会・文化
兼任	教授	山田 真一 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	教授	山崎 けい子 <平成30年4月>
		日本語リテラシーⅡ
兼任	教授	柴田 啓司 <平成30年4月>
		情報処理-A 日本語/専門研究
兼任	教授	柴柳 敏哉 <平成30年4月>
		富山のものづくり概論
兼任	教授	手崎 衆 <平成30年4月>
		技術の世界

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	小助川 貞次 <平成30年4月>	言語と文化 アカデミック・デザイン
兼任	教授	松田 健二 <平成30年4月>	技術と社会
兼任	教授	石崎 泰男 <平成30年4月>	地球と環境
兼任	教授	千田 恭子 <平成30年4月>	音楽
兼任	教授	大森 清人 <平成30年4月>	ビジネス思考

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	小助川 貞次 <平成30年4月>	アカデミック・デザイン
兼任	教授	小野 直子 <平成30年4月>	西洋の歴史と社会
兼任	教授	松田 健二 <平成30年4月>	技術と社会
兼任	教授	松田 恒平 <平成30年4月>	生命の世界
兼任	教授	上山 輝 <平成30年4月>	美術
兼任	教授	新夕 義典 <平成30年4月>	現代と教育
兼任	教授	森 寿 <平成30年4月>	脳科学入門
兼任	教授	森實 一恵 <平成30年4月>	中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	教授	成瀬 喜則 <平成30年4月>	情報処理-A
兼任	教授	西田谷 洋 <平成30年4月>	日本文学
兼任	教授	青木 恭子 <平成30年4月>	ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ
兼任	教授	石崎 泰男 <平成30年4月>	地球と環境
兼任	教授	赤尾 千波 <平成30年4月>	外国文学 英語リテラシーⅡ-A
兼任	教授	千田 恭子 <平成30年4月>	音楽
兼任	教授	川口 清司 <平成30年4月>	技術と社会
兼任	教授	倉光 英樹 <平成30年4月>	化学物質の世界
兼任	教授	大森 清人 <平成30年4月>	ビジネス思考

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	大藤 茂 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	池田 真行 <平成30年4月>
		デザインと生物
兼任	教授	中島 淑恵 <平成30年4月>
		フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	渡邊 了 <平成30年4月>
		地球と環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	大坪 史尚 <平成30年4月>
		音楽
兼任	教授	大藤 茂 <平成30年4月>
		地球と環境
兼任	教授	大野 圭介 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	教授	大路 貴久 <平成30年4月>
		技術の世界
兼任	教授	池田 真行 <平成30年4月>
		デザインと生物
兼任	教授	池本 弘之 <平成30年4月>
		物理の世界
兼任	教授	竹村 哲 <平成30年4月>
		現代と教育 現代社会論
兼任	教授	中井 精一 <平成30年4月>
		言語と文化
兼任	教授	中島 淑恵 <平成30年4月>
		アカデミック・デザイン フランス語基礎Ⅰ フランス語基礎Ⅱ フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ
兼任	教授	鳥海 清司 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/実技
兼任	教授	柘植 清志 <平成30年4月>
		化学物質の世界
兼任	教授	田村 俊介 <平成30年4月>
		日本文学 万葉学
兼任	教授	田代 莞造 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	田端 俊英 <平成30年4月>
		生命の世界
兼任	教授	田畑 真美 <平成30年4月>
		人間と倫理
兼任	教授	渡邊 了 <平成30年4月>
		地球と環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	名執 基樹 <平成30年4月>
		ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習ドイツ語
兼任	教授	野崎 浩一 <平成30年4月>
		環境と安全管理
兼任	教授	鈴木 景二 <平成30年4月>
		日本の歴史と社会 万葉学
兼任	教授	會田 哲夫 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	濱田 美和 <平成30年4月>
		日本事情/芸術文化 日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ
兼任	准教授	大坂 洋 <平成30年4月>
		経済学入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	若林 文靖 <平成30年4月>
		マクロ経済学Ⅰ-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	名執 基樹 <平成30年4月>
		ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語基礎Ⅱ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習ドイツ語
兼任	教授	野崎 浩一 <平成30年4月>
		環境と安全管理
兼任	教授	鈴木 景二 <平成30年4月>
		日本の歴史と社会
兼任	教授	鈴木 僅昭 <平成30年4月> 人権と福祉
兼任	教授	和田 直也 <平成30年4月> 日本海学
兼任	教授	會田 哲夫 <平成30年4月>
		技術と社会
兼任	教授	薄田 稔 <平成30年4月> 東洋の歴史と社会
兼任	教授	濱田 美和 <平成30年4月>
		日本事情/芸術文化
兼任	教授	齊藤 晴之 <平成30年4月> 美術
兼任	教授	齊藤 大紀 <平成30年4月> 中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	准教授	大坂 洋 <平成30年4月>
		経済学入門 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	若林 文靖 <平成30年4月>
		市場と企業の関係 マクロ経済学Ⅰ-A、B 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	松山 淳 <平成30年4月>
		政治経済学-A、B 社会経済学概論 現代経済入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	大西 吉之 <平成30年4月>
		経済史総論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 現代経済入門
兼任	准教授	中村 真由美 <平成30年4月>
		社会学総論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	矢島 桂 <平成30年4月>
		経済史総論-A、B 経済学入門 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	両角 良子 <平成30年4月>
		社会政策-A、B 外国書購読Ⅰ 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	山田 潤司 <平成30年4月>
		金融論Ⅱ-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 現代経済入門
兼任	准教授	小寺 剛 <平成30年4月>
		初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	松山 淳 <平成30年4月>
		はじめての経済学 政治経済学-A、B 社会経済学概論 現代経済入門 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	大西 吉之 <平成30年4月>
		西洋の歴史と社会 経済史総論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	中村 真由美 <平成30年4月>
		現代社会論 社会学総論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	矢島 桂 <平成30年4月>
		経済史総論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	両角 良子 <平成30年4月>
		社会政策-A、B 外国書購読Ⅰ 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	山田 潤司 <平成30年4月>
		はじめての経済学 金融論Ⅱ-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	小寺 剛 <平成30年4月>
		財政学-A、B 労働経済論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名		
兼任	准教授	長谷部 宏一 <平成30年4月>	兼任	准教授	長谷部 宏一 <平成30年4月>
		経営史-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文			経営史-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	廣橋 祥 <平成30年4月>	兼任	准教授	廣橋 祥 <平成30年4月>
		簿記論-A、B 財務会計論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 会計学入門			経営資源のとらえ方 簿記論-A、B 財務会計論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	櫻田 貴道 <平成30年4月>	兼任	准教授	櫻田 貴道 <平成30年4月>
		経営組織論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文 経営学入門			経営資源のとらえ方 経営組織論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	真部 典久 <平成30年4月>	兼任	准教授	真部 典久 <平成30年4月>
		原価計算論-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文			原価計算論-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	平井 俊行 <平成30年4月>	兼任	准教授	平井 俊行 <平成30年4月>
		ゲーム分析-A、B 初年次教育 入門ゼミナール 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文			ゲーム分析-A、B 専門ゼミナールⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 卒業研究 卒業論文
兼任	准教授	川崎 一雄 <平成30年4月>			
兼任	准教授	並木 孝洋 <平成30年4月>			
兼任	准教授	地球と環境			
兼任	准教授	物理の世界			
兼任	准教授	吉田 正道 <平成30年4月>			
兼任	准教授	技術の世界			
兼任	准教授	藤本 孝子 <平成30年4月>			
兼任	准教授	生活の科学			
兼任	准教授	中川 圭子 <平成30年4月>			
兼任	准教授	身近な医学			
兼任	准教授	入江 幸二 <平成30年4月>			
兼任	准教授	西洋の歴史と社会 富山大学学			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	晶山 賢彦 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	准教授	武田 昭文 <平成30年4月>
		ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ ロシア語コミュニケーションⅠ ロシア語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	福田 翔 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 中国語コミュニケーションⅠ 中国語コミュニケーションⅡ 発展多言語演習中国語
兼任	准教授	片桐 達雄 <平成30年4月>
		免疫学入門
兼任	准教授	和田 とも美 <平成30年4月>
		朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語基礎Ⅱ 朝鮮語コミュニケーションⅠ 朝鮮語コミュニケーションⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	南 祐三 <平成30年4月>
		西洋の歴史と社会
兼任	准教授	梅澤 礼 <平成30年4月>
		フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	萩原 英久 <平成30年4月>
		科学と社会
兼任	准教授	晶山 賢彦 <平成30年4月>
		材料の科学
兼任	准教授	武田 昭文 <平成30年4月>
		ロシア語基礎Ⅰ ロシア語基礎Ⅱ
兼任	准教授	福田 翔 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ 発展多言語演習中国語
兼任	准教授	福島 洋樹 <平成30年4月>
		健康・スポーツ/実技
兼任	准教授	片桐 達雄 <平成30年4月>
		免疫学入門
兼任	准教授	野澤 豊一 <平成30年4月>
		言語と文化
兼任	准教授	梁 有紀 <平成30年4月>
		中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
兼任	准教授	林 夏生 <平成30年4月>
		現代社会論
兼任	准教授	和田 とも美 <平成30年4月>
		朝鮮語基礎Ⅰ 朝鮮語基礎Ⅱ 朝鮮語コミュニケーションⅠ 朝鮮語コミュニケーションⅡ
兼任	准教授	澤田 哲生 <平成30年4月>
		人間と倫理
兼任	准教授	高崎 一朗 <平成30年4月>
		生命の世界

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	特命講師	桶谷 文哲 <平成30年4月> 障害とアクセシビリティ
兼任	助教	山根 岳志 <平成30年4月> 情報処理-A
兼任	特命助教	定村 誠 <平成30年4月> 富山学 地域ライフプラン 産業観光学 富山のものづくり概論 富山の地域づくり
兼任	講師	非常勤講師(調整中) <平成31年4月> 憲法I(人権)-A、B
兼任	講師	非常勤講師(調整中) <平成31年4月> 行政法-A、B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	和田 充紀 <平成30年4月> 現代と教育
兼任	講師	澤 聡美 <平成30年4月> 健康・スポーツ/実技
兼任	特命講師	本山 卓実 <平成30年4月> マクロ経済学I-A、B 専門ゼミナールI、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	特命講師	高木 修一 <平成30年4月> 経営戦略論-A、B 専門ゼミナールI、II、III、IV 卒業研究 卒業論文
兼任	特命講師	桶谷 文哲 <平成30年4月> 障害とアクセシビリティ
兼任	助教	加瀬 篤志 <平成30年4月> 自然と情報の数理
兼任	助教	赤丸 悟士 <平成30年4月> 科学と社会
兼任	特命助教	定村 誠 <平成30年4月> 地域ライフプラン 富山の地域づくり
兼任	講師	非常勤講師(調整中) <平成31年4月> 憲法I(人権)-A、B
兼任	講師	非常勤講師(調整中) <平成31年4月> 行政法-A、B
兼任	講師	Green Owen <平成30年4月> 英語コミュニケーションII-A
兼任	講師	エアロン <平成30年4月> 英語リテラシーI-A
兼任	講師	片貝 仁子 <平成30年4月> 健康・スポーツ/実技
兼任	講師	グレイ・ケリー <平成30年4月> 英語リテラシーII-A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任 講師		郭 明輝 <平成30年4月> 中国語コミュニケーションⅠ 中国語コミュニケーションⅡ
			兼任 講師		関 泉子 <平成30年4月> 中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
			兼任 講師		丸井 一誠 <平成30年4月> 健康・スポーツ/実技
			兼任 講師		岸本 明子 <平成30年4月> ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ
			兼任 講師		呉羽 長 <平成30年4月> 日本文学
			兼任 講師		高松 直子 <平成30年4月> 英語リテラシーⅠ-A 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A
			兼任 講師		山崎 博久 <平成30年4月> 日本国憲法 市民生活と法
			兼任 講師		山田 従子 <平成30年4月> 中国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅱ
			兼任 講師		山崎 大介 <平成30年4月> 英語リテラシーⅠ-A
			兼任 講師		市村 俊博 <平成30年4月> 哲学のすすめ
			兼任 講師		小林 和子 <平成30年4月> 英語リテラシーⅠ-A 英語リテラシーⅡ-A 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A
			兼任 講師		松本 和彦 <平成30年4月> 国家と市民
			兼任 講師		上田 誠人 <平成30年4月> フランス語コミュニケーションⅠ フランス語コミュニケーションⅡ
			兼任 講師		森 俊 <平成30年4月> 言語と文化
			兼任 講師		申 英蘭 <平成30年4月> 中国語コミュニケーションⅠ 中国語コミュニケーションⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	櫻井 貴志 <平成30年4月> 健康・スポーツ/実技
兼任	講師	文 玉麗 <平成30年4月> 中国語コミュニケーションⅠ 中国語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	高橋 麻帆 <平成30年4月> ドイツ語基礎Ⅰ ドイツ語コミュニケーションⅠ ドイツ語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	高島 彬 <平成30年4月> 英語コミュニケーションⅠ-A 英語コミュニケーションⅡ-A

- (注)
- ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

<p>○教養教育科目の全学的見直しに拠る担当科目及び担当教員の増</p> <ul style="list-style-type: none">・徳永 洋介／澤田 稔「東洋の歴史と社会」・秋葉 悦子／八百 章嘉／辻本 淳史／松本 和彦「国家と市民」・橋本 勝 「新聞投稿に挑戦」 <p>○教養教育科目における担当教員変更</p> <ul style="list-style-type: none">・上記以外の教養教育科目における変更 <p>○専門科目における担当教員変更</p> <ul style="list-style-type: none">・平成30年4月 本山卓美 特命講師就任・平成30年4月 小池未菜 特命講師就任・平成30年4月 高木修一 特命講師就任 <p>○専門科目における担当教員職位変更</p> <ul style="list-style-type: none">・高山龍太郎：准教授→教授・柳原佐智子：准教授→教授 <p>○専門科目における担当教員の変更</p> <ul style="list-style-type: none">・上記以外の専門科目における担当教員の変更

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
14 名	7 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
7	9	2	0	18	9	8	3	0	20	7	9	2	0	18
(9)	(8)	(2)	0	(19)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{18}{18} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{18} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1									
2									
該当なし									
合計 (D)						後任補充状況の集計 (E)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
〇〇	人	必修	#VALUE! 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1									
2									
該当なし									
合計 (F)						後任補充状況の集計 (G)			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
〇〇	人	必修	#VALUE! 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記 (3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
#VALUE!	人	必修	#VALUE! 科目	必修	##### 科目	必修	##### 科目	必修	##### 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	##### 科目	選択	##### 科目	選択	##### 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	##### 科目	自由	##### 科目	自由	##### 科目
		計	#VALUE! 科目	計	##### 科目	計	##### 科目	計	##### 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D)+(F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{18} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1									
2									
該当なし									
合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
〇〇	人	必修	#VALUE! 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼任教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
該当なし			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<経済学部 経営法学科（夜間主コース）>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;">該当なし</div>	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況
経済学部FD委員会

【富山大学経済学部FD委員会内規（抜粋）】

（設置）

第1条 富山大学経済学部（以下「本学部」という。）に、本学部における教育内容及び方法の改善（ファカルティ・ディベロップメント（以下「FD」という。））を図るため、FD委員会（以下「委員会」という。）を置く。

（所掌事項）

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項を所掌する。

(1) 教育方法の改善に関すること。

(2) 教育内容と教育施設の改善に関すること。

(3) 教育に関する講演会、研究会の開催の企画とその実施に関すること。

(4) その他教育の改善に関すること。

（組織）

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

(1) 学部長

(2) 各学科教員 各2人

(3) 経済学部目標・評価委員会委員 1人

(4) その他委員長が適任と認めた者

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
平成30年4月2日 開催（構成員7名中5名出席）

c 委員会の審議事項等
平成30年度のFD活動について

② 実施状況

a 実施内容

- ・学生指導に関する研修会
- ・推薦入試時の面接試験対策に関する研修
- ・ゼミナールの指導法に関する研修会など実施することを検討

b 実施方法

- ・経済学部教職員向けFD研修会を開催し、講演や討議を行う。
- ・授業のない水曜日の午後または教授会内で実施

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・テーマを決めて年に数回開催する予定

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・FD委員を中心に検討する予定

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・各学期期末試験前に実施予定

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・教員に対し、担当科目の結果及び学部全体の成績の状況をフィードバックする

・アンケート集計結果については、本学ウェブサイトにおいて、学生を始め、学外に対し公表することとしている

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

学部改組を行った平成30年度、入学定員10名に対し10名が入学した。入試においては、志願者数42名に対し、合格者数は12名と3.5倍と十分な競争環境を得ている。

設置の趣旨・目的に沿った教育体制の整備及び活動は順調に行われていると考えており、引き続き、更なる充実・発展を目指していきたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・未定

b 公表方法

- ・未定

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成35年度以降に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無 （ 有 ・ 無 ）

b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 （ 30年 7月 1日 ）

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。